

2015 年度

四国遍路と霊場研究 2

# 四国霊場第五十二番札所 太山寺総合調査報告書 (2)



愛媛大学法文学部日本史研究室

胡 光 編

二〇一五年  
四国遍路と霊場研究  
四国遍路と霊場研究  
二〇一五年  
二〇一五年  
二〇一五年

## 例言

一、本書は、愛媛大学法文学部日本史研究室において、平成二五〜二七年度に教授 胡光が指導学生とともに愛媛県美術館と共同で行った太山寺総合調査の研究成果の一部をまとめたものである。また本書は、「四国遍路と霊場」について継続的に研究し、刊行する報告書の第二巻である。

一、本書の研究対象は、四国霊場第五二番札所瀧雲山太山寺（吉川俊宏住職／松山市太山寺町）が所蔵する全ての資料である。未公開の同資料について、約一七〇〇点の内容を把握し目録化して、研究を行った。本書は、古文書・古記録・聖教目録を中心に、古文書解読成果の一部を報告書として刊行するものである。

一、太山寺総合調査は、四国霊場開創一二〇〇年記念事業に関連して、吉川俊宏住職をはじめ、関係各位の全面的な協力を得て行った。深甚の謝意を表す。

一、太山寺総合調査のうち、彫刻・絵画・工芸品の調査、ならびに民俗資料調査の成果は、太山寺総合調査報告書第一巻に収録した。調査担当者及び協力者についても同書を参照いただきたい。

一、太山寺総合調査のうち、古文書・古記録・聖教調査は、愛媛大学法文学部日本史研究室教授 寺内浩と同 胡光が、愛媛資料ネットの活動の一環として行った。同文書のクリーニング、資料番号挟み込み、基礎データ採取による目録制作も、愛媛資料ネットの活動の一環として、胡が指導学生等とともに行った。参加者は、和氣坂ハナミ・村上由実子・宇都宮匡児・甲斐未希子・佐藤守・入口楓・松田和也・石野花佳・植田竜一・上村和史・菅野愛・河野千怜・田所春香・大西新平・岡本佑弥・兼折朋香・河村貴裕・安西莉湖・神谷美里・高田将太・岩井宏美・曾根崎莉乃である。

一、前項資料の解読ならびに入力は、和氣坂ハナミ・村上由実子・甲斐未希子・大西新平・岡本佑弥・兼折朋香・河村貴裕・山口美香・粟飯原伸幸・岩井宏美・久米枝美子・澤田奈緒・曾根崎莉乃・土居優奈・横井まりが行い、胡光が監

修した。解読にあたり、闕字、平出、年次・受給関係などの位置は、原本通りに翻刻した。

一、本書の編集は、胡光が行い、岡本佑弥・兼折朋香・河村貴裕が補佐した。

一、古文書・古記録・聖教類の基礎データについて  
原則として標題（史料名）、年代、受給関係（作成者・宛所）、形態、点数、備考（内容）、の項を設けた。標題は、原則として原史料に記載がある場合はこれを採用した「標題」であり、古文書学・史料学に基づいて確定された「史料名」ではない。便宜的に仮題をつけた場合は「」内に記した。情報の伝達を期待された「文書」類については、「書状」の概念を広義に解釈し標題とした。但し、「史料名」を確定できる史料についてはこの限りでない。文書の形態は、縦紙・折紙・一紙・横折・半折・縦帳・横帳などに分類している。綴紐で簡易に結ばれた冊子類でも、紙片が各々独自に機能せず、一冊として史料的作用を果たしているものは「帳」とした。別々の発給者によるものなど、元来独自で機能していたものを綴った史料については、元の史料形態を記すとともに（綴）の表記をした。多様な形態を有する近代文書については、原史料に即した形態表現を採用した。備考には伝来一括状況も記した。書籍の年代の項に記したのは、発行年月日であるが、写や編集、序文などに依拠する場合はそれを註記した。書籍の形態は、袋綴本・大和綴本の場合は特大本・大本・半紙本・中本・小本などの判型を採用し、その他の場合は折本・粘葉装・綴葉装・洋装本などの装丁によって分類した。備考欄にはできる限り奥書・印記・伝世・整理状況などを示す情報を記したが、紙幅の関係上、簡略化したものもある。膨大で多様な資料群であり、調査期間の制約もあったため、以下の点を省略した。ご寛容いただきたい。近代文書のうち、葉書・領収書の束については、概要を記録し、点数も概数としたものがある。聖教のうち、柱書がなく、内容の特定が難しいものには「聖教」の仮標題を付した。法量・丁数については割愛した。

一、古文書・古記録・聖教類の収蔵と目録について

古文書・古記録・聖教類を太山寺文書と総称する。太山寺文書の大部分は、同寺土蔵の二階に収蔵されている。調査にあたり、収蔵順に一〇一七七号の函番号を付し、現状記録を行った。この中には、仏具やいわゆる民俗生活資料が含まれていたが、本目録に収録した。他に押入の中に別置されていた文箱には、別に文一〇二八号の函番号を付し、現状記録を行った。なお、現状記録図については、本書に掲載しないこととした。

一、本書の作成にあたって、資料に基づいた表記をとつたため、今日では用いない職業や身分に関する呼称を用いている場合がある。利用者の方々には、史実を知ることによって人権擁護の意識を高められるよう切望し、あわせて本書を正しく利用されるよう希望する。

一、本研究は、平成二六〇二八年度科学研究費交付基盤研究(C)「信仰形態の変遷からみた四国八十八ヶ所成立過程の研究」(研究代表・胡光)、平成二五〇二八年度同基盤研究(B)「四国遍路の学術的総合研究」(研究代表・寺内浩、研究分担・胡光ほか)、平成二六〇三〇年度同基盤研究(S)「災害文化形成を担う地域歴史資料学の確立」(研究代表・奥村弘、研究分担・胡光ほか)、平成二五〇二六年度愛媛大学研究活性化事業「四国霊場の成立と発展に係る萌芽的研究」(研究代表・胡光)、平成二六年度同地域連携プロジェクト「四国霊場開創一二〇〇年及び道後温泉本館改築一二〇周年記念事業に係る共同調査研究」(研究代表・胡光、研究分担・寺内浩)、平成二七年度愛媛大学法文学部人文系担当学部長裁量経費「地域歴史資料の調査・整理と保全プロジェクト」(研究代表・胡光、研究分担・寺内浩・中川未来)による研究成果の一部である。

一、本書の刊行は、平成二七年度愛媛大学法文学部人文系担当学部長裁量経費「地域歴史資料の調査・整理と保全プロジェクト」(研究代表・胡光、研究分担・寺内浩・中川未来)によって行う。

## 目次

例言

目次

太山寺文書目録

太山寺の文書(二)

太山寺文書翻刻

文箱七一一号「諸證文控」享保一五〇明和六年(一七三〇〇六六)

文箱七一九号「第三 諸記録」万延元年(一八六〇)

例言	一頁
目次	二頁
太山寺文書目録	三頁
太山寺の文書(二)	…
太山寺文書翻刻	…
文箱七一一号「諸證文控」享保一五〇明和六年(一七三〇〇六六)	…
文箱七一九号「第三 諸記録」万延元年(一八六〇)	…

太山寺文書目録

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
1	0	[柳行李]	木箱	1	—	—	不明丸印有
1	1	元亨釋書 十五之六	豎帳	1	—	濟比沙門 師鍊 撰	朱印有,貼紙有,虫損
1	2	有評 遍口鈔	半紙本	1	享保14.3.29	意温房秀雲 写	本奥「天福元年11月4日 権少僧都道教」,朱印有,朱による訂正箇所有,虫損
1	3	靈深法流口決	半紙本	1	—	単端秀岳	虫損により開きにくい,朱や黒による訂正箇所有
1	4	言摩口決	豎帳	1	—	単端房秀岳	虫損,開きにくい頁有,黒による訂正箇所有
1	5	秘鈔第一巻口決	豎帳	1	—	教舜 記	
1	6	第參回布教練習會の記	豎帳	1	明治37.6.	(梵字)謙	
1	7	福井縣廻教日誌	豎帳	1	—	米沢慶法 報	
1	8	受者得佛記	豎帳	1	文久2.9.2	開壇	虫損,開きにくい頁有
1	9	[日記]	半紙本	1	[江戸]-.-.-	—	表紙無
1	10	大日經流文次第 私百具縁品始致第十巻終 中	大本	1	—	秀恵	
1	11	[日記]	半紙本	1	—	—	表紙無,朱印有
1	12	新義真言家 出家人別帳	豎帳	2	寛政1.12.-	伊豫国和氣郡太山寺村 太山寺(印)	表紙と裏表紙に割り印有
1	13	[御用留]	豎帳	1	[万延1]-.-	—	
1	14	伊豫国假名附帳	豎帳	1	—	本寺太山寺 門口口寺	端書「本寺之印形押ベシ印」
1	15	宗門大改帳	豎帳	1	文化10.3.-	和氣郡 太山寺	虫損
1	16	宗門大改帳	豎帳	1	文政12.3.-	和氣郡 太山寺	朱による訂正箇所有,表紙に印有
1	17	宗門大改帳	豎帳	1	天保8.3.-	和氣郡 太山寺 扣	朱による訂正箇所有
1	18	宗門大改一札	豎帳	1	嘉永6.3.-	和氣郡太山寺塔頭 円光坊 控	朱による訂正箇所有
1	19	宗門大改一札	豎帳	1	嘉永6.4.-	太山寺	表紙と裏表紙に印有,虫損により開きにくい
1	20	宗門大改一札	豎帳	1	安政4.3.-	和氣郡太山寺口 円光坊	虫損,下部開不能
1	21	宗門大改一札	豎帳	1	安政4.3.-	太山寺 扣	虫損により開きにくい
1	22	宗門大改一札	豎帳	1	文久1.3.-	和氣郡太山寺塔頭 円光坊 扣	表紙と裏表紙に印有,虫損,断箇所有
1	23	宗門大改一札	豎帳	1	元治2.3.-	和氣郡太山寺塔頭 円光坊 扣	表紙と裏表紙に印有
1	24	宗門大改一札	豎帳	1	元治2.3.-	和氣郡太山寺塔頭 地藏坊 扣	表紙と裏表紙に印有,朱による訂正箇所有
1	25	宗門大改一札	豎帳	1	元治2.3.-	太山寺 扣	
1	26	大般若波羅密多經卷四百九十三	折本	1	—	—	後欠
1	27	大般若波羅密多經卷四百四十	折本	1	—	—	前欠,後欠
1	28	[大般若波羅密多經]	折本	1	—	—	前欠,後欠
1	29	[委託状]	印刷様式	22	明治-.-	太山寺保存会長從四位勳四等安藤謙双	
1	30	感謝状	印刷様式	4	大正7.10.21	太山寺住職少僧正宮崎智全	海南新聞(大正7年8月10日等)の挟み込み有
1	31	地券	印刷様式	115	明治13.1.20	愛媛県主事と氣温泉久米郡長小林信近	印有
1	32	四国靈場豫洲太山寺全図	印刷	64	明治30.4.10発行	遠山秀弁	明治30年3月5日印刷
1	33	中外日報	新聞	6	大正9.1.31等	中外日報社	他に大正8年12月27日・26日など
2	0	亥号巻物色々	木箱	1	—	—	貼紙有
2	1	三巻式御遺告等	封筒	1	—	真言宗智山派宗史編纂室	
2	2	結縁灌頂 金剛界	卷子本	1	—	快盛写	本奥書「嘉禎元年乙未十月四日、以三宝院根本之御本書写點校了、東寺沙門心海」
2	3	御遺告	卷子本	1	—	—	本奥書「文永五年四月廿九日於安養院、從上人奉傳從之畢、金剛佛子實一」,書写奥書「写本日於西西寺幸心院傳受之日以有雅僧正御本書写了」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
2	4	結縁灌頂 胎蔵界	卷子本	1	—	快盛	本奥書「正和甲丑十一月晦日於上口口寺持尾多聞院賜、御本書写之二交了、金剛資果濟生年四十七」、書写奥書「萬治二亥年八月廿二日、於長谷寺住仙初書写畢、秀長」
2	5	隆闍大法師碑銘	卷子本	1	—	—	綴じ紐有、軸首無、本奥書「天保七年歲次丙申仲秋借、松山侯藩十河氏所蔵之軸而有焉、釋氏勤息弘阿誌」
2	6	仁王般若經新	卷子本	1	享保5.3.-	慶命山坂上律寺蔵版	錦袋有、軸首無、印「伊予国太山寺主藤田秀辯蔵書」
2	7	御遺告	卷子本	1	—	—	綴じ紐有、軸首無、本奥書「承和二年三月十五日入唐求法沙門宣算、遺告承法師等、法師實惠・他6名、沙門周応・他3名」
2	8	授金剛界五佛灌頂印言等故為先云々	卷子本	1	—	—	—
2	9	入阿檜尾禪要	卷子本	1	元禄9.12.-	授与上人阿闍梨眞慶(印)	見返し有、本奥書「傳法院住僧五智坊阿闍梨融源」
2	10	灌頂仕度	卷子本	1	元禄8.12.7	淀城内壽性院快賢	本奥書「貞和五年十二月八日、東寺西院僧坊權少僧都果實」、不動院秀賢求徳の追記有
2	11	佛垂般涅槃略説教誡經	卷子本	1	—	—	見返し有、軸首無
2	12	[印信]	卷子本	1	—	不動院秀賢	見返し4枚有、本奥書「延寶七年正月日來住沙門惠隆」
2	13	夢想和歌記	卷子本	1	享保1.冬.-	覺王沙門間義仙手書	四国靈場各札所和歌有
2	14	金剛界式	卷子本	1	—	三寶印權僧正御作也(印)	貼紙有
2	15-0	[包紙]	包紙	1	—	—	—
2	15-1	[聖教]	一紙	1	—	—	—
2	15-2	[聖教]	大本	1	—	—	—
2	15-3	[印信]	卷子本	1	寛文3.7.-	快盛	前欠
2	16	不動講式	卷子本	1	嘉永4.4.-	根嶺末資秀恵弘阿和尚	本奥書「豫州菅生山」
2	17	[包紙]	包紙	1	—	—	—
2	18	[包紙]	包紙	1	—	—	—
2	19	[包紙]	包紙	1	—	—	—
2	20	出家受戒法	卷子本	1	—	北越下原太富山住泰音房行祐	—
2	21	胎蔵界	卷子本	1	—	三寶印權僧正御作也	—
2	22	奉修補光明眞言供法	卷子本	1	—	不動院長繁	見返し2枚有、綴じ紐有
2	23	大言雜事	卷子本	1	明暦1.10.26	城南沙門	—
2	24	佛生會式	卷子本	1	嘉永3.4.-	釋沙門龍俊房秀慶	「菅嶺眞主弘阿法印伝授」
2	25	三摩耶戒式	卷子本	1	—	快盛	—
2	26	[聖教]	卷子本	1	建久8.10.29	—	見返し有
2	27	[見返し]	見返し	1	—	—	—
2	28	朋筭流大事口決	卷子本	1	—	實海	印「豫州菅生山蔵」
2	29	[聖教]	卷子本	1	—	—	—
2	31	成賢記	卷子本	1	享保16.--	法印榮興師伝写	印「豫州菅生山蔵」
2	32	弘仁御遺誡	卷子本	1	嘉永6.7.-	洛南遍照心院末資眞臺	—
2	33	三帰 五戒 八戒授法式	卷子本	1	寛延4.5.26	密葉末資 卓春房仙巡	—
2	34	[見返し]	見返し	1	—	—	—
2	35-0	[見返し]	見返し	1	—	—	35-0~35-3一括
2	35-1	[聖教]	一紙	1	—	—	—
2	35-2	[聖教]	一紙	1	—	—	—
2	35-3	三重祓解	卷子本	1	—	—	—
2	36-1	傳法灌頂支具雜日記	卷子本	1	寛喜1.12.13	顯進	—
2	36-2	[祭文]	卷子本	1	—	—	—

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
2	37	地蔵講式	卷子本	1	万治1.9.24	法印一洞九拜	
2	38	明等流諸大事目録	卷子本	1	寛文2.5.16	—	本奥書「伝授阿闍梨権大僧都良意 判」,印「豫州菅生山蔵」
2	39	剃度教授用意	卷子本	1	—	明叙	印「豫州菅生山蔵」
2	40	[見返し]	見返し	1	—	—	
2	41	[聖教]	卷子本	1	—	—	
2	42	[見返し]	見返し	1	—	—	
2	43	[白紙]	一紙	1	—	—	
2	44	[聖教]	卷子本	1	—	—	綴じ紐有
2	45	[見返し]	見返し	1	—	—	
2	46	[聖教]	卷子本	1	—	—	
2	47	[綴じ紐]	綴じ紐	1	—	—	
2	48	御遺誠	題箋	1	—	—	
2	49	[白紙]	卷子本	1	—	—	全欠
2	50	秘経口訳	卷子本	1	享保9.8.吉日	授与秀雲	「傳燈大阿闍梨法印快秀」,印「豫州菅生山蔵」
2	51	[白紙]	一紙	1	—	—	
2	52	[見返し]	見返し	1	—	—	
2	53	真言院御修法日記	卷子本	1	—	—	本奥書「天福元年七月十四日於遍智院書改之本虫損之間再書之 道教本」
2	54	[聖教]	卷子本	1	-2.6	—	
2	55	[聖教]	卷子本	1	—	—	
2	56	[聖教]	卷子本	1	—	—	
2	57-1	聖護身法	卷子本	1	—	—	後欠
2	57-2	[聖教]	卷子本	1	—	—	印「豫州菅生山蔵」
2	58	理趣経 壹卷	卷子本	1	—	—	箱有
2	59	秘密三部経口訳	卷子本	1	正徳4.6.吉辰	授与快秀	見返し有,印「豫州菅生山蔵」,本奥書「伝授阿闍梨法印亮範」
2	60	[軸首]	軸首	29	—	—	
3	0	諸印信未号	木箱	1	—	—	
3	1-0	第一結二十六墨アリ第二結一墨アリ	帙	1	—	宥(梵字)	
3	1-1	大佛頂二帖	折本	3	—	—	本奥書「承元四年丁卯四月十日於慈尊院奉伝授了、金剛資禪一」,帯一括
3	1-2	里取経五帖	折本	5	—	—	本奥書「承元四年五月八日於慈尊院奉伝授了、末資禪一」,帯一括
3	1-3	普賢延命五帖	折本	5	—	—	本奥書「承元四年庚午四月七日於慈尊院書写畢、金剛資禪一」,帯一括
3	1-4	光言四帖	折本	4	—	—	本奥書「承元四年庚午四月五日於慈尊院奉伝受訖、金剛資禪一」,帯一括
3	1-5	求聞持四帖	折本	4	文化11.6.-	金剛資秀明写	本奥書「建永二年丁卯六月廿日於慈尊院儀軌次第奉伝受一具蒙指授而已、金剛資禪一、寛文七年十月十日、金剛資真源」,帯一括
3	1-6	薬師五紙	折本	5	—	—	本奥書「建永二年丁卯六月廿一日於慈尊院奉伝受訖、金剛資禪一」,帯一括
3	1-7	阿弥陀四帖	折本	4	—	—	本奥書「応保元年など」,帯一括
3	1-8-1	守護一帖	折本	1	—	—	本奥書「承元四年」,帯一括
3	1-8-2	諸経一帖	折本	1	—	—	帯一括、番号追加
3	1-9	青字二帖	折本	2	—	—	帯一括

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
3	1-10	孔雀十一帖	折本	11	—	—	本奥書・嘉祥二年など、帯一括
3	1-11	仁王三帖	折本	3	—	—	本奥書「承元四年丁卯四月十日於慈尊院奉伝受了、 金剛寶禪—」帯一括
3	1-12	釈迦二帖	折本	2	—	—	帯一括
3	1-13	六字	折本	10	—	—	本奥書・建永二年、帯一括
3	1-14	准口(月偏に弓)三帖	折本	2	—	—	本奥書・建永二年、帯一括
3	1-15	尊勝七帖	折本	7	—	—	本奥書・永久元年など、帯一括
3	1-16	法華三帖	折本	3	—	—	帯一括
3	1-17	金輪三帖	折本	3	—	—	本奥書・応保元年、帯一括
3	1-18	佛眼四帖	折本	4	—	—	帯一括
3	2-0	薄初二重端本	包紙	1	—	—	3-2-1~3-2-71紐一括
3	2-1	炎魔天供	粘葉装	1	—	—	
3	2-2	地天	粘葉装	1	—	—	
3	2-3	虚空蔵法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-4	不動法	粘葉装	1	寛政1.5.10	徳雄	本奥書「健治二年僧正三長者、弘安四年憲海、享保 十二丁未年真源」
3	2-5	馬頭法 初重	粘葉装	1	—	—	虫損
3	2-6	不空羂索法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-7	童子經書寫法 經尺 初重	粘葉装	1	寛政1.4.18	徳雄	本奥書「永正十六巳卯年 隆助」
3	2-8	宝篋印陀羅尼經法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-9	菩薩場經法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-10	心經法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-11	無垢淨光陀羅尼法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-12	壽命經法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-13	呪賊經法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-14	童子經書寫作法	粘葉装	1	—	—	
3	2-15	宝樓閣法 初重	粘葉装	1	寛政1.4.15	沙門徳雄	本奥書「正応五年良殿」
3	2-16	理趣經段之仰 初	粘葉装	1	—	—	
3	2-17	千手	粘葉装	1	寛政1.4.18	沙門	
3	2-18	五秘密法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-19	五字文殊 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-20	法花法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-21	地藏法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-22	勢至法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-23	理趣經法 初重	粘葉装	1	寛政1.4.15	金剛峯寺 入寺徳雄	本奥書「正応五年良殿」
3	2-24	随来法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-25	普賢菩薩法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-26	普賢延命法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-27	通用文殊 初重五	粘葉装	1	永禄11.7.24	—	本奥書「弘長二年」
3	2-28	延命法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-29	両法陀羅尼 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-30	六字經法 初重	粘葉装	1	—	—	
3	2-31	迦樓羅天法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-32	養口梨法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-33	大黒天神法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-34	宝蔵天女 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-35	氷迦羅天 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-36	最勝太子法 二重	粘葉装	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
3	2-37	帝釋天法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-38	水飲喜天般若僧正 二重	粘葉装	1	享保12.5.23	真源	
3	2-39	水飲喜天供 二重	粘葉装	1	享保12.5.23	真源	
3	2-40	水飲喜天經次第 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-41	五十天供 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-42	梵天法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-43	梵天法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-44	五大虚空藏法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-45	止風雨法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-46	金剛菩薩法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-47	持世菩薩 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-48	藥王法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-49	馬鳴菩薩 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-50	安鎮法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-51	妙見法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-52	一字文殊 二重	粘葉装	1	寛永9.11.-	大浄正寛濟	
3	2-53	六字文殊	粘葉装	1	—	—	
3	2-54	八字文殊 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-55	香王菩薩法	粘葉装	1	—	徳雄	本奥書「寛永九年僧正寛濟」
3	2-56	般若菩薩法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-57	滅惡趣 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-58	求闍持	粘葉装	1	—	運助	本奥書「弘長三年」
3	2-59	四天王法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-60	深砂大将 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-61	伎芸天法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-62	葉衣觀音法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-63	水月觀音法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-64	白傘蓋佛頂 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-65	大佛頂法 二重	粘葉装	1	—	—	本奥書「寛洞院勝賢」
3	2-66	大勝金剛法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-67	熾盛光法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-68	白衣觀音法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-69	七星如意輪法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-70	都表如意輪法 二重	粘葉装	1	—	—	
3	2-71	守護国界經念誦次第 二重	粘葉装	1	—	—	
3	3	報恩院流伝授目録	小横帳	1	安政3.8.-	阿闍梨賜紫沙門(花押)	「尊阿」,包紙有
3	4-0	伝法頂印信詔書	包紙	1	—	尊阿	
3	4-1	伝法灌頂阿闍梨位事	豎紙	1	安政2.3.-	阿闍梨賜紫大和尚位弘(花押)	
3	4-2	金剛佛子尊阿授印可	豎紙	1	安政2.3.4	阿闍梨賜紫大和尚位弘	
3	4-3	地藏院流正嫡血脈	豎紙	1	—	—	
3	5	五大虚空蔵護摩次第	折本	1	—	宥謙	包紙有,こより一括,糊外れ
3	6	十八道次第不動護摩法	粘葉装	2	—	宥謙	包紙有,こより一括,糊外れ
3	7	豎精引合手鑑	豎帳	1	弘化2.1.-	精義者秀恵	
3	8	保流伝授隨筆	横帳	1	—	—	
3	9	瑜公六百回忌宥公參百回忌法要次第	豎帳	1	明治36.4.-	—	
3	10	報恩院憲深方仰信十五通	一紙	16	—	本隆	包紙有
3	11	[聖教]	横帳	1	—	—	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
3	12	御生身供	折本	2	—	—	
3	13	[聖教]	綴葉装	1	—	—	
3	14	十八道礼拝日記	一紙	1	明治2.10.7	佛子慈将	
3	15	麿尼山転軸山習事	一紙	3	—	—	包紙有,こより一括
3	16	諸尊通用表白	粘葉装	2	—	—	包紙有
3	17	朝暮勤行次第	折紙	4	—	誕生院宥謙	包紙有
3	18	重受伝法住頂加行所作	一紙	1	—	—	
3	19	布薩用偈	一紙	1	—	宥謙	
3	20	[聖教]	一紙	1	—	—	
3	21	[聖教]	一紙	1	—	—	
3	22	苾芻戒牒	一紙	1	—	智洞	包紙有
3	23	南方不二	一紙	2	—	—	包紙有
3	24	[聖教]	縦帳	1	—	—	綴紐切れ
3	25	加持図	一紙	1	明治30.10.-	秀弁	包紙有
3	26-0	[包紙]	包紙	1	—	—	「切紙五通内」
3	26-1	仏神釘打抜加持之大事	一紙	1	文政10.1.-	浄栄	包紙有
3	26-2	唐簿	一紙	1	文政10.1.吉日	浄栄	包紙有
3	26-3	盜賊除之大事并除之札	一紙	1	文政10.1.吉日	浄栄	包紙有
3	26-4	火唯除ノ大事唯授一人	一紙	1	文政10.1.吉日	浄栄	包紙有
3	26-5	月木留之大事同流又大事	一紙	1	文政10.1.吉日	浄栄	包紙有
3	27	弘法大師不断求聞持法	一紙	1	—	—	包紙有
3	28	八千牧壇用意等四紙	一紙	4	—	—	包紙有
3	29	[包紙]	包紙	1	—	—	
3	30	阿弥陀湏印明	一紙	22	—	—	こより一括
3	31	[聖教]	一紙	11	—	—	包紙一括
3	32	報恩院憲深法流	一紙	15	天保11.12.-	陽尊	包紙一括
3	33	妙拳土手	一紙	25	安政3.-	傳燈大阿闍梨法印大和尚位	包紙一括
3	34	三身一鉢大事	一紙	1	文化2.8.-	豫旧沙門秀天	包紙一括
3	35	印信紹書認様二通	一紙	2	享保15.12.20	根源長	包紙一括
3	36	[聖教]	継紙	1	元禄4.6.23	沙門蘭雄	
3	37	終焉印明	一紙	28	宝曆7.7.12	求法本隆	綴紐,包紙有
3	38	不動湏印明	一紙	1	—	—	
3	39	宇賀神呪	一紙	1	—	—	
3	40	不動講式	継紙	1	—	—	包紙有
3	41	日本紀 神代	一紙	1	—	—	
4	0	卯号西の次第類	木箱	1	—	—	蓋外「卯号」・蓋内「丑号」貼紙有
4	1	鎮守読経作法 西	折本	1	文化11.5.中旬	仏子 秀明	本奥書「宝永三年・大僧都亮觀、安永九年・金剛資弘道」
4	2-0	傳法印信	包紙	1	—	—	貼紙「二」外れ
4	2-1	大阿闍梨位授兩部印可	折紙	1	享保9.閏4.3	伝燈大阿闍梨祐禪	年月日貼紙有
4	3-0	二界伝法阿闍梨位	包紙	1	—	—	包紙貼紙「三」
4	3-1	金剛界伝法灌頂密印	折紙	1	享保9.閏4.3	伝授大阿闍梨法印祐禪	本奥書「天長二年三月五日」
4	3-2	破壇作法	一紙	1	—	—	
4	4-0	大師行法 西	包紙	1	—	—	
4	4-1	大師行法	折紙	1	—	—	
4	5-0	西院 九通鈔	包紙	1	安永9.6.-	弘阿	本奥書「康永二年四月二日、金剛仏子道救」 「本伝 此鈔口東寺所伝西院折紙御室嵯峨所伝、西院聖教内有之故写得之也」
4	5-1	九通鈔目録	一紙	1	—	—	九帖之外

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
4	5-2	金剛界加行	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-3	神分析願等	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-4	(梵字)結願作法	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-5	振鈴作法并闍伽等仰	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-6	初行壇圖 十八道両界	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-7	手仰圖	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-8	初行表白并結願事由	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-9	加行所作	一紙	1	—	—	九帖之内
4	5-10	護摩壇并支分等	一紙	1	—	—	九帖之内
4	6-0	蘇恙地印信 案	包紙	1	—	—	
4	6-1	秀巖法師授許可	折紙	1	天保15.4.28	伝授阿闍梨法印弘阿	
4	7-0	西院流印信 案	包紙	1	—	—	
4	7-1	西院流血脉	豎紙	1	—	弘阿力	
4	7-2	授与金剛弟子秀巖法師両部勸進職位事	豎紙	1	天保15.3.26	伝授阿闍梨法印弘阿	
4	7-3	法師秀巖授印可	折紙	1	天保15.3.26	伝授阿闍梨法印弘阿	
4	8-0	礼拝加行作法 西	法師	1	—	—	表紙「源長」
4	8-1	礼拝加行作法 西	折紙	1	—	—	
4	9-0	西院大事	包紙	1	—	—	
4	9-1	陽尊法印授許可	折紙	1	天保15.4.28	伝授阿闍梨法印弘阿	
4	10-0	伝法汀 (梵字)共五	包紙	1	—	—	「金剛界」、「胎藏界」、「三尸耶戒」、「菩提心戒父」、「汀儀几」、包紙再利用
4	10-1	伝法灌頂三昧戒作法	折本	1	享保20.8.21	真祐	書写奥書・久安元年8月1日金剛最尊,同2年2月於宝莊院,建永2年6月11日金剛資禪,正応5年4月14日金剛仏子知元,慶長元年8月20日觀禪,寛文12年11月10日孝源
4	10-2	胎藏界伝法灌頂作法	折本	1	享保20.9.7	真祐	書写奥書・久安元年8月3日金剛最尊,建永2年6月16日金剛資禪,寛文12年11月13日孝源
4	10-3	授灌頂金剛最上菩提心戒文	折本	1	寛延4.3.26	仏子真瑞	書写奥書・享保20年8月21日真祐
4	10-4	阿闍梨大曼荼羅灌頂儀軌	折本	1	—	—	書写奥書・久安元年8月9日金剛最尊,同2年2月8日大阿闍梨金剛,応保2年10月10日資金剛隆,建永2年6月22日金剛仏子禪,正応5年4月8日金剛資知元,応長元年了觀,元久元年9月14日
4	10-5	金剛界伝法灌頂作法	折本	1	寛延4.4.13	仏子真瑞	書写奥書・久安元年8月6日金剛最尊,建永2年6月22日金剛資禪,寛文12年11月13日孝源,享保20年9月19日真祐
4	11-0	金玉許可印信	包紙	1	—	—	
4	11-1	金玉許可相承 血脉	豎紙	1	—	弘阿力	
4	12-0	阿闍梨位 西院	包紙	1	—	—	
4	12-1	阿闍梨位灌頂	折紙	1	天保15.5.25	伝授大阿闍梨法印弘阿→授与陽尊法印	書写奥書・天長8年6月7日奉受大師,真雅記之
4	13-0	西院血脉	包紙	1	—	—	
4	13-1	西院流血脉	折紙	1	—	—	大日から源長房教恩まで
4	14-0	西院大事	包紙	1	—	—	
4	14-1	西院大事	折紙	1	天保15.4.27	伝授阿闍梨法印弘阿→授与秀巖	
4	15-0	西院流印信案	包紙	1	—	—	
4	15-1	西院流血脉	豎紙	1	—	—	大師から陽徹まで
4	15-2	西院大事	折紙	1	天保15.4.27	伝授阿闍梨法印弘阿→授与陽尊	
4	16	金剛界次第	粘葉装	1	享和2.5.21	常州聖天山金剛院政忍	本奥書・元禄2年閏正月中旬智海

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
4	17-0	西院印信 源長	包紙	1	—	—	
4	17-1	西院印信 闍書	横帳	1	—	—	
4	18-0	禮拝加行作法西 源長	包紙	1	—	—	
4	18-1	禮拝加行作法西	折紙	1	元禄3.1.28	大阿闍梨法印源純→授与源澄法師了	
4	19-0	許可印信案 西院流	包紙	1	—	—	
4	19-1	許可印信案 西院流	折紙	1	天保15.3.26	伝授阿闍梨弘阿→授与陽尊法印	
4	20-0	西院 初後夜法則 政恕	包紙	1	享和4.1.14	金剛院(梵字)房政恕	
4	20-1	散花師	折本	1	享和4.1.-	常州金剛院(梵字)政恕	
4	20-2	預用意	折本	1	享和4.1.21	常州真壁郡塙世村聖天山金剛院兼功德院政恕	
4	20-3	呪願師	折本	1	享和4.1.21	常州真壁郡塙世村聖天山金剛院(梵字)房政恕	
4	20-4	讚頭用意	折本	1	享和4.1.21	常陸国真壁郡塙世村聖天山金剛院政恕	
4	20-5	十弟子用意	折本	1	享和4.1.21	常州聖天山金剛院政恕	
4	20-6	初夜法則 (梵字)房政恕	折本	1	享和4.-.-	政恕	書写奥書・正口5年11月12日禪,永仁2年3月28日,文保元年2月14日定助
4	21-0	法汀神供次第 (梵字)政恕	包紙	1	—	—	
4	21-1	乙 伝法灌頂神供次第	竖帳	1	享和4.3.13	金剛院二十四世兼功德院(梵字)政恕	書写奥書・天正20年12月権僧正宥證,宝曆2年初夏日伝授並びに書写,安永4年10月1日穀断沙門宥,寛政8年4月10日(梵字)政恕
4	21-2	水丁示人次第力後夜	竖帳	1	享和4.3.13	金剛院二十四世兼功德院(梵字)政恕	書写奥書・寛政8年4月10日(梵字)政恕
4	22-0	西院 聖天 (梵字)政恕	包紙	1	—	—	
4	22-1	小野許可聞書 了中	折本	1	嘉永1.夏.-	金剛資了中	書写奥書・寛文12年金剛仏子孝源,明和4年仏子謙順
4	22-2	第九塔印	折本	1	嘉永2.秋.24	謙順	書写
4	22-3	聖天印義等 五内	折本	1	—	—	三,朱書有
4	22-4	聖天供支度巻数 五内	折本	1	—	—	三,西人,朱書有
4	22-5	正秘 五ノ内	折本	1	—	—	三,六ノ内,朱書有
4	22-6	歡喜天 五ノ内	折本	1	—	—	三,西人,六ノ内,朱書有,糊外れ有
4	22-7	歡義	折本	1	—	—	自,金玉,朱書有,糊外れ有
4	22-8	歡喜天供小次第 五ノ内	折本	1	—	—	三,西人,朱書有
4	22-9	浴油秘観等 五ノ内	折本	1	—	—	三,朱書有,糊外れ有
4	22-10	聖天	折本	1	—	—	自見,金玉,朱書有
4	23-0	西院 四度次第 四冊 政恕	包紙	1	—	—	伝法灌頂印信紹書
4	23-1	胎蔵界次第	粘葉装	1	享和2.5.21	常州聖天山金剛院政恕	
4	23-2	四度 西 源澄	包紙	1	—	—	23-3・23-4一括
4	23-3	金剛界次第 (梵字)源澄	粘葉装	1	元禄2.10.10	仏子源澄	書写奥書・承元3年3月金剛末資禪,万治3年5月中旬東寺沙門源純
4	23-4	十八道次第 (梵字)源澄	粘葉装	1	元禄2.9.28	仏子源澄	書写奥書・承応3年霜月中旬東寺沙門源純
4	23-5	加行所作 十八道 九帖之内	折紙	1	—	真源	
4	23-6	初行壇図十八道兩界 九帖之内	一紙	1	—	真源	
4	23-7	[黒印状]	竖紙	1	戊.9.-	嵯峨御所・林石見守(黒印),并関兵部卿(黒印)→武州幡羅郡上村一乗院・弘阿御房	
4	24-0	汀言广次第 (梵字)	包紙	1	—	—	包紙の裏,地藏院流正嫡血脉を再利用
4	24-1	護摩次第 西院	折本	1	—	—	
4	25-0	光明真言護广 西	包紙	1	—	—	
4	25-1	光明真言護摩 西	折本	1	—	—	
4	26-0	金玉 異水目錄書 貳冊 秀明	包紙	1	—	—	包紙の裏、伝法許可灌頂印信再利用

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
4	26-1	金玉目録 (梵字)共二	折本	1	文化11.7.26	教王護国末葉秀明	書写奥書・寛文6年6月2日老比丘顯證,文化11年7月東寺末葉秀明,糊外れ有
4	26-2	異水目録 (梵字)共二	折本	1	—	—	書写奥書・寛文6年6月2日老比丘顯證,糊外れ有
4	27	金剛界次第 西院	横帳	1	慶長9.閏8.中旬	清重	
4	28-0	許可印信案 西院流	包紙	1	—	—	
4	28-1	許可印信案 西院流	折紙	1	天保15.3.26	伝授阿闍梨法印弘阿→授与秀嚴法師	
4	29-0	西院流印信案	包紙	1	—	—	
4	29-1	[印可状]	折紙	1	天保15.3.26	伝授阿闍梨法印弘阿→授与法印陽尊	
4	29-2	西院流血脉	一紙	1	—	—	大師から弘阿まで
4	29-3	灌頂職位事	一紙	1	天保15.3.26	伝授阿闍梨法印弘阿→授与金剛弟子陽尊法印	
4	30	六通押紙	折本	1	—	—	
4	31-1	六 相承大事 貞 六ノ内	折本	1	承元4.12.5	金剛資禪遍	一二,西人,玉氏卯明,朱書有,糊外れ有
4	31-2	一 相承大事 貞 六ノ内	折本	1	—	賢秀	一二,五字真言,西人,朱書有,糊外れ有
4	31-3	三 相承大事 貞 六ノ内	折本	1	承元4.12.5	金剛資禪遍	無一不一本文,西人,朱書有,糊外れ有
4	31-4	四 相承大事 貞 六ノ内	折本	1	承元4.12.5	金剛資禪遍	一二,西人,無一不一先運,朱書有
4	31-5	五 相承大事 貞 六ノ内	折本	1	承元4.12.5	金剛資禪遍	一二,卒塔婆,西人,朱書有
4	32-0	六通貞記三代別記并口叟書 計十帖	包紙	1	—	—	裏「伝法許可灌頂印信」
4	32-1	六通三代両記口伝 最秘	折本	1	正徳3.1.2	覚心	
4	32-2	六通三代口叟	折本	1	明暦2.11.3	法印真源	「六通口叟」共
4	33-0	西 出家界作法	包紙	1	—	—	裏「三代別記」
4	33-1	出家界作法	折本	1	文化6.7.9	(梵字)資李天	糊外れ有
4	34	太山寺新工事起稿趣意書	断簡	1	明治24.12.-	発起人	太山寺新工事発起人朱印有,裏墨書有
4	35	西院印可事	一紙	1	—	教恩	
4	36-0	掖口 西 源長	包紙	1	—	—	
4	36-1	掖口	折紙	1	元禄2.7.下旬	法印大阿闍梨源光比丘→授与口源澄了	
4	37-0	[包紙]	包紙	1	—	—	
4	37-1	種子三字合離	一紙	1	享保12.2.6	伝授大阿闍梨真亮→授与源澄	
4	37-2	糸第五品	一紙	1	享保12.2.6	伝授大阿闍梨真亮→授与教恩	蛇型絵有
4	37-3-0	加行者禁制條々 西院流	包紙	1	—	—	
4	37-3-1	加行之間可制禁條々	一紙	1	—	—	糊外れ有
4	37-4	愛染田夫秘法 相応口口	一紙	1	享保12.2.6	伝授大阿闍梨真亮→授与源澄	
4	38-0	[包紙]	包紙	1	—	—	
4	38-1	五輪塔 二基	法具	1	—	—	函5-1-5の片割れか
4	38-2	此五輪塔者	一紙	1	明治35.4.-	小比丘智全	木製五輪塔有
4	39-0	宏教九通 別有 目六 合十通	包紙	1	—	—	
4	39-1-0	礼拝加行作法 西 秀天	包紙	1	文化6.8.-	—	得東寺正本書写畢
4	39-1-1	礼拝加行作法	折紙	1	天文19.10.6	権少僧都祐重	
4	39-2	十八道初行神分祈願 九帖之内	折紙	1	—	真源	甫,朱書有
4	39-3	西院流印信 十果衣 口叟并付法状都合十二包	包紙	1	—	教恩源長	包紙のみ
4	39-4	九通記目録 西	折紙	1	享保14.冬.21	盛嚴法印	甫,朱書有
4	39-5	手印図 九帖之内	一紙	1	—	—	甫,朱書有
4	39-6	護摩壇図并支分等 九帖之内	折紙	1	—	—	朱印「僧正弘基」,裏面に図有
4	39-7	振鈴作法并闍伽等印 九帖之内	折紙	1	—	真源	甫,朱書有
4	39-8	初行表白并結願事由 九帖之内	折紙	1	—	真源	甫,朱書有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
4	39-9	金剛界加行作法 九帖之内	折紙	1	—	真源	甫,朱書有
4	39-10	神供并破壇等 加神供啓白 九帖之内	折紙	1	—	真源	甫,朱書有,貼り紙有
4	39-11	護摩壇図 私 九帖之内	一紙	1	—	真源	裏面図有
4	39-12	目錄	折本	1	—	—	正応6年6月上旬,貼り紙有,糊外れ有
4	40	西院 十八道念誦次第 金剛院兼功德院(梵字)政恕	粘葉装	1	享和2.5.21	常州聖天山金剛院政恕	糊外れ有
4	41	西院 胎藏界次第 金剛院兼功德院(梵字)政恕	粘葉装	1	—	—	表紙のみ
4	42-1	西院八口伝授秘要 見心 尊阿蔵	横帳	1	安政3.下春-	西末資 尊阿(花押)	
4	42-2	西院 聖教根目錄 全	横帳	1	安政5.3.下旬	野沢末資 尊阿志	42-1に挟み込み
4	43-0	西 重位口叟 秀天私題	包紙	1	—	—	
4	43-1	印可支広 西	折本	1	—	—	糊外れ有
4	44-0	三部都法印信	包紙	1	—	—	貼紙「四」
4	44-1	三部都法阿闍梨位大事	一紙	1	享保9.閏4.3	伝授法印祐禪→授与教恩僧都	
4	45-0	五部都法印信	包紙	1	—	—	
4	45-1	五部都法阿闍梨位大事	折紙	1	享保9.閏4.3	伝授法印祐禪→授与教恩僧都	貼紙「五」外れ
4	46-0	瑜祇印信	包紙	1	—	—	
4	46-1	瑜祇大事	折紙	1	享保9.閏4.3	伝授法印祐禪→授与教恩僧都	
4	47-0	西院印可印信	包紙	1	—	—	
4	47-1	權大僧都教恩	一紙	1	享保9.閏4.3	伝授法印祐禪→授与教恩僧都	
4	48-0	最口附法印信	包紙	1	—	—	
4	48-1	最口不二灌頂大事	折紙	1	享保9.閏4.3	授与教恩僧都	
4	49	西院 不動護摩頌次第 金剛院兼功德院(梵字)政恕	粘葉装	1	享和2.5.21	常州聖天山金剛院政恕	
4	50-0	阿闍梨位 西院	包紙	1	—	—	
4	50-1	阿闍梨位灌頂	一紙	1	天保15.5.25	伝授大阿闍梨法印弘阿→授与秀巖法師	
4	50-2	阿闍梨位仰明	一紙	1	天保15.5.25	伝授大阿闍梨法印弘阿→法師秀巖授許可	
4	51-0	西 六通負記三代別記口叟 (梵字)四帖入	包紙	1	—	—	
4	51-1	三代別事	折本	1	—	—	糊外れ有
4	51-2	一 二口授事	折本	1	—	—	
4	51-3	甫 六通三代秘叟 三之内	折本	1	—	—	
4	51-4	時金剛界如来復説	折本	1	応永2.10.21	法印權少僧都聖慶	糊外れ有
4	52	表白 明開 源長	粘葉装	1	—	広沢 西院流	
4	53	兩界等事	横帳	1	正和3.6.14	—	裏表紙「堯新房 良秀」
4	54	胎藏界次第 明開 源長	粘葉装	1	元禄2.10.18	仏子源證	表紙糊外れ,貼り紙有
4	55	庭儀戒場次序標目	折本	1	享和4.1.21	常州聖天山金剛院沙門政恕	
4	56	諸役人持物装束事	折本	1	—	—	糊外れ有
4	57	後夜法則 (梵字)房政恕	折本	1	—	—	「政恕,私書加也」,貼紙有,糊外れ有
4	58	誦經導師	折本	1	享和4.1.21	常州塙世村金剛院(梵字)房政恕	
4	59	堂達進退	折本	1	享和4.1.-	常州聖天山金剛院沙門政恕	
4	60	唄師	折本	1	享和4.1.21	常州真壁郡塙世村聖天山金剛院政恕	
4	61-0	闍伽汲作法并霽陀羅尼 秀天	包紙	1	文化6.8.18	—	「以東寺正本書写了」
4	61-1	闍伽汲作法并霽陀羅尼	折紙	1	—	—	
4	62-0	糸縫 金剛院兼功德院政恕	包紙	1	—	—	
4	62-1	土砂桶益書様	一紙	1	寛政7.5.15	(梵字)房政恕	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
4	63	嘆徳師	折本	1	享和4.1.21	常州聖天山恵日光寺金剛院(梵字)房政 恕	
4	64-0	血脉 総本山 智積院	包紙	1	—	—	表紙中央に朱印有朱印「大僧正宗盛、授与妙令」
4	64-1	光明真言破地獄曼荼羅	一紙	1	—	伝燈大阿闍梨大僧正宗盛	
4	65-0	許可印信案 西院流	包紙	1	—	—	
4	65-1	智積院道場両部印可	折紙	1	文政5.8.9	伝授阿闍梨僧正弘基→法印陽敬	
4	65-2	智積院灌頂道場授許可	折紙	1	文政5.8.9	伝授大阿闍梨僧正弘基→陽敬	
4	66-0	金玉許可印信 尾	包紙	1	—	—	
4	66-1	血脉	豎紙	1	—	—	大師から本能
4	67-0	金玉許可印信	包紙	1	—	—	
4	67-1	血脉	豎紙	1	—	—	大師から陽敬
4	67-2	智積院道場授之畢	折紙	1	文政5.8.28	伝授阿闍梨僧正弘基→法印陽敬	
4	68-0	蘇悉地印信案	包紙	1	—	—	
4	68-1	両部灌頂職位事	豎紙	1	文政5.8.9	伝授阿闍梨僧正弘基→授与金剛弟子陽 敬法印	
4	68-2	蘇悉地印明 智積院灌頂道場授 之畢	折紙	1	文政5.8.15	大阿闍梨僧正弘基→法印陽敬	
4	69-0	西院流院信案 尾	包紙	1	—	—	
4	69-1	西院流血脉	一紙	1	—	—	大師から本能
4	69-2	両部灌頂職位事	豎紙	1	文政5.8.9	伝授阿闍梨僧正弘基→授与金剛弟子本 能法印	
4	69-3	胎蔵界 金剛界 智積院道場両部 院可了	折紙	1	文政5.8.9	伝授阿闍梨僧正弘基→法印本能	
4	70-0	西院大事	包紙	1	—	—	
4	70-1	西院大事 初重二印二明 外五	折紙	1	文政5.8.15	伝授阿闍梨僧正弘基→授陽敬	
4	71-0	西院大事	包紙	1	—	—	
4	71-1	西院大事 初重二印二明 外五	折紙	1	文政6.4.5	伝授阿闍梨法印弘賢→授弘阿	端裏書「尾」
4	72-0	金玉許可印信	包紙	1	—	—	
4	72-1	血脉	豎紙	1	—	—	大師から秀天
4	72-2	蘇悉地印明 一字明 阿闍梨位印 明 智積院灌頂道場授之畢	折紙	1	文化6.6.16	伝授阿闍梨法印弘基→法印秀天	
4	73-0	西院大事 尾	包紙	1	—	—	
4	73-1	西院大事 初重二印二明 外五	折紙	1	文政5.8.15	伝授阿闍梨僧正弘基→授本能	
4	74-0	阿闍梨位 西院	包紙	1	—	—	
4	74-1	阿闍梨位灌頂	折紙	1	文政5.8.28	伝授阿闍梨僧正弘基→授与陽敬	
4	75-0	許可印信案 西院流	包紙	1	—	—	
4	75-1	阿闍梨行位印 智積院灌頂道場 授許可畢	折紙	1	文政5.8.9	大阿闍梨僧正弘基→本能	
4	76-0	蘇悉地印信 案	包紙	1	—	—	
4	76-1	血脉	一紙	1	—	—	大日如来から本能
4	76-2	大日経疏大事	一紙	1	文政8.2.-	伝授阿闍梨法印弘賢→授与本能	
4	76-3	蘇悉地印明 一字明 阿闍梨位印 明 智積院道場授之畢	折紙	1	文政5.8.28	伝授阿闍梨僧正弘基→法印本能	
4	77	不動 西一	折本	1	—	—	糊外れ有
4	78-0	蘇悉地印信 案	包紙	1	—	—	
4	78-1	蘇悉地印明 阿闍梨位印明 智山 慈光院道場授与訖	折紙	1	天保15.5.25	伝授阿闍梨法印弘阿→陽尊法印	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
4	79-0	系縫私記 金剛線齒木白練 胎壇 糸 (梵字)政恕	包紙	1	—	—	朱書「し」
4	79-1	伝法灌頂系縫 私記	一紙	1	享和4.1.21	金剛院沙門政恕	挟み込み有
4	80-0	阿闍梨位 西院 尾	包紙	1	—	—	
4	80-1	阿闍梨位灌頂	折紙	1	文政5.8.28	伝授阿闍梨僧正弘基→授与本能	
4	81-0	系縫 (梵字)房政恕	一紙	1	—	—	朱書有
4	81-1	五色系縫作法 付供養作法等	折本	1	享和4.1.21	金剛院沙門政恕	
4	81-2	[注記]	一紙	1	—	—	
4	81-3	介泉下縫	一紙	1	—	—	
4	82	[断簡]	折本断簡	1	—	—	折本の糊外れ
5	0	寅号 汀部入	木箱	1	—	—	内蓋「戒」・外箱内蓋「寅号」貼紙有
5	1-0	金胎散杖 大正7年度方	包紙	1	—	—	
5	1-1	[雑記]	一紙	1	丑.6.-	→前田様	
5	1-2	[紐]	法具	2	—	—	
5	1-3	[儀式用具]	法具	4	—	—	串4本、内・葉の括り付け有2本、括り付け無2本
5	1-4	[細紐]	法具	1	—	—	
5	1-5	五輪塔	法具	1	—	—	函4・38-1の片割れか
5	2-0	[包紙]	包紙	2	—	—	
5	2-1	[五色吹き流し]	法具	1	—	—	
5	2-2	[五色布]	法具	1	—	—	木棒に巻き付け
5	2-3	[木棒]	法具	10	—	—	
5	3	臨終正念法 西	折本	1	嘉永5.11.29	末資弘阿誌	
5	4	須要掌中抄 西院流 初夜	折本	1	享保14.3.中旬	野州求法末資栄湛	糊外れ有
5	5	須要掌中抄 西院流 三昧耶戒	折本	1	享保14.3.中旬	野州求法末資栄湛	糊外れ有
5	6	本命星供法 看謙	折本	1	文化6.1.18	豊大式拜草	朱印有、包紙・帙有、糊外れ有
5	7	[補任状]	一紙	1	明治32.4.18	真言宗長者大僧正三神快運→中僧都遠山秀弁	朱印有
5	8	[卒業証書]	一紙	1	明治35.7.1	中学林→日和秀弁	朱印有
5	9	[依囑状]	一紙	1	明治35.7.1	高野山金剛三昧院貫主 権少僧正石原行璋→太山寺住職 大僧都藤田秀弁	朱印有
5	10	[練行修了証]	一紙	1	明治22.7.29	根嶺座主 権大僧正棲殿院秀盛→権少僧都日和秀慶	朱印有
5	11	[兼務状]	一紙	1	明治37.4.30	真言宗高野派管長一等教師大僧正原心猛→和氣村太山寺住職大僧都藤田秀弁	朱印有
5	12-1	[得度状]	一紙	1	明治34.3.25	新義真言宗智山派管長大僧正瑜伽教如→遠山貫秀	朱印有
5	12-2	[改名届]	様式	1	明治35.6.25	愛媛県知事 本部泰→遠山秀弁	朱印有
5	13	[任命状]	一紙	1	明治33.9.20	新義真言宗智山派管長大僧正瑜伽教如→権大僧都遠山秀弁	朱印有
5	14	[依願免状]	一紙	1	明治36.3.6	新義真言宗智山派管長大僧正瑜伽教如→大僧都藤田秀弁	
5	15	[卒業証書]	一紙	1	明治26.12.20	新義派大学林主管 権大僧正佐伯隆基→遠山秀弁	朱印有
5	16	[卒業証書]	一紙	1	明治24.12.23	新義派大学林主管 権大僧正佐伯隆基→遠山秀弁	朱印有
5	17	[卒業証書]	一紙	1	明治17.11.15	中学林→日和秀弁	朱印有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
5	18	[卒業証書]	一紙	1	明治18.3.14	中学林→日和秀弁	朱印有
5	19	[開白了証]	一紙	1	明治27.12.19	大僧正原心猛→少僧都遠山秀弁	朱印有
5	20	[支部長任命証]	一紙	1	明治35.2.15	新義真言宗智山派管長 大僧正瑜伽教如→大僧都藤田秀弁	朱印有
5	21	[卒業証書]	一紙	1	明治24.5.27	新義派大学林主管 権大僧正高志大了→遠山秀弁	朱印有
5	22	[卒業証書]	一紙	1	明治24.12.23	新義派大学林主管 権大僧正高志大了→遠山秀弁	朱印有
5	23	薬師算法	折本	1	明治35.2.-	伊予龍雲山太山寺 秀弁	帙有,糊外れ有
5	25	結願事由等	一紙	1	—	末資有雅	
5	26	三摩耶戒式[覚]	横帳	1	-2.26	—	
5	27	御布施	一紙	1	—	大阪 村上トモ	
5	28	鰐口の大事	一紙	1	—	—	封筒有
5	29	灌頂前後中間讀之事 源長	一紙	1	—	—	包紙有,虫損有
5	30	曼荼羅供誦經導師作法 外二土面千手都駄法	折本	1	—	—	
5	31	支木事 廿一枚之内	一紙	1	—	—	
5	32	神供作法	折本	1	文化1.4.26	尊勝	包紙有
5	33	両界曼荼羅懸様 五種鈴立様	一紙	2	—	—	包紙一括
5	34	糸縫之事	表紙	1	—	—	
5	35	糸縫等之事	横帳	1	享保5.1.中旬	教恩 源長	包紙有
5	36	戒場天蓋旛之三形	一紙	1	—	教恩	包紙有
5	37	伝授條目	一紙	2	安政3.1.-	龍俊 秀慶→伝授阿闍梨僊秀和上	包紙一括
5	38	伝法灌頂初夜表白	一紙	1	—	—	包紙有
5	39	幸心 伝授目錄	一紙	2	宝曆10.-	須賀山和尚 上人 実順	包紙一括
5	40	伝法灌頂印信 案	一紙	7	文明6.4.19	伝授阿闍梨権大僧都法印 永日	包紙一括
5	41	曼荼羅供次第	折本	5	明治22.12.上旬	雲嶺 秀慶	包紙一括
5	42	前円福寺貫三了純集 智山勸学院灌頂記 完	小横帳	1	明治12.12.-	清水秀善	
5	43	灌頂初後夜私記	折本	1	享保21.3.-	豊瑞	
5	44	結縁灌頂後朝作法	竖帳	1	—	—	
5	45	三昧耶戒大阿次序	折本	1	—	—	帙有
5	46	[聖教]	一紙	2	—	—	包紙一括
5	47	五寶	幣紙	5	—	—	こより一括
5	48	[土器]	土器	1	[現代]---	—	
5	49	誦謹嘆徳用意	枳形本	1	弘化2.2.-	秀惠弘阿	
5	50	[聖教]	施風葉	4	—	智伯	包紙一括
5	51	血脈	一紙	1	—	大阿闍梨耶宥謙和尚	包紙有
5	52	須要掌中抄	折本	3	文化6.7.1	秀天	帙有
5	53	作法集手鑑	折本	1	—	—	帙有,糊外れ有
5	54	伝法灌頂手鑑	折本	6	安永8.-	栄範	帙有,糊外れ有
5	55	伝授目錄	一紙	4	天保15.8.-	秀陽尊	包紙有
5	56	西院金玉第八結大事	小横帳	2	天保15.5.-	末資弘阿謹誌	包紙有
5	57	[聖教]	小横帳	1	—	—	5-66まで続きか
5	58	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	59	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	60	[聖教]	小横帳	1	寛保2.4.10	沙弥常明	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
5	61	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	62	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	63	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	64	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	65	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	66	[聖教]	小横帳	1	—	—	
5	67	灌頂秘要	半紙本	1	—	—	
5	68	息災護摩	横折	1	—	源養	「仁和寺菩提院ニテ写之」
5	69	伝法灌頂受者作法	一紙	1	文化11.9.中旬	是法房專頂	
5	70	[絵図]	一紙	2	—	意温房秀雲	包紙有
5	71	両部念誦次第	折本	1	天保4.1.中旬	佛資 泰殿	帙有
5	72	伝法灌頂	折本	4	—	秀雲	帙有,糊外れ有
5	73	壇行事手鑑	折本	1	—	—	糊外れ有
5	74	五色糸加持	折本	1	文政7.1.23	智源亮誘	帙有,糊外れ有
5	75	両部曼荼羅必審秘	綴葉装	1	—	—	
5	76	毎日心身御質言手等	小横帳	1	—	—	
5	77	西ノ院流伝授日記	小横帳	1	—	(梵字)恵性	
5	78	八結第五覚書	小横帳	1	享保9.10.14	覚心	
5	79	西院流	小横帳	1	—	—	朱印「弘賢所蔵」
5	80	諸流灌頂秘蔵鈔	中本	1	—	意温房齊秀	
5	81	三限神道三妙加持経	半紙本	1	享保10.--	源長	
5	82	誦経導師表白	小横帳	1	享保19.3.21	智積現住僧正亮範	
5	83	教授作法	粘葉装	1	宝暦16.10.--	勳潮	
5	84	[聖教]	粘葉装	1	—	—	糊外れ有
5	85	灌頂中間護摩作法	粘葉装	1	延文2.11.27	金剛佛子隆宥	
5	86	教授作法	粘葉装	1	文政8.1.下旬	寛 元誓	
5	87	初夜作法	折本	1	—	—	
5	88	授菩薩戒七衆法則	大美濃切本	6	—	—	帙有
5	89	諸加持	折本	11	—	卓瑞	包紙一括,糊外れ有
5	90	[聖教]	一紙	11	文化13.2.-	—	包紙一括
5	91	鎮守読経導師法 莊園幣形有	折本	2	—	宥謙	包紙一括
5	92	諸経導師作法	折本	1	—	—	包紙有
5	93	四十九餅之大事	横折	1	—	(梵字)	包紙有
5	94	唐栄詩帙	一紙	1	—	宮壽謙	
5	95	西大寺日和愛染之秘伝 止両之大事	一紙	1	明治25.5.9	宥謙→大阿闍梨範寿	包紙有
5	96	[聖教]	一紙	1	—	—	
5	97	大師法	小横帳	1	明治26.8.-	宥伝	
5	98	傳法灌頂前行次第	粘葉装	1	—	—	糊外れ有
5	99	灌頂の雜誌入	包紙	1	—	—	
5	100	[檜]	棒	1	—	—	
5	101	[紙縶]	紐	1	—	—	
6	0	[箱]	木箱	1	—	—	
6	1	長禪寺和解事	罌紙	1	大正6.1.2	宮崎智全→長禪寺殿小瀆檀佳中殿	包紙有
6	2-0	[封筒]	封筒	1	大正8.6.20	新義真言宗智山派愛媛宗務支所→太山寺様御中	2-1~2-3同封

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
6	2-1	[住職辞令]	一紙	1	大正8.6.20	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良 →少僧正宮崎智全	
6	2-2	[任期滿了]	罫紙	1	大正8.6.20	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良 →少僧正宮崎智全	
6	2-3	御講書	様式	1	大正---	→大僧正大江存良殿	
6	3	新刻両部曼荼羅附言 全	大本	1	天保5.3.21	豊山衆徒等謹言	
6	4	[両部曼荼羅伝授名簿]	横帳	1	大正9.10.21~ 25	阿闍梨宥謙記	長野県諏訪郡平野村字岡谷照光寺において両部曼荼羅伝授
6	5	[弘法大師像]	木像	1	—	—	胴体欠
6	6	[太山寺門司出張所設置関係書類綴]	罫紙(綴)	1	大正7.--	—	設置願,図面,承諾書,誓約書など
6	7	[議事録]	罫紙	1	—	—	
6	8	[巡教旅費請求書]	綴	1	大正4.--	—	
6	9	[戦死者法名書上]	竖帳	1	大正5.3.30	太山寺執事	
6	10	[曼荼羅受者人名書上]	竖帳	1	大正9.5.1~ 5.10	—	
6	11	[履歴書]	罫紙竖帳	1	大正2.3.-	松本栄隆→新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛殿	
6	12	[七ヶ所順拝吟行報告]	罫紙	1	大正5.4.3	伊豫太山寺中吉川礼賢→東京芝区愛宕町一ノ四智山派宗務所内宮崎僧正殿親展	決算書有
6	13	菩薩十善戒牒	一紙	1	明治40.12.18	傳戒大阿闍梨苾芻雲照(印)→授與宥和菩薩	包紙有
6	14	[金銭書上]	様式	1	—	—	堀江村真福寺収支計算有
6	15	[寺地寄付関係書類綴]	綴	1	大正4.--	温泉郡和氣村役場→太山寺様	「不用につき返却」
6	16	[教師試補辞令]	一紙	1	大正2.4.23	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛 →宮崎智洞	封筒有
6	17	[新義真言宗智山派教學財団評議委員会提出案目録]	竖帳	1	大正8.6.26	智山派教學財団	通達状の添付有
6	18	社寺有林成立届	罫紙	4	大正4.8.30	温泉郡和氣村太山寺住職権少僧正宮崎智全他三名→愛媛縣知事深町鍊太郎殿	
6	19	[法名覚書]	罫紙	1	—	—	
6	20	[覚書]	一紙	1	—	—	
6	21	[財団評議員辞令]	一紙	1	大正4.6.16	新義真言宗智山派教學財団總裁大僧正伊藤宗盛殿→権少僧正宮崎智全	封筒有,添付書類有
6	22	両部曼荼羅古本	竖帳	1	—	—	印「宮崎智全蔵書出印」
6	23	[台外南方]	木版	1	—	—	
6	24	[三形開敷蓮華尊図]	木版	1	—	—	
6	25	工事落成につき移転届	罫紙	1	大正3.11.27	松山市喜與町三法寺兼任職権少僧正宮崎智全(印),他三名→愛媛縣知事深町鍊太郎殿 松山市長長井政光	封筒有
6	26	[法衣料下附]	一紙	1	大正8.12.17	新義真言宗豊山派管長大司教大僧正早川快亮(印),他一名→少僧正宮崎智全	法衣料目録,封筒有
6	27-0	[封筒]	封筒	1	大正7.8.23	筑前國鞍手郡直方町大字山辺七五ノ一 武田寛澄→伊豫國温泉郡和氣村大字太山寺太山寺様	出張所設置願書入,27-1~27-5一括
6	27-1	[出張所設置関係書類綴]	綴	1	大正7.--	武田寛澄	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
6	27-2	[手数料送付依頼]	綴	1	大正7.8.6	筑後國大牟田市笹林公園内武田寛澄→太山寺様	履歴書,武田氏家屋図面有
6	27-3	度牒授與願	罫紙	1	大正7	少僧正宮崎智全→新義真言宗智山派管長	
6	27-4	[依頼状]	一紙	1	-2.23	武田寛澄→御師僧様	封筒有
6	27-5	[出張所設置願提出書類依頼状]	一紙	1	-5.23	武田寛澄→太山寺御師僧様	契約書添付有,封筒有
6	28	曼荼羅図	一紙	1	—	—	
6	29	[第十六回布教練習会通達状]	一紙	1	大正7.3.6	智山派宗務所→愛媛県温泉郡太山寺宮崎僧正殿	封筒有
6	30	[先達追加依頼状]	一紙	1	-8.23	武田寛澄→御僧正様	封筒有
6	31	[決算報告書]	罫紙	1	5.6.2	太山寺中禮寶→宮崎僧正殿	五月分決算書添付有
6	32-0	[封筒]	封筒	1	4.10.26	東京芝区愛宕町一丁目四番地智山派宗務所→愛媛県温泉郡和氣村太山寺住職宮崎僧正殿	「大正四年十月十六日三宝寺兼務住職分」,32-1~32-3一括
6	32-2	[愛媛県本派宗務支所管理辞令]	一紙	1	大正4.10.1	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛→権少僧正宮崎智全	
6	32-3	[三宝寺兼務住職辞令書]	一紙	1	大正4.10.16	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛→権少僧正宮崎智全	
6	33	[布教会開催通達状]	罫紙	1	大正8.6.11	新義真言宗智山派宗務所	「告示第十号」,布教会諮問案添付有
6	34	感謝状	一紙	1	大正8.2.14	松山市大字旭町十八番戸愛媛慈恵會理事長仲田傳之助(印)→宮崎智全殿	封筒有
6	35	[愛媛保護會地方顧問辞令]	一紙	1	大正7.3.22	財団法人愛媛保護會総裁若林資蔵(印)→宮崎智全氏	同日付の理事解囑状・添付書類有,封筒有
6	36	[誕生院建築委員辞令]	一紙	1	大正7.2.20	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全	二点の關係書類有,封筒有
6	37-0	[包紙]	包紙	1	—	—	37-1~37-5一括
6	37-1	[布教会委員辞令]	一紙	1	大正7.5.15	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全	封筒有
6	37-2	[太山寺道場開壇辞令]	一紙	1	大正7.5.23	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全	封筒有
6	37-3	[愛媛県温泉郡雄群村薬師寺臨時兼務住職辞令]	一紙	1	大正7.6.4	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全	添付書類有,封筒有
6	37-4	[教学財団評議会召集依頼状]	罫紙	1	大正7.6.10	新義真言宗智山派教学財団理事長旭純栄→本財団評議委員少僧正宮崎智全殿	評議委員会提出目録綴添付有,封筒有
6	37-5	[第拾六回布教練習所教授辞令]	一紙	1	大正7.3.6	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全	封筒有
6	38	[佐賀県藤津郡鹿島町誕生院住職辞令]	一紙	1	大正8.7.8	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全	太山寺兼務住職辞令添付,封筒有
6	39	[少僧正辞令]	一紙	1	大正6.6.16	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛→権少僧正宮崎智全	添付書類有,封筒有
6	40	五輪塔壹組請負証	一紙	1	明治32.2.17	石工師月輪吉村右三郎(印)→遠山秀弁様	石塔・五輪塔図面有,封筒有
6	41	[太山寺道場得度辞令]	一紙	1	大正9.1.10	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良→少僧正宮崎智全法資池田仁興	封筒有
6	42	[教師検定第六級試験合格証]	一紙	1	大正1.12.23	教師検定試験委員長権中僧正宮本隆範(印)→宮崎智洞	封筒有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
6	43	[愛媛縣宗務支所管理辞令]	一紙	1	大正7.10.1	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良 →少僧正宮崎智全	封筒有
6	44	[愛媛県温泉郡朝美村福泉寺住職辞令]	一紙	1	大正6.12.6	新義真言宗智山派管長事務取扱大僧正 瑜伽教如→宮崎智全法資律師宮崎智洞	封筒有
6	45-0	[封筒]	封筒	1	明治43.4.27	—	45-1~45-2一括
6	45-1	[竹内秀剛氏松山中学校在学誓書]	様式	1	明治43.4	竹内秀剛,他2名→愛媛県立松山中学校 長廣田一乘殿	副書2通,太山寺得度辞令有
6	45-2	[竹内英三氏改名受理証]	罫紙	1	明治43.1.27	愛知縣中島郡長軋真→平和村大字三宅 竹内竹次郎	戸籍添付有,封筒有
6	46	[三宝寺兼務住職辞令]	一紙	1	大正7.11.18	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良 →少僧正宮崎智全	添付書類有,封筒有
6	47	[傳法灌頂印信紹書血脈]	一紙	1	大正7.4	傳燈大阿闍梨→小僧正和尚住智全	包紙有
6	48	新鑄模本古曼荼羅記	木版	1	明治10.11	—	印「宮崎智全蔵書出印」
6	49	[台蘊慈]	木版	1	—	—	—
6	50	[金三麻邪會]	木版	1	—	—	表紙「貳」
6	51	[金四印會]	木版	1	—	—	表紙「台釈迦五号」
6	52	[台靈]	木版	1	—	—	—
6	53	[台外東方]	木版	1	—	—	—
6	54	[台觀伴]	木版	1	—	—	—
6	55	[台地]	木版	1	—	—	—
6	56	[台除]	木版	1	—	—	—
6	57	[台外西]	木版	1	—	—	—
6	58	[台外北方]	木版	1	—	—	—
6	59	[胎藏界門図]	木版	1	—	—	—
6	60	[台釈]	木版	1	—	—	—
6	61	[台薩]	木版	1	—	—	—
6	62	[台文殊]	木版	1	—	—	—
6	63	[傳法灌頂入壇に伴う履歴書綴]	綴	1	大正7.--	—	裏表紙「胎文殊」
6	64	[千手金剛蔵王図]	木版	1	—	—	—
6	65	[金剛界九會(梵字マンダラ)]	木版	1	—	—	11枚
6	66	[胎中臺 遍知]	木版	1	—	—	表紙「金界四印會,四佛一職、五大校正書」
7	0	酉号 諸次第 類雜	木箱	1	—	—	—
7	1	[聖教]	粘葉装	1	—	—	—
7	2	随行一尊法	折本	1	享保5.--	教諄	本奥書・元禄5.初秋.12,宝永5.初春.-,糊外れ有
7	3	妙見	折本	1	—	—	—
7	4	愛染王次第	折本	1	明治13.7.吉日	比丘知恵	—
7	5	愛染王法	粘葉装	1	—	—	—
7	6	[表紙]	一紙	1	—	—	—
7	7	印可宗極	堅帳	1	昭和--.--	實確	—
7	8	十三佛怯 端本	粘葉装	13	—	—	綴紐一括,糊はずれ有
7	9	他流の譜印信	一紙	6	—	—	包紙有
7	10	文殊法	粘葉装	1	文政9.3.9	性道	—
7	11	正観音法	粘葉装	1	—	光貫	—
7	12	虚空蔵法	粘葉装	1	宝永4.3.下旬	幸舜	—
7	13	大日如来法	粘葉装	1	宝永4.4.下旬	幸舜	糊外れ
7	14	高祖念持真言理観啓白文	粘葉装	1	寛延3.5.21	覚運	—
7	15	初重佛戒	一紙	5	天保7.9.1	西光寺比丘相譽	綴紐一括,包紙有
7	16	印可口決	横帳	1	—	—	—

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
7	17	西院大寺 案	折本	7	—	—	包紙有
7	18	御流印信	一紙	15	宝曆12.3.28	寂照	包紙有
7	19	傳授之目録	粘葉装	1	—	明釵	
7	20	曼荼羅供法則	印刷特 小本	1	—	—	
7	21	六通貞記 三代別記 合九帖入	折本	6	治安3.3.8	—	
7	22	[聖教]	折本	1	—	—	こより一括
7	23	愛染法	折本	1	—	端盈	
7	24	無題	一紙	10	—	—	包紙有
7	25	鳴鐘法	一紙	1	—	源長	
7	26	臨終大事	一紙	1	元禄6.3.3	大法師源長→大阿闍梨法印源純	
7	27	[聖教]	横帳	1	—	—	綴離れ
7	28	臨終大事	一紙	2	元禄8.12.1	源長	包紙有
7	29	小野方随心院流印信	横帳	1	—	寂照	包紙有,綴紐切れ
7	30	[聖教]	折本	1	—	—	
7	31	御流三寶院 第二重	一紙	1	宝曆12.3.28	寂照→大阿闍梨惠海	
7	32	高雄性仁印信 二通	一紙	2	—	—	
7	33	勢至法	粘葉装	1	—	—	朱印有
7	34	普賢法	粘葉装	1	—	—	朱印有
7	35	阿闍法	粘葉装	1	—	—	朱印有
7	36	地藏法	粘葉装	1	—	明釵	朱印有
7	37	阿闍佛法	粘葉装	1	—	深長房	
7	38	弥陀法	粘葉装	1	—	—	朱印有
7	39	阿闍法	粘葉装	1	—	雲秀	
7	40	[聖教]	一紙	1	明曆3.2.12	沙門尊如	
7	41	大日法	粘葉装	1	—	—	
7	42	文殊法	粘葉装	1	—	—	朱印有
7	43	普賢法	粘葉装	1	—	—	
7	44	地藏法	粘葉装	1	—	—	
7	45	阿闍法	粘葉装	1	—	—	
7	46	勢至法	粘葉装	1	—	—	
7	47	釈迦	粘葉装	1	—	増海	
7	48	五字文殊法	粘葉装	1	—	—	
7	49	不動法	粘葉装	1	—	雲秀	
7	50	薬師法	粘葉装	1	—	観端	
7	51	阿弥陀法	粘葉装	1	—	雲秀	
7	52	普賢	粘葉装	1	—	増海	
7	53	[聖教]	粘葉装	1	—	沙門源長	
7	54	拔傳授之目録	粘葉装	1	—	栄光	
7	55	文殊法	粘葉装	1	—	—	
7	56	朝暮護身法	折本	1	—	—	
7	57	西流院聖教目録	一紙	2	—	—	
7	58	[聖教]	一紙	1	—	—	
7	59	正観音法	粘葉装	1	—	—	
7	60	大勢至法	粘葉装	1	—	増海	
7	61	阿闍法	粘葉装	1	—	増海	
7	62	正統勤修寺法流四裏	一紙	2	慶応2.3.2	尊阿	包紙有
7	63	西院流聖教目録	一紙	2	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
7	64	抜次第目録	粘葉装	1	—	隆忠	
7	65	憲深法則集	粘葉装	1	—	源長	
7	66	靈雲寺相承流聖教目録	豎帳	1	享保17.-	—	
7	67	出家受戒畧作法	粘葉装	1	—	—	朱印有,包紙有
7	68	御流三寶院印信	一紙	1	宝曆12.3.26	寂照→大阿闍梨慧海	包紙有
7	69	随行一尊法	包紙	1	—	—	
7	70	愛染王	折本	1	延慶4.2.-	覺澄	
7	71	不動法念誦次第	一紙	2	享保9.2.-	秀宥	包紙有
7	72	不動法	折本	1	元和8.2.-	大僧正寛濟	
7	73	安産符	一紙	1	—	—	
7	74	[聖教]	一紙	1	—	—	
7	75	聞持間可用意條々	一紙	1	宝曆8.11.5	僧正美照	
7	76	天長印信寫	一紙	2	—	—	
7	77	水天供	折本	1	天明5.9.1	隆春	
7	78	知自心抄	折本	1	享保16.5.下旬	温房秀雲	
7	79	秘鈔傳授次第目録	一紙	1	文化6.7.-	秀岳	包紙有
7	80	無畏三蔵禪	折本	1	—	宥謙	包紙有
7	81	勘門御流印信 十三道	一紙	13	慶応2.2.29	尊阿	包紙有
7	82	安流秘訣	一紙	7	元禄16.10.25	源長→阿闍梨耶教榮	包紙有
7	83	御流三寶流 最極手印	一紙	1	宝曆12.3.28	寂照→大阿闍梨耶惠海	包紙有
7	84	許可 訳方	豎帳	2	文政10.5.17	貞登	包紙有
7	85	虚空蔵菩薩求聞持法	折本	1	文化2.7.14	沙門寂照	包紙有
7	86	[聖教]	一紙	3	享保14.4.-	—	包紙有
7	87	伝授目録	横帳	1	宝曆10.-	—	
7	88	北院御室御作 印可前行表白	一紙	2	—	—	包紙有
7	89	[聖教]	一紙	16	—	—	綴紐一括
7	90	微塵蔵	小横帳	1	—	—	
7	91	[袈裟]	布製	1	—	—	
7	92	随行一尊供養念誦要記	折本	1	—	—	糊外れ有
7	93	御流三寶院 初重 二重	一紙	1	宝曆12.3.28	慈統→大阿闍梨耶惠海	包紙有
7	94	洗浴作法私用意	折本	1	—	—	糊外れ有
7	95	毘沙門天法	折本	1	—	—	糊外れ有
7	96	安 不動明王供粮法	一紙	1	—	—	
7	97	保寿院諸印信	一紙	12	—	—	包紙有
7	98	[聖教]	折本	1	—	—	糊外れ有
7	99	孔雀明王法	折本	1	—	—	
7	100	[聖教]	一紙	5	宝永2.2.5	尊阿	こより一括,包紙有
7	101	随心院印信	一紙	4	宝曆12.3.28	金剛佛子 寂照→大阿闍梨惠海	包紙有
7	102	御流三寶院印信	一紙	6	—	寂照→大阿闍梨耶惠海	包紙有
7	103	広澤方 保寿院流印信	一紙	6	—	寂照	包紙有
7	104	[聖教]	折本	1	—	—	糊外れ有
7	105	毎朝護身加持作法	一紙	1	—	—	
7	106	口大事	折本	1	—	—	
7	107	不動明王供養念誦法	折本	1	—	—	
7	108	寛雄方 簿目録	一紙	1	天保11.8.-	陽尊	包紙有
7	109	許可 安	一紙	1	安政3.4.27	尊阿→阿遮梨耶弘阿	包紙有
7	110	[表紙]	一紙	1	—	—	
7	111	愛染明王法	中本	1	天明2.2.10	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
7	112	幸心院 普通諸尊法口訣第一 初重	小横帳	1	—	—	
7	113	西院裏書口説	一紙	2	享和2.7.22	金剛院	包紙有
7	114	名香	包紙	1	—	—	
7	115	西院法流	一紙	4	安政3.4.23	尊阿	こより一括
7	116	十三佛法	粘葉装	6	宝永4.3.下旬	—	糊外れ有
7	117	塔婆彫刻法 相傳書	一紙	2	—	智全 謙	封筒有
7	118	邪氣加持大事	一紙	1	正徳4.12.-	元良→此印智興	包紙有
7	119	胎蔵界次第	折本	1	—	—	
8	0	[箱]	木箱	1	—	—	
8	1	多羅要鈔 上	大本	1	享保16.1.10	根元長欽書	表紙「源長」、背表紙「共三巻」
8	2	報恩院方法流私記源長自記	半紙本	1	享保13.12.12	根源長	表紙「根源長」
8	3	報恩院方初重二印二明訳	半紙本	1	享保2.8.18	沙門妙純子源長	
8	4	瑜祇経印明秘決	半紙本	1	享保2.12.19	沙門源長	表紙「源長」、添付史料有
8	5	玉氏汀口決	半紙本	1	享保2.12.20	永法妙純子源長	表紙「源長」
8	6	十八道私上系玉抄	大本	1	宝暦10.6.8	智門乘雄	背表紙「共六」
8	7	報恩院總傳受讀曲日秀寫本	半紙本	1	享保10.9.24	智積妙雲軒沙門源長	
8	8	十八道系玉抄 二	大本	1	宝暦10.6.13	智門乘雄	背表紙「共六」
8	9	多羅要鈔 下	大本	1	享保16.3.16	根元長欽書	表紙「源長」、背表紙「共三巻」
8	10	玄秘鈔聞書 第一	半紙本	1	宝暦6.8.-	—	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	11	玄秘鈔聞書 第二	半紙本	1	宝暦6.6.-	春潮房頼意	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	12	妙鈔口傳 上	半紙本	1	享保18.5.8	小福芻湛禅	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	13	妙鈔口傳 中	半紙本	1	—	—	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	14	妙鈔口傳 下	半紙本	1	宝暦6.8.3	春潮房頼意	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」、下部虫損
8	15	金寶鈔口傳上 一二三	半紙本	1	—	—	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	16	金寶鈔口傳上 四五六	半紙本	1	—	—	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	17	金寶鈔口傳上 七八九	半紙本	1	—	—	表紙「頼意」、背表紙「共八」、本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣蔵書、行海、頼意」
8	18	西員八結見心記	中本	1	—	—	帙表紙「尊阿蔵」
8	19	堅義法則 智興僧正記	中本	1	享保14.閏9.8	源長欽記	表紙「共四、秀恵蔵」、図面添付有
8	20	堅義作法私集 智興僧正記	中本	1	—	—	表紙「共四、秀恵蔵」
8	21	堅義軌則私記	中本	1	—	—	表紙「共四、秀恵蔵」
8	22	堅義記録 智興僧正記	中本	1	—	源長欽蔵	表紙「共四、秀恵蔵」
8	23	一二(梵字)口決 一二	中本	1	—	末資祐興	本文「共十六」
8	24	一二(梵字)口決 三四	中本	1	—	—	本文「共十六」
8	25	一二(梵字)口決 五六	中本	1	—	—	本文「共十六」
8	26	一二(梵字)口決 七	中本	1	—	—	本文「共十六」
8	27	一二雜上 雜下 大事	中本	1	—	—	本文「共十六」
8	28	一二演甲上下十四	中本	1	—	—	本文「共十六」
8	29	一二演乙上下十五十六	中本	1	—	—	本文「共十六」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
8	30	菩提心論愚草卷一	半紙本	1	—	—	背表紙「共四、忍融道」,本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書、伊豫國太山寺什書」
8	31	菩提心論愚草卷二	半紙本	1	—	宗雄	背表紙「共四、忍融道」,本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	32	菩提心論愚草卷三	半紙本	1	—	—	背表紙「共四、忍融道」,本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書、伊豫國太山寺什書」
8	33	菩提心論愚草卷四	半紙本	1	—	—	背表紙「共四、忍融道、共惣廿七卷」,本文印「伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書、伊豫國太山寺什書」
8	34	要法授訣鈔 上	大本	1	—	—	
8	35	要法授訣鈔 中	大本	1	—	—	
8	36	要法授訣鈔 下	大本	1	享保6.6.13	越前泰	
8	37	簿并秘鈔傳授記	大本	4	享保9.春.-	源長	帙有
8	38	十八道私下 糸玉抄	中本	1	宝曆10.6.15	智門房乘雄	
8	39	金剛界私 糸玉抄	中本	1	宝曆8.4.17	智門房乘雄	
8	40	胎藏界私 糸玉抄	中本	1	宝曆8.5.-	智門房乘雄	
8	41	護摩私 糸玉抄	中本	1	宝曆8.5.-	智門房乘雄	
8	42	薄初二重幸真記	半紙本	1	元文5.6.5	鹿嶋隆海英光	背表紙「共四」,本文印「弘賢所藏」
8	43	秘鈔幸真記	半紙本	1	元文5.-.-	沙門英光字隆海	背表紙「共四」,本文印「弘賢所藏」
8	44	薄初二重二画録	半紙本	1	元文5.6.-	鹿嶋沙門英光	背表紙「共二」
8	45	薄二重二画録	半紙本	1	元文5.6.-	鹿嶋沙門英光	背表紙「共二」
8	46	秘鈔二画録	半紙本	1	元文5	沙門英光字隆海	
8	47	第一 自性記	半紙本	1	—	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	48	第二 自性記	半紙本	1	貞享2.1.28	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	49	第三 自性記	半紙本	1	—	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	50	第四 自性記	半紙本	1	—	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	51	第五 自性記	半紙本	1	—	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	52	第六 自性記	半紙本	1	—	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	53	第七 自性記	半紙本	1	—	—	表紙「共七」,本文印「孝遍權僧正、伊豫菅生山藏、伊豫國太山寺主藤田秀瓣藏書」
8	54	[源長作秘藏四冊]	横大本	4	—	沙門教恩源長	帙有,帙に目錄記載有
9	0	丑号薄及諸次第	木箱	1	—	—	二段組,上段「卯号」,上段9-1~5
9	1	[聖教]	卷子本	1	寛文3.7.中旬	快盛	奥書「於根来寺住仙砌書写畢」,包紙2枚有
9	2	道跡講式	卷子本	1	—	—	
9	3	遺告諸弟子等	卷子本	1	享保13.2.11	末資恭快	奥書「以亮典上人自筆御本人令書寫」,包紙有
9	4	十六羅漢講式	卷子本	1	貞享3.5.下旬	前川茂右衛門	奥書「武陽鴻巣常勝寺住大識法印以御本豫陽松府太山寺於詮義所成口校合畢」
9	5	道跡講式	卷子本	1	—	—	
9	6	十八道并不動護摩私記	半紙本	1	享保12.3.-	秀雲	奥書「傳授大阿權大僧都法印江州惣持寺住亮瑞」,後部破損
9	7	十八道口訣鈔	半紙本	1	宝曆11.8.-	金剛資賢応房永秀	奥書「報恩院殿御代補東大寺戒壇院性善律師於豐山御伝授之砌八月廿一日ヨリ廿三日迄内印可有之、其余暇書写之、重而野金野胎書写請全備畢」



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者一宛所	備考
9	8	厚草子	半紙本	1	寛政9.夏-	—	帙有
9	9	十八道幸聞記	半紙本	1	享保15.冬.吉日	圓春房憲秀	奥書「宝永第五戊子仲春吉辰洛東智積院於奥之庁寮慈雲御坊御本書写訖、豫州深説房」
9	10	金剛界幸聞記	半紙本	1	享保16.冬.吉日	圓春房憲秀	奥書「宝永五之歳單月吉祥日智積院龜寮ニテ書写訖、深説房」
9	11	胎蔵界幸聞記	半紙本	1	宝永5.2.吉日	阿闍梨慈雲房隆與	
9	12	初二三憲深 林金口訣勝賢 纂元 面授成賢	中本	3	—	—	各表紙「共三、源長」、帙有
9	13	諸伝授記	半紙本	8	—	沙門源長	帙有、帙裏面に目録有、後部破損
9	14	求聞持私記	枳形本	1	—	—	表紙のみ、後部欠損
9	15	受法最要 卷上	中本	1	—	—	
9	16	受法最要 卷下	中本	1	—	—	奥書「圓明寺若亮」
9	17	三寶院結縁灌頂記録	特大本	1	享保10.5.2	教恩源長	帙有
9	18	傳法灌頂護摩私記	折本	1	—	求法佛子澄春	
9	19	十八道	特小本	9	—	—	帙有、帙表紙「胎通」
9	20	須要掌中抄	枳形本	1	寛文6.6.2	—	
9	21	十八道聞書 西	枳形本	1	文化11.4.7	秀明	
9	22	傳法汀諸作法	帙	1	—	—	帙のみ
9	23-0	[帙]	帙	1	—	—	
9	23-1	洒水之圖	一紙	1	—	—	包紙有、包紙「宥謙」
9	23-2	幸心傳受目録	横帳	1	安政3.-	龍俊秀慶	包紙有
9	23-3	伝授目録 木隆	横帳	1	—	智山集議席法印亮誘(印)	包紙有
9	23-4	護摩壇莊嚴図	一紙	1	—	—	包紙有、包紙「付五寶並名香包様圖已上四紙」
9	23-5	神供口訣	一紙	1	—	—	包紙有
9	24	[聖教]	折本	1	—	—	一部のみ、他欠損
9	25	檀引且敷之形	帙	1	—	—	帙のみ
9	26	厚草子 御遺告 瑜祇経 私記四 卷	特小本	4	—	—	帙有、帙表紙「胎通」
9	27	薄二重 秘鈔 汀部	特小本	11	—	—	帙有、帙表紙「胎通」
9	28	後三部私記五卷	特小本	5	—	—	帙有、帙表紙「胎通」
9	29	汀諸口傳事	半紙本	1	享保5.9.18	金剛乘末資俊英	
9	30	要法授訣鈔 中	半紙本	1	—	—	背表紙「共三」
9	31	要法授訣鈔 下	半紙本	1	—	—	背表紙「共三」
9	32	十結切紙五帖入	枳形本	1	—	—	帙有
9	33	汀諸事覚書	折本	1	文化13.3.-	秀明	
9	34	刻金剛界賦序	大本	1	宝永7.7.-	天台僧正實観	
9	35	秘内録	折本	1	—	—	包紙有
10	0	[箱]	木箱	1	天保5.-	—	
10	1-0	水天供並圖	包紙	1	—	宥謙	
10	1-1	幸心方傳授聞書帖	小横帳	1	安政3.1.-	—	
10	1-2	水天供次第	折本	1	—	—	
10	1-3	秘鈔水天供圖	一紙	1	—	—	包紙、紐有
10	2	作法集目録	綴葉装	1	明治16.-	宥謙	印「宮崎智全蔵書出印」
10	3	諸灌頂印信等事	豎帳	1	明治18.-	—	印信2通有
10	4	許可印信	一紙	3	—	秀意	宝暦2年・安永4年などの印信3通有、包紙有
10	5-0	[青龍小島両印信]	包紙	1	—	—	
10	5-1	青龍印信	一紙	3	—	—	包紙有
10	5-2	両部許可印言	一紙	2	明治18.1.12	阿闍梨	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
10	6-0	[包紙]	包紙	1	—	—	「寛俊法師」紐有,10-6-01~10-6-13一括
10	6-1	[連體和尚自筆許可印信]	一紙	1	元禄16.8.26	伝燈阿闍梨邪蓮體→慧冲	
10	6-2	伝法灌頂印信	一紙	3	文政13.-.-	伝燈大(梵字)法印大和尚位弘賢	
10	6-3	伝法灌頂印信	包紙	1	—	—	包紙のみ,「寂堂」
10	6-4	地流旗	一紙	4	慶応2.2.27	伝授大阿闍梨大和尚位弘乘	包紙有
10	6-5	伝法灌頂阿闍梨位事	一紙	1	文化3.12.13	伝授阿闍梨法印弘基	
10	6-6	當流四度并印可灌頂別行日数事	一紙	1	—	—	
10	6-7	秘密附法状	一紙	1	寛延4.5.1	伝法大阿闍梨比丘慧海(花押)→授与金剛佛子寂照	包紙有
10	6-8	醍醐三寶院結縁灌頂二通	一紙	2	享保10.4.14	源長	奥書「寶永第四丁亥歳仲春書写隆譽本訖沙門慈海」
10	6-9	傳法灌頂印信紹書	一紙	2	嘉永7.8.28	伝法大阿闍梨賜紫大和尚位弘阿	包紙有,齒木有
10	6-10	地蔵院流正嫡血脈	一紙	1	—	—	
10	6-11	[印信]	一紙	6	—	—	包紙有
10	6-12	陽尊比丘縦他受戒牒	一紙	1	—	戒壇嗣法長官法深	
10	6-13	伝授許可印信	一紙	1	天保14.3.13	伝授大阿闍梨権僧正先晋大和尚位	包紙有
10	7	伝法許可灌頂印信	一紙	1	文化2.6.28	伝授大阿闍梨法印淨寶→僧都秀天	包紙・紐有
10	8	[法具図]	一紙	3	—	—	紐有
10	9-0	[紐]	紐	1	—	—	
10	9-1	伝法灌頂血脈	一紙	1	—	—	包紙有,包紙「寂照」
10	9-2	超凡入聖法	一紙	1	延享2.12.9	傳燈大阿闍梨覺運大和尚→與寂照大徳	包紙有,包紙「寂照」
10	9-3	伝法灌頂紹書	一紙	1	宝暦6.3.1	—	包紙有,包紙「寂照、右於和州三輪山玄眞庵灌頂道場授与畢」
10	9-4	第二重塔印	一紙	1	文化6.-.-	傳燈大阿闍梨法印大和尚位弘基→授與秀天	包紙有
10	9-5	越三昧耶印信	一紙	1	延享2.12.10	大阿闍梨覺運→金剛佛子寂照	包紙有,包紙「寂照」
10	9-6	小塔習事	一紙	1	元文1.6.21	大阿闍梨耶淨究→授与寂照	包紙有,包紙「貳」
10	9-7	東寺高野室生習事	一紙	1	—	—	包紙有,包紙「柒」
10	9-8	許可灌頂印信	一紙	1	慶応2.3.3	傳授大阿闍梨大和尚位弘乘(花押)→法印尊阿授印可	包紙有
10	9-9	[聖經]	一紙	1	—	—	包紙有,包紙「中院」
10	9-10	大明神託宣事	一紙	1	元文1.6.21	伝授(梵字)→授于寂照	包紙有,包紙「參」
10	9-11	諸社習事	一紙	1	—	—	包紙有,包紙「伍」
10	9-12	傳法許可灌頂印信	一紙	3	慶応2.2.28	傳授大阿闍梨大和尚位弘乘(花押)→権大僧都尊阿授印可	包紙有
10	9-13	傳法許可灌頂印信	一紙	1	慶応2.3.2	傳授大阿闍梨大和尚位弘乘(花押)→権大僧都尊阿授印可	包紙有
10	9-14	第三重	一紙	3	嘉永5.8.7	神祇傳燈大阿闍梨法印真英	包紙有
10	9-15	阿弥陀頂	一紙	1	元文1.12.6	法印三等	包紙有
10	9-16	第二重	一紙	1	嘉永5.8.6	傳燈大阿闍梨法印真英→陽健和上	包紙有
10	9-17	越三昧耶大事	一紙	1	天保13.-.-	傳燈阿闍梨法印大和尚位	
10	9-18	神祇許可灌頂印信	一紙	2	嘉永5.8.7	神祇傳燈大阿闍梨法印真英	包紙有
10	9-19	西流許可灌頂印人	一紙	2	延享2.閏12.8	傳法大阿闍梨覺運→授與寂照	包紙有
10	9-20	[印信]	一紙	11	天保13.-.-	傳燈大阿闍梨法印大和尚位先晋→法印陽尊	紐一括,11点
10	9-21	保壽院流相承血脈	一紙	1	—	—	包紙有
10	9-22	第三重事	一紙	1	文化6.-.-	傳燈大阿闍梨法印大和尚位弘基→授與秀天	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
10	9-23	神祇大事	一紙	1	元文1.6.21	大阿闍梨耶苾芻淨光→授于寂照	包紙有,包紙「陸」
10	9-24	御社大事	一紙	1	—	—	包紙有,包紙「久」
10	9-25	伝法灌頂阿闍梨職位事	一紙	2	天保13.-	傳燈大阿闍梨法印大和尚位	包紙有
10	9-26	傳法灌頂阿闍梨位事	一紙	2	—	—	包紙有
10	9-27	第二重	一紙	1	天保13.-	傳燈大阿闍梨法印大和尚位	包紙有
10	9-28	許可灌頂	一紙	3	天保14.3.-	傳燈大阿闍梨權僧正先晋第和上位→法印陽尊	包紙有
10	9-29	瑜祇序分	一紙	1	元文1.12.10	法印三等	包紙有
10	10	諷誦文	包紙	1	大正7.4.1	—	経文など2通有
10	11	報恩院方	絹本	1	—	—	
10	12	秀源法卯自筆	一紙	1	—	—	
10	13	松本安衛	一紙	1	明治40.-	—	
10	14	庭儀嘆徳作法	一紙	1	—	源長	
10	15	行者用神供法	一紙	1	天明8.9.7	—	包紙一括
10	16	[新聞]	新聞	1	大正6.11.21	大阪朝日新聞	
10	17	四度別行道場莊嚴等図	絵図	1	—	—	図面3通,包紙有
10	18	頼瑜灌頂差図	絵図	1	正徳3.5.16	源長	図面4通,包紙有
10	19	傳法汀初後夜作法教授作法	一紙	1	天保6.29	—	
10	20	大僧正瑜伽教如	一紙	1	明治34.12.23	—	
10	21	大僧正三神快運	一紙	1	明治32.2.9	—	白紙有
10	22	法流印信	一紙	1	—	—	経文13通有,包紙有
10	23	土巨方入壇印信	包紙	1	—	智全謙	白紙有
10	24	大須宝生院入壇灌頂印信也	包紙	1	明治12.3.10	宥謙	
10	25	神道汀印信入	包紙	1	—	智全	
10	26	金剛王院流印信	包紙	1	—	—	
10	27	道場觀等觀想図	折本	1	明治16.8.-	智全房宥謙	
10	28	傳信汀印信	一紙	1	—	智全	経文8通,包紙有
10	29	伝法灌頂印信	一紙	1	—	宥謙	経文10通,包紙有
10	30	太山寺法流十八通	一紙	1	—	宥謙	経文12通,包紙有
10	31	傳法許可灌頂印信紹書血脈	包紙	1	—	智全	
10	32	土巨印可	豎帳	1	明治18.5.1	宥謙	
10	33	如法愛染法如法尊勝法	粘葉装	1	—	智全謙	2冊,包紙有
10	34	伝法灌頂印信保	一紙	1	—	—	
10	35	願行方印信十通入	一紙	1	—	宥謙	作法等12枚,包紙有
10	36	高祖大師法二帖	粘葉装	1	—	尊囊	2冊,包紙有
10	37	佛布施包形一裏	一紙	1	—	宥謙	布施について2通,包紙有
10	38	[置等配置図面]	一紙	1	—	—	
10	39	幸心院主殿再興之莊嚴之図	一紙	1	—	—	表紙・裏表紙有,仏像図など
10	40	印信四葉入	包紙	1	—	智全	
10	41	阿闍梨尊峯	一紙	1	—	—	包紙有
10	42	幸心院御主殿建立之図	一紙	1	—	—	
10	43	四度加行四通	一紙	1	明治17.7.11	宥謙	加行次第等4通,包紙有
10	44	幸心流伝授印信入	包紙	1	—	宥謙	お守り有
10	45	[布施主名簿]	一紙	1	—	—	
10	46	金剛線	包紙	1	—	宥謙房	しきび有
10	47	易行韻鏡大全	豎帳	1	—	—	
10	48	大須宝生院於汀初入壇ノ金剛線也	一紙	1	—	智全	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
10	49	大塚山性阿寺於士巨汀入旦ノ介線也	一紙	1	—	智全	
10	50	傳法灌頂兩壇構図	一紙	1	—	宥謙	図面6枚,包紙有
10	51	奥疏口傳	一紙	1	—	宥快	作法に関する3枚,包紙有
10	52	大日經奥疏講傳聞書	一紙	1	—	智全謙	印信など5通,包紙有
10	53	口二壇線口訣ム	一紙	1	—	宥謙	
10	54	幸心院印可并重秘訣	一紙	1	—	宥謙	
10	55	灌沐佛像作法	一紙	1	—	宥謙	
10	56	十八道加行所作傳流一紙	一紙	1	—	宥謙	
10	57	傳受者 前行表白四礼等	一紙	1	—	—	
10	58	越後の国弘智法印の像并縁起入	絵図	1	明治21.1.2	智全	仏像図など2枚,包紙有
10	59	幸心方伝授目録	横帳	1	—	宥謙	包紙有
10	60	大日經奥疏御講傳聞書	竖帳	1	—	宥謙	
10	61	奥疏口訣後問答口訣	一紙	1	—	—	
10	62	大蔵経印行完成 記念之章	一紙	1	—	国書出版株式会社 蔵経書院	記念章入,包紙有
10	63	後問答	綴	1	明治34.6.18	宥謙	
10	64	許可 安	綴	1	明治34.5.13	宥謙	
10	65	須諸加持	包紙	1	—	—	
10	66	西部曼荼羅伝授聞書	横帳	1	明治18.5.1	宥謙	
10	67	俱利伽羅法	一紙	1	—	宥謙	経文,包紙有
10	68	散杖之図	一紙	1	—	—	杖の図面有,包紙有
10	69	幸心院流御遺告読曲	一紙	1	—	宥謙	
10	70	印佛作法	一紙	1	—	宥謙	作法に関する3通,包紙有
10	71	土巨方真常院古印信拾七通	一紙	1	—	宥謙	臨終大事18枚,享保7.12.19など,包紙有
10	72	通常為替受領證書	封筒	1	—	蔵経重院→宮崎智全殿	三宅郵便局長印
10	73	賞書	横帳	1	—	宥謙	
10	74	開山大師七百五拾回御忌壽量品会之式	竖帳	1	—	—	
10	75	開山大師遠忌三日法事用意	横帳	1	—	—	
10	76	結界并道場現図	絵図	1	明治25.4.11	宥謙	図面,包紙有
10	77	[封筒]	封筒	1	明治29.2.11	鈴木及賢→宮崎僧都様	切手貼付,消印有
10	78	幸心流切紙廿二囊入	一紙	1	—	宥謙	作法など21枚,包紙有
10	79	極秘奥疏伝授記	横帳	1	—	宥謙	包紙有
10	80	大日經三十一品主起畧釈	横帳	1	—	智全謙	包紙有
10	81	土巨方 入壇	一紙	1	—	謙	金剛線など3通,包紙有
10	82	理趣経法	横帳	1	—	宥謙	包紙有
10	83	伝授目録	横帳	1	—	智全謙	
10	84	[曼荼羅等]	一紙	1	—	—	曼荼羅など8通,包紙有
10	85	土巨方印信秘訣三冊	綴	1	—	謙	紐一括,包紙有
10	86	[表紙]	一紙	1	—	—	表紙のみ
10	87	灌頂血脈印信	一紙	1	—	大阿闍梨→宥謙和尚位	
10	88	幸心院流古印信	一紙	1	—	宥謙	
10	89	諸法通用 結界真言勺義	一紙	1	—	宥謙	
10	90	初夜	包紙	1	—	智全	しきび入
10	91	後夜	包紙	1	—	智全	しきび入
10	92	父殊菩薩御影	絵図	1	—	—	菩薩絵図,包紙有
10	93	伝授條目	一紙	1	—	秀瓣	朱印有,包紙有
10	94	蘭木	一紙	1	—	宥謙	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
10	95	釈迦ヶ嶽ト耶蘇吉ノ相撲	一紙	1	—	宮崎智全	
10	96	[書状纏]	葉書	1	—	—	郵便葉書など14葉,包紙有
10	97	供職衆用意記	一紙	1	—	謙	経文,包紙有
10	98	五寶并各香包折形	一紙	1	—	宥謙	
10	99	[聖教]	印刷物	1	大正8.6.12	—	20通有,包紙有
10	100	八春日	一紙	1	—	宥謙	土器に関して,包紙有
10	101	[聖教]	一紙	1	—	増京殿→長福寺宮崎智全	土器に関して,包紙有
10	102	大疏伝授私記	縦帳	1	—	宥謙	
10	103	[綴じ紐]	紐	4	—	—	
10	104	齒木	包紙	1	—	宥謙	齒木3本入り
11	0	巳号口訣類	木箱	1	[江戸]-.--	—	
11	1	瀧雲山諸願書記録	縦帳	1	嘉永4.9.吉日	従役国光坊快怨代	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	2	初心修行作法安	小横帳	1	—	—	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	3	宗門御改之事	一紙	1	嘉永5.3.-	太山寺(印),塔頭円覚坊(印),他3寺3坊 →円福寺御役者中	3~16まで封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	4	差上申一札之事	一紙	1	天保6.3.-	仏相廻之請元天野屋半兵衛(印),他7名 →太山寺御役者中	淡路島三原郡から箱廻の件
11	5	覚	一紙	1	酉.1.-	宗門奉行→寺院中	当年の宗門改の件,覚の添付有
11	6	差上申宗門手跡之事	継紙	1	嘉永5.3.-	太山寺→宗門御奉行所	
11	7	奉願口上	一紙	1	嘉永7.7.-	菅生山大宝寺印→御目付所,太山寺印 →御目付所	大宝寺僧の病気の件
11	8	寺院出家人別御改帳	継紙	1	—	太山寺(印)	
11	9	差上申人附之事	継紙	1	嘉永5.3.-	太山寺→御目付所	
11	10	差上申宗門一札之事	継紙	1	天保3.3.-	太山寺→宗門御奉行所	
11	11	奉願口上	一紙	1	嘉永7.7.-	太山寺→石手寺	太山寺末寺東林寺・快哲の件
11	12	差上申人附之事	継紙	1	天保5.3.-	太山寺	
11	13	差上申人附之事	継紙	1	文化7.3.-	太山寺	
11	14	差上申宗門一札之事	継紙	1	嘉永7.3.-	太山寺→宗門御奉行所	
11	15	往来手形之事	一紙	1	嘉永3.6.-	予州大洲領喜多郡大瀬村庄屋処(印), 同村明応寺(印)→国々御番所,国々御 役人中	
11	16	請取一札之事	一紙	1	弘化2.11.-	太山寺(印),他3坊→庄屋喜次郎殿,他4 名	米受け取りの件
11	17	伝法灌頂檀行事	小横帳	1	安永8.9.-	高照	表紙印「伊予国太山寺」,奥書「享保八年五月十五日 書写 真源」
11	18	石山脇机記	枅形本	1	安政3.5.-	豪海尊阿	
11	19	入仏作法邊宮作法	枅形本	1	天正20.5.17	—	
11	20	胎蔵道場観	枅形本	1	元禄16.6.中旬	源長	奥書「課門資以相承之本書写畢」
11	21	金剛界念誦次第	枅形本	1	—	真快	破損大
11	22	伝法大会賢者手控	中本	1	—	—	表紙「弘賢蔵」
11	23	灌頂諸道具目録堂上庭儀	縦帳	1	—	—	表紙印「伊予国太山寺」,奥書「享保八年五月十五日 書写 真源」
11	24	僧正亮範行状記	縦帳	1	文化14.8.30	秀恵	
11	25	曼供誦経導師作法	横帳	1	—	—	
11	26	脇机記	枅形本	1	文化11.4.2	秀明	
11	27	七種印決	半紙本	1	享保2.9.21	源長	奥書「寛元二年四月二日記之 如實」
11	28	願文中性院	半紙本	1	—	源長	
11	29	胎蔵界式	折本	1	享保8.4.-	源長	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
11	30	結縁灌頂三昧耶戒作法入記金剛界	折本	1	享保12.閏1.1	源長	破損大
11	31	三摩耶戒儀式入記	折本	1	享保8.3.-	源長	
11	32	金剛界式入記	折本	1	—	源長	
11	33	神供并印仏	半紙本	1	享保16.2.-	秀雲	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	34	八結伝授秘要	横帳	1	元文2.8.15	常明	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	35	林鐘口受勝賢初二三	竖帳	1	安政3.3.-	秀慶	35~38まで封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中、 奥書「仁安三年八月廿四日 勝賢判」
11	36	纂元面授成賢初二三	竖帳	1	安政3.3.-	秀慶	奥書「文保二年三月廿一日 大日本国沙門在判」
11	37	初二三憲深	竖帳	1	安政3.3.-	秀慶	
11	38	神供口受	竖帳	1	—	—	印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
11	39	薬師法	枳形本	1	—	—	表紙「盛米」封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	40	不動護摩私記	枳形本	1	元禄16.6.上旬	源長	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中、破損大
11	41	引導私記	枳形本	1	—	元誓	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	42	両部秘要	枳形本	1	享保11.5.中旬	真海	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	43	求聞持次第聞書私口	枳形本	1	元禄5.7.10	慧隆	奥書「永禄十二曆七月十六日於高野山書之」、封筒 「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	44	最秘決	枳形本	1	—	越州沙門尊勝	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	45	伝法院方并広沢通用聖教目錄動潮収蔵之分	美濃 ニツ切 本	1	安政2.4.中旬	尊阿	封筒「真言宗智山派宗史編纂室」に在中
11	46	密宗稟承指南鈔	竖帳 美濃 ニツ切 本	1	安政4.10.-	賢秀	
11	47	西院異水口変見心記	美濃 ニツ切 本	1	安政2.-	尊阿	本文書き出し「享保廿一六月三日開白」
11	48	西院異水録外見心記	美濃 ニツ切 本	1	安政2.-	尊阿	
11	49	密宗血脉 西院流	大本	1	—	—	
11	50	西院流重書	中本	1	—	堯雅房良恵	奥書「永禄十二年五月廿三日快音法印」
11	51	密門随集	枳形本	1	享保15.3.-	光廓	
11	52	八結片字訓字口伝	美濃 ニツ切 本	1	宝暦8.6.上旬	亮承	表紙「弘阿」
11	53	三宝院六大目錄	大本	1	文久1.-	秀慶	
11	54	金剛界念誦次第伝授記全	半紙本	1	享保8.2.-	源長	
11	55	勸学院道場灌頂私記	枳形本	1	天保15.8.-	永法	
11	56	興雅僧正御密談	小本	1	宝暦3.1.14	—	破損大
11	57	三種悉地破地獄儀軌	大本	1	享保2.9.21	源長	
11	58	灌頂義記又云灌頂雜記	大本	1	享保14.-	教恩根源長	
11	59	地藏菩薩念誦儀軌	中本	1	宝暦9.閏7.10	—	
11	60	大般若法則	枳形本	1	—	—	奥書「此本ハ高野山蓮花谷住正受院ヨリ伝之」
11	61	金剛界宝蔵院	枳形本	1	—	—	
11	62	玄秘抄私記	横帳	1	—	—	印「弘賢所蔵」
11	63	伝授口伝集全	中本	1	—	教恵	
11	64	宇御生身供作法	特小本	1	寛永19.2.-	権僧正栄棹	
11	65	宗家御作法目錄	竖帳	1	—	永秀	
11	66	大日経疏奥巻欄脱	大本	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
11	67	盧遮那成仏神變加持經義釈	大本	1	享保2.6.1	源長	
11	68	西院流四度口決 十八道不動法 金剛界	中本	1	文化6.6.21	秀夫	
11	69	西院流四度口決護摩	中本	1	文化6.6.23	秀夫	
11	70	西院流四度口決護摩神供胎藏界	中本	1	文化6.6.23	秀夫	
11	71	十八道口決	中本	1	文化6.6.-	秀夫	
11	72	護摩口決	中本	1	文化6.6.-	秀夫	
11	73	異水一結	中本	1	文化6.6.上旬	秀夫	
11	74	調支具作法	中本	1	文化6.6.28	秀夫	
11	75	四度聞書	半紙本	1	文化6.4.29	秀夫	
11	76	僧官初例抄	特大本	1	—	秀夫	
11	77	掌中抄	中本	6	宝曆8.9.12	如海	帙有
11	78	曼荼羅供記	卷子本	1	享保2.2.18	興英	破損大
11	79	瀨瑜記	卷子本	1	—	興英	
11	80	先德略名口決	美濃 ニツ切 本	1	—	—	表紙「尊阿蔵」
11	81	瀨瑜玄宥兩僧正御遠忌記念	写真	1	明治36.4.17	—	台紙に貼付
11	82	[集合写真]	写真	1	—	—	台紙に貼付
11	83	[集合写真]	写真	1	—	—	台紙に貼付
11	84	[集合写真]	写真	1	—	—	台紙に貼付
12	0	三蔵院精全惠禪法如心	木箱	1	—	—	「維持文化十四丑歳花月廿五日」
12	1	秘紗第一	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	2	同第二	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院,本奥書・応徳2.2.19
12	3	同第三	卷子本	1	—	—	本奥「阿闍梨権大僧都法賑和尚位觀賢」
12	4	同第四	卷子本	1	—	—	
12	5	第五	卷子本	1	—	—	醍醐寺幸心院
12	6	同第六	卷子本	1	—	—	本奥「法華御修法所」
12	7	同第七	卷子本	1	—	有雅僧正 写	本奥書・文永5.5.1
12	8	同第八	卷子本	1	—	有雅僧正 写	本奥書・貞応元.9.1
12	9	同第九	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	10	同第十	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	11	同第十一	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	12	同第十二	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	13	同第十三	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	14	第十四	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	15	同第十五	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	16	同第十七	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	17	言广第一	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	18	言广第二	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	19	言广第三	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	20	言广第四	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	21	同第十四	卷子本	1	寛永5.7.21	寛濟	本奥書・建久9.11.18範賢
12	22	異尊 卷上	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	23	異尊 下	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	24	再遺告	卷子本	1	元文3.3.18	豫洲西林寺浄土寺現住愨元	
12	25	秘鍵	卷子本	1	丙寅.11.吉日	貞辰	
12	26	駄都秘決	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
12	27	支度事	卷子本	1	—	—	
12	28	施餓鬼法	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	29	同第十六	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	30	秘紗作法 卷上	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	31	[聖教]	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院,本奥書・仁安2.閏7.23権小僧都法賑和尚位勝賢
12	32	同第十八	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院
12	33	秘紗作法 卷中	卷子本	1	—	有雅僧正 写	醍醐寺幸心院,本奥書・文和3.閏10.17法印権大僧都文海
12	34	再遺告	卷子本	1	嘉永2.8.吉日	尊阿口	
13	0	[箱]	木箱	1	—	—	包紙一括
13	1	如法尊勝法	折本	3	—	定恵	
13	2	傳受寫	粘葉装	1	—	—	
13	3	兵法虎之巻	柵形本	1	—	—	
13	4	瓣才天法	粘葉装	1	—	芳雲	
13	5	求闍持表白	粘葉装	1	—	—	
13	6	求闍持分道場作法	粘葉装	1	—	—	本奥書・文化5.6.15
13	7	結縁灌頂阿闍梨表白	粘葉装	4	享保18.3.-	善音	
13	8	結縁灌頂(梵字)戒作法	柵形本	1	弘化2.2.25	仙秀	
13	9	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
13	10	火生三昧 鎮火	粘葉装	1	—	—	
13	11	二時食作法	粘葉装	1	—	堯瓣	
13	12	金剛界念誦私記	粘葉装	1	寛永16.-	尊栄	
13	13	傳法院一流伝授聞書	包紙	1	—	智全謙	
13	14	[聖教]	折本	1	—	—	
13	15	薬師悔過大懺悔三十二相	小本	1	—	秀侃	
13	16	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	17	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	18	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	19	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	20	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	21	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	22	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	23	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	24	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	25	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	26	[聖教]	小横帳	1	—	—	
13	27	[書上]	横帳	1	明治27.3.-	権中僧正芳勝	
13	28	胎蔵界念誦次第	粘葉装	1	—	—	
13	29	不動護摩次第	粘葉装	1	明曆3.12.20	深盛傳裕	
13	30	傳法灌頂修行諸記録	竖帳	1	大正7.4.1	太山寺宮崎智全代	
13	31	糸縷差図	竖帳	1	—	—	
13	32	破邪顯正記	竖帳	1	—	—	
13	33	底哩三昧経 太元帥法 金剛童子経	竖帳	1	—	宮崎智全	
13	34	佛月寺跡	印刷特小本	4	大正10.3.-	臼杵町役場	
13	35	密宗書籍目録	小横帳	1	宝曆7.6.-	—	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
13	36	大師法	折本	1	—	智全謙	
13	37	菩薩十善戒授興法	一紙	10	明治34.5.1	智全	
13	38	兩部合行略次第	折本	1	—	宥謙	
13	39	幸心方一流伝授聞書	小横帳	5	明治16.7.21	智全	
13	40	諸大事口訣	竖帳	2	—	智禪	
13	41	法流口訣	竖帳	1	—	宥謙	
13	42	八齋戒作法	竖帳	1	—	智全	
13	43	釋摩訶行論	竖帳	1	享保2.5.20	源長	
13	44	四度次第幸聞記	大本	5	宝曆12.9.17	太山寺什書	
13	45	[聖教]	竖帳	1	—	—	
13	46	垣立次第	一紙	1	—	—	
13	47	引導略作法	一紙	1	—	—	
13	48	勤行次第	中本	1	—	—	
13	49	如法愛染法	折本	1	享保6.-.-	宥謙	
13	50	如法尊勝法	折本	1	天明5.8.19	明叙	
13	51	如法尊勝法	折本	1	天明5.8.19	明叙	
13	52	土砂加持開白作法	折本	4	—	秀慶	
13	53	流灌頂作法	中本	3	宝曆9.7.17	慈範	
13	54	請雨經秘法	粘葉装	2	享保17.2.22	堯寬	
13	55	四度薄伝授記手鑑	大本	8	享和1.5.29	智全	
13	56	重受灌頂加行所作	包紙	1	—	—	
13	57	中性院例時勤行法則	折本	1	—	秀瓣	
13	58	[聖教]	折本	1	—	—	
13	59	尊水	粘葉装	11	—	—	
13	60	曼荼羅供手鑑	竖帳	1	明治13.5.-	秀慶	
13	61	三西不同抄之事	竖帳	1	永祿6.3.-	—	
13	62	傳法院流灌頂伝授聞書	小横帳	1	大正11.5.1	智全	
13	63	傳法院流灌頂伝授聞書	小横帳	1	—	智全	
13	64	一時金輪	小横帳	1	—	—	
13	65	日本記	一紙	6	—	—	
13	66	遷座	粘葉装	1	文政1.-.-	—	
13	67	持戒清淨印言口訣	粘葉装	5	—	海傳	
13	68	印可加行表白	折本	4	元文2.7.28	寂照	
13	69	上下遷宮作法書	粘葉装	9	文正1.-.-	太山	
13	70	御遷座作法	粘葉装	2	—	秀山	
13	71	授与	一紙	2	—	慈將	
13	72	圓融相承口訣	折本	4	—	—	
13	73	勤計養者	折本	2	元祿16.-.-	—	
13	74	兩部合作作法	一紙	1	享保11.5.-	源長	
13	75	梵網經略布薩法則	折本	1	明治11.8.-	淨識	
13	76	行事手鑑	小横帳	1	—	—	
13	77	三昧即佛戒儀 秘藏記	一紙	1	—	—	
13	78	大日經并疏一部相承傳記	折本	1	享保8.1.嘉日	源長	
13	79	掌中秘鏡	小本	1	—	弘阿	
13	80	釣呂ノ句 鎮守ノ事	特小本	1	—	—	
13	81	堅者手鑑	小本	1	—	智峰	
13	82	六通印信血脈事	一紙	1	大正11.5.11	智全	
13	83	四度加行	一紙	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
13	84	尋ノ事	一紙	1	—	—	
13	85	五寶	包紙	1	—	—	
13	86	略曼荼羅供	一紙	1	—	—	
14	0	大日經奥書	木箱	1	—	—	
14	1	大毘盧遮那經供養次第法疏二卷	豎帳	2	享保2.-	源長	
14	2	[佛像図]	一紙	3	—	弘阿	
14	3	[明王図]	一紙	1	—	—	
14	4	秘藏記	帙	1	—	—	
14	5	諸尊口摩	帙	1	—	教恩	
14	6	心經誦釋御影	一紙	1	—	—	
14	7	いろは早引大全	小横帳	1	明治23.6.13	中村淺吉	
14	8	大日經疏	粘葉装	20	享保2.-	源長	
14	9	金剛頂經義訣	粘葉装	1	正応4.7.18	慶賢	
14	10	大毘盧遮那成佛經疏	粘葉装	1	貞享1.10.2	淨嚴	
14	11	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
14	12	一行禪師字母表	粘葉装	1	—	—	
14	13	秘藏記	粘葉装	1	享保10.11.7	源長	
14	14	[包紙]	包紙	4	—	—	
15	0	[箱]	木箱	1	[江戸]-	—	
15	1	[印信]	豎紙	18	寛永16.8.5,等	伝燈大阿闍梨法印政算→快深理趣經大事等	理趣經大事など,包紙有
15	2	[聖教]	粘葉装	1	—	—	端紙
15	3	[印信]	豎紙	13	文化5.3.16,等	伝燈大阿闍梨法印淨室	伝法灌頂許可印信授与實順など,包紙有
15	4	[印信]	豎紙	16	宝曆2.3.24,等	伝燈大阿闍梨権大僧都快意	包紙有,封筒一括
15	5	[印信]	豎紙	7	万治1.9.21,等	悉曇阿闍梨良意→澄禪,等	(梵字)大事など,包紙有
15	6	中性院法流	豎紙	8	享保21.2.13,等	伝燈大阿闍梨法印大和尚位教恩僧都快意→法印権大僧都快意	許可灌頂など,包紙有
15	7	[印信]	豎紙	9	享保14.2.21,等	伝燈大阿闍梨法印権大僧都教恩	伝法灌頂阿闍梨位事など,包紙有,封筒一括
15	8	憲深方法流	豎紙	11	元禄2.4.27,等	伝燈大阿闍梨宥深→慈啓	伝法許可密印など,包紙有
15	9	報恩院方法流	豎紙	14	享保9.12.20,等	大阿闍梨権大僧都法印大和尚位教恵→大法師快做	伝法許可灌頂印信など,包紙有
15	10	[印信]	豎紙	18	享保10.3.25,等	伝燈大阿闍梨法印宝教→権大僧都意興	許可印信など,包紙有
15	11	幸心流血脈	豎紙	14	寛保3.12.-,等	伝燈大阿闍梨権大僧都宣本→大法師慈賢	許可印信など,包紙有
15	12	[齒木]	齒木	13	—	—	包紙有
15	13	血脈	豎紙	1	—	—	
16	0	寒暑見舞齒莢箱	木箱	1	慶応3.1.-	—	大信蔵
16	1	李千解唐詩選	豎帳	1	—	—	
16	2	大毘盧遮那佛說要略念誦經	折本	1	—	—	
16	3	金剛頂一切如来真実撰大乘現證大教王經	折本	3	—	—	
16	4	大毘盧遮那成佛神變加持經	折本	7	—	—	
16	5	金剛峰樓閣一切瑜伽瑜祇經	折本	1	—	—	
16	6	蘇悉地羯羅經	折本	3	—	—	
16	7	わかみとり	半紙本	1	大正10.3.-	初音社	
16	8	[往来物]	豎帳	1	—	—	
16	9	南嶺殊勝記	半紙本	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
16	10	嵯峨太上太后灌頂文	大本	1	安永9.12.4	額田正三郎	
16	11	十王讚歎修善鈔図絵	半紙本	1	嘉永3.-.-	—	
16	12	智嶺新報	印刷半紙本	1	明治37.6.10	智嶺新報社	
16	13	庭訓往来	大本	1	—	—	
16	14	智嶺新報	印刷半紙本	1	明治38.3.10	智嶺新報社	
16	15	西院流伝授法語	印刷中本	1	大正13.12.15	勝尾寺	
16	16	密巖新人の大義	印刷中本	1	大正9.11.20	新興社	
17	0	諸流印信口決	箱	1	—	法雲	トタン覆い付
17	1	即身成佛品	卷子	1	明治13.12.-	海大師	
17	2	秘決	豎帳	6	慶安3.7.1	—	
17	3	四度次第	粘葉装	1	文化10.-.-	快尚	
17	4	大師梵字次第	樹形本	1	享保8.-.-	景範	
17	5	(梵字)大師	樹形本	1	享保8.-.-	景範	
17	6	大阿法雲大徳尊所	一紙	1	—	義徳	
17	7	(梵字)許可 古印信 相承血脈	一紙	3	文和4.12.17	裕賢	
17	8	在家結縁剃髮法則	一紙	5	—	—	
17	9	古今梵字及譚音比較表	一紙	1	—	—	
17	10	拔書心得	小横帳	1	—	尊峯闍梨扣	
17	11	安流 許血伝	一紙	3	明治14.3.20	尊峯	包紙有
17	12	[包紙]	包紙	1	—	郡中 芳野正太郎→太山寺ノ役僧 御二人様	「御布施」
17	13	[包紙]	包紙	1	—	—	「仁王経法」
17	14	凡字不斷秘蔵	一紙	1	—	—	包紙有
17	15	小寫流印信 許可	一紙	1	—	—	包紙有
17	16	證	豎帳	1	明治22.10.10	京都泉山 照田院住職 林篠義風,他2名→長福寺住職 宮崎智全殿	
17	17	新鑄摸本古曼荼羅記	豎帳	1	—	—	
17	18	[聖教]	豎帳	1	—	—	
17	19	五宮大事 持戒法伝大事	一紙	3	—	尊峯→金剛子円隆	包紙有
17	20	別上等 沈香	香	2	—	—	包紙有
17	21	大僧都 辞令入	一紙	2	明治19.5.12	会野法雲→真言宗長者 大僧正三條西乘禪	包紙有
17	22	種子万ダラ	一紙	6	明治18.4.2	阿闍梨尊峯(花押)	包紙有
17	23	金剛界 護身法	一紙	2	—	—	包紙有
17	24	祈願并護身法 不免他見	一紙	1	—	—	包紙有
17	25	金剛界念誦次第	粘葉装	1	—	—	
17	26	諸秘切紙入	一紙	16	—	—	包紙有
17	27	禁他見	樹形本	1	明治17.11.23	教盛	包紙有
17	28	仁王経念誦次第	折本	1	—	—	
17	29	不動護摩私記	粘葉装	1	—	—	
17	30	光明真言法	粘葉装	1	享保20.-.-	澄嘗	
17	31	[聖教]	粘葉装	1	承久3.12.6	法眼道教	
17	32	一字金輪法	粘葉装	1	万延1.9.20	雲峰	
17	33	示木	一紙	3	享保9.3.27	恭快	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
17	34	神供作法	粘葉装	1	万延2.2.12	法雲峰	
17	35	十二天形像事	粘葉装	1	—	—	
17	36	訶利帝法	粘葉装	1	—	—	
17	37	十二天供頸次第私記	粘葉装	1	—	—	
17	38	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
17	39	十八道念誦次第	粘葉装	1	—	—	
17	40	神分祈願	粘葉装	1	—	—	
17	41	三身印言	一紙	11	—	尊峰→阿闍梨海如	包紙有
17	42	履歷	豎帳	4	—	会野法雲	包紙有
17	43	[書状]	一紙	5	-.8.26	京都泉山 照田院住職 林篠義風→長福寺御住職 宮崎智全殿	包紙有
17	44	血脈 西院	一紙	2	明治14.3.20	大阿闍梨觀隆	包紙有
17	45	土巨方印信	一紙	18	享保8.10.24	金剛子恭快	包紙有
17	46	三衣印言	一紙	8	—	尊峰→海如	包紙有
17	47	觀最極秘要	一紙	5	-.7.19	普門寺 蔵徳→法雲大阿闍梨尊所	包紙有
17	48	悉曇所行作法	一紙	1	明治4.5.4	尊峰	包紙有
17	49	西院流印信案	折紙	1	明治14.3.20	尊峯→阿闍梨觀隆	包紙有
17	50	過去帳	豎帳	1	明治-.-	法主敬白	
17	51	三宝院灌頂秘要録 全	豎帳	1	明治13.11.-	秀慶	
17	52	[聖教]	粘葉装	1	元禄7.8.上旬	法遵	
17	53	東寺伝領 青龍和尚印璽写 并勝賢附屬状写	一紙	3	建久6.5.20	勝賢(花押)	包紙有
17	54	靈灌頂	一紙	1	—	—	包紙有
17	55	地藏法	粘葉装	1	万延1.9.19	雲峰	
17	56	藍染王最秘決 地	粘葉装	1	天保2.8.吉日	尊実	
17	57	会珠諸仏天配尺図	一紙	2	—	—	
17	58	弘法大師六字	一紙	1	—	—	包紙有
17	59	伝授聞書	一紙	3	—	—	包紙有
17	60	高雄万夕	一紙	1	—	—	包紙有
17	61	(梵字)字母・同 字智・同 大五韻	一紙	3	—	—	包紙有
17	62	梵号、曼荼、同不二	一紙	4	—	—	包紙有
17	63	病氣中諸入費帳	横帳	1	明治22.10.-	—	
17	64	夢中感得口決	榊形本	3	—	—	包紙有
17	65	五大虚空蔵護摩	折本	1	安政6.8.-	尊峯	包紙有
17	66	天尊七印	一紙	1	—	—	包紙有
17	67	悉曇灌頂	横帳	3	明治4.4.28	尊峯	包紙有
17	68	金台不二	一紙	3	—	尊峯	包紙有
17	69	[聖教]	一紙	1	—	—	包紙有
17	70	藍染明王大事印信 西大寺流 円隆	一紙	5	明治18.4.2	阿闍梨尊峰	包紙有
17	71	御伝授受者人名表	豎帳	1	明治18.10.-	—	
17	72	(梵字)字不断秘観 (梵字)上人流	包紙	1	—	—	
17	73	許可	一紙	2	—	尊峰→阿闍梨耶觀長	包紙有
17	74	両部許可印言 小嶋	一紙	2	明治4.5.吉日	尊峰→阿闍梨觀長	包紙有
17	75	伝法許可灌頂印信	一紙	2	嘉永7.4.21	尊峰→大阿闍梨周伝	包紙有
17	76	伝法許可灌頂印信紹書血脈	一紙	3	安政6.6.1	尊峯→海如	包紙有
17	77	伝法灌頂印信紹書	一紙	4	嘉永7.4.22	尊峯→大阿闍梨耶周伝	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
17	78	(梵字)字觀無間斷口授	一紙	1	明治17.7.7	→大阿闍梨前權中教正大和崗位	
17	79	超凡入聖大事	一紙	1	明治4.5.吉日	尊峰→觀長	包紙有
17	80	伝法灌頂許可印信	一紙	3	安政6.7.26	尊峰→大阿闍梨法印啓	包紙有
17	81	法雲阿闍梨追善会諷誦文	一紙	1	明治23.1.4	智全敬白	
17	82	真言行者行住座臥用心	一紙	1	—	—	包紙有
17	83	双円性海	一紙	2	明治18.9.22	尊峯	包紙有
17	84	臨終大事	一紙	1	—	—	包紙有
17	85	西大寺諸印信七通入	一紙	8	明治4.5.吉日	尊峰→阿闍梨耶觀長	包紙有
17	86	不二口	一紙	2	—	尊峰→阿闍梨天生	包紙有
17	87	[書状]	一紙	2	-12.13	海如→尊峯	包紙有
17	88	弘法大師御麦或廻状 写	一紙	1	—	空海→光源	包紙有
17	89	總許可	一紙	1	明治4.5.吉日	尊峰→阿闍梨耶觀長	包紙有
17	90	田夫法秘伝	一紙	1	—	—	包紙有
17	91	両部大阿遮梨位印明	一紙	1	天長2.3.5	真雅→阿遮梨遍照	包紙有
17	92	瑜祇灌頂印信	一紙	1	明治4.5.吉日	尊峰→阿闍梨耶觀長	包紙有
17	93	両部(梵字)不二	一紙	1	明治4.5.21	阿闍梨尊峰	包紙有
17	94	断末摩法	一紙	1	—	—	包紙有
17	95	木木氏灌頂授印可	一紙	1	—	—	包紙有
17	96	蘓悉地印信	一紙	1	明治4.5.吉日	尊峰→阿闍梨耶觀長	包紙有
17	97	不共大事	一紙	1	—	—	包紙有
17	98	理趣經灌頂印信	一紙	1	—	—	包紙有
17	99	黒符口伝	一紙	1	—	—	包紙有
17	100	悉曇秘伝	一紙	3	建仁3.5.27	勝海	包紙有
17	101	用意	一紙	1	—	—	包紙有
17	102	彼法 安流	折本	1	安政6.8.25	雲峯	包紙有
17	103	示木秘記	一紙	1	明治8.12.11	雲峰	包紙有
17	104	双身毘沙門法 六字圣法	粘葉装	2	—	—	包紙有
17	105	井流書一	横帳	4	—	—	こより一括
17	106	悉曇五等至 三	一紙	3	—	尊峰	包紙有
17	107	青龍印信	一紙	2	—	—	包紙有
18	0	諸流印信	木箱	1	[明治]-.-.-	法雲(花押)	トタン覆いつき
18	1	宝木	包紙	1	—	—	中身無絹布で包まれている
18	2	金剛壽命陀羅尼經全	竖帳	1	明治10.1.5	視順	
18	3	十二頭陀各十種利	竖帳	1	—	—	
18	4	両部種子曼荼羅	特大本	1	—	—	後欠
18	5	護摩薄初重薄二重	竖帳 (綴)	1	安政6.8.-	法雲	
18	6	十八道金剛界胎藏法	竖帳 (綴)	1	安政6.6.20等	法雲	
18	7	慶岳法金剛院所藏大文一卷以慧友阿闍梨邪撰集并真蹟本謄写末法	竖帳	1	明治21.3.-	法雲峯	
18	8	事余経記全	竖帳	1	—	法雲	
18	9	悉曇口決全	竖帳	1	明治21.3.-	山崎照辰	
18	10	三摩耶戒序	竖帳	1	明治21.3.-	法雲	
18	11	幸心厚草紙	竖帳	1	安永5.5.-	法雲	包紙有
18	12	慧友阿闍梨之句義	折本	1	—	—	包紙有
18	13	金剛界尊形秘藏記抜萃	竖帳	1	—	—	表紙朱書「私抄」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
18	14	僧侶増進諸宗仏法明図	一紙	1	—	—	
18	15	咒六字神王経	豎帳	1	—	—	
18	16	悉曇諸師伝	豎帳	1	安政3.5.15	—	
18	17	両部曼荼羅随聞記卷之一	豎帳	1	—	—	
18	18	両部曼荼羅随聞記卷之五	豎帳	1	—	—	
18	19	両部曼荼羅随聞記大尾	豎帳	1	安政6.-.-	法雲	
18	20	両部曼荼羅随聞記	豎帳	1	—	—	表紙の裏に標題有
18	21	伝授私記	豎帳	1	慶応2.8.-	—	裏表紙「曼荼羅上木記」
18	22	菩薩流九二	豎帳 (綴)	2	—	—	
18	23	仏説吉祥天十二名号経	豎帳	1	明治10.3.24	大円	
18	24	常瞿利毒女陀羅尼	豎帳	1	—	—	
18	25	仏説辟除賊害咒経	豎帳	1	—	—	
18	26	両部曼荼羅略頌	豎帳	1	明治27.-.-	—	
18	26-1	梵本般若心経	豎帳	1	—	—	枝番に意味無
18	27	[般若心経]	横帳	1	—	—	本文横書き
18	28	如来唄	折本	1	—	—	
18	29	如来唄	折本	1	—	—	破損有
18	30	両部種子曼荼羅	豎帳	1	文政5.5.14	—	
18	31	[秘事伝授]	綴葉装	1	安永5.5.-	尊隆	
18	32	伝授私記	豎帳	1	—	—	
18	33	西大寺流伝法秘訣	小横帳	2	明治4.6.15	尊峰	「香袋」包紙有
18	34	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	35	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	36	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	37	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	38	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	39	尊白色智拳一身四図	一紙	1	—	—	
18	40	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	41	高雄金泥古図	一紙	1	—	—	
18	42	印可前行事	一紙	2	—	—	包紙有
18	43	[三形仏頂眼尊図]	一紙	1	—	—	
18	44	宗源	一紙	4	慶安2.-.-	寛海	包紙有
18	45	宗極一多口決	綴葉装	2	—	金剛乘重忍	包紙有
18	46	奉為弘法大師授増法楽	一紙	4	—	—	不動明王図など包紙有
18	47	当流極位大事	一紙	3	享保9.3.27	金剛仏子恭快(花押)	包紙有,包紙「示木」
18	48	[示木印信]	一紙	2	—	恭快	包紙有,包紙「示木」
18	49	両部曼荼羅随聞記全四冊	豎帳	4	—	智全	包紙有
18	50	現図曼荼羅諸尊便覧全四冊	豎帳	4	—	智全	包紙有
19	0	申号 諸次第類 諸法次第いろいろ入	木箱	1	—	—	
19	1	結縁灌頂初夜作法入記 金界	粘葉装	1	享保12.2.13	根源長	
19	2	土沙加持作法	粘葉装	2	享保11.9.21	根源長(花押)	帙有
19	3	五大尊各別法 五大明王都法	粘葉装	5	享保13.3.5	根源長	帙有
19	4	三昧耶戒式用意	粘葉装	1	享保12.1.吉日	根源長	
19	5	四種護摩次第	粘葉装	5	延宝3.3.吉日	源長	帙有
19	6	飲喜天華水供	粘葉装	1	—	源長	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
19	7	焰魔天供	粘葉装	1	—	源長	
19	8	大黒天法	粘葉装	1	—	源長	
19	9	宝篋印陀羅尼經法	粘葉装	1	—	—	表紙無
19	10	諸尊通用念誦次第 別行	粘葉装	1	—	源長	
19	11	転法輪法	粘葉装	1	享保9.7.17	源長	
19	12	法施式	粘葉装	1	—	源長	
19	13	地鎮鎮壇合行次第	粘葉装	1	—	源長	
19	14	田夫水	粘葉装	1	永正2.5.-	源長	
19	15	田夫口决	粘葉装	1	—	源長	
19	16	安鎮法	粘葉装	1	—	源長	
19	17	六一山秘密記	粘葉装	1	正徳3.8.27	源長	
19	18	諸天通用次第	粘葉装	1	享保4.11.18	源長	
19	19	四天王法	粘葉装	1	—	源長	
19	20	呪賊經法 本尊訶利帝	粘葉装	1	享保14.6.15	源長	
19	21	五字文殊法	粘葉装	1	享保9.8.-	源長	
19	22	六一山秘記	粘葉装	1	正徳4.8.18	源長	
19	23	諸尊護摩第一目錄	粘葉装	10	—	源長	包紙有
19	24	諸尊護摩第二目錄	粘葉装	12	—	源長	包紙有
19	25	諸尊護摩第三目錄	粘葉装	9	—	源長	包紙有
19	26	釈迦護摩 息災	粘葉装	1	—	源長	
19	27	妙見護摩	粘葉装	1	—	源長	
19	28	不動護摩 部主降三世 息災	粘葉装	1	—	源長	
19	29	地藏護摩	粘葉装	1	—	源長	
19	30	諸尊護摩第四目錄	粘葉装	8	—	源長	包紙有
19	31	能延六月法	粘葉装	1	—	元能	
19	32	地鎮支度	粘葉装	1	寛永20.5.-	源長	
19	33	護諸童子經	粘葉装	1	享保5.2.23	源長	
19	34	彼法 能延六月法 亦各転定業法	粘葉装	1	享保4.8.17	源長	
19	35	利情鈔 加持并護符等私記	粘葉装	1	—	源長	
19	36	大音面金剛法	粘葉装	1	享保13.11.13	源長	
19	37	大弁財天護摩次第	粘葉装	1	-1.18	源長	
19	38	宝蔵天女法	粘葉装	1	享保13.2.25	源長	
19	39	妙見法 又云尊星王 天変 眼病	粘葉装	1	享保13.2.17	源長	
19	40	千手觀音法	粘葉装	1	享保13.1.8	源長	
19	41	清信男女授法式	粘葉装	1	—	—	
19	42	聖天供私記 中性院	粘葉装	1	元禄12.3.8	源長房教恩	
19	43	仏舎利儀軌	粘葉装	1	享保12.1.17	源長	
19	44	烏菟沙摩法	粘葉装	1	—	教恩	後欠
19	45	引導作法 幸四方 並許可初二三重	粘葉装	1	—	—	
19	46	五大虚空蔵法	粘葉装	1	享保14.2.12	根源長	
19	47	生身地藏汀印信縁起事	一紙	1	—	源長	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
19	48	駄都法	粘葉装	1	-5.11	源長房教恩	
19	49	十二天供次第	粘葉装	1	享保13.2.11	源長	
19	50	荒神供次第	粘葉装	1	—	源長 教恩	
19	51	呪賊経法	粘葉装	1	—	根源長	後欠
19	52	入仏作法	粘葉装	1	—	源長	
19	53	求闍持 常喜院	粘葉装	1	[慶]長3.6.14	教恩	
19	54	胎蔵界頸次第	粘葉装	1	—	—	
19	55	宝篋印経法	粘葉装	1	享保14.6.15	源長	
19	56	伝法灌頂三摩耶戒伝授記	粘葉装	1	—	教恩	
19	57	結縁灌頂初夜作法 金剛界	粘葉装	1	正徳3.-	源長房教恩	
19	58	彼法 安祥寺	粘葉装	1	元禄14.12.中旬	源長房教恩	
19	59	伝法院流灌頂法軌編 前 伝法院灌頂私志記 上中下	一紙	5	—	教恩	帙有
19	60	諸尊護摩第五目録	粘葉装	15	—	教恩源長	包紙有
19	61	結縁灌頂	粘葉装	5	享保10.3.-	源長	包紙有
19	62	伝法灌頂堂上作法私記	折本	1	—	善音	包紙有
19	63	小壇作法	折本	1	—	善音	包紙有
19	64	護摩壇莊嚴図	一紙	2	元禄16.6.14	源長	包紙有
19	65	三摩耶戒壇之図 灌頂内道場幡図	一紙	1	正徳3.夏.-	源長	包紙有
19	66	報恩院方初重二印二明訣	折本	6	—	源長	包紙有
19	67	壇行事用意	綴葉装	1	—	源長	包紙有
19	68	許可作法並表白 三昧耶戒作法口伝書	横帳	4	享保10.1.吉日	源長	包紙有
19	69	得仏之名号	折紙	1	享保10.3.-	源長	包紙有
19	70	結縁灌頂庭儀図	一紙	5	享保10.3.-	源長	包紙有
19	71	結縁 小壇作法	折紙	1	享保10.3.-	源長	包紙有
19	72	付次第 十念大事 知生死大事 地蔵拜見大事 勘計養者 三身一躰大事 印可三昧耶戒 兩部合行法	折紙	4	—	源長	包紙有
19	73	知生死大事	折紙	1	—	教運源長	包紙有
19	74	伝法灌頂三摩耶戒表白	一紙	1	—	教恩	包紙有
19	75	五宝 名香 包様	包紙	1	—	—	包紙有
19	76	伝法灌頂教授用意	綴葉装	3	享保4.10.9	源長	包紙有
19	77	初後夜行法次第 護摩 教授作法 伝法汀 鎮守読経	粘葉装	6	正徳3.夏.-	源長	帙有
19	78	浴油次第 花水供法 浴像次第 聖天表白 同畧作法 同式 浴油支度	粘葉装	9	慶長14.5.月上旬	源長	包紙有
19	79	聖天	粘葉装	1	—	源長	帙有
19	80	結縁灌頂阿闍梨表白	粘葉装	3	享保10.3.-	源長	包紙有
19	81	結縁灌頂作法 釈御記	粘葉装	1	享保10.3.-	源長	包紙有



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
19	82	三摩耶戒體	粘葉装	1	—	源長	
19	83	阿闍	粘葉装	1	正徳5.5.吉日	教恩	
19	84	付次第 大法 金剛界	粘葉装	1	正徳5.6.5	源長	
19	85	青龍	粘葉装	1	—	根源長	
19	86	十二天略念誦	粘葉装	1	—	根源長	
19	87	大黒天神法	粘葉装	1	—	源長	
19	88	大弁財天法	粘葉装	1	—	源長	
19	89	最勝王經	粘葉装	1	—	源長	
19	90	灌沐仏像作法	粘葉装	1	正徳3.夏-	源長	
19	91	水天供支度 并私有聖増	粘葉装	1	享保16.2.-	源長	
19	92	水天供次第 并表白	粘葉装	1	享保16.2.-	源長	
19	93	愛染王法 自行	粘葉装	1	元禄15.-	源長	
19	94	五部三部 召請 撥遣 結界 花座 本尊加持大日印明事	粘葉装	1	元禄16.9.中旬	源長	
19	95	(梵字)	粘葉装	1	—	源長	
19	96	焰魔天法	粘葉装	1	—	教恩	
19	97	烏瑟沙摩法	粘葉装	1	—	教恩	
19	98	[聖教]	粘葉装	1	享保6.6.中旬	教恩源長	
19	99	法流結誦初二三重瑜祇様	折本	1	享保14.12.24	根源長	包紙有
19	100	諸尊通用法前後	一紙	1	—	源長	
19	101	後夜念誦法	一紙	1	—	源長房教恩	
19	102	[裏表紙]	一紙	4	—	—	
20	0	午号 西ノ口決 諸口訣	木箱	1	—	—	
20	1	薄初重	粘葉装	1	—	—	全8帖,帙有
20	2-0	流水灌頂法	包紙	1	—	円明寺有秀	「廿六」
20	2-1	繩之図	絵図	2	—	—	
20	2-2	金輪	粘葉装	1	—	—	2-2・2-3一括
20	2-3	尊勝法	粘葉装	1	—	—	
20	2-4	流灌頂	粘葉装	1	—	憲秀	朱印「伊豫神秀」
20	2-5	一行阿闍梨伝流灌頂次第	粘葉装	1	—	円明寺神秀	
20	2-6	流灌頂幡塔婆莊嚴一様	一紙	3	—	—	塔婆等図有
20	3	八千枚故実	粘葉装	1	—	法印神秀	用意図4枚,包紙有
20	4	曼荼羅供法則	粘葉装	1	—	—	朱印「伊豫神秀」
20	5	光明真言法	粘葉装	1	—	—	朱印「伊豫神秀」
20	6	両部合行略次第 印可	粘葉装	1	—	—	朱印「伊豫神秀」
20	7	両部合行略次第 印可	粘葉装	1	—	法印神秀	
20	8	十一面法	粘葉装	1	—	円明寺神秀	
20	9	勝軍地藏法	粘葉装	1	—	法印神秀	朱印「伊豫神秀」
20	10	大黒天法	粘葉装	1	—	法印神秀	
20	11	本命星供 屬星供 九曜道場観	粘葉装	3	—	法印神秀	包紙有
20	12	求聞持次第	粘葉装	1	—	円明寺神秀	朱印「伊豫神秀」
20	13	薄初重	粘葉装	55	—	紹空(印)	帙有
20	14	薄初重	粘葉装	53	—	紹空(印)	帙有
20	15	五部三部	粘葉装	1	—	音説僧秀深	
20	16	准胝	粘葉装	1	—	音節僧秀深	「初ノ四」
20	17-1	薄初重 仏部	粘葉装	5	—	知阿蔵	包紙有,仏部6帖(17-2含む),目録1帖,貼紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
20	17-2	薬師法	粘葉装	1	天文9.10.21	音説僧秀深	17-1同封,奥書「天文九年庚子十月廿一日東大寺新禪院以經蔵御本写之畢 金剛仏子英実(梵字)右筆空恵」
20	18	薄初重 三 経部	粘葉装	15	—	知阿蔵	
20	19	薄初重 五 文殊部	粘葉装	3	—	知阿蔵	
20	20	薄初重 四 観音部	粘葉装	7	—	知阿蔵	
20	21	薄初重 六 菩薩部	粘葉装	10	—	知阿蔵	
20	22	薄初重 七 明王部	粘葉装	8	—	—	
20	23	薄初重 八 天部	粘葉装	10	—	—	
20	24-1	諸仏	粘葉装	4	—	—	包紙有,24-2含む
20	24-2	二重薄目録	粘葉装	1	寛永14.3.21	僧正寛滋	奥書「右以後報恩院然法務前大僧正源雅御筆之本書之了」
20	25	諸仏頂	粘葉装	4	—	—	貼紙「二重之第二」
20	26	諸経	粘葉装	2	—	—	貼紙「二重之第三」
20	27	諸観音	粘葉装	10	—	—	貼紙「二重之第四」
20	28	諸文殊	粘葉装	4	—	—	貼紙「二重之第五」
20	29	諸菩薩	粘葉装	9	—	—	
20	30	諸明王	粘葉装	4	—	—	貼紙「二重之第六」
20	31	諸天	粘葉装	4	—	—	
20	32	諸仏頂	粘葉装	4	—	—	32~37紐一括,表紙「後重二」,包紙有
20	33	諸経	粘葉装	2	—	—	表紙「後重三」,包紙有
20	34	諸観音	粘葉装	9	—	—	表紙「後重四」,包紙有
20	35	諸文殊	粘葉装	3	—	—	表紙「後重五」,包紙有
20	36	諸菩薩	粘葉装	9	—	—	表紙「後重六」,包紙有
20	37	二重	粘葉装	4	—	—	表紙「後重七、有秀」,包紙有
20	38	抜次第目録	粘葉装	1	—	—	「頼雄」,包紙有
20	39	両部合行略次第	粘葉装	3	—	—	包紙有,各包紙有,包紙「第二、頼雄」
20	40	求聞持次第 求聞持表白	粘葉装	2	—	—	包紙有,包紙「第五、頼雄」
20	41	遷座	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第六、頼雄」,包紙部分欠損
20	42	土公供	粘葉装	1	貞享3.3.27	慶宜	奥書「承応三甲午六月十六日於醍醐寺報恩院前ノ大僧正寛濟相承召本書写之了、尊宜」,包紙有,包紙「第七、頼雄」
20	43	地鎮々檀 小野伝	粘葉装	1	貞享3.3.27	—	奥書「明暦二丙申九月十一日賜醍醐寺報恩院相伝之古本書写之了、金剛仏子尊宜」,包紙有,包紙「第九、頼雄」
20	44	安鎮	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第八、頼雄」
20	45	招魂法	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第十、頼雄」
20	46	聖天浴油頸次第	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第十四、五、頼雄」
20	47	水天供	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第十六、頼雄」
20	48	勝軍地藏法	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第十七、頼雄」
20	49	別本大黒天神法	粘葉装	3	—	—	包紙有,包紙「第十八、頼雄」
20	50	観音経法則	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第廿五、頼雄」
20	51	能延六月法	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第廿二、頼雄」
20	52	不動十座十萬遍法則	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第廿六、頼雄」
20	53	施餓鬼法	粘葉装	1	—	—	包紙有,包紙「第廿九、頼雄」
20	54	荒神供法	粘葉装	3	—	有秀	包紙有
20	55	受者譜誦之事	折紙	1	—	—	
20	56	「聖教断簡」	一紙	1	—	—	裏面記載有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
20	57	西院異水見御記	帙	1	—	—	帙のみ
20	58	[聖教断簡]	一紙	1	—	—	裏面「八詰口決八巻アリ」
20	59	[封筒]	封筒	1	—	—	「真言宗智山派宗史編纂室」
21	0	[箱]	木箱	1	—	—	
21	1	出家略作法	粘葉装	1	正保1.-	賢祐(花押)	
21	2	能延六月法	粘葉装	1	延慶3.12.3	真海	裏表紙なし
21	3	北斗供	粘葉装	3	—	—	紐で一括
21	4	引導作法	粘葉装	1	—	定薫	
21	5	言水印可	粘葉装	1	—	—	表紙朱書「甫」
21	6	安鎮	粘葉装	1	—	神秀	
21	7	抜次第目録	粘葉装	1	—	—	
21	8	結縁灌頂作法	粘葉装	1	享保10.3.	善音	包紙有
21	9	手印図	粘葉装	1	—	—	破損大
21	10	諸仏阿闍宝生定光善名稱	粘葉装	1	—	—	包紙有
21	11	四度土台	粘葉装	2	—	—	包紙有
21	12	両頭明王法	粘葉装	1	—	遍明	包紙有
21	13	青面金剛法附大咒等一帖	粘葉装	1	—	遍明	包紙有
21	14	神道灌頂印信	粘葉装	4	—	陽尊	包紙有
21	15	聖天	粘葉装	1	建保2.7.27	行嚴	
21	16	引導作法	粘葉装	1	—	快運	
21	17	光明真言儀軌	粘葉装	1	正徳6.5.8	真海	表紙朱書「慧」
21	18	灌頂護摩	粘葉装	1	享保9.2.-	真海	表紙朱書「母」
21	19	大勢至法	粘葉装	1	—	—	
21	20	大日法	粘葉装	1	—	隆誉	
21	21	五字文殊法	粘葉装	1	—	—	
21	22	文殊法	粘葉装	1	—	—	
21	23	弁才天女法	粘葉装	1	—	—	
21	24	歡喜天花水供	粘葉装	1	—	—	
21	25	十一面法	粘葉装	1	正徳3.2.14	—	
21	26	招魂延命法	粘葉装	1	宝永6.-	貞誉	
21	27	金剛壽命院陀羅尼經	粘葉装	1	享保12.3.-	秀雲	
21	28	供養法々則	粘葉装	1	—	秀雲	
21	29	十二天供	粘葉装	1	—	弘基	
21	30	求聞持法	粘葉装	1	—	快秀	
21	31	神分十八道	粘葉装	1	—	—	
21	32	流灌頂法	粘葉装	1	—	貞誉	
21	33	天童八部讚并法施文	粘葉装	1	—	専山	
21	34	王公供	粘葉装	1	—	専山	
21	35	正觀音法	粘葉装	1	—	—	
21	36	勢至法	粘葉装	1	—	隆誉	
21	37	初夜胎広訳保寿私記	粘葉装	1	寛延3.-	斎秀	
21	38	後夜金広訳保寿私記	粘葉装	1	寛延3.-	斎秀	
21	39	伝法許可	豎帳	1	—	—	
21	40	教授用意	粘葉装	1	—	了然	
21	41	如意輪念誦頭次第	粘葉装	1	—	—	
21	42	[金剛法]	粘葉装	1	—	—	断簡
21	43	胎蔵界念誦次第	粘葉装	1	—	—	背表紙破損大
21	44	胎蔵界念誦略次第	粘葉装	1	貞享5.-	秀慶	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
21	45	[念誦様]	粘葉装	1	—	—	
21	46	土公供貞観寺	粘葉装	1	—	—	
21	47	施餓鬼法	粘葉装	1	—	—	
21	48	如意輪観音法	粘葉装	1	—	—	
21	49	属星供	粘葉装	1	—	—	
21	50	水天供口決	粘葉装	1	—	—	
21	51	水天供	粘葉装	1	—	—	
21	52	薬師護摩次第	粘葉装	1	元禄1.10.-	快算	
21	53	護摩作壇作法	一紙	1	—	—	包紙有
21	54	十一面法	粘葉装	1	—	—	
21	55	神供	折本	1	享保1.9.15	金資覚心	表紙朱書「自見、金玉」
21	56	薬師法	粘葉装	1	—	—	
21	57	加持土砂作法	粘葉装	1	—	—	
21	58	理趣経	粘葉装	1	—	秀慶	
21	59	愛染王法	粘葉装	1	—	—	
21	60	薬師法	粘葉装	1	正徳5.5.-	教恩	
21	61	印可略授作法	折本	1	—	—	
21	62	北斗供	粘葉装	1	—	—	
21	63	五字即地水火風空如次	粘葉装	1	—	—	
21	64	降三世法	粘葉装	1	—	—	
21	65	歓喜天浴油次第	粘葉装	1	—	—	
21	66	金剛夜叉	粘葉装	1	—	—	
21	67	愛染明王法	粘葉装	1	寛政1.5.12	—	作成者「某」
21	68	愛染法	粘葉装	1	—	—	
21	69	定光仏	粘葉装	1	—	—	
21	70	阿闍	粘葉装	1	—	—	
21	71	多羅尊	粘葉装	1	—	—	
21	72	阿摩タイ観音法	粘葉装	1	—	—	
21	73	大自在天	粘葉装	1	—	—	
21	74	青頬観音法	粘葉装	1	—	—	
21	75	九曜道場観	粘葉装	1	—	—	表紙「第十三」
21	76	六十枚四寸七行真	折本	1	—	—	内容白紙
21	77	宝生尊法	粘葉装	1	—	—	
21	78	釈迦法	粘葉装	1	—	—	
21	79	天光浄光陀羅厄法	粘葉装	1	—	—	
21	80	略念誦	折本	1	—	—	
21	81	准呢	粘葉装	1	—	—	
21	82	孔雀経法則	粘葉装	1	—	—	下部破損大
21	83	仏頂堂鎮壇支度	一紙	1	建永2.6.24	—	
21	84	[念誦]	折本	1	—	—	
21	85	金剛界念誦次第	粘葉装	1	—	—	表紙のみ
21	86	[念誦様]	粘葉装	1	—	—	
21	87	[念誦様]	粘葉装	1	—	—	紙背文書を裏表紙として使用
21	88	[金剛法]	粘葉装	1	—	—	
21	89	[念誦]	粘葉装	1	—	—	
21	90	[念誦次第]	粘葉装	1	—	—	
21	91	[高野山図]	折本	1	—	—	
21	92	[念誦]	粘葉装	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
21	93	受戒法儀	豎帳	1	—	—	
21	94	富雄記	豎帳	1	—	—	
21	95	根来寺一乘山年中行事	豎帳	1	文化14.8.25	元寿	
21	96	[念誦]	粘葉装	1	—	—	
21	97	[念誦次第]	一紙	1	—	—	
21	98	諸尊通用行法略次第	粘葉装	1	—	—	
21	99	愛染王法	表紙	1	—	—	表紙のみ
21	100	求聞持次第聞書	豎帳	1	文化11.5.15	有真	
21	101	[供養次第]	粘葉装	1	—	—	
21	102	諸尊通用表白	粘葉装	1	—	—	
21	103	[供養作法]	一紙	11	—	—	
21	104	御流三宝院	一紙	1	宝曆11.3.6	寂照→恵海	包紙有
21	105	焼八十枚作法	粘葉装	1	—	—	表紙「勿体無き故焼き捨てよるしき分」
21	106	刀八功德経	粘葉装	1	—	—	
21	107	[問答]	豎帳	1	—	—	裏表紙のみ
21	108	胎藏界伝聞書	小横帳	1	—	—	
21	109	[印信]	一紙	1	—	—	
21	110	最勝太子	粘葉装	1	—	—	
21	111	太山府君	粘葉装	1	—	—	
21	112	弥勒法	粘葉装	1	正徳5.3.-	真海	
21	113	千手法	豎帳	1	—	亮我	
21	114	常瞿利	粘葉装	1	—	—	
21	115	迦楼羅法	粘葉装	1	—	—	
21	116	弁財天	粘葉装	1	—	—	
21	117	愛染王	粘葉装	1	—	—	
21	118	深沙心	粘葉装	1	—	—	
21	119	[金剛法]	粘葉装	1	—	—	
21	120	五字文殊	粘葉装	1	—	—	
21	121	安鎮	粘葉装	1	—	—	
21	122	八字文殊	粘葉装	1	—	—	
21	123	[虚空藏法]	一紙	1	—	—	
21	124	虚空藏法	粘葉装	1	—	—	
21	125	[大威徳法]	粘葉装	1	—	—	
21	126	不動護摩私記	綴葉装	1	—	—	破損大
21	127	如法愛染法	一紙	4	—	—	こより一括
21	128	求聞持△記	粘葉装	1	—	—	
21	129	抜次第目録	粘葉装	3	—	—	包紙有
21	130	十一面	粘葉装	1	—	—	
21	131	阿弥陀如来念殊作法	粘葉装	1	—	—	
21	132	痲瘡加持法	豎帳	1	天保6.8.-	弘阿→通英	
21	133	[虚空藏法]	粘葉装	1	—	—	
21	134	地藏法	粘葉装	1	—	—	
21	135	金剛界念誦次第	綴葉装	1	—	—	
21	136	安鎮	粘葉装	1	—	—	
21	137	引導略作法	粘葉装	1	—	—	
21	138	弁財天	粘葉装	1	—	—	
21	139	勝軍地藏法并表白	粘葉装	2	—	秀深	包紙有
21	140	仁王経大事	粘葉装	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
21	141	妙欽上	粘葉装	1	—	—	
21	142	妙欽中	粘葉装	1	—	—	
21	142-1	五部三部	粘葉装	1	—	—	枝番に意味なし
21	143	豎義作法記	粘葉装	1	—	英光	
21	144	伝授作法	粘葉装	1	—	源長	
21	145	曼荼羅供法則作法	粘葉装	1	—	—	
21	146	曼荼羅供導師法則	粘葉装	1	—	—	
21	147	吉祥天	粘葉装	1	—	—	
21	148	宝樓閣	粘葉装	1	—	—	
21	149	理趣段々印	粘葉装	1	—	—	
21	150	鳥茅沙摩	粘葉装	1	—	—	
21	151	地天	粘葉装	1	—	—	
21	152	軍荼利	粘葉装	1	—	—	
21	153	持世	粘葉装	1	—	—	
21	154	大威徳	粘葉装	1	—	—	
21	155	普通可習法	粘葉装	1	—	成賢	
21	156	豎義作法記	粘葉装	1	—	英光	
21	157	弁財天女法	粘葉装	1	—	—	
21	158	聖天花水供	粘葉装	1	—	—	
21	159	守護經法	粘葉装	1	安永7.6.-	智雄	
21	160	仏説却温黄神咒經	粘葉装	1	享保2.5.-	快運	
21	161	帝釈	粘葉装	2	—	—	
21	162	鷹皇供表白神分等	粘葉装	1	—	觀智	
21	163	雨宝陀羅尼法	粘葉装	1	—	—	
21	164	炎魔天	粘葉装	1	—	—	
21	165	理趣經法	粘葉装	1	—	—	
21	166	金剛童子	粘葉装	1	—	—	
21	167	出家受戒作法	粘葉装	1	—	亮峯	
21	168	諸尊通用念誦次第	粘葉装	1	文久3.8.28	快運	表紙無
21	169	般若心經	粘葉装	1	文化10.9.-	空恵	
21	170	施餓鬼法	粘葉装	1	—	亮道,英光	
21	171	求聞持△記	粘葉装	1	—	—	
21	172	愛染明王	粘葉装	1	安永7.3.-	寛龍	
21	173	勸請深秘	粘葉装	1	—	正遍	
21	174	薬師法	粘葉装	1	—	—	
21	175	仏眼法	粘葉装	1	—	—	
21	176	本命星供	粘葉装	1	—	—	
21	177	金剛界頌次第	粘葉装	1	明暦-.-	—	
21	178	不動法	粘葉装	1	寛保2.3.20	有秀	
21	179	胎藏頌次第	折本	1	—	—	
21	180	胎藏道場觀	粘葉装	1	享保8.1.-	源長	
21	181	[金剛法]	粘葉装	1	—	—	
21	182	胎藏界念誦次第	粘葉装	1	—	—	
21	183	胎藏念誦次第	粘葉装	1	—	—	
21	184	胎藏界頌次第	粘葉装	1	—	明瑞房秀天	
21	185	胎藏界密藏院	粘葉装	1	—	—	
21	186	[加持作法]	粘葉装	1	—	—	
21	187	言水印可	粘葉装	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
21	188	護摩雜用	粘葉裝	1	—	—	
21	189	金剛界念誦私記	粘葉裝	1	—	慈雲房隆譽	
21	190	聖天浴油額次第	粘葉裝	1	建保2.7.27	行嚴	
21	191	一肘觀	粘葉裝	1	—	—	表紙貼紙「此本幸心相承薄事草紙無之」
21	192	聖天表白神分等	粘葉裝	1	—	—	
21	193	大黒一時千座法	粘葉裝	1	—	道樹	
21	194	屬星供	粘葉裝	1	—	—	
21	195	十一面觀音念誦次第	粘葉裝	1	—	法玄房秀善	
21	196	大黒天法	粘葉裝	1	—	—	
21	197	刀八毘沙門私	粘葉裝	1	—	—	
21	198	毘沙門法	粘葉裝	4	—	—	
21	199	印信作法	一紙	4	—	秀慶	包紙有
21	200	浴像作法	一紙	3	—	秀慶	包紙有
21	201	散状図	一紙	1	—	—	
21	202	[加持作法]	豎帳	1	—	—	
21	203	[表紙]	一紙	1	—	—	記載無
21	204	聖天供	折本	1	—	—	
21	205	聖天供日記等	一紙	4	—	—	
21	206	愛染法王	粘葉裝	1	—	—	
21	207	勝軍地藏法	粘葉裝	1	—	—	
21	208	前講法則	豎帳	1	—	—	
21	209	大威德法	一紙	1	—	—	
21	210	施餓鬼法	粘葉裝	1	—	增海	
21	211	觀恩院表白并神分十八初行	粘葉裝	1	—	慈眼	
21	212	金剛界念誦法	粘葉裝	3	—	—	こより一括,こより破損
21	213	屬星供	粘葉裝	1	—	—	
21	214	伝法灌頂教授作法	粘葉裝	1	—	元譽	
21	215	[金剛界加行表白]	小横帳	1	—	—	
21	216	水歡喜天額次第	粘葉裝	1	—	—	
21	217	五十天	粘葉裝	2	—	—	
21	218	帝釈法	粘葉裝	1	—	—	
22	0	[書棚]	木箱	1	—	—	
22	1	古言梯	大本	1	—	須原屋市兵衛,柏原屋清右衛門	
22	2	続古文真宝後集目錄 卷之下	大本	1	元禄4.1.-	洛瀨 書房 林氏庄五郎,井上忠兵衛	
22	3	中庸 道春点 全	大本	1	—	—	表紙「寛政改正」
22	4	新刻頭書 詩經集註	大本	8	寛政3.5.-	今村八兵衛	
22	5	孟子	大本	4	天保6.1.-	北村四良兵衛,山内五郎兵衛(印)	
22	6	孟子	大本	4	嘉永6.2.吉旦	須原屋茂兵衛,須原屋源助,炭屋五郎兵衛(印)	
22	7	改正音訓 易經	大本	2	—	—	
22	8	文化新刻 書經 字引附	大本	2	—	須原屋茂兵衛,他12名	
22	9	改正音訓 書經	大本	2	—	—	
22	10	改正音訓 春秋	大本	2	—	—	
22	11	中庸	大本	1	—	—	
22	12	大学	大本	1	—	—	
22	13	礼記	大本	2	—	—	第1巻欠
23	0	[書棚]	木箱	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
23	1	弘法大師年譜 卷一	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	全12卷13冊(10-1~10-13),朱印「宮崎智全藏書出印」
23	2	弘法大師年譜 卷二	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	3	弘法大師年譜 卷三上	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	4	弘法大師年譜 卷三下	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	5	弘法大師年譜 卷四	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	6	弘法大師年譜 卷五	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	7	弘法大師年譜 卷六	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	8	弘法大師年譜 卷七	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	9	弘法大師年譜 卷八	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	10	弘法大師年譜 卷九	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	11	弘法大師年譜 卷十	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	12	弘法大師年譜 卷十一	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	13	弘法大師年譜 卷十二	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	14	続弘法大師年譜 一	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	全9卷9冊(10-14~10-22),朱印「宮崎智全藏書出印」
23	15	続弘法大師年譜 二	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	16	続弘法大師年譜 三	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	17	続弘法大師年譜 四	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	18	続弘法大師年譜 五	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	19	続弘法大師年譜 六	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	20	続弘法大師年譜 七	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	21	続弘法大師年譜 八	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	22	続弘法大師年譜 九	大本	1	—	紀南山書林永寧坊山本平六	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	23	弘法大師正伝 上	大本	1	天保5.-	山口屋森江佐七	全4巻4冊(10-23~10-26),朱印「宮崎智全藏書出印」
23	24	弘法大師正伝 中	大本	1	天保5.-	山口屋森江佐七	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	25	弘法大師正伝 下	大本	1	天保5.-	山口屋森江佐七	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	26	弘法大師正伝 付録	大本	1	天保5.-	山口屋森江佐七	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	27	真言密宗新義派祖 貞教大師行状記	竖帳	1	—	根嶺末学智全	
23	28	希勤阿闍梨墓誌	竖帳	1	—	—	朱印「宮崎智全藏書出印」
23	29	密宗血脈鈔 上	大本	1	—	—	
23	30	密宗血脈鈔 中	大本	1	—	—	
23	31	密宗血脈鈔 下	大本	1	—	—	
23	32	弘法大師全集 首巻	半紙本	1	明治43.12.5	吉川弘文館	全16巻15冊(10-32~10-46),第三のみ欠
23	33	弘法大師全集 第一	半紙本	1	明治42.12.5	吉川弘文館	
23	34	弘法大師全集 第二	半紙本	1	明治42.9.5	吉川弘文館	
23	35	弘法大師全集 第四	半紙本	1	明治42.12.16	吉川弘文館	
23	36	弘法大師全集 第五	半紙本	1	明治43.1.25	吉川弘文館	
23	37	弘法大師全集 第六	半紙本	1	明治43.2.15	吉川弘文館	
23	38	弘法大師全集 第七	半紙本	1	明治43.3.15	吉川弘文館	
23	39	弘法大師全集 第八	半紙本	1	明治43.5.15	吉川弘文館	
23	40	弘法大師全集 第九	半紙本	1	明治43.1.30	吉川弘文館	
23	41	弘法大師全集 第十	半紙本	1	明治43.5.25	吉川弘文館	
23	42	弘法大師全集 第十一	半紙本	1	明治43.6.25	吉川弘文館	
23	43	弘法大師全集 第十二	半紙本	1	明治43.7.25	吉川弘文館	
23	44	弘法大師全集 第十三	半紙本	1	明治43.8.15	吉川弘文館	
23	45	弘法大師全集 第十四	半紙本	1	明治43.10.15	吉川弘文館	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
23	46	弘法大師全集 第十五	半紙本	1	明治43.10.30	吉川弘文館	「明治四十三年十月購求之」
24	1	太山寺大師堂寄付金預日記	横帳	1	明治15.1.吉日	重松喜三衛	
24	2	大師堂上棟式寄付金控	横帳	1	明治16.2.吉日	—	
24	3	大師堂上棟式諸控帳	横帳	1	明治16.3.17	—	
24	4	太山寺十一面觀世音正面石壇	竖帳	1	—	鈴木文太郎(印)	
24	5	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	古三津村
24	6	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	
24	7	十一面觀世音正面石壇万人講寄附大師堂造作	竖帳	1	紀元2548(明治21).-.-	太山寺	鈴木文太郎,重松喜三衛
24	8	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	安城寺此分太山寺へ金引取
24	9	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	伊予郡西古泉村
24	10	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	道後村
24	11-1	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	本町五丁目,枝番に意味なし
24	11-2	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	手口屋口,枝番に意味なし
24	12	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	郡中上町
24	13	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	沢村
24	14	四国第五十二番大師堂玉垣寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺	
24	15	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	樽屋町
24	16	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	松前町
24	17	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	中河原
24	18	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	
24	19	大師堂上棟式寄付帳	竖帳	1	—	太山寺	苅屋中
24	20	大師堂上棟式寄附帳	竖帳	1	—	太山寺	上大工町 山本牧太郎
24	21	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	府中町
24	22	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	松山新町
24	23	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	樽屋丁
24	24	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	土ばし
24	25	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	竖帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	松山新立

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
24	26	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	のふつな村
24	27	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	黒田村
24	28	大師堂上棟式寄附帳	豎帳	1	—	太山寺	住吉町
24	29	記	一紙	1	明治15.7.22	南齋院村→和氣郡太山寺大師堂再建周旋人御中	
24	30	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	山西村
24	31	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	辻村
24	32	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	紙屋丁
24	33	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	
24	34	大師堂上棟式寄附帳	豎帳	1	—	太山寺	
24	35	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	
24	36	四国第五十二番十一観世音石壇	豎帳	1	—	太山寺	万人講周旋人鈴木文太郎
24	37	四国第五十二番十一面観世音石壇	豎帳	1	—	太山寺	万人講周旋人鈴木文太郎
24	38	大師堂寄附帳面差出人控	豎帳	1	—	世話方	
24	39	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	大かか村 大政藤太・□□龍蔵
24	40	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	温泉郡南吉田村
24	41	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	伊予郡筒井村・笠戸村(山口県)・郡中湊町浜・畑里村・郡中なか村・熊田村・和泉村・上高柳村・富久村・余戸中・日見村
24	42	四国第五十二番大師堂再建寄附帳上棟式	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	松原村
24	43	四国第五十二番大師堂再建寄附帳	豎帳	1	明治13.8.-	太山寺現住頭陀秀清	西垣生村
24	44	[玉垣下書]	一紙	3	—	—	
24	45	上棟式寄附控帳	横帳	1	明治16.旧3.-	—	
24	46	□□第五十二番□山寺大師堂□□寄附帳	横帳	1	明治15.-	太山寺	
24	47	口代	一紙	30	—	—	
24	48	玉垣図御積り書	一紙	1	—	三津浜石細工処和氣屋	包紙有
24	49	[玉垣配置図]	一紙	1	—	—	
24	50	太山寺大師堂玉垣寄附控帳	横帳	1	明治15.旧10.-	周旋人中	
24	51	大師堂上棟式寄(ママ)控帳	横帳	1	明治16.旧3.吉日	—	
24	52	大師堂諸入用控帳	横帳	1	明次14.1.吉日	三津周旋人鈴木文太郎,他2名	
24	53	記	横帳	1	—	—	中河原村
24	54	大師堂惣勘定帳	横帳	1	明次16.旧1.15	—	
24	55	豊後国うどんせつた寄	横帳	1	明26.3.10	—	
24	56	太山寺大師堂上棟式控帳	横帳	1	明次16.旧3.-	三津周旋人	
24	57	太山寺大師堂諸払取替控	横帳	1	明次15.1.吉日	世話人中	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
24	58	太山寺大師堂惣勘定控 残金控	横帳	1	明次16.旧1.吉日	—	
24	59	大師堂建寄残改控	横帳	1	明治15.旧4.-	—	
24	60	大師堂寄附請取控	横帳	1	明次15.1.吉日	三津周旋方二神広八,他2名	
24	61	請取入	包紙	1	—	—	種々の請取混入,包紙有
24	62	[玉垣下書]	一紙	1	—	—	
24	63	大師堂再建周旋方	切紙	10	—	—	札10束有
24	64	[札]	札	1	—	—	中に「新立」「三津浜」,卍の切り抜き有,包紙有
24	65	[祝儀袋]	袋	1	—	吉村幸治兵衛,他4名	「御樽」「五円五十銭入」
24	66	[出入用控]	一紙	1	—	—	
24	67	此箱中	一紙	1	明治38.7.-	太山寺	
24	68	[由緒書]	一紙	1	-6.3	—	「大魏太平真君」
24	69	[覚書]	切紙	1	—	—	
25	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
25	1	[漆塗木台]	漆製品	1	—	—	
25	2	[彫漆木台]	漆製品	1	—	—	
26	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
26	1	歳入歳出内訳簿	様式縦帳	1	昭和8.-	愛媛県宗務支所(印)	
26	2	[届出等綴]	縦帳(綴)	1	昭和7.-	—	紐一括
26	3	寺院収入申告書及調査副申書	様式縦帳	1	昭和4.9.-	愛媛支所(印)	
26	4	宗牒教令吉示往復文書綴	縦帳(綴)	1	昭和9.5.-	愛媛支所(印)	
26	5	郡内寺院請願届書数綴	縦帳(綴)	1	昭和11.5.-	愛媛支所(印)	
26	6	太山寺山口県別院建築工事設計図	図面	1	—	—	
26	7	太山寺本堂改築工事設計図設計変更之分	図面	1	—	—	
26	8	請願届伺等綴	縦帳(綴)	1	昭和13.6.-	愛媛支所(印)	
26	9	請願伺届書綴	縦帳(綴)	1	昭和12.6.-	愛媛支所(印)	
26	10	本所吉示教令公文書往復綴	縦帳(綴)	1	昭和10.5.-	愛媛支所(印)	
26	11	諷誦	一紙	1	昭和19.9.22	大導師太山寺三十世智洞	包紙有
26	12	大悲講	印刷物	7	—	愛媛県温泉郡和氣村 四国霊場第五十二番太山寺	
26	13	[催促状]	様式	1	昭和9.10.2	新義真言宗智山派宗務所庶務部(印) →愛媛支所管理殿	松山市薬師寺伐採木処分方法に関して
26	14	[枕]	漆製品	1	—	—	
27	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
27	1	[木靴]	靴	5	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
27	2	摩訶般若波羅密多心經	印刷	9	—	—	
28	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
28	1	十三仏	活版	3	—	中島本町両替小路角 広島本屋	
28	2	安政三丙辰曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	3	安政五戊午曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	4	安政七庚申曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	5	万延二庚酉曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	6	文久二壬戌曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	7	文久三癸亥曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	8	文久四甲子曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	9	元治二乙丑曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	10	慶応二丙寅曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	11	慶応三丁卯曆	折本	1	—	伊勢度会郡山田 飛鳥帯刀	
28	12	[聖教]	折本	1	—	秀慶	帙有
28	13	大日経巻第四	折本	1	—	秀賢上人	
28	14	金剛般若経	折本	1	—	洛陽智積別院大報恩寺蔵版	
28	15	[聖教]	折本	1	—	—	
28	16	金剛壽命陀羅尼経	折本	1	昭和11.1.1	大阪市北区朝日町 心鏡社	
28	17	訂正 諸説草	粘葉装	1	延宝6.8.1	京寺町通五条上ル町 中野宗左衛門版	
28	18	[帙]	帙	1	明治30.--	秀弁	帙のみ
28	19	如来壽量品	折本	5	天保2.--	紀州体具 諸川応阿 佐渡弘運	
28	20	仏生講式	折本	1	—	—	「滝雲山什物」
28	21	大仏頂陀羅尼	折本	1	—	京都四条通長刀鉾町 森田庄左衛門	
28	22	大随求陀羅尼	折本	1	宝暦10.--	—	後部欠損
28	23	[聖經]	折本	1	—	—	下部破損
28	24	[聖教]	折本	1	—	—	
28	25	摩訶般若波羅密多心經	印刷物	4	—	—	
29	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
29	1	本尊御影	映写板	1	—	—	包紙有
29	2	[入学記念写真]	写真	2	昭和49.4.1	—	袋有
29	3	老師御髪	毛髪	4	—	—	包紙有
29	4	[石]	石	4	—	—	ビニール袋有
29	5	[石]	石	6	—	—	像,石,陶器など
29	6	[袋]	袋	1	—	—	
29	7	光明寺問題書類	罫紙	8	大正15.12.5	竹内秀剛→宮崎智洞	こより一括
29	8	[任命書]	様式	2	昭和18.11.10	斎藤隆現→宮崎智洞	封筒有
29	9	卒業証書	罫紙	1	昭和12.3.30	原尚→宮崎昌子	封筒有
29	10	証明書	罫紙	3	昭和20.5.22	斎藤隆現→中屋敷一郎	封筒有
29	11	[印信]	一紙	18	昭和11.4.28	旭純栄→宮崎智洞	封筒有
29	12	訂盟状	一紙	8	昭和16.6.30	倉持秀峰→宮崎智洞	封筒有
29	13	池田ノ件に関スル陳述書控へ	罫紙	16	昭和13.4.--	怒和秀隆→司法警察官	封筒有
29	14	[扇子]	扇子	6	—	—	
29	15	[水引]	一紙	5	昭和3.9.3	大阿闍梨宥亮	熨斗袋有
29	16	[雑品]	眼鏡	12	—	—	名刺,眼鏡,石など
30	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
30	1	證書類	豎帳	1	—	—	
30	2	現金出納簿	豎帳	1	昭和4年度	愛媛文書	
30	3	寺有財産帳	豎帳	1	大正14.-	—	
30	4	支所事務調査報告控	豎帳	1	大正5.3.10	—	
30	5	[書上]	豎帳	1	—	安祥寺	仏具書上
30	6	寺有財産帳	豎帳	1	—	愛媛県伊予郡郡中村 稻名寺	
30	7	寺有財産帳	一紙	2	大正14.1.11	—	
30	8	寺有財産帳	豎帳	1	—	—	「宗通寺」
30	9	寺有財産帳	豎帳	1	—	愛媛宗務支所下伊予郡原町村 理正院	
30	10	寺有財産帳	豎帳	1	—	愛媛県松山市喜与町 三宝寺	
30	11	寺有財産取調帳	豎帳	1	明治44.-	愛媛県伊予郡上灘村 新義真言宗智山派 忒色末寺 地藏寺→新義真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	12	寺有財産明細帳	豎帳	1	—	長善寺	
30	13	寺有財産帳	豎帳	1	大正5.2.11	愛媛県温泉郡堀江村 真福寺	
30	14	寺有財産帳	豎帳	1	大正2.4.-	善福寺	
30	15	寺有財産帳	豎帳	1	大正2.4.-	善福寺住職 権大僧都 金守実住	
30	16	第壹種貴重ナル仏体画像第壹目明細別表	豎帳	1	—	—	
30	17	寺有財産帳	豎帳	1	—	常願寺	
30	18	智山派宗務支所部内評議員会議決一覽表	一紙	1	大正2.-	—	
30	19	寺有財産帳	豎帳	1	—	教明寺	
30	20	寺有財産帳	豎帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県温泉郡久枝村大字東長戸 教本坊	
30	21	寺有財産帳	豎帳	1	—	新義真言宗智山派 高音寺	
30	22	寺有財産帳	豎帳	1	—	新義真言宗智山派 高音寺	
30	23	寺有財産帳	豎帳	1	大正5.1.-	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県温泉郡堀江村大字福角 新義真言宗智山派 東林寺	
30	24	寺有財産帳	豎帳	1	大正2.4.-	三宝寺→新義真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	25	寺有財産帳	豎帳	1	大正2.4.-	智積院末寺 円盛寺→新義真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	26	寺有財産帳	豎帳	1	大正2.4.-	新義真言宗智山派 光明寺→新義真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	27	寺有財産帳	豎帳	1	大正2.4.-	円盛寺→新義真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	28	寺有財産帳	豎帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県温泉郡垣生村大字西垣生 新義真言宗智山派 長樂寺	
30	29	寺有財産帳	豎帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県温泉生石村大字久保田 新義真言宗智山派 安樂寺	
30	30	[書上]	豎帳	1	—	—	仏具書上
30	31	[書上]	豎帳	1	—	—	仏具書上

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
30	32	寺有財産帳	縦帳	1	大正---	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡上灘村大字上灘 地藏院→ 新義真言宗智山派管長 大僧正大江存 良殿	
30	33	寺有財産帳	縦帳	1	大正2.3-	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県温泉郡余戸村大字余戸 新義真言 宗智山派 善喜寺	
30	34	寺有財産帳	縦帳	1	大正2.3-	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県温泉郡余戸村大字余戸 新義真言 宗智山派 善喜寺→新義真言宗智山派 管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	35	寺有財産帳控	縦帳	1	—	唐人町 観音寺	
30	36	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡南伊与村大字上三谷 新義 真言宗智山派拾二等地末寺 正円寺	
30	37	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡南伊予村大字下三谷 新義 真言宗智山派拾参等地末寺 伝宗寺	
30	38	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡南伊予村大字上野 新義真 言宗智山派十五等地末寺 本願寺	
30	39	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡南伊予村大字八倉 新義真 言宗智山派 入仏寺	
30	40	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊与郡郡中村大字上吾川 新義真 言宗智山派四等地中本寺 宝珠寺	
30	41	寺有財産帳	縦帳	1	大正2.4-	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県松山市大字道後町 三宝寺→新義 真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗盛殿	
30	42	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡南伊予村大字宮ノ下 新義 真言宗智山派 長泉寺	
30	43	寺有財産帳	縦帳	1	—	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所管内 同県伊予郡原町村大字麻生 理正院→ 新義真言宗智山派管長 大僧正伊藤宗 盛殿	
30	44	寺有財産明細表	縦帳	1	—	愛媛県伊予郡北山崎村大字中村 新義 真言宗智山派 法寿院	
30	45	愛媛県宗務支所僧籍簿	縦帳	1	明治---	—	
30	46	建国の歌	一紙	1	—	—	
30	47	文中子抄々	縦帳	3	—	—	
30	48	履歴書	縦帳	1	—	愛媛県宗務支所下同県温泉郡和氣木村 善稿寺住職 権律師伊藤実定法資 叶 実本	
30	49	僧名簿	縦帳	1	大正13.3-	愛媛宗務支所	
30	50	寄付要項	一紙	256	昭和10.-	愛媛県温泉郡和氣村 四国札所第五十二番 靈場 太山寺	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
30	51	副伸願	豎帳	1	昭和7.7.13	愛媛県新義真言宗智山派宗務支所部内 愛媛県伊予郡南山崎村大字大平 等地 十九等 善止寺→新義真言宗智山派管 長 大僧正旭純栄殿	
30	52	[図面]	一紙	2	—	—	
30	53	履歴書	一紙	1	—	愛媛県宗務支所下同県温泉郡和氣村大 字太山寺 太山寺住職宮崎智全徒弟 愛知県中嶋郡平和村大字三宅二百十六 番地平民竹内竹次郎二男 竹内秀剛	
30	54	支所評議会 決議録綴	豎帳	1	明治-.-	愛媛県温泉郡和氣村大字太山寺 太山 寺中智山派宗務支所	
30	55	宗務支所達旨	豎帳	1	明治42年度	愛媛県温泉郡和氣村大字太山寺 太山 寺中智山派宗務支所	
30	56	宗牒教令 吉示等綴	豎帳	1	昭和11.6.-~ 昭和12.6.-	愛媛支所	
30	57	本所告達通牒往復文書綴	豎帳	1	昭和2年度	愛媛支所	
30	58	部下諸願届綴	豎帳	1	昭和2年度	愛媛支所	綴はずれ有
30	59	議員台帳	豎帳	4	—	温泉郡和氣村 宮崎智洞	
30	60	報恩講 祭文	一紙	1	—	—	包紙有
30	61	部内寺院 願伺書類綴	豎帳	1	昭和3年度	—	
30	62	[告示]	豎帳	1	昭和7.2.29	新義真言宗智山派宗務所	
30	63	部下進達書類綴	豎帳	1	昭和6年度	愛媛支所	
30	64	[図面]	豎帳	1	—	—	
30	65	本所告示通牒往復重要書綴	豎帳	1	昭和5年度	愛媛支所	
30	66	部内寺院願伺書綴	豎帳	1	昭和5年度	愛媛支所	
30	67	本派伝道場会 地方伝道場会 会 費徴収簿	豎帳	1	大正7.-	愛媛宗務支所	
30	68	教与基金徴収簿	豎帳	1	明治44.12.-	愛媛県智山派宗務支所	
30	69	上人講 莊嚴料 徴収簿	豎帳	1	明治41年度	愛媛県宗務支所	
30	70	智山専門学校一覽 昭和五年度	印刷物	1	昭和5.7.15	智山専門学校	
30	71	[告示]	印刷物	1	昭和6.-	新義真言宗智山派宗務所	
30	72	新義真言宗智山派宗憲并宗規	印刷物	1	—	—	
30	73	諸臨時費徴収簿	豎帳	1	明治41年度	愛媛県智山派宗務支所	
30	74	支所費徴収簿	豎帳	1	明治35.1.-	智山支所	
30	75	農村寺院の社会的進出	印刷物	1	昭和6.12.28	豊山派社会事業協会	
30	76	臨時宗費徴納簿	豎帳	1	明治34年度	智山支所	
30	77	収入簿	豎帳	1	大正8年	愛媛宗務支所	
30	78	密嚴教会金徴収簿	豎帳	1	大正8年	愛媛宗務支所	
30	79	密嚴教会金簿	豎帳	1	明治36~大正 9	愛媛県宗務支所教会支部	
30	80	収入簿	豎帳	1	明治39.6.吉日	愛媛県智山派宗務支所	
30	81	諸礼録受発簿	豎帳	1	明治39年度	愛媛県智山派宗務支所	
30	82	支出簿	豎帳	1	大正8年	愛媛宗務支所	
30	83	愛媛支部 密嚴教会 教会所幹事 人名 三十七ヶ寺會員簿	豎帳	1	—	愛媛県宗務支所	
30	84	[印刷物]	一紙	397	大正-.-	伊予国五十二番太山寺 大悲講本部	
30	85	支所収入簿	豎帳	1	大正5年度	—	
30	86	収支計算簿	豎帳	1	明治37.-	愛媛県宗務支所会計	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
30	87	支出簿	縦帳	1	大正10.5.-	愛媛宗務支所	
30	88	評議員会決議録	縦帳	1	大正9.-	愛媛宗務支所	
30	89	支所費徴収簿	縦帳	1	明治37.-	愛媛県宗務支所会計	
30	90	宗費徴収簿	縦帳	1	明治37.-	愛媛県宗務支所会計	
30	91	前年度宗費徴収簿	縦帳	1	明治37.-	宗務支所会計	
30	92	大悲講	印刷	26	—	四国第五十二番霊場 伊予国太山寺 大悲講本部	
30	93	[白紙用紙]	印刷物	65	—	—	
31	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
31	1	開扉中奉納物并御膳料記	横帳	1	天保12.3.21	滝雲山知事	
31	2	長老遷化後永続録	横帳	1	安政5.7.3	尊阿檀	
31	3	開扉中本堂勤定留	横帳	1	天保6.4.吉日	—	
31	4	新古諸寺院中	横帳	1	文化3.5.-	石手寺	
31	5	予州和氣郡瀧雲山太山寺観音堂 常燈記	縦帳	1	宝永7.2.-	願主瀧雲山太山密寺法印慈眼謹書	
31	6	太山寺住職願主通唐人町観音寺 江被仰付候以上	縦帳	1	明治2.3.24	監察	
31	7	檀那方意違之簾左之通申上候以上	縦帳	1	—	—	
31	8	性霊集鈔 卷第一	大本	1	—	—	「此鈔ハ、原ハ菅生山ノ蔵書ト見ヘタリ、日和秀孝ヨリ 秀弁ヘ伝リ、仍テ太山寺ノ什書トス(印)」
31	9	冠註十住心論 二	大本	1	—	—	
31	10	冠註十住心論 三	大本	1	—	—	
31	11	冠註十住心論 四	大本	1	—	—	
31	12	冠註十住心論 五	大本	1	—	—	
31	13	従当郡中初穂米寄付之記	一紙	1	延享3.1.-	談儀所現住 快秀	
31	14	諸記録	縦帳	1	元治2.-	快昇代	
31	15	連判状	縦帳	1	文化5.10.1	智覚,他20名	
31	16	第十之内記録	縦帳	1	—	快昇代	「太山寺扣」
31	17	田地株失難洪之訴	縦帳	1	明治8.6.-	愛媛県温泉郡湊町住平民 石川淳蔵	
31	18	大衆江教誡	縦帳	1	文久1.-	瀧雲山	
31	19	靈峯諸要用記抜禄	縦帳	1	弘化3.-	従役神通口 泰賈	
31	20	記録	縦帳	1	文政5.8.吉日	—	
31	21	[保存シ置クベキ帳簿等]	縦帳	10	明和1~明治	—	談林願、石手寺騒動、奥女中参詣記録等
31	22	菩薩十善戒牒	一紙	15	—	—	
31	23	大乘菩薩毘奈耶蔵有三聚淨戒以 十善為本	一紙	160	大正-.-	伝戒大阿闍梨苾芻 智全	
31	24	摩訶般若波羅密多心經	印刷物	2	—	—	
31	25	[紙]	一紙	2	—	—	
31	26	[扁額]	扁額	3	—	—	「涅槃門」「菩提門」「修行門」
32	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
32	1	仁王經	折本	6	昭和15.3.8	—	
32	2	得度五十年紀念	野紙 (綴)	12	大正7.4.-	→太山寺	
32	3	国宝仁王門大修繕寄附者芳名	縦帳	1	—	—	表紙上書「台三号」



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
32	4	大正五年度諸願届類綴留	罫紙 (綴)	1	—	愛媛県宗務支所→宮崎智全	
32	5	説教所設置願	罫紙	4	大正3.6.-	—	
32	6	諸願届達示綴并公文書	罫紙 (綴)	4	大正4.-	宮崎智全	
32	7	大正三年度諸願届類公文達綴	罫紙 (綴)	8	大正3.-	—	
32	8	大正二年度諸願届伺達旨等綴	罫紙 (綴)	3	—	—	こより一括
32	9	諸願届書綴并公文書	罫紙 (綴)	2	明治34.-	—	
32	10	現場監督日誌	罫紙	1	昭和50.8.28	友沢啓次郎	
32	11	通知	印刷物	1	昭和51.1.14	教育長関谷勝良	会計検査院の实地検査に関して
32	12	[実地検査関係書類]	印刷物	6	昭和51.1.14	—	図面など
32	13	工事関係綴	様式	7	昭和50.3.31	→吉川俊元	
32	14	工事関係綴	様式	9	昭和50.9.25	→吉川俊元	
32	15	二王門大修繕寄進芳名簿	竖帳	1	昭和2.10.-	宮崎智洞	表紙上書「台第一号」
32	16	国宝二王門大修繕寄附芳名	竖帳	1	—	—	表紙上書「台二号」
33	1	文官大礼用帽子	帽子	1	大正1.12.21	小田清→太山寺	箱有,箱「謹稟、小田徳五郎遺物」
33	2	[菓子盆]	漆器	1	—	—	漆器
33	3	[貴人点]	漆器	1	—	—	漆器,金の蒔絵
33	4	[蓮の葉型菓子盆]	盆	1	—	—	木彫
33	5	[銅鏡]	鏡	4	—	—	箱破損
33	6	[香型]	鉄製	2	—	—	大1点・小1点
33	7	[手あぶり火鉢]	火鉢	1	—	—	灰入り
33	8	[線香立]	鉄製	1	—	—	鉄瓶の蓋入り
33	9	[箱]	木箱	1	—	—	印鑑在中
34	1	[柱]	木製	2	—	—	—
34	2	[鉄器]	鉄器	4	—	—	茶釜1口,火鉢1対,鉄瓶大1個・小1個
34	3	[甕]	甕	1	—	—	素焼き
35	1	[御輿]	輿	1	—	—	彩色無
36	1	[飾り棚]	木製	2	—	—	木製彩色無,1点破損あり
37	0	[箱]	木製	1	—	—	—
37	1	[法具]	金具,等	52	—	—	天蓋3枚,天蓋「宝暦二 三月日」,幡など
38	1	[箱]	ダン ボール	1	—	—	空箱
39	0	[本棚]	木製	1	—	—	—
39	1	[生活雑誌類]	雑誌	92	[昭和]-	—	現代の雑誌,単行本
40	1	[椅子]	椅子	1	—	—	木枠のみ座面無
41	1	[書籍]	印刷	107	—	—	仏教関係
42	0	[本棚]	木製	1	—	—	木製
42	1	[思想、仏教関係図書]	図書	124	[昭和]-	—	『韓非子』、真言宗関係図書など
43	1	[箱]	木製	1	—	—	空箱
44	1	[ごみ箱]	ダン ボール	1	—	—	—
45	1	[水桶]	木製	2	—	—	—
46	1	[龍頭]	木製	1	—	—	—
46	2	[仏具]	金具,等	6	—	—	—

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
47	1	[黒電話]	電話	1	[昭和]-.-.-	—	
47	2	[振り子時計]	時計	1	[昭和]-.-.-	—	掛け時計
48	1	[蛍光灯]	蛍光灯	1	[昭和]-.-.-	—	
49	1	幡	幡	14	—	—	銅製
49	2	紐	紐	1	—	—	白
50	1	灌頂用祖師壇拾面器	銅製	52	—	—	箱有,箱書「太山寺什器」
51	1	[北豫中学教科書]	洋装本	24	大正14.-.-	—	吉川正賢・正明,ノート9冊,教科書14冊
51	2	[書簡]	便箋	67	大正15.10.28	若松市老松町江角亀三郎→太山寺大悲講本部	書簡39通,葉書28葉
51	3-1	御分体授与之証	一紙	167	—	—	
51	3-2	御祈祷申込書	一紙	19	大正~昭和	—	
51	3-3	[書簡]	便箋	79	昭和3.-.-	門司市葛葉仲浜町二丁目伊東祐太郎→太山寺大悲講本部	書簡26通,葉書34葉,祈祷19枚
51	4	[書簡]	便箋	88	昭和3.-.-	山口県山口町湯田安永孝雄→太山寺大悲講本部	書簡40通,葉書44葉
51	5-1	[書簡]	便箋	31	昭和3.-.-	福岡県若松市新中町桜田慶次郎→太山寺大悲講本部	
51	5-2	[葉書]	葉書	1	—	—	
51	5-3	[祈祷申込書]	一紙	1	—	—	
51	6-1	安藤正純代議士の衆議院に於ける一大獅子吼	洋装本	1	大正13.8.5	—	
51	6-2	[書簡]	便箋	13	大正15.-.-	山口県宇部市東見初木村一蔵→太山寺大悲講本部	
51	6-3	[葉書]	葉書	89	—	—	
51	7-1	[書簡]	便箋	39	昭和3.-.-	西宇和郡矢の崎村向灘井上ダイ→太山寺大悲講本部	
51	7-2	[葉書]	葉書	142	—	—	
51	7-3	[帯封]	一紙	1	—	—	
51	8-1	御祈祷申込書	一紙	3	昭和3.-.-	—	
51	8-2	講員人名簿	一紙	1	—	—	
51	8-3	[書状]	一紙	1	—	—	
51	8-4	[戒名書付]	一紙	1	—	—	
51	8-5	[書簡]	便箋	62	—	福岡県田川郡後藤寺町加藤健市→太山寺大悲講本部	
51	8-6	[葉書]	葉書	88	—	—	
51	9-1	[書簡]	便箋	63	昭和3.-.-	福岡県若松市西本町一丁目富重小兵→太山寺大悲講本部	
51	9-2	[葉書]	葉書	54	—	—	
51	9-3	[電報]	一紙	2	昭和2.-.-	→太山寺	
51	10-1	[書簡]	便箋	56	昭和2.-.-	門司市大里町南福井嶋太郎→太山寺	
51	10-2	[葉書]	一紙	50	—	—	
51	11-1	興教大師の法系	洋装本	1	大正9.3.1	—	
51	11-2	降誕記念印施南無興教大師	洋装本	3	大正4.6.17	—	興教大師降誕会
51	11-3	[弘法大師絵図]	一紙	3	—	—	梵字有,包紙有
51	11-4	[十三仏曼荼羅]	洋装本	5	大正11.8.10	—	
51	11-5	根来山図絵	一紙	5	大正11.4.18	—	大伝法院発行
51	11-6	不動明王護摩供次第	粘葉装	1	明曆3.4.12	求法沙門尊如 写	於醍醐寺,本奥書「寛永十三年六月宗順房」
51	11-7	諸法次第入	一紙	8	—	—	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
51	11-8	加持世界	洋装本	1	大正3.1.-	—	
51	12	[教科書類]	洋装本	33	—	—	北予中学
51	13	[教科書類]	洋装本	34	—	—	
51	14-1	[書簡]	便箋	55	大正15.-	山口県玖珂郡米川村藤本栄吉→太山寺	
51	14-2	[葉書]	葉書	70	—	—	
51	14-3	[受領証]	一紙	5	—	—	
51	14-4	[電報]	一紙	3	—	—	
51	15-1	[書簡]	便箋	50	昭和4.-	山口県吉敷郡小郡町松本米蔵→太山寺 大悲講本部	
51	15-2	[葉書]	葉書	31	—	—	
51	16-1	[書簡]	便箋	58	大正15.-	山口県吉敷郡秋穂村松本優哲ほか一名 →太山寺大悲講本部	
51	16-2	[葉書]	葉書	23	—	—	
51	17-1	[書簡]	便箋	59	昭和2.-	大分郡滝尾村大字曲り佐藤祐鉄→太山	
51	17-2	[葉書]	葉書	75	—	—	
51	18-1	[書簡]	便箋	37	昭和2.-	山口県吉敷郡井関村中村五一→太山寺	
51	18-2	[葉書]	葉書	51	—	—	
51	19-1	[書簡]	便箋	34	昭和3.-	西宇和郡伊方村神野助松→太山寺大悲	
51	19-2	[葉書]	葉書	84	—	—	
51	20-1	[書簡]	便箋	18	昭和2.-	山口県宇部市東区神原町藤田甚一→太 山寺大悲講	
51	20-2	[葉書]	葉書	8	—	—	
51	21	[教科書類]	洋装本	24	—	—	
51	22	智嶺新報	洋装本	3	大正2.3.11	—	第148・165・260号
51	23	国民精神	洋装本	5	大正13.8.1	国民神社	雑誌
51	24	六大新報	洋装本	14	明治45.1.1	—	毎週日曜日発行
51	25	[御札]	切紙	20	—	太山寺	
51	26	密宗学報	洋装本	11	大正13.10.1	真言宗京都大学而真会発行	
51	27	皇道	洋装本	7	大正12.4.1	皇道会発行	
51	28	会員住所芳名及寄附金仮記入簿	洋装本	12	明治-.-	太山寺保存会	
51	29	[教科書類]	洋装本	4	大正12.8.1	—	
51	30	新義真言宗智山派私立大学智山 勸学院学則	洋装本	1	—	—	
51	31	第十回大蔵会陳列目録	洋装本	1	大正13.11.16	京都仏教各宗連合会	
51	32	紀伊国新義真言宗大本山根来寺 大博法院全図	一紙	1	—	和歌山市駿河町生進堂	
51	33	[葉書]	葉書	1	大正15.4.27	丹生屋隆道→温泉郡和氣村太山寺宮崎 智洞殿	
51	34	密教世界	雑誌	1	大正2.10.15	密教社	
51	35-1	[書簡]	便箋	29	昭和2.11.21	西宇和郡伊方村宮本盛蔵→太山寺大悲 講	
51	35-2	[葉書]	葉書	31	—	—	
51	35-3	[計算書]	一紙	1	—	—	
51	36	[新聞]	新聞	3	大正15.12.1	大阪毎日新聞社	
52	0	[箱]	プラス チック	2	—	—	
52	1	[男雛]	雛人形	1	[江戸か明治]	—	
52	2	[女雛]	雛人形	1	[江戸か明治]	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
53	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
53	1	[ひな壇]	ひな壇	1	—	—	箱52と関連
54	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
54	1	加行本尊 智積院蔵版	掛幅装	5	昭和13.-	—	理源大師,金胎曼荼羅,弘法大師,如意輪観音,不動明王,「伊豫太山寺 加行道場設置紀念」,木箱有
54	2	灌頂 受者用蓮座 三枚	一紙	3	—	—	
55	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
55	1	[火鉢]	木製	1	—	—	
56	0	雨戸御御簾 三枚入	木箱	1	—	—	
57	0	[幻燈靴]	靴	1	昭和4.6.-	智山派愛媛支所映写部	
57	1	[映写機]	映写機	1	—	—	
58	1	[弘法大師絵伝]	スライド	157	—	—	映写機用スライド
58	2	[効果光レンズ]	レンズ	1	—	—	
58	3	[レンズ]	レンズ	1	—	—	
58	4	御供物券	印刷物	64	—	智山派愛媛宗務支所	追悼法会の件
59	1	持幡 壹対	銅製品	1	—	—	木箱有
60	0	[草鞋]	草鞋	1	—	—	木箱有
61	1	香像	木製	1	—	—	木箱有
62	0	瀧雲山太山寺	木箱	1	享保10.3.18	—	木箱有
62	1	五瓶 金	漆器	1	—	—	
62	2	羯磨并座四組	木製	4	—	—	
62	3	線手洗	漆器	1	—	—	
62	4	[竹串]	竹	1	—	—	
62	5	[竹]	竹	1	—	—	
62	6	[木柱]	木	2	—	—	
63	1	香像	木製	1	—	—	木箱有
64	1	灌頂用 金銀十瓶箱	金属製	8	—	—	木箱有
65	1	智山派 愛媛支所映写部	映写機	1	昭和4.6.-	—	
66	1	輪法羯磨	金属製	2	—	—	木箱有
67	1	[木版]	木製	2	—	—	
68	1	鈴	金属製	1	—	—	台座有
69	1	[空箱]	木箱	1	—	—	
70	1	天冠	金属製	2	—	—	木箱有,「太山寺秀意求」
71	1	[造花]	金属製	1	—	—	木箱有
72	0	[箱膳]	木製	1	弘化---	—	
72	1	[菓子盆]	彫漆	2	—	—	
73	1	宝冠	紙製	1	—	—	木箱有
73	2	[木]	木	1	—	—	「高野山に由来ある名木なり」
74	1	灌頂用御敷	木製	2	—	—	「快昇代」
74	2	[燭台]	木製	1	—	—	
75	0	[木箱]	木箱	1	—	—	
75	1	イラストマップ京都 京都選書	洋装本	1	昭和49.3.5	株式会社市民書房	
75	2	[雑誌綴]	雑誌	5	大正11.-	—	
75	3	宗報綴	雑誌	26	昭和42.-	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
75	4	[現代語訳支那哲学叢書配本案内]	雑誌	1	—	—	
75	5	勅賜東寺一千百年記念大法会概要	印刷物	1	—	—	
75	6	寺院宿泊のしおり	洋装本	3	昭和43.3.1	智山青年連合会	
75	7	忌日早繰表	印刷物	1	—	東寺御用印刷御製所 松田商店	
75	8	[智積院パンフレット]	印刷物	1	昭和41.12.1	上野頼栄	
75	9	宗教法人法	印刷物	1	昭和26.4.3	—	
75	10	四国八十八各札所巡拝地図	地図	2	昭和42.2.10	大雅堂編集部	
75	11	設計会社設立御挨拶	葉書	1	昭和42.4.10	株式会社中央設計エンジニアリング代表取締役社長中田忠孝→松山市太山寺町太山寺代表役員吉川俊元殿	封筒有
75	12	[三摩耶戒真言]	印刷物	1	大正11.3.5	三重県阿山郡島ヶ原村観音菩提寺住職神垣隆真	
75	13	地上に平和あれ人類に幸福あれ	印刷物	1	大正11.1.30	国際連盟協会	表紙「愛媛支ノ三月協会紹介ニテ大正十六年一月三十日入会申込候也」
75	14	智山学報 第十五集	雑誌	1	昭和42.3.-	智山勸学会	
75	15	智山学報 第十六集	雑誌	1	昭和43.3.-	智山勸学会	
75	16	[第一教区会寄付金依頼状]	印刷物	1	大正11.3.-	特別会員齋藤隆現,他4名,正会員12名→太山寺殿	「金五円也寄付ス、大正十一年四月八日」
75	17	大正大学学法 創立40周年特集号	雑誌	1	昭和42.3.1	大正大学出版部	
75	18	一流伝授中尋問補忘記	小横帳	1	明治17.12.-	受者宥何	大阿闍梨耶法雲大和尚
75	19	[現代意訳 仏教経典叢書配本案内]	雑誌	2	—	仏教経典叢書刊行会	
75	20	[株式会社仏教伝道会設立趣意書等]	印刷物	1	—	東京府下品川歩行新宿七十二番地 株式会社仏教伝道会創立事務所	
75	21	大日本金石史内容見本	印刷物	1	—	大阪 好尚会出版部	太山寺鐘に関する記述有
75	22	芸苑叢書会員募集	印刷物	1	—	東京市京橋区鈴木町 吉川弘文館	
75	23	四国西部の釣り場	洋装本	1	—	マリンジャーナル社	
75	24	[過去帳]	折本	1	—	—	
76	1	[棟札]	木製	1	—	—	「施主 相原國太郎 三津住吉町」
76	2	[棟札]	木製	1	—	—	「施主 門屋ユキ 太山寺町」
76	3	[棟札]	木製	1	大正7.10.吉祥日	—	「奉開扉本尊十一面観世音菩薩家運長久祈攸」
76	4	[棟札]	木製	1	—	—	「有縁無縁戦亡諸将靈位」
77	1	[棟札]	木製	1	—	—	「奉修本尊護摩密供会員家内安全攘災祈攸」
77	2	[棟札]	木製	1	—	—	「奉修二王門落慶密供家内安全祈攸」
77	3	[棟札]	木製	1	大正15.9.吉辰良日	—	「奉修加行護摩密供廿一箇座悉地域成就祈攸」「於山狩山道場 瑜伽者實亮房」
77	4	[棟札]	木製	1	—	—	「奉修四国霊場開創口百五十年記念大法要供事業繁昌祈攸」
77	5	[棟札]	木製	1	—	—	「奉誦誦本髓求陀羅尼所願速疾成就祈攸」
77	6	[棟札]	木製	1	大正7.10.吉祥日	—	「奉開扉本尊十一面観音菩薩家運長久祈攸」
77	7	[棟札]	木製	1	—	—	「奉修本尊大悲護摩求當疾平癒祈攸」
77	8	[棟札]	木製	1	—	—	「今上陛下寶祚万歳」
78	1	[釜]	鉄製	1	—	—	布製の台有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
79	1	中観論疏 二	大本	7	—	—	「昭和十三年三月彼岸会、奉納為故山下篤心菩提、施主宮崎ヨネ子」
79	2	中観論疏 三	大本	6	—	—	「昭和十三年三月彼岸会、奉納為故山下篤心菩提、施主宮崎ヨネ子」
80	1	[扁額]	木製	1	—	—	「第五拾貳番 本尊十一面観世音 瀧雲山太山寺」, 「為松壽院 菩提明治十二丑卯七月吉日 村上姓」, 「紀元□□丑丙三拾九年」
81	1	[太山寺扁額]	木造	1	—	—	破損,木片4つ
82	1	[戸]	木製	1	—	—	
83	0	[木棚]	木製	1	—	—	
83	1	大日本仏教全書	大本	81	明治45.-	仏書刊行会	
83	2	大日本仏教全書 十卷	卷子本	5	—	—	中に軸物2卷有
84	0	[額]	木製	2	—	—	
84	1	那伽館	木製	1	—	—	
84	2	以一賞之	木製	1	—	—	
85	1	唯心	紙本墨書額装	1	—	雪照	印・落款有
85	2	鶴松図	紙本著色額装	1	—	—	
85	3	[和歌]	椀皮本墨書額装	1	—	桃帰	
86	1	[銃]	金属製	2	—	—	箱有
86	2	[なた]	金属製	1	—	—	
86	3	[銃]	金属製	3	—	—	箱無
87	0	金玉異水簿	木箱	1	—	—	
87	1	異水	折本	31	—	—	帙有
87	2	為瑟洪摩	折本	1	—	—	
87	3	金玉第五結	折本	24	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
87	4	為瑟洪摩 形像	折本	1	—	—	
87	5	金玉第三結	折本	17	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
87	6	[聖教]	折本	57	—	—	帙有
87	7	[聖教]	折本	49	—	—	帙有
87	8	[聖教]	折本	47	—	—	帙有
87	9	[聖教]	折本	36	—	—	帙有
87	10	金玉第一結	折本	35	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
87	11	異水 第五	折本	17	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
87	12	一結異水大事	折本	27	—	妙光院真盛	帙有
87	13	金玉第四結	折本	25	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
87	14	湏乙 八	折本	9	—	—	帙有
87	15	大事 六	折本	32	—	—	帙有
87	16	金玉第二結	折本	27	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
87	17	一結異水尊上	折本	39	—	妙光院真盛	帙有
87	18	一結異水尊下	折本	45	—	妙光院真盛	帙有
87	19	台言	折本	14	—	—	帙有
87	20	[聖経]	折本	61	—	—	帙有
87	21	金玉第六結	折本	28	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
87	22	金玉第七結	折本	22	—	武府本覚山妙光院真盛	帙有
88	1	[茶椀]	竹製	24	—	—	
89	1	[時計]	時計	1	—	—	「桑原秀宥 松山市出淵町」
90	1	[銃]	金属製	1	—	—	
91	0	[本棚]	木製	1	—	—	
91	1	大日本仏教全書	印刷物	2	大正4.9.25	小島棟吉	
91	2	仏教信仰実話全集	印刷物	19	昭和5.5.15	岩崎眞雄	
91	3	真言宗全書	印刷物	42	昭和10.4.15	真言宗全書刊行会	
91	4	遍照和尚全集	印刷物	4	昭和5.11.30	上田覚城	
91	5	興教大師全集	印刷物	2	昭和10.12.12	富田学純	
91	6	教主義合纂	印刷物	1	大正10.4.10	林田光禅	
91	7	新義真言宗大観 全	印刷物	1	大正10.3.25	伊豆宥法	
91	8	五輪九字明秘密釈の研究	印刷物	1	昭和11.5.5	那須政隆	
91	9	密教占星法	印刷物	2	昭和16.5.10	森田龍僊	
91	10	通俗日本全史	印刷物	20	大正2.7.18	早稲田大学出版部	
91	11	四国霊場巡拝日誌	印刷物	1	昭和11.4.25	尾關伝應	
91	12	布教新辞典	印刷物	1	昭和43.4.28	森江佐七	
91	13	日本大蔵経	印刷物	14	大正3.3.31	隆文観圖書株式会社	
91	14	碧巖録大講座	印刷物	15	大正11.3.30	三井晶吏	
91	15	現代意識	印刷物	8	昭和14.6.17	加藤咄堂	
92	0	[衣桁]	木製	1	—	—	
93	1	幸心方四度 伝授手鑑 幸聞記	印刷物	4	昭和6.4.-	—	「護摩供幸聞記」「十八道幸聞記」「胎藏界幸聞記」「金剛界幸聞記」
93	2	曇荼羅通解	印刷物	1	大正5.10.15	権田雷斧	
93	3	金剛界念誦	竖帳	1	—	—	
93	4	他化法記	竖帳	1	—	宮崎智全	
93	5	十八道伝授聴記	竖帳	1	大正6.3.-	—	
93	6	唯識講	竖帳	1	—	—	
93	7	讀観音大士伽陀集 附観音観集	印刷物	1	昭和9.6.10	熊平源蔵	
93	8	續虚子解卷之上	印刷物	1	—	—	
93	9	第三十五卷記	小横帳	1	—	遠山秀弁	
93	10	運徹僧正伝	印刷物	3	—	—	
93	11	智積院誌	印刷物	1	大正4.11.8	—	
93	12	十七題要録	印刷物	1	明治7.10.-	正七位桜井能監	
93	13	鴨東四時雑詞序	印刷物	3	—	—	
93	14	親實等象儀詳説	印刷物	1	明治13.2.20	佐田介石	
93	15	百工秘術 上中下	竖帳	1	—	—	
93	16	根野教相和会論 全	印刷物	1	明治12.2.25	豊山大了	
93	17	明恵伝記	印刷物	1	—	—	
93	18	金剛頂瑜伽略述三十七尊心要	印刷物	1	承応4.3.吉日	前川茂右衛門	
93	19	考経大義	印刷物	1	承応3.7.吉日	中村長兵衛	
93	20	蒙状詳説 卷二	印刷物	1	—	—	
93	21	古文孝経序	印刷物	1	寛政4.9.-	小林新兵衛梓	
93	22	三國仏法伝通録起摘解 全	印刷物	1	明治14.6.-	藤島了穂	
93	23	破邪顯正記 卷第二	印刷物	3	—	—	
93	24	欧米大家所見集	印刷物	3	明治11.3.15	土居光華	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
93	25	近世名家文粹	印刷物	3	明治9.12.20	東條永胤	
93	26	魚山精義 全	印刷物	1	大正9.3.12	清水盆亮	
93	27	国史略	印刷物	2	明治-.-	石村貞一	
93	28	[東洋大学卒業アルバム]	印刷物	1	大正4.3.-	—	
93	29	四十八願文要辨 卷之三目錄	印刷物	4	—	—	
93	30	不動護摩私記伝授記	印刷物	1	明治45.5.30	豊山沙門雷斧	
93	31	唐朝諸録文	印刷物	1	—	—	
93	32	孝経大義講草鈔	印刷物	3	寛文9.9.16	小嶋弥尤衛門開板	
93	33	浄土真宗安心決定問答写	竖帳	1	—	宮崎智全	
93	34	舍利禮文鈔	印刷物	1	寛文6.冬日	—	
93	35	念佛無常醒醐編 下	印刷物	1	宝暦8.4.吉日	山城屋佐兵衛	
93	36	冠道諸宗水波喩況同異章	印刷物	1	明治27.4.6	好山隆俊	
93	37	龜桑夜談卷 上	印刷物	1	—	—	
93	38	新騰讀辨道題言	印刷物	1	天保11.6.-	加賀屋善藏	
94	0	[書棚]	木製	1	—	—	「第一号」
94	1	沙石集	印刷物	2	—	—	
94	2	冠註十住心論	印刷物	5	—	—	
94	3	秘蔵宝鑑	印刷物	7	—	—	
94	4	菩提心論初心鈔	印刷物	2	—	—	
94	5	大日経疏指針鈔	印刷物	1	—	—	
94	6	住心品抄疏冠註略解印刷	印刷物	8	—	—	
94	7	聲字義鈔	印刷物	1	—	—	
94	8	畔字義鈔	印刷物	1	—	—	
94	9	俱舍論事撰欵	竖紙	15	—	—	
94	10	寂照堂谷響統集	印刷物	28	—	—	
94	11	増評文章軌範	印刷物	1	—	大竹政正	
94	12	西洋事情	印刷物	1	—	福沢諭吉	
94	13	雲上明覽大全	印刷物	1	文久3.-.-	—	
94	14	文淵遺珠	印刷物	1	—	—	
94	15	旧約聖書	印刷物	1	光緒6(明治13)-.-	—	
94	16	和歌麓乃塵	印刷物	3	寛政8.11.-	皇都書林	
94	17	正訂 古訓 古事記	印刷物	3	明治7.6.4	皇都永田文昌堂	
94	18	日本外史	印刷物	1	—	頼氏蔵板	
94	19	宥慶記	竖紙	1	文政10.閏6.-	伊豫栄元快長	
94	20	赤俵俵 全	印刷物	1	大正6.1.-	藤本佐兵衛	
94	21	大疏第三重	竖紙	4	—	伊豫栄瑞崇夫	
94	22	般若心経秘鍵	印刷物	1	寛永16.10.吉辰	田原仁充衛門	
94	23	菩提心論教相記玄談	印刷物	2	—	—	
94	24	命息鈔	印刷物	5	—	—	
94	25	異本即身義	印刷物	2	—	丁子屋庄兵衛	上下巻
94	26	秘鍵鈔	印刷物	3	—	—	
94	27	即身義鈔	印刷物	4	—	—	
94	28	菩提心論鈔	印刷物	3	—	—	
94	29	顯密分別之事	竖紙	1	—	—	
94	30	拝顯密二教口分科	竖紙	1	—	伊豫法全所持	
94	31	菩提心論談義記 上	印刷物	1	—	—	



函番	史料番号		形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
94	32	菩提心論談義記 下	印刷物	1	—	皇都書林 中野宗左衛門	
94	33	疏草二之卷評判宥慶記	豎紙	1	—	文教	
94	34	二教論講述 良恭	豎紙	3	明治25.1.8	良恭	
94	35	二教論	印刷物	1	—	—	
94	36	二教論指口鈔	印刷物	2	—	—	
94	37	二教指帰別補鈔	印刷物	11	—	—	
94	38	秘密曼荼羅教付法伝纂解	印刷物	1	—	—	
95	1	三千仏名経 上	折本	1	—	—	継ぎ目外れ
95	2	御手本	木版大本	1	嘉永7.1.吉日	青蓮院官御門人玄海堂	
95	3	続古文真宝	木版特大本	1	—	—	
95	4	梅道人墨竹譜	木版大本	1	寛延4.3.穀旦	浪華書舗 心斎橋通南本町 河内屋儀助	
95	5	鳥迹譚	木版大本	1	—	野田基資	
95	6	關邪管見録 下	木版大本	1	—	—	
95	7	三昧耶戒儀	半紙本	1	—	教思源長	
95	8	初地即極他	蜀紙綴	1	[明治]—	—	
95	9	大乘妙典 五	半紙本	1	—	—	
95	10	桜陰腐談 上	木版大本	1	—	—	
95	11	桜陰腐談卷二	木版大本	1	正徳2.5.-	華離書肆 林正五郎	
95	12	冠註阿弥陀経義記 全	木版大本	1	明治27.3.31	上田照遍	表紙朱印「宮崎智全蔵書之印」
95	13	補忘記 上	木版大本	1	—	—	表紙「須山 神秀蔵」,朱印「伊予国太山寺」
95	14	補忘記 下	木版大本	1	—	—	表紙「須山 神秀蔵」,朱印「伊予国太山寺」
95	15	補忘記天	木版大本	1	元禄8年次.4.吉日	書林 奥村源兵衛(印)	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
95	16	宋文憲公護法録 卷第二之下 卷第三	木版大本	1	—	—	裏表紙「東山 旭泉」
95	17	關邪管見録 上	木版大本	1	—	—	裏表紙「松山住人藤田快俊蔵書」
95	18	三書合本	印刷半紙本	1	明治27.6.28	植木諦仁	
95	19	仏遺教経	木版折本	1	安政5.1.25	藤井文敬堂 山城屋文政堂	
95	20	宋文憲公護法録 卷第六 第七 第八	木版大本	1	—	—	裏表紙「東山 旭泉」
95	21	補忘記 下	木版大本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書、伊予国太山寺」
95	22	破邪顯正記卷第四	木版大本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
95	23	護法論 地	木版大本	1	—	—	「明治壬申年求之」,朱印「宮崎智全蔵書之印」
95	24	護法論	木版大本	1	—	—	
95	25	宋文憲公護法録 卷第九 第十	木版大本	1	—	—	
95	26	宋文憲公護法録 卷第四 第五	木版大本	1	—	—	裏表紙「東山 旭泉」
95	27	宋文憲公護法録 卷第一上 第一下 第二上	木版大本	1	—	—	裏表紙「東山 旭泉」
95	28	行法肝葉鈔上	木版大本	1	—	—	朱印「宮崎智全蔵書之印」
95	29	普通真言蔵	半紙本	1	—	—	
95	30	延命地藏經妙下	木版大本	1	延宝7.2.15	前川七兵衛	
95	31	孟蘭盆経疏記之上	木版大本	1	—	—	表紙「神秀」
95	32	金剛界九会密記・胎蔵界三部秘釈	大本	1	享保18.2.9	教思源長	
95	33	仁王経科註 上	木版特大本	1	—	—	表紙「本願寺」
95	34	悉曇考試表白	竖帳	1	—	—	裏表紙「菅龍海」
95	35	冠註阿弥陀経義記増補	竖帳	1	—	河内延命寺内所化衆所用	
95	36	卷数目錄	木版大本	1	—	—	朱印「宮崎智全蔵書之印」
95	37	御請来目錄 全	木版大本	1	—	—	表紙「秀弁」
95	38	禁秘抄卷中	木版大本	1	—	—	
95	39	禁秘抄卷上	木版大本	1	—	—	
95	40	禁秘抄卷下	木版大本	1	—	—	
95	41	靈魂引導諷誦記卷下	木版大本	1	貞享元.8.下旬	—	
95	42	摺裂邪網編 上	木版大本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
95	43	摺裂邪網編 下	木版大本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
96	0	〔書棚〕	木製	1	—	—	
96	1	改正傍証 大疏啓蒙 第四	大本	5	貞享3.9.吉旦	—	
96	2	大疏啓蒙 第三	大本	6	貞享3.10.吉旦	門人黙敬薫沐	
96	3	大疏啓蒙 第三	大本	5	—	門人黙敬薫沐	
96	4	大日教疏	大本	31	—	—	「サツマ真応蔵」
96	5	大日経疏	大本	27	—	—	「伊与證春」
96	6	大疏啓蒙 第五	大本	5	天和1.10.-	元比丘運敬	
96	7	大疏啓蒙 八	大本	5	—	—	「秀恵蔵」
96	8	大疏啓蒙 第三	大本	5	己未.11.9	—	「上州法明」
96	9	大疏啓蒙 第八	大本	4	天和3.8.7	老比丘運敬	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
96	10	大疏啓蒙 第七	大本	3	天和3.6.7	—	「越后真浄」
96	11	大疏第三重	大本	3	—	—	「神秀」
96	12	大疏啓蒙 第八	大本	7	貞享1.11.3	—	
96	13	大疏啓蒙 第六	大本	3	—	—	
96	14	大疏啓蒙 第一	大本	2	—	—	
96	15	論議 信怨御精義	大本	1	寛延2.10.9	—	「真源求」
96	16	大疏第三重 七卷 有慶記	大本	1	—	—	
96	17	大疏啓蒙 第五	大本	2	貞享2.9.-	門人默敬薰沐	
96	18	第三重九卷評判記	大本	1	文政6.5.-	—	
96	19	大疏第三重 第六卷 評判下	大本	1	—	榮瑞房快成	
96	20	大疏百条第三重	大本	1	—	南予苾藟鍬龍	
96	21	大日経疏 第二	大本	2	—	—	「弘定蔵」
96	22	大疏第三重	大本	2	—	—	
96	23	大疏指心鈔	大本	1	—	—	
96	24	大疏啓蒙 第六	大本	2	—	—	
96	25	大疏啓蒙 第七二目錄	大本	1	天和3.5.12	運敬	
96	26	復次大乘行問者第二重草稿	大本	1	—	伊豫龍俊	
96	27	観空智慧 問者	大本	1	—	実常	
96	28	界趣輪廻	大本	1	—	大住名代 越後 実常	
96	29	大疏百条第三重 第四	大本	1	—	—	
96	30	大疏百条第三重 五	大本	1	—	—	「越後 正品主」
96	31	大疏第三重 第九	大本	1	—	—	
96	32	大疏第三重 第三	大本	1	—	—	
96	33	大疏第三重 第九 如意蔵	大本	1	—	—	
96	34	大疏啓蒙 第十之四	大本	1	—	—	
96	35	大疏第三重 三	大本	1	—	—	
96	36	大日経勘心義章序	大本	1	—	—	
96	37	大疏啓蒙 第七之一	大本	1	—	—	
96	38	大疏啓蒙 第四之三	大本	1	—	—	
96	39	第八三性真実	大本	1	—	—	
96	40	第三重 第五得意	大本	1	—	—	
97	1	四座式涅槃講羅漢講本	木版大本	1	貞享3.5.-	前川茂右衛門	
97	2	恐惶神論	大本	1	庚申-3.-	某識	
97	3	辨偽書造言惣論	半紙本	1	寛政6.春.-	沙門太了栄天	
97	4	悉曇八囀声鈔並略頌	木版特大本	1	享保14.6.-	中野宗左衛門	
97	5	真言安心小鏡	木版半紙本	4	寛政8.1.-	阿国宮島山蔵	春・夏・秋・冬
97	6	悉曇摩多体文抄註	木版半紙本	1	昭和5.12.8	沙門澗雅	
97	7	他化法記	半紙本	2	—	—	第13・14卷
97	8	阿房宮賦	半紙本	1	—	故秀慶老師ノ筆	遠山秀弁所持
97	9	声字義聞書	小横帳	1	明治22.7.1	愛知木村政寛	講師小柴豊蔵殿
97	10	仏説六斉精進功德経記卷下	木版大本	1	—	—	所持宮崎智全
97	11	大疏談儀	木版大本	5	貞享1.-.-	僧正運徹老和尚	上1卷・下3卷・不明1卷

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
97	12	魚山萬芥集	木版大本	1	貞享2.12.1	武州英長	
97	13	教誡儀指要抄全 宝田蔵版	木版大本	1	元禄16.2.-	浅野弥兵衛	
97	14	仏制比丘六物図全	木版大本	1	明治14.11	西村九郎右衛門	
97	15	大随求陀羅尼經	木版	1	—	—	明治29年宮崎智全所持の記述有
97	16-1	即身成仏義全	木版特大本	1	万治3.2.-	高野山宝光院第二十四世末葉心盛	
97	16-2	即身成仏義	半紙本	1	昭和38.3.-	弘英	
97	17	般若心經秘鍵	木版特大本	1	享保17.11.吉辰	甲州暁善	
97	18	雜問答完	木版大本	1	—	—	「最上良暁」
97	19	悉曇十八章草紙	特大本	1	—	—	「末学弘阿」
97	20	悉曇十八章建立切附	特大本	1	明治18.1.-	大阿闍梨法雲→宥謙	
97	21	即身義撮義抄下	木版特大本	1	—	—	
97	22	僧侶増進諸宗仏法明図全	絵図	1	明治20.3.10	京都平民藤井浅治郎	
97	23	龜桑夜談下	木版大本	1	—	大和棘樹光映 録	
97	24	般若理趣經純秘鈔中	木版大本	1	—	—	「智典」
97	25	本朝年代記	木版大本	4	—	—	
97	26	秘蔵宝鑰	木版大本	7	—	—	上3巻・中1巻・下3巻
97	27	六齋精進經記上	木版大本	1	—	—	
97	28	(梵字)	一紙	10	—	—	
98	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
98	1	七九略鈔 蘇漫多	木版本	3	—	—	
98	2	(梵)(梵)三密鈔 下	木版本	2	天和2.6.1	庄左衛門	
98	3	(梵)(梵)三密鈔 上	木版本	7	—	—	「神秀」
98	4	(梵)(梵)三密鈔 上	木版本	7	—	—	「荒」
98	5	唯識論述記	木版本	20	—	—	
98	6	四分律行事鈔資持記	木版本	36	—	—	
98	7	往心品疏試講	豎紙	25	—	—	「イヨ神秀」
98	8	釋論第三重	木版本	1	—	—	
98	9	釋論百條第二重	木版本	5	—	—	
98	10	四分律行事鈔資持記下	木版本	7	—	—	
98	11	悉曇字母釋	木版本	1	—	—	
98	12	悉曇字記	木版本	3	—	—	
98	13	増補悉曇初心鈔	木版本	2	—	—	
98	14	悉曇愚鈔	木版本	4	—	—	
98	15	(梵)(梵)三密鈔	木版本	4	—	—	
98	16	白虎八将声	木版本	2	—	—	
98	17	釋論第三重	木版本	5	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
98	18	(梵)(梵)字記博覽	木版本	1	—	—	
98	19	(梵)(梵)(梵)(梵)	豎紙	1	—	—	「龍俊藏」
98	20	悉曇十八章集紙	豎紙	1	—	—	「護持者尊阿」
98	21	(梵)(梵)三密鈔	木版本	1	—	—	
98	22	字記口覽	木版本	1	—	—	
98	23	八囉聲鈔	木版本	1	享保14.6.吉辰	中野宗左衛門	
98	24	悉曇字記林記	木版本	1	—	—	
98	25	悉曇連鼓集	木版本	1	寛文8.8.-	沙門澄禪	
98	26	悉曇初学要文鈔	木版本	1	元禄13.11.吉	長谷寺經地屋長三	
98	27	釋論百條第三	木版本	1	—	—	
98	28	口三僧并四十九院種字	木版本	1	寛文9.2.-	悉曇未草僧澄禪	「泰円」
98	29	第十餘草章	木版本	1	—	—	
99	1	中觀疏二十冊ノ内七冊	特大本	7	昭和13.3.彼岸	宮崎三木子	
99	2	即身成仏義	木版特大本	1	万治3.2.-	高野山宝光院第二十四世末葉心盛	
99	3	雨峰詩文集	木版半紙本	2	—	—	
99	4	方服図儀略本上	木版大本	1	—	—	
99	5	顯密二教論	木版大本	2	—	—	上・下巻
99	6	声字貫相義	木版特大本	1	—	—	
99	7	舍利礼文鈔	木版大本	1	天和3.12.-	前川茂右衛門	
99	8	父母恩重経鈔上	木版大本	1	—	—	
99	9	付法伝纂解	木版特大本	5	万治3,寛文1	—	一之上・一之下・二之上・二之中・二之下,万治3年2月3月寛文1年3月に作成
99	10	密宗安心鈔開達記	木版半紙本	3	明治18.12.-	円通閣蔵版	上・中・下
99	11	他化法記	半紙本	3	—	宮崎智全	巻2・5・8
99	12	大疏談義第一	木版大本	1	—	—	
99	13	永代過去帖	木版半紙本	1	文政11.11.-	大坂御堂筋尾町南江入小刀屋六兵衛他1名	
99	14	興教大師伝	洋装本	1	昭和16.8.5	興教大師800年遠忌記念出版	
99	15	引導作法口訣	半紙本	1	明治16.9.15	宥謙	
99	16	畔字義講讀	半紙本	1	—	智洞	
99	17	大乘三聚戒精義全	木版半紙本	1	—	—	河南延命寺山内所化衆所用
99	18	六合釈	半紙本	1	大正1.9.-	智山勸学院賢隆	
99	19	三教指帰	大本	1	享保4.3.23	怨元	虫喰破損大
99	20	秘蔵宝鑰講義	半紙本	1	大正6.3.1	智洞	
99	21	理趣経講義	半紙本	1	—	智洞	
99	22	諸衆仏像図彙	木版半紙本	1	—	—	「遠山秀弁」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
99	23	密宗安心教示章講義録	木版半紙本	1	明治28.6.7	和歌山県平民服部口海	真言宗法務所蔵版
99	24	文衛山千字文	折本	1	—	—	「秀慶」
99	25	梵字義愚草	半紙本	3	宝暦7.-	沙門融通	上中下
100	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
100	1	元享釋書微考	木版本	16	—	—	
100	2	性靈集便蒙	木版本	8	—	—	
100	3	秘蔵寶鑰纂解	木版本	4	元禄3.-	瑞応山沙門運做	
100	4	秘蔵寶鑰勘註	木版本	8	—	—	
100	5	秘蔵記鈔	木版本	10	慶安5.10.-	—	
100	6	瑞應泊如僧正年譜	木版本	2	寛政4.9.-	—	
100	7	性靈集便録	木版本	2	—	—	
100	8	星巖戌集	木版本	2	安政3.1.-	—	「遠山秀弁」
100	9	宝鑰上愚草	豎紙	6	—	—	
100	10	釋門正統	木版本	8	—	—	
100	11	付法伝纂解	木版本	4	—	—	
100	12	勤化法音弁類鈔	木版本	4	—	—	
100	13	理趣経純秘鈔講義	木版本	2	—	—	
100	14	密宗血脈録	木版本	3	寛永8.8.-	洛陽四条寺町 茂右衛門	
100	15	宝鑰撮義鈔	木版本	4	—	—	
100	16	秘蔵寶鑰纂解	木版本	11	—	—	
100	17	宝鑰下愚草	豎紙	2	—	—	
100	18	秘蔵記	木版本	6	—	—	
100	19	玉池吟詩一集	木版本	1	—	—	「遠山秀弁」
100	20	遍照發揮性靈集	木版本	1	—	—	
100	21	秘蔵寶鑰分科	豎紙	1	—	—	「伊豫 法全所持」
100	22	秘蔵寶鑰勘註	木版本	1	—	—	
100	23	三國佛法伝通縁起	木版本	1	—	—	
101	0	[書棚]	木製	1	—	—	
101	1	幸心方 四度次第	豎紙	8	昭和7.6.15	平幡照法	包紙有
101	2	大日経之疏講義	豎帳	11	—	金剛沙門智洞	包紙有
101	3	檀徒信徒名簿	豎紙	1	—	—	
101	4	魚山疊芥集	木版本	1	—	—	
101	5	三教指帰	木版本	3	享保6.9吉日	山城屋 藤井佐兵衛	
101	6	理趣経純秘鈔	木版本	2	—	—	
101	7	元享釋書	木版本	9	—	濟北沙門 試鍊	
101	8	手習制詞	豎帳	1	嘉永6.8.-	—	「梅村巖五郎」
101	9	愚迷発心集鈔	木版本	2	—	—	
101	10	秘鍵開蔵鈔	木版本	2	—	三寶院未口沙門頼瑜	
101	11	三教指帰	木版本	1	享保6.9.吉日	—	
102	0	[書棚]	木箱	1	—	—	
102	1	金剛頂経義釋	粘葉装	1	正応4.7.18	沙門慶賢	
102	2	大疏第三重 第十二卷	中本	1	寛永10.8.-	—	「イヨ龍俊蔵」
102	3	大疏啓蒙 第六	中本	6	—	—	「イヨ法明」
102	4	大疏啓蒙 第九	中本	7	—	—	「上総元明」
102	5	大疏啓蒙 第三	中本	6	—	—	
102	6	大疏啓蒙 第五	中本	5	—	—	
102	7	大日経釋演密鈔	中本	10	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
102	8	往心品略解	中本	5	—	—	
102	9	大疏啓蒙 第四	中本	4	—	—	
102	10	大疏啓蒙 第七	中本	3	—	—	
102	11	大疏啓蒙 第十	中本	6	—	—	
102	12	大疏啓蒙 第四之三	中本	1	—	—	
102	13	大疏啓蒙 五之五	中本	1	—	—	秀惠藏
102	14	大疏啓蒙 六之五	中本	1	—	—	
102	15	大疏啓蒙 十	中本	1	—	—	
102	16	大疏啓蒙 一之一	中本	1	—	—	遠山秀弁
102	17	釋論百条 第二重	綴葉装	1	寛永13.-	—	「与州意徹房」
102	18	科注往心品	大本	3	寛文4.-	中野小左衛門	「イヨ沙門宥弁求之」
102	19	大疏 第三重	大本	4	—	—	
102	20	大疏 第三重 第六	大本	1	—	—	
102	21	大疏啓蒙 第九	大本	4	—	—	
102	22	大疏百条 第二重	大本	2	—	—	
102	23	大疏啓蒙 第一之四	大本	4	—	—	
102	24	大疏第三重	大本	11	—	—	
102	25	大日教主管見 全	中本	1	明治15.8-	—	
102	26	大疏啓蒙 第七之四	大本	1	—	—	
102	27	大疏 第三重 三	大本	3	—	—	
102	28	大疏百条 第三重	大本	1	—	—	
102	29	大疏第三重第三貫 快道評判	大本	1	明治26.10-	—	
102	30	大日經疏主禪	大本	1	文化9.3.18	—	
102	31	大疏啓蒙 七之五	大本	2	—	沙門林常	
102	32	六大方身記	大本	1	寛政3.8-	—	
102	33	大疏第三重 一之宥豐記	大本	1	—	—	「伊豫龍俊藏」
102	34	見写随筆記	大本	1	—	—	
102	35	大疏啓蒙 七之三	大本	1	—	—	
102	36	大疏啓蒙 八	大本	1	—	—	
102	37	大疏第三重 第二卷	半紙本	1	正徳2.4-	智秀	
102	38	大疏第三重第二卷 私記	小横帳	1	明治30.1-	智山勸学生 秀弁写	「元治元子九月後昨旦 比丘義範現覺誌」
102	39	第三重 第二	小横帳	1	—	智山勸学寮 遠山秀弁	
102	40	大日經住心品疏玄談	大本	1	—	—	
102	41	大疏百條 第三重十	大本	1	寛永10.8-	—	
102	42	大疏 第三重 第一之卷 私記	竖帳	1	明治26.2.19	秀弁	
102	43	六大法身快道記	竖帳	1	明治22.10-	遠山秀弁	
102	44	[第三重]	竖帳	1	明治28.11.26	秀弁	
102	45	第三重第一卷 化主 主賢記	竖帳	1	文政8.9.28	伊与ノ乞食 快誉	
102	46	大疏第三重二之卷 付紙	竖帳	1	弘化3.-	加持説末資 泰学	
102	47	大疏第三重 第二卷 快通記	竖帳	1	—	—	
102	48	六大法身得意	竖帳	1	—	—	
102	49	大疏第三重第二私記	竖帳	1	明治30.-	秀弁	
102	50	大疏第三重第二卷私記	竖帳	1	—	—	
102	51	大疏第三重第三卷 聞書	竖帳	1	弘化2.8-	扶桑周(梵字)資	奥書「皇都智積密室慈光院随後砌書之畢」
103	1	弘法大師諸弟子全集 上中下	洋装本	3	昭和17.9.1	松本隆寛	六大新報社.紙箱有
103	2	弘法大師全集 第3	洋装本	1	明治42.11.10	吉川弘文館	六大新報社

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
104	1	[紙箱]	紙箱	1	—	—	貼紙「愛媛縣温泉郡和氣村太山寺殿大阪市北區太融寺出版係」箱横「昭和十年六月購求三憲聖教全廿二卷、智洞」
104	2	三憲聖教 全	洋装印刷本	22	—	—	帙有
104	3-1	十八道加行作法	一紙	1	—	—	104-2の中に、「明治四十一年一月書寫校合了寂照」包紙有
104	3-2	如意輪三種真真言	一紙	1	—	—	104-2の中に、「明治四十一年一月書寫校合了寂照」包紙有
105	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
105	1	大日經疏指心鈔	木版本	6	寛文1.9.吉日	—	「下野」
105	2	二教論講述	豎紙	2	—	—	「与州 鉄賢」
105	3	大日經疏指心鈔	木版本	7	—	—	
105	4	大日經疏愚草	木版本	25	—	—	第一愚草13冊,第二愚草9冊,第三愚草3冊
105	5	大日經疏指心鈔	木版本	2	—	—	
105	6	往心品疏	木版本	6	寛文3.佛涅槃日	—	
105	7	大日經疏指心鈔	木版本	8	—	—	「英範」,朱書「法明」
105	8	般若寺大日經疏鈔	木版本	2	寛平3.9.3	—	
105	9	往心品疏解	木版本	4	元禄15.9.吉日	—	「義用」
105	10	大疏第三探願録	豎帳	15	—	沙門無等	「義象」
105	11	大日經遍明抄	木版本	10	—	道範關梨	
105	12	三疏第三重第四卷講録	豎帳	1	嘉永5.-	—	写
105	13	三疏第三重第九ノ卷化主海應記	豎帳	2	嘉永4.9.-	南海土佐沙門海雲隆榮	写
105	14	大疏第十卷草子宥豐記	豎帳	1	寛政8.11.24	—	写
105	15	大疏大三重口九卷宥豐私記	豎帳	1	嘉永1.9.8	—	写
105	16	第三重第五初地口極快道記	豎帳	1	明治22.10.-	—	「遠山秀弁」
105	17	第三重私記五卷 上	豎帳	1	—	—	「神秀主」
105	18	第三重四卷心水私記	豎帳	1	文化13.冬.-	—	「イヨ廉作」
105	19	大疏第三重丁付	豎帳	1	—	—	「瑞益」
105	20	大疏第三重第九卷宥豐記	豎帳	1	—	土佐沙門海雲	
105	21	大疏第三重第八評判	豎帳	1	天保10.6.17	—	写
105	22	大疏第三重六之卷快道記	豎帳	1	天保11.7.21	—	写
105	23	大疏第三重第六ノ卷評判上	豎帳	1	天保10.6.17	豫陽苾荔口龍	
105	24	大疏第三重如意蔵	豎帳	1	宝曆9.8.15	—	写
105	25	大疏第三重九卷評判	豎帳	1	文政6.6.2	宝珠山観音寺内快弁	写
105	26	大疏第三重第十如意蔵	豎帳	1	享保17.9.下旬	—	
105	27	大疏第三重第十卷宥慶記	豎帳	1	—	—	
105	28	大日經玄談	豎帳	1	—	—	
105	29	大日經往心品疏玄談	豎帳	1	嘉永6.2.下旬	—	写
105	30	大毘盧遮那成仏神變加持經	木版本	1	万治3.1.吉日	—	
105	31	大疏百條第三重讃曲 全	木版本	1	永禄6.8.29	野別野住長善房	
105	32	大日經往心品疏解	木版本	1	—	—	
105	33	大毘盧遮那經供養次第法義疏	木版本	2	—	—	
105	34	大疏第四第三重愚按記	豎帳	1	—	榮与	「意温房秀運」
105	35	大疏運做御門	豎帳	1	—	—	
105	36	諸論宗計撰華 全	豎帳	1	天保10.4.30	—	写,「与州 鉄賢」
105	37	大日經口疏三	木版本	1	—	—	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
105	38	大日經疏玄譚	木版本	1	—		
105	39	見聞隨筆記 上	豎帳	1	—		
106	0	法華經	木箱	1	—		
106	1	妙法蓮華經	折本	8	—		卷第1~8全てに朱印「宮崎智全藏書之印」,卷第8端書「為尾張国長福寺第十世(梵字)大阿闍梨宥法和尚菩提 法資 智全宥謙敬白」
107	0	五部秘經	木箱	1	寛政8.12.10	陽順(花押)	
107	1	大毘盧遮那經	折本	7	—		卷第1~7.端書「法印陽順求之」
107	2	金剛頂瑜伽瑜祇經	折本	1	—		端書「法印陽順求之」
107	3	金剛頂大教王經	折本	3	—		卷第1~3.端書「法印陽順求之」
107	4	蘇悉地羯羅經	折本	2	—		卷中・下.端書「法印陽順求之」
107	5	大毘盧遮那仏説要略念誦經	折本	1	—		端書「法印陽順求之」
108	0	[木箱]	木製	1	—		
108	1	秘鈔目錄	折本	1	—		「源長」
108	2	秘鈔第一	折本	18	康元2.3.9	—	「源長」,包紙有
108	3	秘鈔作法上	折本	3	文永9.11.24	—	「源長」,包紙有
108	4	諸身護摩	折本	4	—	—	「源長」,包紙有
108	5	異尊	折本	2	慶長5.7.2	—	「源長」,包紙有
108	6	支度	折本	1	建久2.--	—	「源長」,包紙有
108	7	増益護摩	折本	1	—	—	「源長」,包紙有
108	8	卷数	折本	1	仁安2.閏7.23	—	「源長」,包紙有
109	0	[木箱]	木箱	1	—		
109	1	大毘盧遮那仏神變加持經	折本	7	元禄13.春.-	法印権大僧都源長	奥書「斯經七卷者、法兄源做付屬焉皆元禄十三之春也」
109	2	金剛頂一切如来眞実撰大乘現證大教王經	折本	3	元禄13.春.-	法印権大僧都源長	奥書「斯經三卷者、法兄源做付屬焉皆元禄十三之春也」
109	3	蘇悉地羯羅經	折本	2	元禄13.春.-	法印権大僧都源長	奥書「斯經三卷者、法兄源做付屬焉皆元禄十三之春也」,上巻欠
109	4	金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經	折本	1	元禄13.春.-	法印権大僧都源長	奥書「斯經者、法兄源做付屬焉皆元禄十三之春也」
109	5	大毘盧遮那仏説要略念誦經	折本	1	元禄13.春.-	法印権大僧都源長	奥書「斯經者、法兄源做付屬焉皆元禄十三之春也」
110	0	[木箱]	木箱	1	—		
110	1	妙法蓮華經卷	折本	8	—		卷第1~第8.破損大
110	2	[蘇悉地羯羅經卷上]	折本	1	—		破損大
110	3	法華經	一紙	1	—		
110	4	[断簡]	断簡	1	—		
111	1	報恩院憲深方 十四種 源長	木箱	1	—		木箱のみ
111	2	秘鈔	木製	1	—	弘(花押)	木箱の蓋か
112	0	[紙箱]	紙箱	1	—	大阪市北区大融寺出版係→愛媛県温泉郡和氣村大字太山寺 太山寺殿	「昭和十年六月購求 智洞」
112	1	醍醐乳味鈔	枅形本	25	昭和15.5.22	大阪市北区大融寺町 大融寺	映有
113	0	[包紙]	紙	1	—		
113	1	思想累裡に古垂令哲を訪ふ	豎帳	1	明治44.2.11	仏子智全	
113	2	他化法記第十 列祖汰語録	豎帳	1	—	宮崎智全	
113	3	教誡律儀 全	木版本	1	—	川勝徳太郎	
113	4	瓣惑指南	木版本	4	—	密重口芻淨嚴	
113	5	靈魂問答 全	木版本	1	天和3.10.中旬	中野小佐衛門	
113	6	大日經往心品	木版本	1	万治3.1.吉日	—	包紙有
113	7	咩字義	木版本	1	—	遍照金剛	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
113	8	多羅要鈔中	豎帳	1	享保15.春-	—	写
113	9	即身義撮義鈔	豎帳	1	—	—	「源長」
114	0	[木箱]	木箱	1	—	—	
114	1	[三部経大事等印信]	一紙	17	安政3.5.3	法印傳秀(花押)→授與秀慶法師	木箱有,各包紙有
114	2	大毘盧遮那仏神變加持経	折本	6	元和6.10.吉日	—	奥書「右倭点考数本之是非而隨其善者書写畢矣」
114	3	金剛頂一切如来真実撰大乘現證 大教王経	折本	3	—	秀賢上人	
114	4	藕悉地羯羅経	折本	3	—	—	
114	5	大毘盧遮那仏説要略念誦経	折本	1	—	秀賢上人	
114	6	金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇経	折本	1	—	秀賢上人	
114	7	新刊 仏説阿弥陀経	折本	1	—	—	
115	0	[箱]	木箱	1	—	—	
115	1	四座式	木版本	1	貞享3.5.下旬	藤井佐兵衛	「智洞」
115	2	論語	木版本	4	—	—	「智全」
115	3	論語	木版本	3	—	—	
115	4	論語	木版本	1	—	—	
116	1	十三讚嘆修善鈔図絵之中	木版半 紙本	1	—	—	朱印「宮崎智全蔵書之印」
116	2	御誓文大意 全	木版半 紙本	1	明治5.冬-	—	「宮崎智全(印)」
116	3	釈教文粹	木版半 紙本	2	—	—	上・下巻,表紙「遠山秀弁」
116	4	論議問講役引合指南私記	半紙本	1	明治14.12.-	—	
116	5-1	諸切紙目錄	半紙本	3	—	—	第一結・五結・九結,朱印「秀岳蔵」,帙有,5-1・5-2一括
116	5-2	大師法	横帳	3	—	宥謙	包紙有
116	6	増補大広益会玉編大全	半紙本	12	—	—	12巻,朱印「宮崎智全蔵書之印」
117	1	[燭台]	銅製	1	—	—	
118	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
118	1	宝疏并本論要弁 全	豎帳	1	—	遠山秀弁	
118	2	阿毘達广俱舍論玄談	豎帳	1	—	秀弁	
118	3	秘密曼荼羅教付法伝	木版本	1	—	—	
118	4	愛媛県布教記事	豎帳	1	明治37.-	宮崎智全	
118	5	曼荼羅私鈔 胎蔵界	木版本	1	寛文10.冬-	法文館 澤田友五郎	
118	6	両部曼荼羅伝授記	豎帳	1	—	尊峰	
118	7	因明入正理論科註	木版本	1	明治18.12.-	—	
118	8	曼荼羅私鈔 金剛界	木版本	1	—	沙門智洞	
118	9	元曼荼羅諸尊便覧	豎帳	4	—	—	「智全」
118	10	法雲阿闍梨行実	木版本	1	明治28.5.-	—	
118	11	両部曼荼羅諸尊字引	木版本	1	大正2.7.7	—	
118	12	両界曼荼羅	一紙	1	明治42.1.3	—	
118	13	[木]	木	1	—	—	包紙有
118	14	伝法院流玄寿僧正伝	一紙	7	—	—	「智洞」,包紙有
118	15	[木]	木	1	—	—	包紙有
118	16	[聖教]	一紙	2	—	—	包紙有
118	17	本作法纂解鼓政	包紙	1	—	永田長左衛門	
118	18	俱舍論分科界根二品	横帳	3	—	—	
118	19	(梵)(梵)(梵)伝授印信	一紙	6	—	—	包紙有
118	20	胎蔵曼荼羅尊形略抄	豎帳	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
118	21	金剛曼荼羅相承記	豎帳	3	明治14.3.7	—	
118	22	兩部曼荼羅古本	印刷物	1	明治10.11.-	—	
118	23	曼荼羅詳細図	横帳	22	—	—	
118	24	大日如来全口所説一行法身	一紙	1	明治14.3.-	燈大阿	
118	25	非想見惑随問弁義	豎帳	1	—	—	
118	26	六合尺講倫林	豎帳	1	—	—	
118	27	六合釋茶談	豎帳	1	明治19.4.17	沙門相憲	
118	28	俱舍論決拈抄	豎帳	3	—	—	
118	29	大乘対俱舍抄	印刷物	14	—	—	
119	0	[書棚]	木製	1	—	—	
119	1	大般若波羅密經第四套	木版大本	10	宝永3.-	廓隱	帙有
119	2	單訳経	木版大本	10	宝永6.7.10	格円	帙有
119	3	仏説陀羅尼集経	木版大本	10	宝永4.1.20	沙門良哲	帙有
120	0	[書棚]	木製	1	—	—	
120	1	第六套 宝積部大集部	木版大本	10	明治35.11.4	神戸市元町浜田篤三郎	帙有
120	2	第十七套 大乘律小乘律	木版大本	10	宝永5.5.28	玄廓	帙有
120	3	第五套 般若部宝積部	木版大本	10	宝永3.6.-	靈寿	
121	0	[書棚]	木製	1	—	—	
121	1	第36套甲支那撰述	木版大本	2	明治38.4.1	濱田篤三郎	帙有
121	2	第1套大蔵経目録 大蔵経索引目録 大蔵経部類目録	木版大本	2	明治38.4.1	濱田篤三郎	帙有
121	3	第34套支那撰述	木版大本	10	明治38.2.1	濱田篤三郎	帙有
121	4	第35套支那撰述	木版大本	10	明治38.3.8	濱田篤三郎	帙有
122	0	[書棚]	木箱	1	—	—	
122	1	唯識論同学鈔	大本	35	—	京都府平民 法蔵館 西村七兵衛(印)	全34巻,目録有
122	2	唯識義章	大本	6	明暦4.6.吉日	書林 京醒井通魚棚上ル丁 丁字屋庄兵衛	全6巻
122	3	成唯識論	大本	10	元禄16.-	中野宗左衛門壽梓	全10巻
122	4	唯識三類境選要完	大本	1	享保18.1.-	大法師永俊	
122	5	冠導唯識三類境選要	大本	1	享保18.2.-	大阪心齋橋通北久太良町 河内屋喜兵衛	
122	6	兩部神道二就于 提出論文	綴葉装	1	—	痴堂阿房	
122	7	唯識三十頌 全	半紙本	1	—	—	
122	8	成唯識論分科	半紙本	2	—	—	
123	0	[書棚]	木製	1	—	—	
123	1	大全新童子往来	木版大本	1	天保8.-	須原屋茂兵衛,他5名	
123	2	新古今和歌集	大本	2	—	東都書林 芝明神前 岡田屋嘉七	
123	3	時憲曆図解	大本	6	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
123	4	二教論鈔	木版大本	7	—	—	
123	5	秘義寶鑰注	木版大本	8	—	—	
123	6	万葉和歌集	木版大本	21	—	—	
124	0	[書棚]	木製	1	—	—	
124	1	支那撰述第拾壹套	木版特大本	10	明治36.11.1	図書出版株式会社	第1~10,帙有
124	2	支那撰述第拾貳套	木版特大本	10	明治36.11.1	図書出版株式会社	第1~10,帙有
124	3	支那撰述第拾參套	木版特大本	10	明治36.12.24	図書出版株式会社	第1~10,帙有
125	0	[書棚]	木製	1	—	—	
125	1	單訳經・小乗經阿含部第拾貳套	木版特大本	10	明治36.4.16	図書出版株式会社	第1~10,帙有
125	2	五大部外重訳經第拾套	木版特大本	10	明治36.2.26	図書出版株式会社	第1~10,帙有
125	3	小乗律第拾八套	木版特大本	10	明治36.10.11	図書出版株式会社	第1~10,帙有
126	0	[書棚]	木製	1	—	—	
126	1	大明三蔵法數	木版特大本	3	明治35.5.12	図書出版株式会社	帙有
126	2	大般若波羅密經 第二套 般若部	木版特大本	10	明治35.7.2	図書出版株式会社	帙有
126	3	大般若波羅密經 第三套 般若部	木版特大本	10	明治35.8.2	図書出版株式会社	帙有
127	0	[書棚]	木製	1	—	—	
128	0	[書棚]	木製	1	—	—	
128	1	文鏡秘府論	木版本	5	—	—	「傳山」
128	2	密嚴諸秘釋	木版本	12	—	—	奥書「寛保三亥天九月四日」
128	3	不動明王靈應記	木版本	4	元文2.9.-	覺城密院主三等	「太山寺什書」
128	4	法維摩詰經	木版本	1	貞享3.9.吉日	洛陽書肆 永田長兵衛 中野吉右衛門	
128	5	[聖教]	木版本	1	—	—	
128	6	真言宗所字經律論目錄	木版本	1	慶安1.11.25	高野山往生院谷	
128	7	妙法蓮華經	木版本	5	—	—	
128	8	妙法蓮華經	木版本	4	—	—	
128	9	諸維摩經	木版本	4	—	—	
128	10	密嚴諸秘釋	木版本	7	—	—	
128	11	妙法蓮華經倫貫	木版本	1	—	古吳藕益道人智旭	
128	12	妙法蓮華經台宗會義	木版本	7	—	—	
128	13	法華經入疏	木版本	9	—	—	
128	14	法華經釋謙順記	木版本	1	元文4.1.3	高野山淨書	
129	0	[書棚]	木製	1	—	—	
129	1	理趣經愚解鈔	木版大本	4	万治3.2.吉旦	中村五郎右衛門	全5巻の内第4巻欠
129	2	理趣經純秘鈔	木版大本	3	寛文12.9.21	前川庄兵衛	上・中・下

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
129	3	梵学津梁通詮界録鈔	大本	1	嘉永5.春.-	龍俊秀慶	
129	4	他化法記卷第六	半紙本	1	明治13.10.吉日	宮崎智全	
129	5	三教指帰註刪補	木版大本	7	万治2.9.-	隆傲	全7巻
129	6	理趣純秘鈔講義	木版大本	2	—	—	上・中・下の内下巻欠か
129	7	尊勝陀羅尼經鈔	木版大本	2	延宝2.9.-	前川茂右衛門	上・中・下の内上巻欠か
129	8	宝篋印陀羅尼經宣揚記	木版大本	3	享保12.1.吉日	河南四郎右衛門,大師講中	上・中・下
129	9	真言引導要集便蒙巻四	木版大本	1	—	—	
129	10	諸法本不生顯密同異議	木版大本	1	元禄6.12.吉日	弟子照空慈観	
129	11	秘蔵宝鑰巻ノ中	木版大本	1	—	—	
129	12	七九又略	木版大本	1	明和9.8.-	今井喜兵衛,他4名	
130	0	[箱]	木箱	1	—	—	
130	1	即身義顯得鈔	木版本	3	—	—	
130	2	即身義抄	木版本	4	—	—	
130	3	引導要集便蒙	木版本	4	—	平安書林 文昌堂蔵	
130	4	文鏡秘府論	木版本	1	—	—	
130	5	大日經劫心義章	木版本	1	貞享5.秋.-	洛陽書林前川茂吉右衛門	
130	6	詩伝	木版本	1	—	—	
130	7	宝篋印陀羅尼經懸叙	木版本	1	—	—	「宮崎智全」
130	8	悉曇諸師伝	豎帳	1	安政5.5.-	傳領夫大通寺七十一世長老弘阿	
131	0	[箱]	木箱	1	—	—	
131	1	文選正文	木版本	13	文政11.-	京師書肆 風月庄左衛門	
131	2	念仏無上醍醐編	木版本	2	—	—	
131	3	詞乃やちまた	木版本	2	文政1.10.-	—	
131	4	語孟字義 全	木版本	1	宝永2.冬.-	—	
131	5	宗門葛藤集	木版本		明治23.11.10	京都書舗 出雲寺文次郎	
131	6	金光明最勝王經佛為優填王説王法政論經人王護国般若波羅密多經	木版本	1	明治44.11.1	如意寶幢会	
131	7	櫻隱廣談	木版本	1	正徳2.5.-	—	
131	8	真言名月	木版本	1	—	沙門頼寶	
131	9	三教指帰	木版本	1	元禄10.12.吉日	小島勘右衛門	
131	10	大廣益会玉編	木版本	1	—	—	
131	11	念仏醍醐秘要蔵	木版本	1	—	京師書林 柳枝軒感思堂	
131	12	權化法音弁類鈔	木版本	1	—	—	
132	0	[重箱]	木箱	1	—	—	「神秀所持」
132	1	広益書籍目録大全	木版半紙二ツ切本	1	—	—	「秀英」,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書、遠山」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
132	2	地藏講法則	折本	1	文化4.9.-	等治敬刻	帙有
132	3	雲上明覽大全 下卷	木版小本	1	—	弘通書林	
132	4	伝法院流灌頂小作法	印刷特小本	3	大正2.4.20	東京灌頂講社	全3巻,帙有,帙「大正十一戊年二月求之 根嶺末資比丘智全謙」,帙朱印「宮崎智全蔵書之印」
132	5	増評続文書軌範目録	木版中本	5	明治10.4.12	大竹政正	1冊欠,朱印「宮崎智全蔵書之印」
132	6	続虚字解巻之下	木版中本	1	寛政4.9.-	京都書肆	「遠山秀弁、秀慶」,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
132	7	大家風雅	木版中本	1	寛政2.7.吉日	銭屋惣四郎	
132	8	諸大事第七結目録	中本	1	—	—	朱印「秀岳蔵」
132	9	国史略	木版半紙本	5	—	石村貞一	第3・6巻欠,「宮崎智全蔵書」
132	10	仏像図彙	木版中本	4	明治19.6.11	寺田熊治郎	第2巻欠,「遠山秀弁」,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁所蔵」
133	0	[箱]	木箱	1	—	—	
133	1	仏教十二宗綱要 一名東洋哲学及宗教概要	木版半紙本	2	明治19.12.-	仏教書英訳出版会	上・下巻
133	2	光明真言経鈔	木版大本	2	寛文7.-	前川茂右衛門	上・下巻
133	3	林田光禅師述 金剛界礼懺講義	罽紙竖帳	1	—	智洞	
133	4	支那撰述 (梵字)字記捷覧	木版大本	2	元禄12.10.12	小苾芻周観欽識(印)	上・下巻,表紙「神秀」
133	5	光明真言鈔	木版大本	1	寛文6.7.-	中村五郎右衛門	
133	6	百座因縁 初編	木版大本	2	—	京都府平民 出雲寺文次郎	上・下巻
133	7	大灌頂光明真言安心略鈔	木版大本	2	寛政9.7.-	上野国鬼石郷前福寺沙門音盛識	奥書「密宗智全房宥謙所持」
133	8	光明真言四重秘釋	木版大本	1	—	—	
133	9	光明真言神鏡	木版半紙本	1	寛政12.10.吉日	童学律寺近圓淳雅	
133	10	不動十四根本	木版大本	1	寛文9.10.吉日	武州埼玉郡羽生領淳宗雅	奥書「文化二年三月吉日豫州松山領久米郡樋口村圓通寺法印宥尊(花押)」
133	11	光明真言儀軌	木版大本	1	—	—	奥書「此本ノ著述者不明也、按スルニ四重秘釋ノ註解相伝ノ秘音等、東寺道範阿闍梨之口説ハ見ヘリ」
133	12	悉曇相承口説上	竖帳	1	—	—	
133	13	教誡律儀講述	木版大本	1	—	京都書林 菱屋友五郎	上・下巻
133	14	光明真言鈔	木版大本	1	慶長9.10.21	東寺末華乘門頼慶	奥書「三州猿投山向鳳寺惠定坊之住侶空存坊周海、於高野山善集院堂部屋学之」
133	15	初学暗誦要文	木版大本	1	明治37.6.-	藤井佐兵衛	
133	16	悉曇連声集	木版大本	1	寛文8.8.-	沙門澄禅	朱印「伊豫国大山寺主藤田秀弁蔵書、伊豫神秀」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
133	17	般若理趣經純秘鈔講義卷上	木版大本	1	—	—	朱印「宮崎智全藏書出印」
133	18	悉曇十八章備忘録 上	豎帳	1	大正4.7.-	於太山精舎 智洞房宥亮	
133	19	光明真言袖鑑	木版半紙本	1	明治14.3.吉祥日	愛知県下尾張国 宝珠印榮染,他5名	朱印「宮崎智全」
133	20	再版 三教指帰	木版大本	1	享保6.9.吉日	藤井佐兵衛	
133	21	過海大師東征伝 全	木版半紙本	1	明治31.8.5	北川智海	奥書「是書籍者、明治三十四年夏安居ノ日、西京壬生寺北川按智師ヨリ夏安僧一日印蔵セラレタル所也小比丘智全所蔵(印)」
133	22	修善鈔図繪	木版半紙本	1	嘉永5.-.-	平安書肆 文昌堂,萬玉堂,文徳堂	
133	23	伊呂波童蒙鈔	豎帳	3	延享1.9.-	江戸本町三丁目 西村源六	3冊綴「遠山秀弁」
133	24	劫心義章 卷中	木版大本	1	—	—	
133	25	弁惑指南 卷之二	木版大本	1	—	—	
133	26	唯識三十頌 全	豎帳	1	明治25.11.11	—	奥書「于時明治廿五年十一月十一日於東都音羽護国寺留錫之砌、修礼拝加行之間、於西窓之下初更闍筆焉、原本者豊山化主大了僧正手澤之秘本也 東大寺資 宥海」
133	27	批判悉曇学 上下	大本	2	昭和19.1.20	田久保周譽	「智洞蔵」
133	28	地化法記	罫紙半紙本	1	—	宮崎智全	
133	29	文家必要 卷之下	木版半紙本	1	正徳6.2.吉旦	書林 大坂・村上清三郎,江戸・升屋五郎 右衛門	奥書「智全持是(印)」
133	30	第十余单章	木版大本	1	寛文8.9.-	沙門澄禪	
134	0	[木箱]	木製	1	—	—	
134	1	弘法大師絵図	一紙	24	—	—	
134	2	古訓 古事記	木版本	1	—	—	
134	3	三海里	木版本	3	—	—	
134	4	唐詩選解	木版本	3	天明4.10.-	小林新兵衛	
134	5	真言四裏禁戒事	豎帳	1	—	自性上人	
134	6	四書示蒙句解	木版本	1	—	—	
134	7	[悉曇]	豎帳	1	大正4.9.-	宥謙	「摩多」
134	8	十八道念誦私記	木版本	1	—	—	
134	9	尊勝陀羅尼經鈔	木版本	1	—	—	
134	10	[聖教]	木版本	8	—	—	
134	11	秘蔵寶鑰	木版本	2	—	—	
134	12	[寛]	一紙	6	—	—	仏事に関して
134	13	百座因縁	木版本	1	—	—	
134	14	聲字實相義	木版本	1	—	—	
134	15	父母恩重經鈔	木版本	1	—	薩州沙門亮汰	
134	16	般若理趣經	豎帳	1	明治3.3.-	—	
134	17	戒法隨身記	木版本	3	貞享4.1.吉日	永田長兵衛	
134	18	方服図義	木版本	1	明治45.6.25	故慈曇飲光	
134	19	伊勢物語	端紙	2	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
135	0	[箱]	ダンボール	1	—	—	
135	1	[菅笠]	菅笠	1	—	—	
135	2	(梵字)	ポスター	1	—	—	「福泉寺(太山寺)」
135	3	[蜂の巣]	蜂の巣	1	—	—	
136	0	[書棚]	木製	1	—	—	
136	1	西谷目録	木版大本	2	—	—	巻上本・上末,「秀慶」,朱印「予州菅生山、伊予国太山寺主藤田秀弁、伊予神秀」
136	2	釈氏要覧	木版大本	3	—	—	上・中・下,「智恩(印)」朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書、愛媛県松山秀弁之印」
136	3	天台四教集解綱要鈔	木版特大本	9	寛政13.7.吉日	中野宗左衛門	上之上~下之下,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁、伊予神秀」
136	4	頭書西谷名目	木版大本	2	—	—	上本末・下本末,虫損,開きにくい頁有
136	5	要法授訣抄	半紙本	3	宝暦3.10.上旬	仏師快英(花押),快英弟子快亮,快英弟子快豊	上・中・下巻
136	6	十句裁論	特大本	1	明治20.-	秀弁	
136	7	無畏全要 下	木版大本	1	承応4.3.吉日	前川茂右衛門	
136	8	菩薩戒本序	木版中本	1	延宝5.5.吉日	日野屋半兵衛	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
136	9	四分律家	竪帳	1	—	河内国延命寺所化衆所用	「明治三十四年七月一日 小比丘智全謙 所蔵」,朱印「宮崎智全蔵書之印」
136	10	律行指迷録	竪帳	1	—	—	朱印「宮崎智全蔵書之印」
136	11	律行指迷録傍観評	竪帳	1	—	—	朱印「宮崎智全蔵書之印」
136	12	緇門正儀	木版半紙本	2	明治13.4.23	雲照	同じものが2冊,「遠山秀弁、秀慶」
136	13	六物図纂註	木版大本	2	延宝6.8.穀日	長尾兵兵衛	巻1の2・巻3の4
136	14	教誡律儀	木版大本	1	元禄3.10.吉日	藤井文政堂	「村上実崇」
136	15	二時食作法文諺註	木版大本	1	—	—	表紙「太山寺什物」
136	16	略述戒体義	木版大本	1	—	—	「遠山秀弁」,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
136	17	明忍和尚行業曲記・明忍和尚塔銘	木版大本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
136	18	諸律戒教集	木版半紙本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
136	19	浄土勸化文選	木版大本	3	寛政10.夏.-	銭屋利兵衛	上・中・下巻
136	20	冠註勝宗十句義論	木版大本	1	—	清原公譚	
136	21	冠導勝宗十句義論	木版大本	1	明治29.2.3	連存教	
136	22	冠導勝宗十句義論	木版大本端紙	1	—	—	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
136	23	釈氏法衣訓	木版大本	1	—	仏戒	「予陽龍俊坊」,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁藏書」
136	24	梵網菩薩戒迪蒙	木版大本	3	—	—	上・中・下巻,「仏子沙弥智全所藏」,朱印「宮崎智全藏書之印」
136	25	律苑行事問弁	木版大本	10	—	—	第1巻~10巻,朱印「宮崎智全藏書之印」
136	26	袈裟禁絹順正論	木版半紙本	1	明治13.12.-	上田照遍	朱印「宮崎智全藏書之印」
136	27	鉄鉢弁補註	木版半紙本	1	明治13.4.-	上田照遍	「宥謙」
136	28	真言律弁	豎帳	1	明治15.8.-	權中教正釈雲照	朱印「宮崎智全藏書之印」
137	0	[書棚]	木製	1	—	—	
137	1	律宗作持羯磨	木版中本	1	天和3.3.吉日	千種市兵衛	
137	2	百法問答鈔懸譚	大本	1	—	—	
137	3	百法問答鈔懸譚	木版大本	5	延宝2.7.-	洛陽万学沙門某	
137	4	百法問答見聞	木版大本	8	寛永21.3.吉日	西村又左衛門	
137	5	百法問答鈔和講録	大本	11	—	如実	
137	6	表無表色章	木版大本	2	寛文4.-.吉日	林伝左衛門	
137	7	大葉法苑 義林章 表無表章聞書	半横帳	1	明治34.7.5	密資 智全謙	
137	8	弘法大師爪彫尊像	一紙	1	—	高野山龍光院	包紙有
137	9	華嚴五教章講義	洋装本	1	明治38.12.15	哲学館大学	
137	10	東亜之光	雑誌	1	大正7.6.1	東亜協会	
137	11	[雑誌]	雑誌	1	大正4.6.13	六大新報社	端紙
137	12	六大新報	雑誌	1	大正6.8.26	六大新報社	
137	13	六大新報	雑誌	1	大正6.9.2	六大新報社	
137	14	[雑誌]	雑誌	1	—	—	端紙
137	15	百法問答鈔	木版大本	5	明治13.4.-	出雲寺文次郎,永田調兵衛	
137	16	表無表章詮要鈔	木版大本	6	明治26.8.-	澤田友五郎	
138	0	[箱]	木箱	1	—	—	蓋有
138	1	刻歡心覺夢鈔	木版本	1	寛政3.9.穀日	獅谷白蓮社藏	
138	2	冠道唯識三類境選要	木版本	1	明治23.12.25	京都法蔵館西村七兵衛	
138	3	三類境煩図	豎帳	1	正徳6.7.2	智蔵弘範	写
138	4	成唯識論述記序解	木版本	1	元禄9.1.穀日	中野宗左衛門	
138	5	唯識論名所雜記	木版本	3	明治23.12.25	佐伯旭雅	
138	6	唯識論述記義纏記	木版本	3	明治18.1.-	出雲寺松栢堂	
138	7	歡心覺夢鈔	木版本	1	寛政3.9.穀日	獅谷白蓮社藏	
138	8	百法問答鈔分科	豎帳	1	弘化3.2.-	—	
138	9	百法問答抄指瑕	豎帳	1	安永4.2.21	平安城沙門道雲	
138	10	百法問答鈔拔記	豎帳	3	延享3.1.3	—	写
138	11	校註金七十論	木版本	3	明治20.11.20	藤井玄珠	
138	12	金十七論	木版本	3	元禄10.11.吉日	神雜書肆村上平樂寺重	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
138	13	三類境総頌図	木版本	1	享保18.5-	—	
138	14	唯識論演秘	木版本	13	—	—	
138	15	唯識論掌中樞要	木版本	3	—	—	
138	16	唯識論樞要	木版本	1	—	平安書房 瀬尾源兵衛,文基屋太兵衛	
138	17	唯識論了義燈	木版本	13	—	—	
139	0	[書棚]	木製	1	—	—	
139	1	大乘起信論義記顯正録	半紙本	5	明治23.1.5	西村九郎右衛門	
139	2	二教論鈔	木版大本	5	—	—	表紙「浄菩提院」
139	3	二教論鈔	木版大本	7	—	—	背表紙「全四十九—」,18~24までの7冊
139	4	秘蔵宝鑰鈔	木版大本	15	—	—	背表紙「全四十九—」,25~39までの15冊
139	5	秘蔵宝鑰鈔	木版大本	16	—	—	139-4と同種類
139	6	命息鈔	木版大本	3	—	—	
139	7	秘鍵鈔	木版大本	4	—	—	
139	8	菩提心論鈔	木版大本	5	—	—	
140	0	[箱]	木箱	1	—	—	蓋有
140	1	續即身義東聞記幼学鈔	木版本	10	—	—	「聖義」
140	2	即身成仏義愚草	竖帳	4	—	—	
140	3	秘鍵東聞記	木版本	3	—	—	
140	4	三教指帰註刪補	木版本	6	—	—	
140	5	三教指帰見聞集	木版本	8	延宝5.9.下旬	中野宗左衛門	
141	0	[書棚]	木製	1	—	—	
141	1	宝篋印陀羅尼經 光明真言品禮文等	折本	1	—	—	帙有
141	2	仏説兩宝陀羅尼經	折本	1	嘉永7.3.上浣	沙門儂秀敬白	
141	3	十一面觀音經	折本	1	文政10.4.29	児嶋源愛信	
141	4	こころの力	折本	1	大正10.4.1	成蹊学園出版部	
141	5	妙弁財天和讃 全	折本	1	明治28.11.26	中島守真	
141	6	梵網經 全	折本	1	—	—	帙有
141	7	大聖歡喜天使呪法經	折本	1	天保4.11.-	皇都經師 文染堂久五郎	
141	8	仏説療痔病經	折本	1	享和3.4.-	願主沙門 隆宝宥等	
141	9	仏説金剛壽命陀羅尼經	折本	3	大正2.3.吉祥日	第二中興権大僧正 頼富実毅,施主 三野岩八	
141	10	普通真言蔵	折本	3	—	—	帙有
141	11	菩薩戒經 全	折本	1	明治26.4.10	澤田吉左衛門	
141	12	仏説大報父母恩重經	折本	1	—	—	
141	13	仏説觀音賢菩薩行法經	折本	1	—	橘義珎(花押)	
141	14	無量義經德行品	折本	1	—	橘義珎(花押)	
141	15	[裏表紙]	断簡	1	文政9.1.穀旦	聖風	
141	16	随求陀羅尼經	木版半紙本	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
141	17	法華会義 七八	木版大本	1	—	—	
141	18	延命地藏經鈔玄談	木版大本	1	—	—	
141	19	仁王經科註	木版大本	2	寛文4.11.吉旦	中野小左衛門	上・中・下3巻の内上巻欠
141	20	般若波羅密多心經疏	木版大本	1	寛永20.2.吉辰	—	
141	21	五部秘經 全	木版半紙本	1	明治37.6.10	知嶺新報社	
141	22	五部秘經伝授要路	木版半紙本	5	—	—	
141	23	大日經口疏	木版大本	2	—	隆辛	
141	24	十八史略	木版大本	7	明治9.5.24	士族 高橋種香	
142	0	[書棚]	木製	1	—	—	
142	1	光明真言經照闇鈔	木版大本	6	—	—	背表紙「共六」
142	2	開題	木版大本	5	万治1.冬.-	三条通瀬戸物町 金屋八郎兵衛	表紙「共五」
142	3	八宗綱要抄	木版大本	1	承応2.春.吉旦	皇都書林 澤田文栄堂 菱屋友五郎	
142	4	八宗伝来記	豎帳	1	天保10.2.吉旦	伊予国須賀山(梵字)	
142	5	八宗綱要抄	大本	3	明治14.2.-	藤井玄珠	朱印「興正寺教学部蔵版」
142	6	梵納古述	木版大本	4	—	—	
142	7	諸問營義	木版大本	1	—	—	表紙「伊豫明瑞」
142	8	四種相違私記	木版大本	4	—	永田調兵衛他4名	背表紙「共四」
142	9	三十三過本作法纂解	木版大本	3	貞享1.3.-	土川宇平他2名	背表紙「共三」
142	10	馬鳴菩薩 遺教經論 伝法記	木版大本	2	—	—	背表紙「共二」
142	11	顯密問答鈔 上下	木版大本	1	—	—	
142	12	念珠功德集 類秘鈔拔書	罽紙豎帳	1	—	宥謙	数珠功德和算添付有
142	13	契沖阿闍梨伝記	活版中本	1	—	大阪内安堂寺町二丁目上町活版所	
142	14	真言名目	木版大本	1	—	沙門頼寶	
142	15	仏説善悪因果經	木版大本	1	正保2.2.-	—	
142	16	磨光韻經	木版大本	2	—	—	
142	17	光明真言	半紙本	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
142	18	胎藏界礼懺文鈔	木版大本	1	寛文9.9.-	前川茂右衛門尉	
142	19	三剛補	木版大本	3	—	—	「日和藏、共七冊」,卷1・2・3・7欠
142	20	本作法纂解鼓攻	木版大本	2	明治27.7.10	永田長左衛門	「共三」,上卷欠
142	21	理趣経純秘鈔	木版大本	3	元禄3.11.10	麻妻良保,庄左衛門	
142	22	諸宗佛像図彙	木版半紙本	1	—	—	
142	23	初学暗誦要文	木版大本	1	明治37.6.-	山城屋文政堂 藤井佐兵衛	奥書「大正元年十月從弟素読用二求之、瀧雲山主比丘智全」
142	24	印判秘決集	木版大本	1	—	—	表紙「神秀」
142	25	御宇多院御遺告	大本	1	享保11.8.4	根源長	奥書「享保十一丙午羊仲秋四日於洛東山智積妙雲軒得実道房真亮師之本令写之畢」
142	26	金剛界礼懺文鈔	木版大本	1	寛文9.2.-	前川茂右衛門尉	「共二」,上卷欠
142	27	般若理趣経純秘鈔懸談	木版大本	3	元禄3.11.10	麻妻良保、庄左衛門	
142	28	付法伝纂解	木版大本	4	寛文3.3.吉旦	前川茂右衛門尉	背表紙「共五」,卷1欠
142	29	微細妄執義	木版大本	1	元禄8.11.-	—	
142	30	秘密儀軌総目	木版大本	1	—	—	
142	31	光明真言経照闇鈔 中	木版大本	1	—	薩州沙門亮汰	
143	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
143	1	神儒偶談	木版本	4	明治44.6.25	葛城慈雲	「宮崎智洞」
143	2	天台四教儀講義	木版本	1	明治42.4.16	織田得能	
143	3	唯一神道名法要集	木版本	1	明暦1.8.吉日	洛陽今出川林和泉尉	
143	4	神国決疑編	木版本	3	—	—	「泰山品藏」
143	5	四教義集註講柄	豎帳	5	嘉永3.1.22	—	写
143	6	四教義	豎帳	4	明治25.1.23	—	写
143	7	天台山外山家弁	豎帳	1	—	—	
143	8	神国決疑編	木版本	1	—	—	
143	9	秘密曼荼羅教付法伝	木版本	2	万治3.2.-	—	
143	10	守護国界章	木版本	9	—	—	
143	11	秘密曼荼羅教付法伝	木版本	1	万治3.2.-	—	
143	12	沙石集	木版本	10	享保3.閏3.上旬	白山通三条上町小嶋弥左衛門	
143	13	真言引導要集便蒙	木版本	4	—	—	
143	14	弘法大師急就章	木版本	1	—	讚岐萩原寺茂	帙有
143	15	沙石集	木版本	10	正保4.11.吉日	室町通口山町小嶋弥左衛門	
144	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
144	1	七十五法名目畧解	木版本	2	明治23.1.17	佐伯旭雅	
144	2	西谷名目	木版本	4	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
144	3	冠導七十五法名目標疏	木版本	1	明治22.11.20	西村九郎右衛門	
144	4	七十五法名目標疏	木版本	1	明治19.12.21	京都書林	
144	5	天台円宗四教五時名目	木版本	1	—	—	
144	6	天台名目類聚鈔	木版本	3	応永9.2.21	—	
144	7	仏国曆象	木版本	5	—	—	
144	8	七十五法名目	木版本	1	寛文8.9.-	洛下新集堂	
144	9	天台円宗四教五時名目	木版本	4	—	—	
144	10	天台名目類聚鈔	木版本	10	—	—	
144	11	孝養集	木版本	3	元禄7.1.穀日	京都書林山城屋佐兵衛	
144	12	西谷名目鈔	木版本	5	—	—	
144	13	四教儀註匡謬	木版本	1	明治22.12.8	慧澄和尚	
144	14	冠註天台四教儀集註	木版本	3	明治16.12.-	出雲寺文次郎	
145	0	[書棚]	木製	1	—	—	
145	1	第19套小乘律大乘論	木版大本	10	明治36.11.10	濱田篤三郎	帙有
145	2	第21套大乘論	木版大本	10	明治37.1.4	濱田篤三郎	帙有
145	3	第20套大乘論	木版大本	10	明治36.12.8	濱田篤三郎	帙有
146	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
146	1	小乘論印度著集	木版本	10	明治37.5.28	濱田篤三郎	
146	2	印度著集支那撰述	木版本	10	明治37.6.27	濱田篤三郎	
146	3	小乘論	木版本	10	明治37.4.28	濱田篤三郎	
147	0	[箱]	木製	1	—	—	蓋有
147	1	[箱]	漆	1	—	—	「皇紀二千六百年記念五部秘經 太山寺」
147	2	大毘盧遮那經	折本	7	昭和16.12.21	後藤信教	
147	3	金剛頂大教王經	折本	3	—	—	
147	4	蘊悉地羯羅經	折本	3	—	—	
147	5	瑜伽瑜祈經	折本	1	—	—	
147	6	要畧念誦經	折本	1	—	—	
148	0	[木箱]	木箱	1	—	—	箱側面「四面仏具 伊予州太山寺」、側面貼紙「汀用四面器」、中蓋表「是より下二三面と瓶三ツヲ入ル 是より上へ二仏具一面 金剛盤鈴尔御酒水器瓶式 檀引線尔可入也」、中蓋裏「四面仏具筥」
148	1	増補掌中唐宋詩学類苑大成	折本	1	慶応3.5.-	須原屋茂兵衛,他7名	
148	2	安居中諸記	中本	1	—	—	
148	3	光明真言經隨聞記或問光明真言該通両部字義釈興教大師孝養集抜出	洋装本	1	明治23.5.30	吉澤見識	
148	4	[仏具]	仏具	16	—	—	
148	5	[新聞]	新聞	3	大正14.8.6	大阪毎日新聞	
149	0	[書棚]	木製	1	—	—	
149	1	第十三套 阿含部	木版特大本	10	明治36.5.14	図書出版株式会社	
149	2	第十四套 阿含部 単譯經	木版特大本	10	明治36.6.12	図書出版株式会社	
149	3	第十五套 単譯經	木版特大本	10	明治36.7.11	図書出版株式会社	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
150	0	[書棚]	木箱	1	—	—	
150	1	支那撰述第貳拾八套	木版特大	10	明治37.8.1	図書出版株式会社	第1～第10,帙有
150	2	支那撰述第參拾套	木版特大	10	明治37.10.1	図書出版株式会社	第1～第10,帙有
150	3	支那撰述第貳拾九套	木版特大	10	明治37.9.1	図書出版株式会社	第1～第10,帙有
151	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
151	1	大集部華嚴部	木版本	10	宝永6.7.17	—	
151	2	重譯經	木版本	10	宝永3.12.9	—	
151	3	華嚴部涅槃部	木版本	10	宝永3.11.17	—	
152	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
152	1	瓣頭密二教論略解	木版本	1	—	—	
152	2	二教論指光鈔	木版本	5	—	—	
152	3	十住心論	木版本	10	寛文7.8.-	中野小左衛門	
152	4	秘密曼荼羅十住心論	木版本	10	—	—	
152	5	冠註十住心論	木版本	1	—	—	「良通所有」
152	6	瓣頭密二教論	木版本	5	元禄10.9.-	和州豊山喜多沙門 尊祐	
152	7	瓣頭密二教論	木版本	1	—	—	
152	8	二教論指光鈔	木版本	3	—	—	
152	9	瓣頭密二教論口蒙	木版本	4	天明7.12.21	松尾寺文室	
152	10	二教論上下愚草	豎帳	4	宝曆6.閏11.22	—	
152	11	聲字實相義愚草	豎帳	2	宝曆6.12.-	—	
152	12	吽字義鈔	木版本	3	—	—	
152	13	(梵)字義探宗記	木版本	2	—	—	
152	14	吽字義	木版本	1	—	—	
152	15	聲字義頭體記	木版本	4	—	—	
152	16	聲字義鈔	木版本	1	—	—	
152	17	聲字實相義愚草	木版本	1	—	—	
152	18	聲字義開秘鈔	木版本	2	—	—	
152	19	吽字義探宗記	木版本	2	永仁3.4.25	—	
153	0	[書棚]	木製	1	—	—	
153	1	俱舍論法義	大本	4	—	—	背表紙「共四」
153	2	阿毘達磨俱舍論図紀	木版大本	4	元禄8.8.吉日	—	背表紙「共四」,奥書「文化第二乙丑龍集晚春求之、越生大圖秀照」
153	3	重刊 俱舍論本頌 全	木版大本	2	—	紀州根来寺西谷理趣院苾芻圓明	
153	4	俱舍論疏	木版大本	30	宝永1.6.-	井上実氏	背表紙「意純」
153	5	俱舍論記	木版大本	30	元禄15.9.-	井上実氏	
154	0	[書棚]	木製	1	—	—	
154	1	統遍照発揮性靈集補闕鈔卷第九	木版特大	1	—	—	「山州 覚尊」
154	2	五教章纂釈	豎帳	4	—	—	卷第1～3・5,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書之印」
154	3	弘法大師弟子譜	木版特大	4	—	—	卷第1～4,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書之印」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
154	4	法華玄義釈籤傍註	木版大本	20	明治35.1.30	岩佐普潤	卷第1上~10下,朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書之印、藤田氏、秀弁之印」
155	0	[書棚]	木製	1	—	—	
155	1	大毘盧遮那成仏神變加持經	折本	7	—	沙門一行	
155	2	金對頂一切如來真実撰大乘現證大教王經	折本	3	—	—	
155	3	藕悉地羯羅經請問品	折本	3	—	—	
155	4	金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經品一	折本	1	—	—	
155	5	大毘盧遮那仏説要略念誦經	折本	1	—	—	
155	6	命息鈔	木版大本	3	—	—	
155	7	箋註蒙求校本	木版大本	2	—	—	
155	8	小学算註校本	木版大本	4	明治15.9.-	松村九兵衛,他3名	
155	9	蒙求詳説	木版大本	3	天和3.11.吉辰	須磨勘兵衛	
155	10	秘鍵鈔	木版大本	1	—	—	
155	11	標題除狀元補注蒙求校本卷下	木版大本	1	明治18.12.13	田村芳之助	
155	12	秘密曼荼羅十住心論卷第六	木版大本	1	—	—	
155	13	南本大般涅槃經会疏并單疏惣目	木版大本	1	—	—	
155	14	礼記	木版大本	2	文久3.8.吉日	北村四郎兵衛,他2名	
155	15	寂照堂谷響集	木版大本	10	-.11.穀旦	中野宗左衛門,前川茂右衛門	
155	16	寂照堂谷響集	木版大本	11	元禄2.11.穀旦	中野宗左衛門,前川茂右衛門	
156	0	[書棚]	木製	1	—	—	蓋有
156	1	俱舍論光記要辨	豎帳	2	—	—	
156	2	般若心經秘鍵愚草	豎帳	2	宝曆6.-23	—	
156	3	圭峰禪師原人論発微録	木版本	1	—	—	「宮崎智全」
156	4	即身義顯得鈔	木版本	3	正嘉1.12.21	—	
156	5	俱舍論記	木版本	8	—	—	
156	6	俱舍論名所雜記	木版本	6	明治20.1.26	佐伯旭雅	
156	7	阿毘達磨俱舍論要解	木版本	5	明治20.3.26	西村七兵衛	
156	8	俱舍宗大意 全	木版本	1	明治19.12.10	佐伯旭雅	
156	9	俱舍論指要鈔	豎帳	10	—	—	
156	10	冠註五教章	木版本	10	明治37.6.-	藤井佐兵衛	
156	11	声明指南	豎帳	1	—	—	「遠山秀弁」
157	0	[書棚]	木製	1	—	—	
157	1	六合釈題辞	木版大本	1	元禄13.4.吉日	中野宗左衛門	表紙欠
157	2	異部宗輪論述記	木版特大本	2	—	—	上・下巻

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
157	3	俱舎論釈疏	木版特 大本	14	寛政10.2.-	—	全29巻の内14巻
157	4	俱舎綱妄事諺章	半紙本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
157	5	日明論疏明灯抄	大本	1	—	—	巻第1末、表紙欠、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書、良道蔵」
157	6	頭書六合釈	木版大 本	1	元禄1.4.吉日	中野宗左衛門	朱印「龍坐、秀弁、伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
157	7	六合釈精義	木版大 本	2	寛政10.3.吉日	松村九兵衛、山田善三郎	本巻・末巻、奥書「明治廿四年第五月東京ニテ求之 遠山秀弁」、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書、遠山之印」
157	8	因明対鼓攻鈔	半紙本	1	文化3.4.28	—	「伊予州 秀栄」、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁、伊予 泰巖」
157	9	六合釈纂註	木版特 大本	1	寛政10.3.穀旦	西村甚助、松村九兵衛、山田善三郎	「高寛(梵字)」、奥書「寛政十年歳臘月於豊山求之 加持説仏子義賢高寛」
157	10	異部宗輪論述記	木版特 大本	2	元禄9.2.-	梅村弥右衛門、井上忠兵衛	上・下巻、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書、伊予 神秀」
157	11	本作法纂解鼓攻	木版大 本	3	—	上陽沙門快道林常、豊山後学勝又俊能	上巻、「遠山秀弁」、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
157	12	冠導因明三十三過本作法纂解	木版大 本	3	明治21.2.-	杉原春洞、瀬辺恵燈	上・中・下巻、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
157	13	冠導阿毘達磨俱舎論	木版大 本	10	明治20.5.15	佐伯旭雅	全30巻の内10巻
157	14	因明論疏瑞源記	木版大 本	8	—	小野善助	全8巻、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
157	15	薩婆多法相記	半紙本	1	—	—	朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
157	16	翼正記	木版大 本	2	寛延3.1.吉日	村上勘兵衛、中野宗左衛門、河内四郎衛門、八尾清兵衛、薬王小三郎	上・下巻、朱印「伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書」
158	0	[書棚]	木製	1	—	—	—
158	1	起信論註疏詳細	木版大 本	3	—	江州総持寺蔵板	背表紙「共三、イヨ恵通」
158	2	起信論義教理抄	木版大 本	19	寛文11.5.吉日	書林中野是誰蔵板	「共十九」
158	3	大乘起信論義記講義	木版半 紙本	3	明治26.10.25	西村七兵衛	「遠山秀弁」、背表紙「共三」
158	4	[起信論詳略問答他]	半紙本	1	天明4.-	菅生山 齊秀	—
158	5	起信論義記	木版大 本	2	元禄12.9.-	前川茂右衛門、他3名	—
158	6	起信論義記	木版大 本	3	—	—	奥書「智山勧学会遠山秀弁」
158	7	冠註大乘起信論義記	木版大 本	1	—	—	—
158	8	起信論義記	木版大 本	3	元禄12.9.-	前川茂右衛門、他3名	背表紙「共三、伊与栄瑞」
158	9	大乘起信論專釋鈔	木版大 本	5	寛文11.9.-	前川茂右衛門	背表紙「共五、伊与栄瑞」
158	10	起信論義記玄談	豎帳	1	文政2.4.-	栄瑞崇天	—
158	11	俱舎論記	木版大 本	22	—	—	全30巻、前半部分欠
159	0	[書棚]	木製	1	—	—	—



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
159	1	楞口院秀盛述起信論之義記玄義全	半紙本	1	—	—	
159	2	古事記伝	木版大本	17	—	—	
159	3	三楠実録	木版大本	22	—	—	
159	4	窮理図解	木版中本	3	明治6.6.-	福沢諭吉	「愛知県下密教智全」
159	5	天変地異	木版中本	1	明治1.7.-	小幡篤次郎	
159	6	文家必用	木版半紙本	1	—	浪華酔墨斎	「楽義堂人見先生編」
159	7	古今和歌集下	木版大本	1	延宝6.1.-	唐本屋喜右衛門	
159	8	真字百人一首全	木版大本	1	—	皇都寺町通五条上ル町前川市兵衛	
159	9	和歌吳竹集	木版小本	3	—	大阪書林文栄堂	
160	0	[木箱]	木製	1	—	—	蓋有
160	1	寛永通宝	硬貨	100	—	—	
160	2	日本銀行百円紙幣	紙	8	—	—	
160	3	日本銀行硬貨	硬貨	100	—	—	1円,5円,50円有
161	0	[木箱]	木製	1	天保11.11.辰日	—	箱外「陀羅尼衆帳箱」,箱内「實順代」
161	1	諸願届綴	豎帳	1	大正3.-	談林所事務	
161	2	昭和五年冬講座位帳	横帳	1	昭和5.-	智山談林	
161	3	上人報恩講荘嚴料	小横帳	1	昭和2.12.-	年頭	
161	4	昭和十五年報恩講座位帳	横帳	1	昭和15.-	智山常法談林	
161	5	上人講雜費控	小横帳	1	大正14.-	太山寺用度	
161	6	昭和十二年報恩講志	横帳	1	—	智山派談林所	「年預 大西淨阿」
161	7	寺院出席記	小横帳	1	大正7.12.11	年預 松澤憲郎	
161	8	昭和十一年報恩講記録	横帳	1	昭和11.-	—	
161	9	昭和八年度報恩講座位帳	横帳	1	昭和8.-	智山常法談林	「年預 友澤隆仁 徳丸實亮」
161	10	昭和九年報恩講座位帳	横帳	1	昭和9.-	智山常法談林	「年預 友澤隆仁」
161	11	昭和七年度報恩講座位帳	横帳	1	昭和7.-	智山常法談林	「年預 友澤隆仁 徳丸實亮」
161	12	昭和三年冬講座位帳	横帳	1	昭和3.-	智山談林	「年預 生田弘岳 松田英教」
161	13	[覽]	一紙	1	—	—	講座位帳關係カ
161	14	昭和四年度冬講座位帳	横帳	1	昭和4.-	智山談林	「年預 亀岡法教 □□義秀」
161	15	上人講寺院出席記	小横帳	1	大正1.12.11	年頭 武田	
161	16	昭和六年冬講座位帳	横帳	1	昭和6.-	智山談林	「年預 亀岡淨教 徳丸実亮」
161	17	昭和十一報恩講座位帳	横帳	1	昭和10.-	—	「年預 丹下実如」
161	18	昭和十三年報恩講志	横帳	1	昭和13.-	智山派談林	
161	19	昭和十四年報恩講座位帳	横帳	1	昭和14.-	智山常法談林	
161	20	取立帳	小横帳	1	大正8.-	年預	
161	21	論中諸雜費帳	小横帳	1	明治39.-	常法談林	
161	22	陀羅尼衆帳	豎帳	1	明和7.12.-	現住 秀意	
161	23	[封筒]	封筒	1	—	武田真教→常法談林年預松澤憲明殿	
161	24	光明真言ノ功德二付テ	豎帳	1	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
161	25	入衆届	竖帳	1	昭和3.12.9	→宮崎智洞殿	
161	26	諸願届綴	竖帳	1	明治39.--	談林所	「木之本実秀」
161	27	諸願届綴	竖帳	1	明治35.--	智山派談林所場	「智山派談林御中」
161	28	願届各綴	竖帳	1	明治37.--	智山派談林	「智山派年預御中」
161	29	能分席	一紙	1	—	—	
161	30	届出書綴	竖帳	1	大正1.--	—	「智山談林年預御中」
161	31	分與会下寺名簿	竖帳	1	—	—	
161	32	當山入衆帳	竖帳	1	明治20.10.-	太山寺	
161	33	陀羅尼衆帳	竖帳	1	明治3.2.10.	太山寺主秀清	「昭和三年十二月十一日夜修理入 僧弘岳」
161	34	[書状]	一紙	1	-12.12	北岡平秀定→松本栄隆殿	封筒有
161	35	[封筒]	封筒	1	-10.9	村上瑞隆→松本栄隆殿	
161	36	陀羅尼衆帳	竖帳	1	安政6.12.-	瀧雲山快昇	
161	37	明治四十四年届綴	竖帳	1	—	智山談林年預場	
161	38	入衆届	一紙	1	昭和13.12.11	深川皓順→宮崎智洞	
161	39	入衆届	一紙	1	昭和13.12.11	瀧野隆心→智山派談林御中	
161	40	太山寺参報恩講記録	横帳	1	昭和1.11.-	年預 憲英	
161	41	昭和二年度上人講出仕控	横帳	1	—	年預	
161	42	陀羅尼衆帳	竖帳	1	文化4.12.-	瀧雲山秀天代	
161	43	上人講座出席帳	横帳	1	—	—	
161	44	出席帳	小横帳	1	大正7.--	—	
161	45	欠席御届	一紙	1	—	安井慈教→年預御中	
161	46	[葉書]	葉書	1	-12.11	口教長→太山寺御中	
161	47	[封筒]	封筒	1	-12.9	長凜寺→太山寺御中	
161	48	[書状]	一紙	1	-12.12	大森真教→太山寺談林御中	
161	49	[葉書]	葉書	1	大正13.12.9	政尊,政秀→太山寺談林所御中	
161	50	[葉書]	葉書	1	—	松澤憲明→年預岡本実秀殿	
161	51	[書状]	一紙	1	-12.5	大西隆敬→松澤憲明様、岡本実秀様	
161	52	[封筒]	封筒	1	-12.5	大西隆敬→太山寺談林年預御中	
161	53	[葉書]	葉書	1	-12.9	松澤憲明→太山寺宮崎候正殿	
161	54	[封筒]	封筒	1	-12.11	伊東実定→太山寺智山談林年預御中	
161	55	[葉書]	葉書	1	—	木之本秀覚→太山寺談林御中	
161	56	[葉書]	葉書	1	-12.7	実定→太山寺智山談林年預年中	
161	57	[葉書]	葉書	1	-.21	吉川俊元→太山寺年預松村忍教殿	
161	58	[葉書]	葉書	1	-9.7	→杉本栄隆殿	
161	59	[葉書]	葉書	1	—	龜岡淨教→太山寺執事殿	
161	60	[封筒]	封筒	1	-11.28	友澤隆仁→太山寺御内怒和秀隆様	
161	61	[葉書]	葉書	1	—	司口定内→太山寺諸代御中	
161	62	座位出席簿	小横帳	1	大正8.--	年預	
161	63	(梵)上人法乘	一紙	1	明和4.冬.-	—	
161	64	上人講	一紙	1	—	—	
161	65	入衆届	一紙	2	大正11.--	生田弘岳→太山寺談林所御中	
161	66	[葉書]	葉書	1	-12.1	伊藤実定→太山寺智山談林御中	
161	67	入衆届	一紙	1	—	—	
161	68	太山寺会下所化一統	一紙	1	—	—	
161	69	欠席届	一紙	1	大正10.10.9	村上瑞隆→年預松本栄隆殿	
161	70	[葉書]	葉書	1	大正12.10.2	安明寺→太山寺宮崎智全口化様	
162	0	御薬品入	木箱	1	—	—	
162	1	一円	紙幣	5	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
162	2	五十銭	紙幣	1	—	—	
162	3	五千	紙幣	1	—	—	
162	4	[銅銭]	硬貨	100	—	—	寛永通宝など
162	5	[日本貨幣]	硬貨	100	—	—	
162	6	[日本政府貨幣]	硬貨	100	—	—	
163	0	[木箱]	木製	1	—	—	
163	1	[銅銭]	硬貨	100	—	—	寛永通宝・乾隆通宝など
163	2	[日本硬貨]	硬貨	100	—	—	十銭・一銭など
163	3	日本銀行券	紙幣	1	—	—	十銭紙幣
164	1	往復日誌	罫紙縦帳	3	明治39・41・44	愛媛県智山派宗務支所	
164	2	通達書類	縦帳	5	昭和16・18・19	愛媛県宗務支所	
164	3	受付帳	縦帳	2	昭和2・7	愛媛支所	
164	4	受込並発送簿	罫紙縦帳	6	大正2・8・12・15	智山派宗務支所	
164	5	収支証書憑綴	縦帳	8	昭和2・3・6・9・10・11・12・13年度	愛媛支所	
164	6	現金出納簿	縦帳	3	昭和2・3・9	愛媛支所	
164	7	大施餓鬼霊名簿	縦帳	2	昭和13・15	—	
164	8	[通知書類等]	一紙	8	昭和12～19	—	
164	9	神仏道教会所関係法令提要	縦帳	1	[昭和]---	門司市役所庶務課	
164	10	定期総会決算予算報告書	罫紙縦帳	1	昭和14.5.29	愛媛宗務支所	
164	11	[収支会計簿]	罫紙縦帳	2	昭和18・19	—	
164	12	収入支出内訳簿	罫紙縦帳	9	昭和2・3・5・6・9～13	愛媛支所	
164	13	四国霊場会	縦帳	1	昭和17・18	四国霊場会	
164	14	[ノート]	ノート	1	—	—	戦争に関して
164	15	当山役務所履歴書	罫紙縦帳	1	昭和17.--	太山寺	
164	16	議事録	罫紙縦帳	1	昭和17.--	太山寺	
164	17	智山派宗報	雑誌	2	昭和12・13	智山派宗務支所	
164	18	城北仏教会記事	ノート	1	昭和19.6.18	幹事	
164	19	真言宗宗制	洋装本	1	—	—	
164	20	在満将兵調査愛媛支所下	縦帳	1	—	太山寺	
164	21	愛媛県真言宗西温組寺書類	一紙	1	—	真言宗愛媛県宗務支所	表紙のみ
164	22	写真週報	雑誌	10	昭和17・18	内閣印刷局	
164	23	支出簿	罫紙縦帳	1	明治43.1.-	—	
165	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
165	1	[光津会会員証等]	名刺印刷物	249	昭和41.--	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
165	2	[書簡]	一紙	4	昭和39.11.-~ 昭和40.12.15	太山寺内光津会(印)→高山宗山様等	
165	3	[封筒]	封筒	19	—	太山寺光津会(印)→山口宗和先生等	
165	4	[寄付金各組割当表等金銭書上]	郵便	9	昭和39.1.29	—	
165	5	[御水屋料]	水引	19	—	—	
165	6	[団子納品書等領収証類]	様式	16	昭和39~42	—	
165	7	[光津会初釜案内]	孔版一紙	8	昭和42.1.5	太山寺町太山寺光津会会長 宮脇先(印)→	
165	8	[光津会会費案内]	孔版半折	33	昭和43.11.25	太山寺町太山寺光津会会長 宮脇先(印)→	
165	9	[芳名録]	横帳	48	昭和40~44	—	
165	10	[書簡]	一紙	53	—	—	
165	11	[金銭書上]	ノート	3	—	—	
165	12	昭和四十六年度茶席領収証在中	封筒	49	昭和46.-	—	
165	13	[封筒等]	封筒	85	—	—	包紙有
166	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	蓋有
166	1	先徳畧各口訣	粘葉装	1	享保12.10.4	—	写「増盛」封筒有
166	2	諸尊表白集	粘葉装	1	延徳3.4.1	沙門印触	
166	3	金剛界念誦次第	粘葉装	1	—	—	
166	4	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
166	5	八供養	一紙	2	—	—	
166	6	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
166	7	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
166	8	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
166	9	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
166	10	[聖教]	粘葉装	1	—	—	
166	11	[聖教]	粘葉装	—	—	—	
166	12	験者作法	粘葉装	1	—	—	「正元房 快盛」
166	13	光明真言護摩	粘葉装	1	—	—	「三寶院 鏡深(梵)」
166	14	八千枚開百結願作法	粘葉装	1	享保16.2.-	—	「源長」
166	15	八千枚作法 當流私記	粘葉装	1	寛永3.12.吉日	—	「舜盛」
166	16	童子経書寫供養作法	粘葉装	1	享保5.4.11	—	
166	17	[表紙]	粘葉装	2	—	—	付札「金剛界念誦次第」
166	18	伝授之目録	粘葉装	1	—	—	「源長」包紙有
166	19	法弁抄 完	竖帳	1	永正3.7.下旬	—	「明瑞」
166	20	人雨口専集	竖帳	1	—	—	「源長」
166	21	秘密口伝鈔 上中下合本	竖帳	1	元禄8.春.-	遍智院道教作	「源長 教恩」
166	22	安流秘訣	竖帳	1	享保2.5.19	—	
166	23	六種護摩要畧抄	竖帳	2	文化6.6.-	—	「秀天」
166	24	憲深方諸大事	竖帳	1	—	—	「源長」
166	25	四箇寺起立等 全	竖帳	1	宝曆-1.-	—	
166	26	根来寺因縁拔書	竖帳	1	天保2.12.-	—	「秀惠」
166	27	摩尼珠山真福寺曆代譜	竖帳	1	—	—	
166	28	(梵)上人諸流通口訣	小横帳	1	嘉永3.-	—	「秀慶」
166	29	捌件故事	粘葉装	4	応永3.10.7	—	写「寛真」
166	30	浪麩	粘葉装	1	—	—	
166	31	教授用心 西院	折本	2	—	—	「元寿」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
167	1	釈摩訶般衍論分科	豎帳	1	大正9.11.19	沙門智洞	奥書「吉野山留学ノ寓居ニ於テ書写畢」
167	2	血脈抄澤	豎帳	1	大正9.4.17	權中僧都智洞	
167	3	聖教目錄	豎帳	1	大正9.4.18	末資智洞	奥書「於吉野山書写了」
167	4	釈摩訶般衍論	豎帳	1	大正9.--	—	
167	5	檜尾御口訣	豎帳	1	大正9.8.--	智洞	奥書「智山勸学院遊学ノ節書写」
167	6	秘蔵記講義	豎帳	1	—	沙門智洞	
167	7	秘蔵記	豎帳	1	—	—	
167	8	玄談	豎帳 (綴)	1	—	—	
167	9	目錄	豎帳	1	—	—	綴じ外れ
167	10	森田教授宗義章講義單記	豎帳	1	—	—	
167	11	金山教授秘密儀軌	豎帳	1	—	—	
167	12	真言宗大意	罫紙	8	—	—	
167	13	[曼荼羅]	一紙	6	—	—	
167	14	曼荼羅 其一	大本	1	—	—	
167	15	曼荼羅私抄講義	罫紙豎 帳	1	—	金剛沙門智洞	表紙「於京都勸学院林田光禪師述」
167	16	二教論	罫紙豎 帳	1	—	智洞	
167	17	別智山年中行事	豎帳	1	大正6.8.1	宮崎智洞	「智山南松寮ニテ」
167	18	巡回布教日誌	罫紙豎 帳綴	1	明治35~大正 9	謙	
167	19	布教巡回日誌	罫紙豎 帳	1	明治24.--	宮崎智全	
167	20	他県布教記事	罫紙豎 帳	1	明治22~34	宮崎智全	
167	21	奉巡拜四国八十八ヶ所遺跡道の 記	洋装本	1	明治38.11.--	宮崎智全	
167	22	布教記事	罫紙豎 帳綴	1	明治19~26	宮崎謙	
167	23	説教記事	中本	1	明治12~19	宮崎智全	表紙「乙号」朱印「宮崎智全」
167	24	布教記事	中本	1	明治27~30	宮崎智全謙	表紙「戊号」朱印「見夜座月」
167	25	布教記事	中本	2	明治30~38	宮崎智全	表紙「庚号」朱印「見夜座月」
167	26	高岡隆心師述首書曼荼羅私鈔講 義	半紙本	1	—	—	
167	27	中院流	豎帳	1	—	—	表紙「四度 十八道・金剛界」
167	28	血脈抄野	豎帳	1	大正9.4.17	智洞	
167	29	游及	豎帳	1	大正13.12.--	—	奥書「浄空僧正百五十回遠忌於智山勸学院修追慕 会为記念騰写本書焉」
167	30	高尾御口訣	豎帳	1	大正6.8.--	智洞	奥書「於智山勸学院書写了」
167	31	御流道豎印信集	豎帳綴	1	—	—	上・下巻
167	32	曼荼羅	罫紙横 帳	1	—	—	「高野山留学研究論文」表紙「其三」
167	33	曼荼羅	罫紙豎 帳	1	大正10.8.6	—	奥書「於高野山寓居」
167	34	辞令	印刷物	15	大正8~昭和3	→宮崎智洞	和歌山県那賀郡根来村理性院兼務住職任命書など

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
167	35	五教章講義	半紙本	1	—	—	
167	36	出開帳終了二付報告書	綴	1	昭和12.7.6	愛媛県温泉郡和氣村太山寺住職宮崎智洞	愛媛県からの報告命令書を添付
167	37	寄付者芳名帳	竪帳	1	昭和2.10.吉日	世話村上房太郎,山田広吉,篠田熊一	
167	38	瀧雲山太山寺寺法細則	竪帳	1	—	智全	
167	39	大伝法院流伝法灌頂修行諸記録	竪帳	1	大正11.5.-	—	39~50こより一括,朱印「愛媛県温泉郡和氣村大字太山寺 太山寺、宮崎」
167	40	大伝法院流伝法灌頂開壇入壇者願書并履歴綴	竪帳(綴)		大正11.6.-	—	朱印「愛媛県温泉郡和氣村大字太山寺 太山寺、宮崎」
167	41	所有品記	罫紙竪帳	1	明治38.6.-	宮崎智全(印)	「法衣・書籍・器具・経巻・雑品等」の目録,「爰二記スル予ノ所有品ハ明治三十八年度太山寺住職の砌リ尾張ノ国ヨリ持参シタル物品ノミ也、為後記之」
167	42	書籍目録	罫紙竪帳	1	明治44.12.-	仏子智全	表紙「文庫用」,朱印「宮崎智全、宮崎智全蔵書之印、宮崎、智全」
167	43	常福寺住職森田貫了師ヨリ寄付書目録	竪帳	1	—	太山寺(印)	
167	44	寺有財産帳	罫紙竪帳	1	—	—	
167	45	太山寺什物書籍目録	罫紙竪帳	1	明治44.-	現住宮崎智全	
167	46	清国ノ連敗ニ又ハ連戦連勝ニ就テ感アリ	竪帳(綴)	1	—	—	綴じ外れ
167	47	寺有財産取調帳	罫紙竪帳	1	—	和氣村太山寺	
167	48	伊予国太山寺縁起書	竪帳	1	明治38.10.吉辰	瀧雲山太山寺第二十九世住僧比丘智全謙	付「予州太山寺由来及靈験記」
167	49	古仏修繕二付寄進帳	罫紙竪帳	1	—	—	綴じ外れ
167	50	太山寺保存会募縁	竪帳	1	—	—	綴じ外れ
168	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	蓋有
168	1	四国霊場開創千百五十年記念	罫紙竪帳	5	昭和39.3.1	—	
168	2	本堂修理許可申請書控へ	罫紙竪帳	1	昭和18.5.18	—	
168	3	太山寺本堂荘厳具寄附勧募帳	罫紙竪帳	1	—	—	
168	4	水引募奉奉納寄附帳	罫紙竪帳	1	—	—	
168	5	太山寺本堂荘厳具寄附勧募帳	罫紙竪帳	1	—	—	
168	6	寄附金領状台帳	罫紙竪帳	2	明治37.-	—	
168	7	水引募高額寄附者案内并世話人	罫紙竪帳	1	—	—	
168	8	振込用紙	一紙	10	—	—	封筒有
168	9	[書状]	一紙	1	—	鴨久森税一宮崎智洞	
168	10	燈明講諸記帳	横帳	1	昭和9.1.-	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
168	11	趣意書	罫紙縦帳	1	昭和16.3.1	—	
168	12	九州饅頭接待大世話人 登山者控	一紙	1	—	—	表紙のみ
168	13	本堂大修理工事予算	罫紙縦帳	1	—	—	包紙有
168	14	寺院財務収支簿	罫紙縦帳	1	—	—	
168	15	曼荼羅之研究	ノート	1	—	—	
168	16	曼荼羅私鈔	ノート	1	—	—	
168	17	印度仏教史	ノート	1	—	—	
168	18	真言宗綱要	ノート	1	-12.2	—	
168	19	咩字義	ノート	1	—	—	
168	20	[ノート]	ノート	1	—	—	
168	21	菩薩流両部曼荼羅伝授聞書	ノート	1	—	—	
168	22	本堂大太鼓寄附帳	罫紙縦帳	1	昭和2.4.17	—	
168	23	中等教育美術講話資料 全	洋装本	1	大正12.3.13	白濱徹	
168	24	仏事公式次第	縦帳	1	—	宥謙	
168	25	秘蔵寶籙	ノート	1	大正11.-	宮崎	
168	26	元朝護摩祈念簿	小横帳	1	昭和5.-	—	
168	27	[寛]	罫紙	3	—	—	
168	28	即身成仏義	縦帳	1	—	—	
168	29	般若心経秘鍵	縦帳	1	—	—	
168	30	永代燈明講護摩講	小横帳	1	昭和9.1.-	世話人相宗実太郎	
168	31	[白紙]	一紙	1	—	—	
168	32	燈明講諸記帳	横帳	2	昭和10・11	—	
168	33	神齡	洋装本	1	昭和9.1.1	岡本教海	
168	34	内観	洋装本	1	昭和9.9.30	加藤快順	
168	35	興教大師	洋装本	1	明治45.6.16	田中徹道	
168	36	[写真]	写真	1	大正3.6.9	—	「宮崎智全所蔵」,三宝寺の修繕か
168	37	三宝字書類入	罫紙縦帳	5	—	—	包紙有
168	38	[書状]	一紙	1	—	→太山寺宮崎住職殿	
168	39	三宝寺由緒畧記	縦帳	1	—	—	
168	40	大阪出開帳書類	罫紙縦帳	1	-5.5	駿々堂書店→太山寺執事殿	包紙有
168	41	富の福音権茸人工栽培法	洋装本	1	昭和3.8.5	井上正賀	
168	42	日本国民教育の本義	洋装本	1	明治41.3.30	釋雲照	
168	43	満州事変萬五年	洋装本	1	昭和11.9.18	陸軍省	
168	44	太山寺法類会議決議事項并法類関係事決	表紙	1	大正15.3.-	—	
168	45	布教鍊成会開催寺院 控	罫紙縦帳	1	—	第八組 西温組寺	
168	46	特信者名簿	罫紙縦帳	1	—	太山寺役寮	
168	47	御祈祷録	罫紙縦帳	1	—	瀧雲山太山寺執事	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
168	48	揮毫祿	竪帳	1	—	宥謙	
168	49	会計帳	罫紙竪帳	1	大正8.7.-	密厳山執事	
168	50	裸麦共出代納金割宛表	罫紙竪帳	1	—	—	
168	51	組寺 日誌 会計	罫紙竪帳	1	—	西温寺 組長	
168	52	真言宗愛媛第七組国民貯蓄組合 預金集金表	罫紙竪帳	1	昭和18.--	—	
168	53	勤労働受者	罫紙竪帳	4	—	—	
168	54	書籍貸出帳	罫紙竪帳	1	大正14.8.-	太山寺文庫	
168	55	他化公記	ノート	1	—	—	
168	56	阿波の鳴門和算	小横帳	1	—	—	
168	57	巡教日誌	ノート	1	大正4.--	宮崎智全	
168	58	他化法記	ノート	1	—	佛子智全	「演説部」
168	59	[日記]	手帳	26	明治38~大正9	—	
169	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
169	1	日誌	罫紙竪帳	20	明治38.4.24~ 大正15.--	太山寺	
169	2	[誕生院日誌]	罫紙竪帳	1	大正9.7.-	鹿島町誕生院	
169	3	太山寺保存会修繕録	罫紙竪帳	1	明治40~大正7	—	
169	4	什器并寄付品簿	罫紙竪帳	1	昭和2.1.-	いよ国大山寺執事	
169	5	大施餓鬼靈名簿	竪帳	13	昭和14~28	太山寺	不明年代2点有
169	6	収入支出簿	様式竪帳	1	—	真言宗愛媛支所 西音組寺	
169	7	莊嚴具諸備品寄付名簿	罫紙特大本	2	—	—	
169	8	[太山寺護寺会規則等]	印刷物	3	—	—	
169	9	御念珠	数珠	8	—	—	包紙有
169	10	[公文書綴]	竪帳(綴)	22	明治39~昭和21	—	帙有
170	1	[鉄瓶]	鉄製	1	—	—	錆物
170	2	[急須]	銅製	1	—	—	
170	3	[五色砂]	砂	1	—	—	
170	4	[水桶]	桶	3	—	—	柄杓2本
170	5	[灰皿]	陶磁器	3	—	—	大1個・小2個
170	6	[小皿]	陶器	6	—	—	
170	7	[燭台]	ブリキ	2	—	—	
170	8	[正座用座椅子]	木製	1	—	—	
170	9	[卒塔婆]	木製	71	—	—	大11基・小60基
170	10	[柄杓]	真鍮	1	—	—	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
170	11	[小手]	鉄製	1	—	—	
170	12	[蓋]	青銅製	1	—	—	
171	1	[不動明王像]	金銅製	46	—	—	
171	2	[大師立像]	鉄製	1	—	—	
171	3	[箱]	木箱	1	—	—	破損有,箱書「文政6年未五月求之」
171	4	[新聞]	新聞	5	昭和10.11.-	大阪朝日新聞	
172	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
172	1	[ランプ]	ランプ	1	—	—	
173	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
173	1	即身成仏義	大本	1	万治3.2.-	高野山宝光院第二十四世末葉 応盛	
173	2	[重要文化財指定関係綴]	縦帳 (綴)	16	昭和25.12.20	文化財保護委員会事務局長森田孝(印) →太山寺殿	指定通知,昭和25年文化財保護法関係法規集など
173	3	[証書類綴]	様式	18	—	—	
173	4	[智山派愛媛県支部関係書類等]	綴	14	—	—	
173	5	[名簿類]	縦帳	31	—	—	戦没英霊回向帳,昭和13年信徒参籠者名簿など
173	6	[真言宗智山派太山寺寺院規則等]	縦帳	4	昭和17.3.-	松山市太山寺	
173	7	[会計簿等]	ノート	5	昭和39.-	—	
173	8	元旦願置護摩のおすすめ	印刷物	39	—	—	
174	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
174	1	[箱]	ダンボール	1	—	—	
174	2	十一面観音菩薩図	絵図	50	—	—	紙箱有
174	3	版木	木製	12	—	—	紙箱有
175	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
175	1	四国八十八箇所霊場砂踏	砂	88	—	—	袋有
175	2	納経書	一紙	88	-9.4	四国第六十二番宝寿寺→太山寺様	封筒有
175	3	奉遍禮四国八十八霊場	一紙	13	大正15.4.吉日	—	木箱有
175	4	奉納経簿	縦紙	1	大正15.10.吉日	—	「宮崎智洞」
176	0	[箱]	プラスチック	1	—	—	
176	1	本所告示達土通牒往復書綴	縦帳	2	大正14・15	愛媛支所	
176	2	八佛寺本堂構造図	一紙	2	—	—	
176	3	宗牒 教令 告示等綴	縦帳	2	昭和12.6.-- 15.5.-	愛媛支所	
176	4	部内寺院願伺届書類綴	縦帳	2	大正14・15	愛媛支所	
176	5	部内寺院願伺届書類綴	縦帳	4	昭和4・7~9	—	
176	6	組寺院収入調査控	縦帳	2	大正5.-	—	
176	7	檀徒総代人改選届	野紙縦帳	4	昭和7.7.-	—	
176	8	本所告達公文書綴	縦帳	1	昭和7.4.-- 5.-	愛媛支所	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
176	9	誓約證	罫紙 縦帳	3	昭和7.-	野間盛四郎→大僧正旭順栄殿	
176	10	度牒授与願	縦帳	1	昭和7.11.-	高市太加一→愛媛県知事一戸二郎殿	
176	11	練行勤修願	一紙	1	昭和7.8.23	吉川俊元→大僧正旭順栄殿	
176	12	御請書	罫紙 縦帳	7	昭和7.8.-	松田英教→大僧正旭順栄殿	
176	13	度牒授与願	罫紙 縦帳	1	昭和7.-	宮崎智洞→大僧正旭順栄殿	
176	14	発信簿	罫紙 縦帳	2	昭和7・8	愛媛支所	
176	15	受付簿	罫紙 縦帳	1	昭和8.-	愛媛支所	
176	16	現金出納簿	罫紙 縦帳	2	大正14・15	愛媛支所	
176	17	現金出納簿	罫紙 縦帳	4	昭和5～8	愛媛支所	
176	18	収入支出内譯簿	罫紙 縦帳	2	大正14・15	愛媛支所	
176	19	歳入歳出内譯簿	罫紙 縦帳	2	大正4・7	愛媛支所	
176	20	収入証憑書綴	罫紙 縦帳	2	大正14・15	愛媛支所	
176	21	収入支出証憑書綴	罫紙 縦帳	4	昭和4・5・7・8	愛媛支所	
176	22	宝珠寺末寺総代御届	罫紙 縦帳	1	大正14.1.15	—	
176	23	諸預 届 伺等綴	罫紙 縦帳	1	昭和13.6.-~ 14.5.-	—	
176	24	檀家戸数信徒人員台帳	罫紙 縦帳	1	明治42.-	愛媛県智山派宗務支所	
176	25	本所告達通牒往復重要書類	罫紙 縦帳	2	昭和3・4	愛媛支所	
176	26	仏堂 教会 講社 説教所表	罫紙 縦帳	1	昭和6.3.14	—	
176	27	[告示綴]	罫紙 縦帳	10	昭和9.11.10	—	
176	28	[覚]	罫紙 縦帳	1	昭和9.10.26	—	
176	29	[罫紙綴]	罫紙 縦帳	24	昭和9.-	—	
176	30	宗牒教令告示往復公文書綴	罫紙 縦帳	1	昭和9.6.-~ 5.-	愛媛支所	
176	31	寺院収入申告書	罫紙 縦帳	1	大正14.3.-	愛媛支所	
176	32	[端紙]	一紙	1	—	—	
177	1	灌頂印信血脈	一紙	430	—	大阿闍梨耶宥謙和尚	包紙有
177	2	[阿闍如来札]	一紙	230	—	—	
177	3	[釈迦如来札]	一紙	130	—	—	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
177	4	[大日如来札]	一紙	130	—	—	
177	5	伝法結縁灌頂法会出納帳	横帳	1	大正7.4.-	太山寺執事	
177	6	灌頂中会計簿	横帳	1	大正7.4.-	瀧雲山	
177	7	血縁灌頂入壇料受納帳	横帳	1	大正7.4.-	瀧雲山	
177	8	伝法灌頂配役控帳	横帳	1	大正7.4.-	瀧雲山	
177	9	受者名簿並受者到着順	横帳	1	—	太山寺灌頂係	

太山寺文書目録

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文1	0	寺領御書等	木箱	1	[江戸]-.--	瀧雲山太山寺	
文1	1-0	左馬之助殿到拾五石寄附之書	包紙	1	—	—	
文1	1-1	[蒲生忠知家臣書状]	折紙	1	—.1.23	高瀬為右衛門(花押),不破庄右衛門(花押),浅井権右衛門(花押)→太山寺	寺領寄附
文1	2-0	[包紙]	包紙	1	—	→太山寺談儀所	
文1	2-1	太山寺寺領之事	豎紙	1	明暦2.8.1	一色四郎左衛門尉(花押),浅山伊左衛門尉(花押)→太山寺談儀所	高15石の免と配当
文1	2-2	観音堂散銭之事	豎紙	1	明暦2.8.1	一色四郎左衛門尉(花押),浅山伊左衛門尉(花押)→太山寺談儀所	談儀所・圓光坊・地藏坊配当
文1	3-0	太山寺石手寺手紙貳通	包紙	1	—	—	
文1	3-1	[書状]	継紙	1	—.11.27	圓福寺	新檀林願の件
文1	3-2	[書状]	継紙	1	—	—	金剛三昧院参府直談の件
文1	4	[書状]	折紙	1	—.6.26	一色四郎左衛門尉(花押),浅山伊左衛門尉(花押)→太山寺御同宿中	雨乞依頼
文1	5	圓光坊地藏坊住持定状	豎紙	1	享保15.8.28	稲川八右衛門(花押),在江戸穗坂辰右衛門,他2名→太山寺談議所	包紙有
文1	6	奉申談一書之事	豎紙	1	慶長11.3.21	高井村西林寺権大僧都真賢(花押),一乘院,龍岸山→進上談議所,圓光坊御同宿中	西林寺禅宗から真言宗へ改宗の事
文1	7	雑の古書	包紙	1	—	太山寺	
文1	8	御新札下附の沙汰	一紙	1	—.10.20	高門又七,稲川八右衛門→口野忠弥様	太山寺新札,内藤加兵衛から請取る事
文1	9	[願書]	一紙	1	明治4.9.	太山寺秀清合派→久松従四位御前	帰京延期を国民一統願う事
文1	10	会下所化名簿延期願	半折	1	明治18.10.	常法談林所愛媛県伊予国温泉郡石手村真言宗真義派石手寺住職権大僧都松尾章純→本派事務所御中	
文1	11-0	茶屋五軒宗門ノ書	包紙	1	—	太山寺村	
文1	11-1	一札	一紙	1	元文3.4.-	太山寺村庄屋与市右衛門(印),同村組頭新右衛門(印),他3名→太山寺	茶屋五軒宗門,御寺支配の事,奥書「大庄屋、改庄屋」
文1	11-2	一札	一紙	1	元文3.4.-	太山寺判→太山寺村庄屋与一右衛門殿,郡御役人中	茶屋五軒宗門,村帳面から寺帳面へ詰める事
文1	12	定	一紙	1	享保15.9.-	地藏坊(印),圓光坊(印)→談儀所	公用・伽藍・山等本寺との取り決め,包紙有
文1	13	一札	豎紙	1	明和1.8.-	石手寺(印)(花押)→太山寺	石手寺で稽古論議許可,包紙有
文1	14-0	瀧雲山太山寺永代御初穂米	包紙	1	—	和氣郡	
文1	14-1	寄符證文之事	継紙	1	元文5.9.18	大庄屋山越村松本次郎右衛門(印),他22名→太山寺御方丈,塔頭圓光坊,同地藏坊	観音菩薩御宝前
文1	15-0	住吉図記 代官所書付写貳紙入	包紙	1	—	—	
文1	15-1	住吉図記	一紙	1	享保19.5.下旬	瀧雲山太山教寺現住快秀	松山藩士高内親時寄進
文1	15-2	[書状]	一紙	1	[享保8].1.2	郡奉行皆川武太夫→代官松田佐五左衛門様	太山寺参詣者,高浜津止解除
文1	16	本尊略縁起	卷子本	1	[弘化3.9.1]	滝雲山本堂観音宝前	開帳につき古縁起抜粋
文1	17	空也上人縁起	継紙	1	—	—	後欠
文1	18	覚	継紙	1	正徳3.11.-	太山寺慈賢(印),他6名	御祈祷料配分,包紙有
文1	19	[寺由緒]	一紙	1	明治5.1.-	太山寺沙門秀清	
文1	20	[記]	一紙	1	[明治]-.--	—	包紙と本紙の相違
文1	21	口達	一紙	1	[明治]-.--	—	神仏分離につき稲荷社の事

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文1	22	夕号箱太山寺	一紙	1	明治38.7.-	—	寄附状など5点書上
文1	23	寺領配当書付一通 散銭配当書付	包紙	1	—	—	
文1	24	常法談林所御届	半折	2	明治19.7.-	石手寺住職権大僧都松尾章純,他2名→真言宗新義派両下主代理権中僧正高志 大了殿	元禄5年談議所写を同折
文1	25	常法談林之儀二付御認可願	綴	1	明治19.10.-	石手寺住職権大僧都松尾章純,他3名→真言宗新義派両下主代理権中僧正高志 大了殿	
文1	26	成功碑	豎紙	1	天保9.3.-	源家古法兵学正統七世裔村井又右衛門 藤原知衛	包紙有
文1	27	石手寺ヨリ会下譲り状	包紙	1	—	—	
文1	28	雨乞祈禱の謝状	包紙	1	—	—	
文2	0	[箱]	木箱	1	—	—	蓋欠
文2	1	上	横折	1	—	—	檜・鉄代など
文2	2	[書簡]	一紙	1	[明治]-.-.-	尾州中島郡平和村大字三宅長福寺→太山寺御住職宮崎御師範様	2通,大工の件,封筒有
文2	3	[書簡]	一紙	1	明治41.9.15	(印)「麴屋町」表具師丸山晚翠堂→太山寺様御執事様行	十一面尊掛け物修復仕様書,封筒有
文2	4	[書簡]	罫紙(綴)	1	[明治]-.4.14	(印)「大阪市錫器商岡伊兵衛」→太山寺御中	仏像見積
文2	5	七碗堂製茶銘録	印刷	1	—	宇治茶製造元小包販売元祖七碗堂古川 専太郎	
文2	6	[葉書]	葉書	1	[明治10.5.19]	徳島市通町三丁目吉永彦之助本店→太山寺様	
文2	7	[葉書]	葉書	1	[明治10.3.28]	各宗御經過去帖調進所平井文永堂→太山寺様	大師和讃・十一面観音陀羅尼經見積
文2	8	[書簡]	一紙	2	明治40.4.7	名古屋市鈴木松七郎→太山寺宮崎様	天蓋見積,封筒有
文2	9	記	一紙	1	[明治]-.7.12	丸や伊兵衛→長福寺様	金銭書上
文2	10	[書状]	一紙	1	[明治]28.2.12	京都市字大佛智山化主書房印→太山寺御類中	理趣經納品
文2	11	[葉書]	葉書	1	[明治10].3.14	各宗御經過去帖調進所平井文永堂→太山寺様	四国八十八ヶ所御詠歌活版見積
文2	12	[記]	一紙	1	[明治]-.-.-	(印)「正田」	金銭書上
文2	13-1	締盟状	賞状	1	大正13.3.23	帝国水難救済会総裁大勲位功四級博恭王(印),他1名→宮崎智全殿	封筒有
文2	13-2	[書状]	罫紙半折	1	明治23.11.25	法務所事務局(印)→宮崎智全殿	後七日御修法採用
文2	13-3	[委囑状]	一紙	1	明治27.11.4	正真会(印)→(愛知県中島郡長福寺住職)宮崎智全殿	常議員,封筒有
文2	13-4	[書簡]	一紙	1	明治35.2.10	日本大菩薩会々長沙門院門跡柳田寂順(印)→長福寺貴住宮崎智全殿	開設趣意書,封筒有
文2	13-5	[任命書]	賞状	1	大正2.8.2	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛→太山寺住職宮崎智全	久枝村高音寺兼務,封筒有
文2	13-6	[任命書]	賞状	2	明治40.5.29	真言宗高野派管長一等教師大僧正密門宥範(印)「高野派管長」→太山寺住職宮崎智全	高音寺・真福寺兼務,包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文2	13-7	[任命書]	賞状、 等	2	明治24.3.30	振教会々長権大僧正金剛宥性→少僧都宮崎智全	勸侑係、封筒・添状有
文2	13-8	托鉢免許証	木札	1	明治23.8.11	京都東寺真言宗法務所→愛知県尾張国中島郡三宅村長福寺住職宮崎智全	封筒有
文2	13-9	[任命書]	賞状	1	明治28.5.22	智山勸学会(印)→長福寺住職中僧都宮崎智全	委員
文2	13-10	[書状]	一紙	2	明治35.1.12	智山派宗務所鈴木もとめ→長福寺宮崎智全殿	委員任期など、封筒有
文2	13-11	[任命書]	賞状	1	明治29.9.1	真言宗長者大僧正正鼎龍暎(印)→権大僧都宮崎智全	忠靈堂創立委員、包紙有
文2	13-12	[任命書]	賞状	1	明治25.9.19	真言宗長者大僧正楠玉諦(印)→少僧都宮崎智全	中僧都補任、包紙有
文2	13-13	[感謝状]	賞状	1	明治30.6.1	愛知県知事時任為基(印)→中島郡三宅村宮崎智全	軍資金寄附、封筒有
文2	13-14	[任命書]	賞状	1	明治39.12.7	真言宗高野派管長一等教師大僧正密門宥範(印)「高野派管長」→太山寺住職宮崎智全	久枝村教本坊兼務、封筒有
文2	13-15	[任命書]	賞状	1	明治42.10.1	新義真言宗智山派管長大教師大僧正瑜伽教如→准教師権少僧正宮崎智全	愛媛県本派宗務管理、封筒有
文2	13-16	[任命書]	賞状	1	明治25.3.18	法会事務局→少僧都宮崎智全	根嶺御遠忌内庫係、包紙有
文2	13-17	[任命書]	賞状	1	明治16.2.23	真言宗管長権大教正三條西乘禪(印)→権訓導宮崎智全	大勸進周旋
文2	13-18	[任命書]	賞状	1	大正1.10.1	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛→権少僧正宮崎智全	愛媛県本派宗務管理、封筒有
文2	13-19	[許可書]	豎紙	1	明治12.8.16	総本山智積院住職少教正松平実閑→宮崎智全	香色衣着用、包紙有
文2	13-20	[任命書]	賞状	1	明治22.4.15	根嶺座主大僧正松平實因(印)→権少僧都宮崎智全	法会係、包紙有
文2	13-21	[任命書]	一紙	1	明治19.8.30	大僧正松平實因大僧正守野秀善(印)→律師宮崎智禪	本派大学林創立委員
文2	13-22	[任命書]	一紙	1	明治19.7.18	真言宗法務支所(印)→律師宮崎智全	七組長、包紙有
文2	13-23	[任命書]	一紙	1	明治20.1.18	真言宗法務支所(印)→律師宮崎智全	七組長、包紙有
文2	13-24	[任命書]	一紙	1	明治17.3.21	智山眞首中教正松平實因(印)→宮崎智全	御忌莊嚴掛、包紙有
文2	13-25	[任命書]	一紙	1	明治23.4.6	弘教会→権少僧都宮崎智全	
文2	13-26	[任命書]	一紙	1	明治25.9.29	真言宗長者大僧正楠玉諦(印)→中僧都宮崎智全	愛知県甲法務支所管理、包紙有
文2	13-27	[任命書]	一紙	1	明治11.2.5	愛知県(印)→宮崎智全	長福寺住職、包紙有
文2	13-28	[任命書]	豎紙	1	明治22.10.24	新義派両化主代理権中僧正高志大了一権少僧都宮崎智全	大師講社長、封筒有
文2	13-29	[封筒]	封筒	1	[明治]-	東京芝区愛宕町智山派宗務所	
文2	13-30	[任命書]	豎紙	1	明治19.6.10	真言宗長者大僧正三條西乘禪→宮崎智全	律師補任、封筒有
文2	13-31	[任命書]	賞状	1	明治21.10.8	真言宗長者大僧正別所栄嚴(印)→律師宮崎智全	権少僧都補任、包紙有
文2	13-32	[任命書]	罫紙半折	1	明治35.1.4	新義真言宗智山派宗務所教学課(印)→権大僧都宮崎智全殿	封筒有、本所布教師

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文2	13-33	[任命書]	罫紙半折	1	明治39.5.10	新義真言宗智山派宗務所教学課(印)→ 権大僧都宮崎智全殿	封筒有,布教練習会教授
文2	13-34	[書状]	一紙	1	[明治]-6.7	→宮崎僧都	退山の件
文2	13-35	[書状]	一紙	1	[明治]38.5.9	小島承口→宮崎大僧都様机下	越後新発田宝積院の件
文2	13-36	[書状]	一紙	1	[明治]25.8.25	清浄御院執事(印)→瀧承天様	金銭書上
文2	13-37	[任命書]	一紙	1	明治27.10.	中嶋仏教団(印)→宮崎智全殿	幹事長
文2	13-38	[書状]	罫紙	1	明治35.1.12	智山派宗務支所→宮崎智全	辞令送付
文2	13-39	[解任書]	罫紙	1	明治38.6.22	大僧正瑜伽教如(印)→権僧正宮崎智全	巡回布教師免除
文2	13-40	[解任書]	罫紙	1	大正13.2.12	大僧正武藤範秀→宮崎智全	佐賀県鹿島町誕生院
文2	13-41	[感謝状]	罫紙	1	明治15.11.20	愛知県(印)→山内智全	寄付金
文2	13-42	[解任書]	罫紙	1	大正11.11.6	大僧正武藤範秀→宮崎智全	任期滿了
文2	13-43	[任命書]	罫紙	1	明治35.1.10	新義真言宗智山派宗務所教学課(印)→ 大僧都宮崎智全	巡回布教師任命
文2	13-44	[任命書]	罫紙	1	明治39.9.3	新義真言宗智山派宗務所教学課(印)→ 宮崎僧正殿	平戸支所布教
文2	13-45	[書簡]	一紙	1	明治33.4.15	勝間田稔→宮崎智全殿	転住の礼,包紙有
文2	13-46	[任命書]	豎紙	1	明治45.7.1	新義真言宗智山派管長大僧正伊藤宗盛 →太山寺住職宮崎智全	道後三宝寺兼任,封筒・添状有
文2	13-47	感謝状	賞状	1	明治40.12.1	愛媛慈恵会理事長仲田伝之助→宮崎智全殿	寄付金,封筒・添状有
文2	13-48	[任命書]	豎紙	1	明治38.6.29	新義真言宗智山派管長大僧正瑜伽教如 →故大僧都藤田秀弁	権少僧都補任,包紙有
文2	13-49	[任命書]	豎紙	1	明治29.8.11	真言宗長者大僧正龍暎(印)→中僧都宮崎智全	権大僧都補任,包紙有
文2	13-50	[任命書]	豎紙	1	明治34.4.19	新義真言宗智山派管長大僧正瑜伽教如 (印)→権大僧都宮崎智全	権大僧都補任,包紙有
文2	13-51	[任命書]	豎紙	1	明治30.2.23	大学林主管大僧正松平実因(印)→律師 宮崎智全	学事係補任,添状有
文2	13-52	[任命書]	豎紙	1	明治27.10.13	真言宗長者大僧正高志大了(印)→五等 布教師中僧都宮崎智全	四等布教師補任,包紙有
文2	13-53	[任命書]	豎紙	1	大正9.3.27	新義真言宗智山派管長大僧正大江存良 (印)→佐賀県藤津郡鹿島町誕生院住職 少僧正宮崎智全	和歌山県那賀郡根来村理性院住職兼務,包紙有
文2	13-54	[任命書]	賞状	1	明治33.9.15	日本海掖済会總裁威仁親王(印),他→宮崎智全	通常会員,添状有
文2	13-55	[任命書]	豎紙	1	明治15.6.20	真言宗法務支所(印)→権訓導宮崎智全	宗内説教講師,包紙・添状有
文2	13-56	[任命書]	豎紙	1	大正13.4.10	新義真言宗智山派管長大僧正武藤範秀 (印)→太山寺住職権中僧正宮崎智全	久枝村高音寺住職兼務,包紙・添状有
文2	13-57	[任命書]	豎紙	1	明治21.6.18	真言宗長者大僧正松平実因(印)→律師 宮崎智全	布教師試補,添状有
文2	13-58	[任命書]	豎紙	1	明治28.4.26	愛知県育児院長正四位侯爵徳川儀礼 (印)→宮崎智全殿	幹事当選,包紙有
文2	13-59	[書状]	豎紙	1	明治39.9.3	談合(印)「小島・安東」→宮崎僧正様	秋季布教依頼
文2	13-60	[任命書]	豎紙	1	明治23.10.2	正直会(印)→宮崎智全殿	幹事当選
文2	13-61	[任命書]	豎紙	1	明治31.6.28	十善会(印)→宮崎智全殿	教務委員,包紙有
文2	13-62	[任命書]	罫紙	1	明治39.6.1	新義真言宗智山派管長大教師大僧正瑜 伽教如(印)→准教師権少僧正宮崎智全	仙蔵寺入仏供養法会臨監,包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文2	13-63	[任命書]	縦紙	1	明治39.9.30	新義真言宗智山派管長大教師大僧正瑜伽教如(印)→大僧都宮崎智全	愛媛県宗務支所管理
文2	13-64	[任命書]	縦紙	1	明治35.1.10	新義真言宗智山派管長大教師大僧正瑜伽教如(印)→准教師権少僧正宮崎智全	三等布教師
文2	13-65	[任命書]	縦紙	1	明治23.10.16	真言宗長者大僧正原心猛(印)→権少僧都宮崎智全	少僧都
文2	14	四国の靈場第五十二番伊予国太山寺略縁起	印刷物	5	大正7.3.17	瀧雲山太山寺	
文2	15	[書状]	印刷物	12	昭和2.7.1	太山寺住職宮崎智洞,他	二王門修理勸進
文2	16	営業案内	リーフレット	1	[明治]41.7.	名古屋市茶舗(松柏園)横井半三郎	
文2	17-0	山口一件書類入	包紙	1	—	—	
文2	17-1	池田盛勉二渡タル金	郵便紙	1	—	—	
文2	17-2	池田盛勉二渡タル物品	郵便紙	1	—	—	
文2	17-3	[書状]	便箋	5	[昭和]-.-.-	—	池田批判
文2	17-4	逓信省払込票	様式	1	—	→太山寺山口県別院	未使用
文2	17-5	[書簡]	便箋	1	[昭和11].7.2	(印)「佐世保市」松本盛恒→宮崎僧正様	後任候補の件,封筒有
文2	17-6	[書簡]	便箋	1	[昭和11.1.10]	太山寺山口別院池田盛勉→太山寺怒和秀隆様	別院負債の件
文2	17-7	[封筒]	封筒	1	[昭和10].4.2	太山寺別院池田盛勉→太山寺貫主様	池田講金
文2	17-8	星祭厄除祈願姓名簿	様式 縦紙	1	—	太山寺山口県別院	
文2	17-9	[書簡]	一紙	1	[昭和10].4.2	池田盛勉→御師範様侍使	詫び状,封筒は関連無
文2	17-10	電報送達紙	電報	1	[昭和10.4.8]	ヤマグチユダ→タイサンジミヤザキチドウ	池田の後援依頼
文2	17-11	[書簡]	便箋	1	[昭和10].3.31	大阪市湊正太郎→太山寺宮崎智洞様	別院新築の件,封筒有
文2	17-12	身元引受證	便箋	1	昭和10.3.31	長隆寺住職土岐実範(印),他→太山寺住職宮崎智洞殿	池田盛勉の件,封筒有
文2	17-13	懲戒申請書 写	郵便紙 縦紙	1	昭和11.5.16	太山寺住職宮崎智洞	池田一件
文2	17-14	懲戒申請書 写	郵便紙 縦紙	1	—	—	池田一件
文2	17-15	[書状]	一紙	1	-4.6	土岐実範→宮崎方丈様	池田処置の礼
文2	17-16	四国靈場第五十二番瀧雲山太山寺	印刷	1	—	—	縁起・朱印
文2	17-17	[普通寺別院写真]	写真	2	—	山口防長写真館	
文2	18	四国靈場予州太山寺略縁起	印刷	1	明治30.3.-	瀧雲山太山寺執事	
文2	19	[御守]	一紙	1	—	—	憑物除け,包紙有
文2	20	太山寺本尊御影入縁起并絵図面入	木版	3	—	—	包紙有,本紙と別,阿弥陀仏1枚・不動明王2枚
文2	21	加持土砂入	砂	23	—	—	包紙,箱有
文2	22	賊難守	御守	1	—	—	
文2	23	養蚕守	御守	1	—	—	
文2	24	太山寺絵葉書	包紙	11	—	—	
文2	25	流し地蔵	御守	1	—	—	
文2	26	千枚通名号	御守	1	—	—	



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文2	27	御洗米入	米	1	—	—	包紙有
文2	28	[御守]	御守	1	—	—	
文2	29	[御守]	御守	1	—	—	
文2	30	子守内府	御守	1	—	—	
文2	31	御法楽	御守	1	—	—	
文2	32	安産御符	御守	1	—	伊予国太山寺印	
文2	33-1	松山安置西国三十三所道中案内記	印刷特小本	1	明治44.5	木村龍明	包紙一括
文2	33-2	四国霊場第五十二番瀧雲山太山寺縁起	印刷小本	1	大正7.2.10	宮崎智全	
文2	33-3	通信	一紙	1	—	—	太山寺国室内拝
文2	33-4	[梵字札]	一紙	1	—	—	
文2	34	[御守]	御守	1	—	—	
文2	35	頂上御守護	御守	1	—	富士山宮印	
文2	36	烏口角入	御守	1	—	—	
文2	37	[包紙]	包紙	1	—	—	
文2	38	[御守]	御守	1	—	—	
文2	39	[包紙]	包紙	1	—	—	
文2	40	子安和算	印刷	1	—	—	
文3	0	[菊桐文黒漆文箱]	漆製箱	1	—	—	
文3	1	[瀧雲山掲額寄進状]	豎紙	1	明和4.11.18	從四位下隱岐守源定静	大高檀紙,楠子肖像,包紙有
文3	2	[太山寺領寄進状]	豎紙	1	元禄10.8.13	從四位下行予陽刺史兼隠州太守源定直(花押)→太山寺快仙法印	高50石,大高檀紙,包紙・札紙有
文3	3	太山寺領之事	豎紙	1	元禄10.8.13	稲川八右衛門(印),他3名→太山寺談義所快仙法印	塔頭配当,包紙有
文3	4	予州松山和氣郡瀧雲山太山寺常法談所之事	豎紙	1	明和1.8.-	智積院僧正浄空(花押),他→太山寺	包紙有
文3	5	禁制	豎紙	1	慶長6.5.-	→泰山寺	大高檀紙,包紙有
文4	0	末寺起立願并附法状	木箱	1	[江戸]---	太山寺塔頭円光坊	空箱
文5	0	[箱]	木箱	1	—	—	
文5	1	灌頂三昧式三宝流	卷子本	1	[江戸]---	快盛	本奥書・弘安2年於高野山
文5	2	灌頂金剛界三宝流	卷子本	1	[江戸]---	快盛	本奥書「三宝院権僧正御作」
文5	3	胎蔵界灌頂作法三宝流	卷子本	1	[江戸]---	快盛	本奥書「三宝院権僧正御作」
文5	4	金剛界伝法灌頂作法	卷子本	1	大正11.5.18	誕生院沙門智全	大正11.5.8於太山寺瑜伽慶如一枝,奥書「智全書写」
文5	5	胎蔵界伝法灌頂作法	卷子本	1	大正11.5.6	誕生院沙門智全	大正11.5.6於太山寺瑜伽慶如一枝,奥書「智全書写」
文5	6	伝法灌頂三昧耶戒作法	卷子本	1	大正11.5.5	誕生院沙門智全	大正11.5.5於太山寺瑜伽慶如一枝,奥書「智全書写」
文6	0	醍醐寺御院室浄林院御許状	木箱	1	[江戸]---	太山寺現住快意	
文6	1	[補任奉書]	折紙	1	寛延4.6.3	三宝院御門跡御内大谷对馬(印),他3名→伊予国松山領和氣郡太山寺村太山寺快意御房	醍醐寺院室浄林院兼帯を無量寿院権僧正元雅承認,包紙有
文6	2	[補任奉書]	折紙	1	文化11.2.29	喜多村筑後(印),他1名→快春	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	3	[補任奉書]	豎紙	1	寛延4.6.3	無量寿院権僧正(元雅花押)→伊予国太山寺快意	醍醐寺院室浄林院兼帯を三宝院御門跡許容,包紙有
文6	4	[補任奉書]	折紙	1	寛延-6.3	大谷对馬豪職(花押),他2名→伊予国太山寺浄林院快意御房	事院席兼帯,包紙有
文6	5	[補任奉書]	折紙	1	文化6.4.7	岸本駿河(印),北村長門守(印)→秀天平井治部卿(印),大溪刑部卿(印)→快善	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	6	[補任奉書]	折紙	1	文政9.6.2		醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文6	7	[補任奉書]	折紙	1	文久2.3.-	北村伊賀守(印),山田式部卿(印),大溪宮内卿(印)→快昇	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	8	乍恐以書付御願申上候	豎紙	1	寛延4.3.-	予州和氣郡太山寺印判→御四箇寺様御役者中	醍醐三宝院御門主院室兼帯願
文6	9	[書状]	一紙	2	壬寅.10.3	藪典膳(印),北村左衛門(印)→予州松山浄林院御房	御称号武家伝奏返上の事,包紙有
文6	10	附法状写	一紙	1	享保10.3.19	太山寺現住慈賢書判	
文6	11	会下讓状	豎紙	1	—	常法談林所石手寺住職権大僧都章純(花押)→太山寺住職権少僧都殿	合53ヶ寺会下に讓る事
文6	12	[奉書]	豎紙	1	嘉永1.3.28	圓福寺役者法嚴(印)→予州太山寺	会下東林院弘化3年新末寺格免許状返還命令
文6	13	請定伝法灌頂職衆事	繼紙	1	宝曆2.2.-	大阿闍梨法印快意大和尚	太山寺道場執行伝法灌頂寺院名
文6	14	[補任奉書]	豎紙	1	文化11.2.29	密乘院僧正淳覚(花押)→快春	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	15	本末規式	豎紙	1	文久2.3.-	本寺金剛三昧院(印)→予州太山寺大信房	本末制度の通達,包紙有
文6	16	本寺規式	豎紙	1	文政9.5.-	本寺金剛三昧院(印)→予州太山寺大信房	本末制度の通達,包紙有
文6	17	[印可状]	豎紙	1	寛延4.2.1	高野山本寺金剛三昧院快弁(印)→予州松山領太山寺快意	證道方一流印可,包紙有
文6	18	[印可状]	豎紙	1	元文2.4.6	高野山本寺金剛三昧院贊勝(印)→予州松山領太山寺快秀	證道方一流印可,包紙有
文6	19	本末規式	豎紙	1	文化11.2.-	本寺金剛三昧院(印)→予州和氣郡太山寺村太山寺天瑞房	本末制度の通達,包紙有
文6	20	承達状	豎紙	1	弘化5.2.28	滝雲山太山寺住快興(花押)→福角邑東林寺成識房実瑜	新末寺免許の件,包紙有
文6	21	色衣御免之事	豎紙	1	文政10.9.23	[権僧正良助]奉(花押)→実順	総法務宮奉書,礼紙・包紙有
文6	22	覚	一紙	1	申.7.16	浄林院内石原九八郎→中仙道宿々問屋中船川役人中	中仙道参府人足,包紙有
文6	23	[補任奉書]	豎紙	1	文化6.4.7	密乘院僧正淳覚(花押)→秀天	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	24	[寄進状案]	豎紙	1	元禄10.8.13	從四位下行予陽刺史兼温州太守源朝臣定直在判→太山寺快仙法印	寺領50石
文6	25	[補任奉書]	豎紙	1	文政9.6.2	密乘院僧正淳覚(花押)→快善	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	26	[補任奉書]	豎紙	1	文久2.3.29	持明院僧正演隆(花押)奉→快昇	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職,包紙有
文6	27	定	豎紙	1	弘化4.4.1	(梵字)→大徳寺	公儀寺社御条目嚴守,包紙有
文6	28	土宣法龍僧正伝来貝靈羅乘	経木	4	—	—	包紙有
文7	0	宗門并過去帳	木箱	1	[江戸]---	塔中地藏坊	
文7	1	諸記録第八	豎帳	1	文久3.3.-	快昇代	
文7	2	諸記録第七	豎帳	1	文久3.1.-	快昇代	
文7	3	諸記録第十	豎帳	1	慶応3.1.-	快昇代	
文7	4	諸記録第六	豎帳	1	文久2.8.-	大信代	
文7	5	諸記録第四	豎帳	1	[江戸]---	快昇代	
文7	6	諸記録第五	豎帳	1	文久2.1.-	快昇代	
文7	7	諸記録第三	豎帳	1	万延1.6.-	快昇代	
文7	8	諸記録第一	豎帳	1	安政6.4.-	快昇代	
文7	9	諸記録第二	豎帳	1	安政7.1.-	快昇代	
文7	10	廻達控	豎帳	1	宝曆2.10.-	浄林院快意識	
文7	11	諸證文控	豎帳	1	[江戸]---	太山寺現住快秀代	享保15~明和6の記事
文7	12	[諸證文控]	豎帳	1	[江戸]---	—	明和8~文政12の記事

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文8	0	[箱]	木箱	1	[江戸]-.-	—	「目録、一太山寺由来記一卷、一同注書同、一同注記写同、一同三宝什物注記同、一同住侶血脈記同、一真野長者由来記同、一同実録同」
文8	1	御代々奉納六体之本尊縁起	卷子本	1	[江戸]-.-	—	
文8	2	[縁起]	卷子本	1	[江戸]-.-	室節左金吾紀重長	勝尾寺
文8	3	瀧雲山太山寺由来記	卷子本	1	享保1.10.-	瀧雲山護国院太山教寺談儀所現住法印慈賢	
文8	4	海南新聞	新聞	1	明治38.8.24	海南新聞株式会社	西園寺源透太山寺記事
文8	5	不動尊縁起	卷子本	1	[江戸]-.-	—	開帳
文8	6	瀧雲山護持院太山寺三宝什物注記	卷子本	1	享保3.-	太山教寺談儀所現住法印慈賢謹誌	
文8	7	瀧雲山泰山寺住侶血脈記	卷子本	1	享保3.-	太山教寺談儀所現住法印慈賢謹誌	寺誌、快秀追記
文8	8	萬野長者由来口演記	卷子本	1	享保17.8.上旬	快秀	豊後蓮城寺賢房四国巡礼時に語る、当年荒
文8	9	瀧雲山太山寺注書	卷子本	1	明暦2.閏4.18	當寺住侶快範	本奥書・文明17
文8	10	瀧雲山三宝什物注記写	卷子本	1	天保12.-	談儀所現職実順、圓光坊現住秀榮、門末3ヶ寺	本尊開帳のため写、本奥書・文明17.12.18
文8	11	薬師如来縁起	卷子本	1	[江戸]-.-	—	
文8	12	弘法大師印鑑縁起	卷子本	1	[江戸]-.-	—	開帳
文8	13	[覽]	一紙	1	[江戸]-.-	—	品目
文8	14	古文書目録	横折	1	明治38.7.-	太山寺	「イ号箱」
文8	15	棟札	罫紙横折	1	[明治]-.-	—	
文8	16	目録	罫紙横折	1	[明治]-.-	智全	太山寺由来記など
文8	17	海南新聞	新聞	1	明治38.8.23	海南新聞株式会社	西園寺源透太山寺記事
文8	18	海南新聞	新聞	1	明治38.8.25	海南新聞株式会社	西園寺源透太山寺記事
文9	0	両大会記念	乾漆箱	1	大正13.3.-	—	空箱
文10	0	印状御令旨諸免許	木箱	1	[江戸]-.-	—	底書「一 三宝院宮院家跡御令旨一通、一 菊御紋附挑灯新調御寄附状一通、一 十一面観音画像脇士不動同大師同宮御開眼状一通、一 衣体之式御令旨一通、一 金紋挾箱一對新調御免許一通、一 御室御所次第官 御令旨四通、一 嵯峨御所上人号御免許一通、一 三宝院御法流状一通、一 弘法大師木像一体今安置大師堂、大仏師一運法橋末葉福田曾平作、右東寺一長者醍醐座主三宝院准三宮大僧正一身阿闍梨被遂御開眼被下置證状一通、天保十一子年十月吉日、浄林院実順」
文10	1	[寄進奉書]	折紙	1	文化6.12.15	岸本駿河(印)、北村長門守(印)→予州和气郡太山寺村太山寺浄林院秀天	御門主旧院室兼帯許可につき御杖袋拝領、包紙有
文10	2-1	醍醐御殿御紋附馬提灯免許	折紙	1	文政10.8.-	醍醐御殿御役所(印)→予州松山太山寺兼院室浄林院	院家快善代、包紙有
文10	2-2	[書状]	一紙	1	-.8.21	[醍醐御殿]飯田河内介→[智山尾崎寮予州]大倍御房	馬提灯引渡の件、包紙有
文10	3	[寄進奉書]	折紙	1	文化6.12.18	岸本駿河(印)、北村長門守(印)→予州和气郡太山寺村太山寺浄林院秀天	御門主旧院室兼帯許可につき御簾・御紋附幕寄付、包紙有
文10	4	[補任奉書]	縦紙	1	文化11.5.7	[大僧都良助](花押)→(大起)実順翁	権少僧都免許、包紙・札紙有
文10	5	[補任奉書]	縦紙	1	文政6.3.19	[大僧都良助](花押)→(大起)実順翁	法印免許、包紙・札紙有
文10	6	[新聞]	新聞	1	昭和16.6.13	朝日新聞	断簡

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文10	7	[寄進奉書]	折紙	1	天保11.10.8	藤井出羽介(印),他2名→予州浄林院実順	三宝院准三官開眼供養のため十一面觀世音画像・脇士不動明王像・弘法大師像寄付,包紙有
文10	8	[許可奉書]	折紙	1	天保11.9.13	藤井出羽介(印),他2名→予州浄林院実順	院号院家跡兼帯跡目済につき緋紫衣体の事,包紙有
文10	9	[許可奉書]	折紙	1	天保11.10.8	藤井出羽介(印),他2名→予州浄林院実順	院室兼帯につき挾箱免許,包紙有
文10	10	[包紙]	包紙	1	—	—	
文10	11	[寄進奉書]	折紙	1	-6.3	醍醐山松橋殿家室内蔵助(数昌花押), 辻少貳(宗親花押)→予州松山浄林院快意御房	網代輿讓渡,包紙有
文10	12	[補任奉書]	豎紙	1	安永3.3.11	権僧正法印信隆(花押)	太山寺秀意,院席浄林院兼帯相続,民部卿法印明夫他裏印,包紙有
文10	13	[補任奉書]	豎紙	1	天保15.3.13	[前大僧正](花押)→上人実順御房	上人号免許,包紙有
文10	14	御寄附状之事	豎紙	1	天保11.10.8	藤井出羽介(印),他2名→予州浄林院実順	准三宮,本堂前御紋附提灯寄附,包紙有
文10	15	[補任奉書]	豎紙	1	文政3.9.2	(大僧都良助花押)→実順翁	権大僧都免許,礼紙・包紙有
文10	16	[補任奉書]	豎紙	1	天保11.9.13	仏眼院僧正(光心花押)→実順	醍醐山座主御所院家跡浄林院兼帯住持職相続,包紙有
文10	17	[補任奉書]	豎紙	1	文化7.1.2	[大僧都良助](花押)→実順翁	権律師免許,礼紙・包紙有
文11	0	本寺金三書類箱	木箱	1	弘化3.10.-	末頭太山寺,同末中	内書「本三同末中箱」,末寺頭太山寺など16ヶ寺蓋裏書有
文11	1	[包紙]	包紙	1	—	—	
文11	2	金剛三昧院差纏濟口一條控帳	豎帳	1	弘化2.9.-	—	
文11	3	金剛三昧院一条控	豎帳	1	天保15~弘化2	—	
文11	4	年玉取立目録	包紙	1	—	—	
文11	5	披露	豎帳	1	—	—	
文11	6	[包紙]	包紙	1	—	—	
文11	7	本寺金剛三昧院勸奨配當年譜	豎帳	1	—	—	
文11	8	御祈禱之札	紙札	1	—	高野山金剛三昧院	包紙有
文11	9	覚	一紙	1	-3.22	質物屋店→上様	
文11	10	[覚]	一紙	1	—	—	寺院枚数書上
文11	11	口叙	折紙	1	明治2.9.-	太山寺→同末諸寺院中	金剛三昧院廻達例年通り
文11	12	目録	一紙	1	弘化3.3.-	同末中	年玉集金の件
文11	13	[書状]	横折	1	明治2.4.-	高野山金剛三昧院役僧勝頓寿院印→太山寺,他3ヶ寺	金剛三昧院住職跡目の件
文11	14	[回状]	横折	1	—	—	寺院名
文11	15	廻章	一紙	1	-8.5	太山寺→浄明院様,他13ヶ寺	金剛三昧院書状を三蔵院扱いとする,包紙有
文11	16	口演	一紙	1	-9.17	福見寺→金蓮寺様,各院様	熟談に病欠の事
文11	17	天保十四卯年九月金剛三昧院方廻達有之付於唐人町観音寺九月五日集會并十六日両度寄合評定之記	豎帳	1	天保14.9.-	—	
文11	18	奉願口上	一紙	1	弘化2.12.-	大蓮寺,末山中惣代太山寺印→石手寺御評席中,御年預中	大蓮寺が金剛三昧院跡目の事
文11	19	覚	一紙	1	午.4.14	東光院(印)	金一封受取
文11	20-0	毘布風呂敷	包紙	1	—	金剛三昧院	
文11	20-1	御祈禱之札	包紙	4	—	高野山金剛三昧院	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文11	21	御祈祷之札	紙札	1	—	高野山金剛三昧院	包紙有
文11	22	[書状]	一紙	1	-3.1	福見寺,西光寺→御本寺當年預様,各院御衆中様	例年御本寺集会の件
文11	23-1	三月七日金三同末中道後江集會諸入用	横帳(綴)	1	—	—	
文11	23-2	覚	横帳(綴)	1	—	—	寺院金銭書上
文11	23-3	覚	横帳(綴)	1	巳.9.20	市池屋庄七(印)	領収書
文11	23-4	本寺金剛三昧院差縫濟口入用控	横帳(綴)	1	弘化3.3.16	同末中	
文11	23-5	各寺入用取立控	横帳(綴)	1	—	—	
文11	23-6	覚	横帳(綴)	1	—	—	
文11	24	覚	一紙	24	—	—	巻込一括,跡目入用等
文11	25	覚	一紙	1	午.11.-	金剛三昧院役寺医王院(印)→御取次三蔵院様	領収書
文11	26	覚	一紙	1	安政7.3.21	金剛三昧院役寺東光院(印),他1名→太山寺口中	領収書
文11	27	[覚]	一紙	1	明治13.2.4	太山寺→同末諸寺院御中	金剛三昧院より廻章
文11	28	廻文	横折	1	明治12.12.15	高野山金剛三昧院役寺,勝鬘院印→太山寺,他73寺	高祖大師1050年忌の事
文11	29	[覚]	一紙	1	—	—	金銭書上
文11	30	覚	一紙	1	未.-	金剛三昧院役寺医王院(印)→年預衆	年玉領収書
文11	31	覚	一紙	1	-3.11	佐渡屋庄蔵→御客様	領収書
文11	32-0	借用一札	包紙	1	—	—	
文11	32-1	借用申錢札之事	一紙	1	弘化2.9.-	太山寺(印),他5寺	金三集會入用
文11	32-2	借用一札	一紙	1	弘化3.3.-	惣代太山寺(印),他2寺→須賀山御丈室	金三集會入用
文11	33	覚	一紙	1	午.4.14	金剛三昧院役寺東光院(印)→太山寺法房	控,本山修復奉納金受取
文11	34	[書状]	一紙	1	[明治2].7.-	本寺高野山金剛三昧院役寺勝鬘院印→予州末山中	跡目礼式の件
文11	35	[書状]	一紙	1	-3.4	上福寺→太山寺法印様	例年集會の件,包紙有
文11	36	覚	一紙	1	午.3.-	金剛三昧院役寺東光院(印)→太山寺塔頭中	本山修復奉納金受取
文11	37	覚	一紙	1	午.3.-	金剛三昧院役寺東光院(印)→末山中	菓子受取
文11	38	覚	一紙	1	安政5.4.14	金剛三昧院役寺東光院(印)→太山寺杖房	跡目奉納金預り証
文11	39	覚	一紙	1	—	—	勸奨金銭書上
文11	40	[書状]	一紙	1	-11.13	金剛三昧院役寺東光院(印)→太山寺貴納	香積院より年玉の件,包紙有
文11	41	印鑑	一紙	1	午.3.-	金剛三昧院東光院(印)→円光坊芳納	修復白銀受取
文11	42	口上	一紙	1	万延2.3.-	松山玉津村三宝寺→金剛三昧院御末御年預衆中	橋村本間寺預の件
文11	43	覚	一紙	1	-3.24	佐渡屋庄蔵→御客様	肴代等受取
文11	44	金三同末中帳	包紙	1	—	—	
文11	45	請取書	一紙	8	—	—	包紙有,包紙「医王寺」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文11	46-0	年預拙寺差上候諸類入	包紙	1	丑.3.1	—	生蠟夏掛包紙利用
文11	46-1	口上	豎帳	1	—	—	福見寺住持遷化,包紙有46-1・2を包む
文11	46-2	覚	横帳	1	文久2.3.16	香積寺(印)→当年預善福寺様,蓮花寺様	末山16寺・年玉受取
文11	46-3	献立	一紙	1	—	—	—
文11	46-4	[書状]	一紙	1	-3.4	年預太山寺,玉善寺→上福寺	跡目相続の件
文11	46-5	[書状]	一紙	1	-3.3	年預太山寺,玉善寺→香積寺様	年玉集金の件
文11	46-6	覚	一紙	1	丑.3.1	御附地宿鹿島屋平七	酒代受取
文12	0	抜次第第二通	木箱	1	—	神秀	秀慶蔵
文12	1	當年本命元辰星操方ノ事	特小本	1	—	豪海房	—
文12	2	八千枚十二種	帙	1	—	源長	—
文12	3	放生法則	折本	1	天保2.7.-	沙門弘長	浄界和尚本写
文12	4	出家受戒作法	木版折本	1	—	智積第四十六世大僧正教如	智山蔵版,伊予国太山寺主藤田秀弁蔵書印,秩有
文12	5	台所移作法 靈峯	粘葉装	1	享保16.10.-	元誓写	—
文12	6	招魂法	粘葉装	1	—	—	—
文12	7	土公供作法	粘葉装	1	—	元海	—
文12	8	屋敷祭作法	粘葉装	1	—	源長	—
文12	9	仁王経法	粘葉装	1	—	—	—
文12	10	観自在菩薩一印念誦法 不空	粘葉装	1	延宝8.7.28	浄蔵写	奥書「観自在菩薩心真言一印念誦法仁、不空、此中仁者円仁即慈覚大師之諱也、此本則慈覚請来也、時延宝八庚申年七月廿八日之夕、於讃州香河郡高松府城之坤陲現證庵馳筆了、金剛乘仏子浄蔵四十二歳、此法深秘莫卒奈授人耳」
文12	11	毘沙門	粘葉装	1	—	—	—
文12	12	毘沙門天法	折本	1	—	—	—
文12	13	弥勒法	粘葉装	1	—	増海	—
文12	14	八千枚用意事	粘葉装	1	—	—	—
文12	15	八千枚故実	粘葉装	1	—	—	—
文12	16	八千枚支度	粘葉装	1	享保16.2.-	源長	於黒貫寺,本奥・弘安2年理性院,頼瑜
文12	17	八千枚表白	粘葉装	1	—	舜盛	—
文12	18	八千枚作法	粘葉装	1	—	舜盛	—
文12	19	八千枚作法	粘葉装	1	—	法印神秀	印「伊予神秀」
文12	20	十座十万遍法則	粘葉装	1	—	—	—
文12	21	八千枚作法	粘葉装	1	—	—	後欠
文12	22	伝流伝法灌頂便覧	洋装本	1	大正10.9.30	青木隆芳編,国訳密教刊行会発行	印「宮崎智全蔵書印」
文12	23	軍講補忘録	小横帳	1	明治17.6.1	柳之寮宮崎智全蔵	—
文12	24	八千枚壇図并当日支度物	折紙	1	—	—	—
文12	25	八千枚用意仏具等注文	折紙	1	—	—	—
文12	26	八千枚助衆	折紙	1	応永13.12.16	—	—
文12	27	八千枚遍数	折紙	1	—	—	—
文12	28	宮中御修法諸記	小横帳	1	明治24.1.-	密資[金剛仏子]謙	印「宮崎智全蔵書印」,包紙有
文12	29	俗土法衣論	豎帳	1	明治19.3.-	阿州沙門某	印「宮崎智全蔵書印」
文12	30-1	求闍持常喜院	粘葉装	1	—	宥長	本奥・弘長三年於報恩院,包紙有
文12	30-2	求闍持次第	粘葉装	1	—	—	—
文13	0	伝法印信	木箱	1	—	密乘秀青	—
文13	1	許可三宝院意一證	豎紙	1	文化9.4.10	伝授大阿闍梨法印秀天(花押)→大法師紹空	於予州瀧雲山太山寺道場,包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文13	2	伝法院印信	豎紙	1	享保21.2.22	大阿闍梨法務僧正了(花押)→権大僧都 法印快意	於洛東智積院道場,包紙有
文13	3	伝法灌頂印信三寶院意一證	包紙	1	—	授与実雅	「空」
文13	4-1	神祇灌頂印信	一紙	3	文政7.8.22	伝授神祇隆映→智拳	印信,血脈,職位記,包紙有
文13	4-2	第二重	切紙	1	文化7.8.21	授与秀弘阿闍梨→全資隆映	包紙有
文13	4-3	第三重	切紙	1	文化9.6.12	授秀弘阿闍梨→全資隆映	包紙有
文13	5	伝法灌頂印信	豎紙	3	天保14.3.8	[予州菅生山大宝寺道場]伝授大阿闍梨 法印弘阿→金剛仏子実雅	印信,血脈,職位記,包紙有
文13	6	證道方一流十八曇印信授与次第 目録	一紙	15	文化2.8.21	—	包紙有
文13	7	[断簡]	一紙	1	享保21.1.22	源長、越前智春写	於六波羅蜜寺
文13	8	[岳泉亮範由緒]	豎紙	1	—	—	寛文10年,現智積院権僧正
文13	9	秀天大阿闍梨之證	豎紙	1	文化4.9.-	[大宝寺]法印明叙(印)	菅生山慈心院大殿にて受与,包紙有
文13	10	[補任奉書]	豎紙	1	天保10.3.21	[前大僧正](花押)→権律師秀清御房	権律師免許,包紙有
文13	11	[補任奉書]	豎紙	1	天保14.閏9.13	[前大僧正](花押)→法印秀清御房	法印免許,包紙有
文13	12	[許可奉書]	豎紙	1	嘉永7.8.3	[右大臣大僧都](花押)→剛頂秀清御房	色衣免許,包紙・礼紙有
文13	13	[補任奉書]	豎紙	1	天保14.閏9.13	[前大僧正](花押)→権大僧都秀清御房	権大僧都免許,包紙有
文13	14	[許可奉書]	豎紙	1	嘉永7.10.16	中性院権僧平(信海花押)→剛頂房	法執行会場企画免許,包紙有
文13	15	[補任奉書]	豎紙	1	天保12.6.25	[前大僧正](花押)→権少僧都秀清御房	権少僧都免許,包紙有
文14	0	秘鈔	木箱	1	—	—	
文14	1	太山寺開基真野長者和讃	原稿用 紙豎帳	1	明治45.2.15	伊予国瀧雲山太山寺智全	硬筆下書
文14	2	宮崎智全私有品ヲ長福寺ノ什物ト ス	罫紙豎 帳	1	—	—	
文14	3	悉曇前行法	横折	1	明治30.10.5	→秀弁	北越三宝寺授与奥書,包紙有
文14	4	奉修虚空蔵求聞持法一座呪百万 遍之修	一紙	4	文政6.6.21	行者智元快康	御守,凶像,真言,芸州巖島弥山修之奥書,新旧包紙有
文14	5	後問答印信	一紙	1	文化9.6.12	阿闍梨隆映(花押)→秀弘	包紙有
文14	6	奥疏大事印信	一紙	1	文化7.8.21	阿闍梨隆映(花押)→秀弘	包紙有
文14	7	[護符]	一紙	1	—	—	台座に梵字
文14	8	内務省へ書上候太山寺壺ヶ寺取 支決算書	豎帳	1	明治34.-	太山寺文書庫(宮崎朱印)	
文14	9	檀徒名簿帳	罫紙豎 帳	1	—	愛媛県温泉郡和気村大字太山寺新義真 言宗智山派太山寺	
文14	10	伊予国瀧雲山太山寺什宝記	罫紙豎 帳	1	—	—	
文14	11	長福寺江寄附物品記	罫紙豎 帳	1	明治39.3.-	—	
文14	12	入定和讃	印刷	1	明治35.-	—	入定1068年
文14	13	孝の道	木版小 本	1	明治19.10.16	東京府渡邊瑛哉	
文14	14	伊予国太山寺縁起写	罫紙豎 帳	1	—	瀧雲山太山寺住職権少僧正宮崎智全	
文14	15	[愛染王聖教]	卷子本	1	—	—	後欠
文14	16	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	17	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	18	[見返]	見返	1	—	—	破損
文14	19	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文14	20	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	21	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	22	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	23	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	24	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	25	[聖教]	卷子本	1	—	—	大威徳,前後欠
文14	26	[聖教]	卷子本	1	—	—	予州菅生山蔵印,聖観音,前欠
文14	27	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	28	[聖教]	卷子本	1	—	—	金剛夜叉,前後欠
文14	29	[聖教]	卷子本	1	—	—	予州菅生山蔵印,地鎮,前後欠
文14	30	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	31	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	32	[聖教]	卷子本	1	—	—	閻魔天,前後欠
文14	33	[聖教]	卷子本	1	—	—	手洗加持,予州菅生山蔵印,前欠
文14	34	[聖教]	卷子本	1	—	—	曼荼羅事,前後欠
文14	35	[聖教]	卷子本	1	—	—	八大菩薩,前後欠
文14	36	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	37	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	38	[聖教]	卷子本	1	—	—	道場観,前後欠
文14	39	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	40	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	41	[聖教]	卷子本	1	—	—	星宿,前後欠
文14	42	十識図	一紙	1	—	—	朱印「宮崎」
文14	43	[聖教]	卷子本	1	—	—	馬頭,前後欠
文14	44	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	45	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	46	[聖教]	卷子本	1	—	—	本命供事,前後欠
文14	47	[聖教]	卷子本	1	—	—	大日,前後欠
文14	48	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	49	[聖教]	卷子本	1	—	—	軍荼利大明王,前後欠
文14	50	[聖教]	卷子本	1	—	—	後欠
文14	51	[聖教]	卷子本	1	—	—	釈迦,前後欠
文14	52	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	53	[聖教]	卷子本	1	—	—	昇宿,前後欠
文14	54	[聖教]	卷子本	1	—	—	普賢菩薩,前後欠
文14	55	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	56	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	57	[聖教]	卷子本	1	—	—	五大虚空蔵菩薩,前後欠
文14	58	[聖教]	卷子本	1	—	—	阿弥陀,前後欠
文14	59	[聖教]	卷子本	1	—	—	本奥書・弘仁10年・享祿4宥貞写,他と異筆,前後欠
文14	60	[聖教]	卷子本	1	—	—	五大尊供,前後欠
文14	61	[聖教]	卷子本	1	—	—	四天王,前後欠
文14	62	[聖教]	卷子本	1	—	—	予州菅生山蔵書印,前欠
文14	63	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	64	[聖教]	卷子本	1	—	—	軍荼利,前後欠
文14	65	[聖教]	卷子本	1	—	—	五菩薩,前後欠
文14	66	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	67	[聖教]	卷子本	1	—	—	聖天,前後欠



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文14	68	[聖教]	卷子本	1	慶長17.3.24	—	薬師十二神,他と異筆,前後欠
文14	69	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	70	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	71	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	72	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	73	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	74	大仏頂	卷子本	1	—	—	予州菅生山蔵印
文14	75	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	76	法華經	卷子本	1	—	—	予州菅生山蔵印
文14	77	[聖教]	卷子本	1	—	—	金剛童子,前後欠
文14	78	[聖教]	卷子本	1	—	—	仏説把心經,他と異筆,前後欠
文14	79	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	80	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	81	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	82	[聖教]	卷子本	1	—	—	他と異筆,前欠
文14	83	[聖教]	卷子本	1	—	—	六字付曼荼羅,予州菅生山蔵印,前欠
文14	84	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	85	[聖教]	卷子本	1	—	—	南無延命菩薩,前後欠
文14	86	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文14	87	[聖教]	卷子本	1	—	—	前後欠
文15	0	[箱]	木箱	1	—	—	
文15	1	受取書類	綴	1	大正7.--	→太山寺	支払一般
文15	2	受取書類	綴	1	大正10.--	→太山寺	支払一般
文15	3	受取書類	綴	1	大正13.--	→太山寺	支払一般
文15	4	受取書類	綴	1	大正9.--	→太山寺	支払一般
文15	5	受取書類	綴	1	大正8.--	→太山寺	支払一般
文15	6	役場請領收證	綴	1	大正3~7	→太山寺	
文15	7	役場請領收證	綴	1	明治43~大正2	→太山寺	
文15	8	受取書類	綴	1	大正4.--	→太山寺	支払一般
文15	9	受取書類	綴	1	大正6.--	→太山寺	支払一般
文15	10	受取書類	綴	1	大正5.--	→太山寺	支払一般
文15	11	土蔵用書類	綴	1	大正2.--	→太山寺	
文15	12	年中会計簿	横帳	1	明治38.4.-	瀧雲密山經濟部	
文15	13	請取書	綴	1	明治44.--	→太山寺	支払一般
文15	14	受取書	綴	1	明治38.--	→太山寺	支払一般
文15	15	太山寺へ転住三付祝儀并餞別受	横帳	1	—	—	包紙有
文15	16	請取書	綴	1	大正1.--	→太山寺	支払一般
文15	17	[太山寺転住書類]	一紙	10	明治38.--	—	書簡,計算書,包紙一括
文15	18	和光日塵	ノート	1	—	梧桐房	日記
文15	19	[領収書]	綴	1	明治43.--	→太山寺	支払一般
文15	20	殉教出納記	小横帳	1	明治38.--	訥菴謙	包紙有
文15	21	礼宝房学資記	小横帳	1	明治35.--	—	
文15	22	御請取書	綴	1	明治39.--	→太山寺	支払一般
文15	23	受取書	綴	1	明治40.--	→太山寺	支払一般
文15	24	受取書	綴	1	明治42.--	→太山寺	支払一般
文15	25	受取書	綴	1	大正3.--	→太山寺	支払一般
文15	26-1	請品御通	小横帳	1	明治40.--	鶴高商店→太山寺様	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文15	26-2	日用品御通	小横帳	1	明治40.-.-	宇高商店→太山寺様御納所	
文15	26-3	[領収書]	綴	1	明治40.-.-	—	支払一般
文15	27	請取書	綴	1	大正2.-.-	→太山寺	
文15	28	大阪毎日新聞	新聞	1	大正3.8.26	大阪毎日新聞社	
文16	0	[箱]	木箱	1	—	—	
文16	1	保存会費	罫紙縦帳	1	—	—	綴はずれ
文16	2	欠番	罫紙縦帳	1	—	—	1と一組
文16	3	欠番	罫紙縦帳	1	—	—	1と一組
文16	4	日誌	罫紙縦帳	1	大正6.-.-	瀧雲山太山寺執事	「智全」,宮崎印
文16	5-1	御請書	罫紙半折	2	大正12.11.23	太山寺兼務住職宮崎智全(朱印),檀徒惣代岡本淺次郎(朱印),他3名→誕生院住職少僧都宮崎智全殿	当山保存資金千円寄附の礼
文16	5-2	添書	罫紙半折	1	大正12.12.-	太山寺檀徒惣代佐々木菊太郎(朱印),他3名	保存会寄附金,封筒有
文16	6	日誌	罫紙縦帳	1	大正8.-.-	瀧雲山執事	「瀧雲山主洞謙記」
文16	7	一弦葉譜	中本	1	—	—	
文16	8	在中ノ用件	縦帳	1	—	—	大阪行など
文16	9	第壹号収入簿	縦帳	1	明治39.-.-	太山寺保存会	
文16	10	第壹号支出簿	縦帳	1	明治39.-.-	太山寺保存会	
文16	11-0	県道敷地寄附二付県知事より其賞トシテ木杯壹組下賜セラル	包紙	1	明治42.5.15	太山寺	
文16	11-1	[任命書]	賞状	31	明治9~大正13	→宮崎智全	権中僧正など
文16	12	天理教会破撃書	罫紙縦帳	5	—	佛子宮崎智全	一紙含む,包紙有
文16	13	洋教旧約之内創世記出埃及記書取簿	小横帳	1	—	みやざき謙	印「宮崎智全」
文16	14	戒壇長老上田照遍大和尚講義佛制比丘六物図講聞記 教戒律義指要鈔講聞記	小横帳	1	明治34.5.5	仏子謙	印「智全」
文16	15	懇示請書入 外二要書類在中	罫紙縦帳等	6	明治35.2.28	智山派宗務所(朱印)→宮崎智全,等	布教師巡回派出ニ際シ宗務支所役員及部内寺院ニ対シ懇示ヲ要スル事項,感謝状等,包紙有
文16	16	太山寺歴代并保存会ニ関スル記事稿案	罫紙縦帳	1	明治41.-.-	みやざき謙(朱印)	
文16	17	梵漢讚解	罫紙縦帳	1	—	密資智全(花押)(朱印)	
文16	18	興教大師和讚略解	罫紙縦帳	1	大正11.-.-	愛媛県温泉郡和氣村太山寺宮崎智全編	佐賀県藤津郡鹿嶋町大字納富誕生院発行
文16	19	即身成仏安心決定	木版半紙本	1	天明7.10.18	武州倉田明星院住持沙門浄金	奥書・大正13故浄空僧正150遠忌記念明星院高橋隆恭
文16	20	大圓鏡智	罫紙縦帳	1	明治41.-.-	南海之士智全謙	印「宮崎智全」

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文16	21	光明真言功德鈔	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	22	[仏教概論]	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	23	今上天皇御即位大典記事	罫紙縦帳	1	—	[智全](花押)	印「智全」
文16	24	一行禪師十識図	罫紙縦帳	1	—	密資智全(花押)	
文16	25	[原稿]	罫紙縦帳	1	—	—	包紙有
文16	26	草稿検見	一紙	1	—	—	
文16	27	観想界裡に遊ぶの記	罫紙縦帳	1	—	南海之乞士宮崎智全	
文16	28	理想界に遊ぶ日誌第貳卷	罫紙縦帳	1	—	瀧雲山主智全(花押)	
文16	29	観想界裡に遊ぶの記 其七	罫紙縦帳	1	—	南海之乞士宮崎智全	
文16	30	戦時ニ於ル国民ノ覚悟	罫紙縦帳	1	—	宮崎智全(朱印)	
文16	31	他力中の大他力の事	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	32	因果応報の事	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	33	総本山智積院金堂再建ノ件	罫紙縦帳	1	大正1.9.-	根嶺末学小比丘宮崎智全	
文16	34	布教条例ニ付テ教会結社并巡回布教ニ付見込書	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	35	[原稿]	縦帳	1	—	—	空海上人など
文16	36-1	いきしにの観	罫紙縦帳	1	—	みやさき謙(朱印)	枝番意味無
文16	36-2	第拾五回布教練習会説教演説評定録	罫紙縦帳	1	大正6.5~.6	宮崎智全	
文16	37	戦後国民の覚悟	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	38	婦命頂礼大日尊	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	39	大典記念法会菩薩戒受者法名記	縦帳	1	大正4.11.1~11.3	—	
文16	40	諸草稿雜綴	罫紙縦帳	1	明治35.2.28	みやさき謙	
文16	41	家憲	罫紙縦帳	1	—	密乘末資宮崎智全(朱印)	
文16	42	[原稿]	横帳	1	—	—	明治40太山寺保存会趣意書紙背
文16	43	秘密靈	罫紙縦帳	1	—	—	
文16	44	[原稿]	小横帳	1	—	—	明治40太山寺保存会趣意書紙背
文16	45	諸草稿雜	縦帳	1	明治44.-	みやさき	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文16	46	特派布教師宮崎智全僧正布教日割	豎帳	1	—	—	
文16	47	[原稿]	一紙	1	—	—	
文16	48	[原稿]	一紙	1	—	—	
文16	49	時事所惑	罫紙豎帳	1	—	宮崎智全	
文16	50	布教練習会	豎帳	1	大正6.--	—	
文16	51	草稿雜禄	罫紙豎帳	1	—	みやざき謙	
文16	52	[原稿]	小横帳	1	—	—	
文16	53	八福田	罫紙豎帳	1	—	—	
文16	54	中村治兵衛ノ家憲	罫紙豎帳	1	—	—	
文16	55	菩提心ト煩惱魔ノ角力	罫紙半折	1	—	佛子智全	
文16	56	太山寺靈驗記 太山寺什器明細書ノ下調	罫紙豎帳	1	—	現住沙門智全	
文16	57	傳流傳授日記	豎帳	1	—	如寶	
文16	58	山主印度佛蹟參拝旅行	横帳	1	大正11~12	太山寺執事	
文16	59	[伝道記]	罫紙豎帳	1	[明治36].--	—	
文16	60	第拾四回布教練習会の記事	罫紙豎帳	1	大正5.5.--~6.-	宮崎智全	
文16	61	土砂加持ノ功伝ノ事	豎帳	1	—	—	
文16	62	施餓鬼ノ事	罫紙豎帳	1	—	—	
文16	63	草稿案	罫紙豎帳	1	明治37.--	—	
文16	64	甲種布教講習所会書式	罫紙豎帳	1	大正8.--	—	
文16	65	二仏中間化道章	罫紙豎帳	1	—	—	
文16	66	[原稿]	罫紙豎帳	1	—	—	家族記
文16	67	新義真言宗智山派檀徒勤行法則	折本	1	—	—	包紙有
文16	68	不動尊口決極秘	罫紙豎帳	1	—	豫州智全謙	(印)「智全」
文16	69	興教大師略傳記	罫紙豎帳	1	—	根嶺末資宮崎智全	(印)「智全」
文16	70	[本尊札]	印刷	15	—	四国靈場第五十二番伊豫國太山寺	十一面觀音立像
文16	71	中外日報	新聞	1	昭和20.6.20	—	
文17	0	書棚箱	木箱	1	—	—	
文17	1	剃髮出家作法 授菩薩近土戒作法 自誓通受戒作法 分区人衣物作法衆法別法 形同沙弥法則	小本	1	安永2.閏3.-	比丘俊賢	大嶋了,本奥書・正徳6.4.2泉陽放光寺法俊比丘,包紙有
文17	2	十一面秘法	折本	1	—	—	後欠,包紙有
文17	3	弘法大師彫尊像	木版	1	—	高野山龍光院	包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文17	4-1	理趣經法金剛界	粘葉裝	1	—	—	(印)「智全」,包紙有,枝番意味無
文17	4-2	十一面秘法	粘葉裝	1	—	—	「第廿一、賴雄」,包紙有
文17	5	摩怛利神法	折本	1	—	—	「弘阿蔵」,包紙有
文17	6	悉曇十不可事	橫折	1	—	—	
文17	7	略施餓鬼法	一紙	1	—	—	包紙有
文17	8	入棺大事	小横帳	1	—	密資謙	朱印「智全」,包紙有
文17	9	聖僧浴供作法	橫折	1	—	宥亮	「智洞」,包紙有
文17	10	密教修行念誦作法	印刷小本	2	明治32.6.-	但馬国養父郡広谷村新宮山満福寺印施	
文17	11	八轉聲	一紙	1	—	謙	包紙有
文17	12	大師法	折本	1	明治18.5.-	金剛佛子智全	志州法雲阿闍梨所蔵御本写,(朱印)「智全」,包紙有
文17	13	声明ノ譜	横帳	1	—	—	宮崎智全蔵書之印,一紙有,包紙有
文17	14	施餓鬼法 引導大事 開眼大事 靈供作法 大師法 諸大事	折本	4	大正7.1.21	阿闍梨政覚	於智山勸学院,包紙有
文17	15	笛音譜	折本	1	[江戸]-.-.-	江州坂田郡神照寺阿弥陀坊	泰平楽等
文17	16	十八道念誦次第	折本	1	—	—	
文17	17	六算法	施風葉	1	—	—	包紙有
文17	18	法名	横折	1	明治36.1.28	大阿闍梨宥謙	智洞房宥亮,包紙有
文17	19	灌頂受者暗誦・諸加持作法	折本	2	天保15.8.-	永室	本奥・寛政5宣伝,朱印「伊豫國太山寺」,帙・包紙有
文17	20	摩怛利神法	粘葉裝	1	宝曆8.-	祐全	阿闍梨良田本写,包紙有
文17	21	仁王經法則	小横帳	1	大正4.11.10	瀧雲山主謙	於総本山智積院今上天皇御即位大典,朱印「伊豫國太山寺」,包紙有
文17	22	靈供之作法	横折	1	昭和2.6.15	金剛末資實良	於伊予国瀧雲山
文17	23	理趣經許可印信	豎紙	4	昭和4.11.-	阿闍梨光禪(花押)→智洞	許可,印信,血脈,段々印,包紙有
文17	24	佛名会導師作法	粘葉裝	1	元禄17.1.-	神福寺	於柴水峯吉祥律寺,包紙有
文17	25	土公供 地鎮々壇	粘葉裝	21	元禄2.-	全資亮貞	本奥書・延宝9醍醐在住,幸心院成資本写,章海房勝如,伊豫神秀朱印,朱印「伊豫國太山寺」,包紙有
文17	26	十一面秘法	粘葉裝	1	[江戸]-.-.-	—	「永隆」,包紙有
文17	27	地鎮々壇小野傳	粘葉裝	1	享保16.11.8	元營	本奥書・明暦2醍醐寺報恩院相伝,「靈峯」,豫州菅生山蔵印,包紙有
文17	28	神分	折本	1	—	—	
文17	29	施餓鬼略作法	横折	1	明治42.7.1	乞士秀芳	
文17	30	宇一山秘密記	粘葉裝	1	正徳3.8.27	金剛佛子源長房	於洛東智積樓端寮
文17	31	不動護摩私記	小横帳	1	—	—	
文17	32	次第用紙	一紙	1	—	—	未使用,包紙有
文17	33	靈灑陀儀則	折本	1	—	—	後欠
文17	34	本尊開扉御手糸	糸	3	—	—	包紙有
文17	35	大佛頂大陀羅尼	折本	1	—	和州生駒山宝山寺	宮崎智全蔵書之印,帙・包紙有
文17	36	傳法院流	一紙	3	大正11.5.9	秀定	初重,三重,血脈,於太山寺,包紙有
文17	37	施餓鬼一印法	折紙	1	—	求法本隆	包紙有
文17	38	[帙]	帙	1	—	—	包紙有
文17	39	米印 飯命印 鉢印	一紙	3	明治15.11.-	大阿闍梨大教正栄蔵→三寶院岩蔵	神舜蔵書印,包紙有
文17	40	臨終大事	一紙	1	大正8.4.3	大阿闍梨智全(朱印)	包紙有
文17	41	十三佛真言	折本	13	[明治]-.-.-	佛子智全謙	為大心普覚信士・阿闍梨宥法和尚・瑞室妙珠信士,附般若心經・舎利和讃など,包紙有
文17	42	[帙]	帙	1	—	—	智全朱印,包紙有
文17	43	飯命大事	一紙	3	明治15.-	大阿闍梨大教正栄蔵→宥謙	三寶院岩蔵,附鉢印・米印,包紙有
文17	44	靈虞利童女法	折本	1	—	—	「謙」,包紙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文17	45	鑄鉢之事	小横帳	1	明治28.5.-	密資智全宥謙	於京都智山伝法灌頂,宮崎智全藏書之印,包紙有
文17	46	上人御傳引導秘法	小横帳	1	—	太山寺智洞	朱印「伊豫國太山寺」,包紙有
文17	47	地藏法	折本	1	元文5.-.-	成就院俊巖	包紙有
文17	48	不動	粘葉装	1	[江戸]-.-.-	法如	本奥・建保2於宝池院,弘安4,伊豫神秀印,朱印「伊豫國太山寺」,包紙有
文17	49	神分	一紙	2	—	—	
文17	50	大乘菩薩毘奈耶藏有三衆淨戒以十善為本	印刷豎紙	3	大正4.11.3	大阿闍梨苾芻智全(朱印)→蓮合菩薩	附血脈,書狀,包紙有
文17	51	光明真言法 施餓鬼法	孔版横帳	2	—	—	包紙有
文17	52	西国順礼和讃全	木版中本	1	明治39.6.-	東京市芝区芝口二丁目旅人宿田中屋号 施主中村徳次郎	
文17	53	大師法	折本	1	—	密乘末資智全謙	包紙有
文17	54	聲明集 理趣經	木版折本	2	天保15.1.-	須原茂兵衛刊	奥書・慶応2,明治32秀弁,帙有,帙裏「秀弁所持」
文17	55	三九秘要即勘	豎紙	1	明和1.10.-	豫州圓明寺住快亮	御室御所真乘院宥證大僧正本写
文17	56	使呪法經	折本	1	—	—	
文17	57	開眼供養表白	一紙	1	昭和-.-.-	—	
文17	58	十一面觀音自明	折本	1	—	—	朱印「伊豫國太山寺」,包紙有
文17	59	觀音經	印刷折本	1	—	—	
文17	60	出家受戒作法	木版折本	2	明治36.4.-	智積第四十七世大僧正教如	帙・包紙有
文17	61	星供法	小本	10	—	宥謙(朱印)	附一紙表など,宮崎智全藏書之印,包紙有
文17	62	本命星供	折本	1	—	—	宥謙蔵,包紙有
文17	63	光明真言法	粘葉装	1	—	—	包紙有
文17	64	表白	豎紙	2	昭和5.5.4	四国靈場十ヶ寺札所法主	附大正2表白,包紙有
文17	65	諸大事	木版	11	—	宥亮	中院流理趣經加行作法,久米寺大塔虫喰文など,包紙有
文17	66	[盧舍那乃至七行品]	木版折本	1	明治27.9.26	鍍瓊幢	前欠
文17	67	千手觀音護摩私記	粘葉装	1	—	金剛末資平等	包紙有
文17	68	土砂加持法則	木版折本	3	明治25.9.20	太融寺	附表白など,帙・包紙有
文17	69	初夜金剛界 後夜胎藏法	木版折本	2	天保13.-.-	—	天保5の高祖大師千年と当年の新義開山興教大師七百年記念開版,帙有
文17	70	仁王經大事	折本	1	大正11.2.17	智洞	
文17	71	開眼之大事	折本	1	—	—	包紙有
文17	72	幸心開眼大事	横折	2	明治35.3.16	—	於智山,包紙有
文17	73	[村上家先祖代々菩提]	一紙	13	—	小比丘智全	關係書類・図表,包紙有
文17	74	文殊法	粘葉装	1	宝永4.3.-	幸舜	於智積院
文17	75	両都合行略次第印可	粘葉装	1	寛文13.-.-	—	於智積院寛海阿闍梨本写,本奥「幸心院有雅僧正」
文17	76	両都合行略次第	粘葉装	1	—	宥長	
文17	77	金剛縛法	粘葉装	1	—	—	
文17	78	西吹風授様	粘葉装	1	—	—	豫州菅生山蔵印,後欠
文17	79	薬師法頼瑜記	粘葉装	1	天正19.3.21	宥深	於高雄山智積院以權僧正頼瑜本写
文17	80	觀音經法則	粘葉装	1	—	—	
文17	81	觀自在王三摩地少将上人作云々	粘葉装	1	—	源長房教恩	本奥・正嘉2.8.2報恩院本写,定一

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文17	82	清信男女授法式	粘葉装	1	—	—	教恩勤授印
文17	83	求聞持次第私日記	粘葉装	1	—	—	
文17	84	佛舍利儀軌	粘葉装	1	—	源長	智積院經藏運做僧正本写
文17	85	愛染王護摩私記	粘葉装	1	[安土桃山時代].--	沙門深野	
文17	86	大勝金剛	粘葉装	1	—	一洞	
文17	87	愛染王法通用	粘葉装	1	—	—	
文17	88	宝蔵天法	折本	1	—	—	
文17	89	引導作法	印刷折本	1	昭和24.4.21	真言宗智山派宗務所復刻	本奥・宝曆9,帙有
文17	90	(梵字)秘法	折本	1	寛政4.8.-	全資道阿	本奥・承久1年,伊豫國太山寺主藤田秀辨蔵書印,帙有
文17	91	仁王会法則	印刷折本	1	昭和15.3.8	総本山智積院	宮崎智洞印,包紙有
文17	92	金剛略次第	粘葉装	1	明曆3.4.21	舜良房尊如	醍醐寺住幸心院前大僧正寛濟本写,本奥・正嘉1年,印「伊豫國太山寺什書」
文17	93	四度表白	粘葉装	1	正徳4.12.-	元誉	本奥・正保4前大僧正寛濟記,天和3
文17	94	如意輪観自在菩薩次第	粘葉装	1	—	—	圓明寺什
文17	95	胎蔵界元果作	粘葉装	1	寛永16.-.-	尊栄	貼紙「醍醐寺報恩院前大僧正寛濟本」,明曆3~元禄8書写記
文17	96	金剛界念誦私記	粘葉装	2	丙子.12.10	権僧正(花押)	俊威法印本写,帙・包紙有
文17	97	宿曜經撮要	木版中本	1	天保4.9.-	勢州津慧日山大願寺	巻頭・享和2.7.23記,伊豫國太山寺主藤田秀辨蔵書印
文17	98	不動法	粘葉装	1	—	—	包紙有
文17	99	真言安心和讃	折本	1	—	密乘末資謙	智全印,帙有
文17	100	弘法大師誕生会法則	印刷折本	1	—	南山金剛峰寺靈瑞南龍	宮崎智全蔵書之印
文17	101	傳法院流傳授目録	横帳	1	明治17.7.-	阿闍梨如意金剛宥性→[宥謙]	印「智全」,包紙有
文17	102	聲明	折本	1	—	—	宮崎智全蔵書之印,印「智全」,後欠
文17	103	愛染法	折本	1	—	—	
文17	104	入佛作法	粘葉装	2	—	源長	包紙有
文17	105	神分並祈願次結願次印佛法	粘葉装	1	弘化4.5.21	龍俊房	「豫陽松山領円明寺神秀資」
文17	106	阿弥陀法	粘葉装	1	正徳5.-.-	教恩	
文17	107	冬報恩講說草	粘葉装	1	大正6.11.-	智洞校了	於勸学院林田光禪師,本奥書・延宝6,明治35,木版本の校正
文17	108	十三佛法	粘葉装	11	正徳5.5.-	源長房教恩	不動法のみ快濟筆,帙有
文17	109	大般若經法則	木版折本	1	貞享4.11.-	—	「智洞」,本奥書・天正12,帙有
文17	110	[聲明]	木版折本	2	—	—	宮崎智全蔵書之印,帙有
文17	111	聲明	折本	1	—	—	宮崎智全蔵書之印
文17	112	欠番	折本	1	—	—	111の続き
文17	113	[聲明]	折本	1	—	—	前欠
文17	114	聖天供	折本	1	安永8.4.-	傳燈大阿闍梨長意→宥澄	
文17	115	傳法燈次第	折本	3	延宝2.1.28	報恩院末葉有雅	帙上書「明叙」,裏書「謙」,帙有
文17	116	佛教和讃三百題	洋装本	1	明治29.5.30	伊東洋二郎	宮崎智全蔵書之印
文17	117	[五色砂]	砂	1	—	—	包紙有
文17	118	御影供等諸役法則	木版折本	1	正徳4.2.-	—	「学山房快豊明瑞房秀夫」,印「伊豫國太山寺什書」,帙有

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文17	119	神分	一紙	1	—	—	
文17	120	大随求陀羅尼	木版折本	2	明治35.5.-	—	智全謙護持,宮崎智全蔵書之印,帙有
文17	121	正観自在尊念誦次第	折本	1	—	—	宮崎智全蔵書之印
文17	122	聖如意輪観自在尊念誦次第	折本	1	—	良雲房快斎	
文17	123	五大虚空蔵護摩	折本	1	万延1.5.1	野沢末資豪海尊阿	八幡山豊蔵坊秘蔵本写,本奥・延宝8翻峯大僧正有雅,寛延2石清水木多谿沙門照秀,文化7権僧都法眼親増
文17	124	仏教和讃三百題	印刷小本	1	明治26.5.30	伊東洋二郎	宮崎智全蔵書之印,「太山寺」
文17	125	不動明王法	折本	1	—	—	印「智全」,包紙有
文17	126	御影供等諸役法則	木版折本	1	天保5.-	豊宣	六波羅蜜寺隆警校本,正徳4成,智山宗務所権大僧正朝倉玉雅朱註書写,帙有
文17	127	四座講法則	木版折本	1	—	京都寺町通五条上ル山城屋佐兵衛	朱書「智山中古ヨリ常葉会略式」,帙有
文17	128	四座講法則	木版折本	1	—	京都寺町通五条上ル山城屋佐兵衛	朱書「智山中古ヨリ常葉会略式、智洞」,帙有
文17	129	大般若経法則	木版折本	1	貞享4.11.-	—	天正12成,明治30於越後乙竈寺校了,帙有
文17	130	新義真言宗豊山派作法集	印刷美濃二切本	1	昭和2.10.3	田中海応	「智洞蔵」
文17	131	報恩講論儀	卷子本	1	大正6.12.-	在野山智洞	包紙有
文17	132	[象形立像]	銅像	1	—	—	包紙有
文18	0	[箱]	ダンボール	1	—	—	「古い手紙類」
文18	1	寺院移轉願	罫紙(綴)	1	[昭和]-.-	—	追願一通有
文18	2	大師堂設置書類	一紙	11	—	→太山寺	11通,封筒有,こより一括
文18	3	[書簡]	一紙	17	昭和-.-	→太山寺住職宮崎智洞	17通,封筒有,紐一括
文18	4	[承陽大師・円明国師]	著色掛幅装罫紙	1	[昭和]-.-	—	領収書に包まれている
文18	5	入費仕訳書	罫紙(綴)	1	—	—	
文18	6	[書簡]	一紙,葉書	70	明治・大正・昭和	→太山寺住職宮崎智全,宮崎智洞	紙箱に在中,大正期の地図有,雑誌の切り抜き有,名刺有,書簡44通,葉書26葉
文18	7	[絵葉書]	葉書	70	—	—	「御獄名所絵葉書」10通,「播州書斎山絵はがき」3通,「観音正寺絵はがき」3通,「荒川堤五色絵葉書」12通,「北陸那谷寺名所絵葉書」4通,「七寺絵はがき」1通,「弘法大師降誕記念絵葉書」3通,「明治天皇桃山着御御陵道進御御様式」8通,「松島名勝」4通,「泉州金熊寺梅林絵葉書」8通,「大山祇神社絵葉書」10通,その他59通
文18	8	[葉書]	葉書	12	[明治・大正・昭和]	→太山寺	年賀状10通,国際郵便2通
文18	9	桑原関係	一紙	63	[大正・昭和]	太山寺→,→太山寺	新聞に包まれている,書簡58通,電報有,仲田銀行の預金證書有,大正12年の50銭硬貨2枚・大正11年の5銭硬貨有



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文18	10	[書簡]	一紙	36	[明治]-.-	→太山寺宮崎智全	紙箱に在中,時候の挨拶,書簡23通,葉書7葉,罫紙綴4枚,「誕生院境内之図」2枚
文18	11	[書簡]	手紙	225	大正・昭和	→太山寺宮崎智洞	紙箱に在中,182通,葉書43葉,名刺有
文18	12	寄附色々	横帳, 縦帳, 罫紙	39	大正・昭和	—	ビニール紐一括,包紙「必要ほごにすべからず」,寄附金額の記載,書簡19通,一紙5通,帳簿15冊
文18	13	[書簡]	葉書	144	明治・大正	→太山寺 宮崎智全	年賀状,国際便,「国寶絵葉書」3葉,「余土村青年会事業一班」5葉,「御厨絵葉書」6葉,「国寶三尊御眞影」3葉,「諏訪神社獄柱大祭絵葉書」4葉,「太山寺絵葉書」4葉,「中山寺絵葉書」6葉,「弘法大師書傳」8葉
文18	14-1	立花席名披露	袋	20	昭和-.-	—	14-1~14-3まで紐一括,祝儀袋13枚,葉書4葉,領収綴1冊,罫紙1通,小横帳1冊
文18	14-2	官有地境内編入願の時の図	一紙	10	明治-.-	—	境内官有地編入書類,書簡1通,絵図9枚など
文18	14-3	[書簡]	一紙	11	昭和-.-	—	小作証書有
文18	14-4	田畑宅地小作定米取立帳	縦帳, 小横帳	30	大正2~昭和21	—	様式19冊,横帳3冊,縦帳8冊
文18	15	[書簡]	一紙	59	[明治・大正・昭和]	→太山寺 宮崎智全,宮崎智洞	紐一括,包紙「必要ほごにすべからず」,陸軍からの謝状有,「佛跡巡拝欧米巡察行程各国」と記載の世界地図有,葉書4葉
文18	16	[案内書]	印刷	7	明治-.-	—	軍人遺族救護義会要覧,愛媛慈恵会規則,君津佛教興隆会趣意書,五台山保存会趣意書,四恩会設立趣意書,布教興隆会要領並客則
文19	0	[箱]	紙箱	1	—	—	—
文19	1	伊予国太山寺畧縁起	印刷	12	大正7.3.17	愛媛県温泉郡和氣村 瀧雲山 太山寺	霊場案内,文19-2を包む
文19	2	[炭]	炭	1	—	炭焼幸五郎	こより一括,包紙「炭焼幸五郎ノ炭入」,炭は竹筒入
文19	3	[書簡]	一紙	46	昭和6.-	宮崎智全	紐一括,包紙「太山寺二王門寄付金募集」,二王門大修繕関係,書簡31通,一紙10通,帳簿4冊,様式1包
文19	4	花井於梅粹月奇聞	中本	2	明治20.12.1	正文堂	上・下巻
文19	5	[覚]	一紙	1	大正15.2.-	—	紙箱入,覚,領収書,封筒差出人「太山寺遺弟一同」
文19	6	[領収書]	様式小横帳	8	明治・昭和	太山寺	二王門大修繕に関する領収書,包紙有
文19	7	伊予史談	雑誌	47	昭和-.-	伊予史談	ビニール紐一括
文19	8	[二王門修復書類]	縦帳	42	昭和5.-	太山寺	二王門大修繕領収書,日誌,勸募帳,包紙有
文19	9-1	[明治天皇・昭憲皇后絵]	印刷	2	明治38.10.16	森 集書堂	包紙「明治天皇 明治四十五年七月三十日 崩御」 「昭憲皇太后 大正三年四月十一日 崩御」
文19	9-2	[ガラス原版]	ガラス	2	—	—	葬式の写真
文20	0	[箱]	紙箱	1	—	—	「昭和初期 太山寺 会計簿」
文20	1	会計	小横帳	1	昭和3.-	瀧雲山 太山寺→知事	
文20	2	会計	小横帳	1	昭和4.-	瀧雲山 太山寺→知事	
文20	3	会計	小横帳	1	昭和5.-	太山寺→知事	
文20	4	会計	小横帳	1	昭和6.-	太山寺→知事	
文20	5	会計簿	小横帳	1	昭和7.-	太山寺	
文20	6	会計	小横帳	1	昭和8.-	太山寺 悉知	
文20	7	真言宗宗規類纂	印刷本	1	明治31.9.14	宮本隆範	
文20	8	新義真言宗智山派宗規類纂	印刷本	1	大正5.4.20	智嶺新報社	
文20	9	大正大学学報 24	印刷本	1	昭和40.3.1	大正大学出版部	
文20	10	島原台山大師堂全景の図	印刷物	1	—	島原中堀町中村石版活版部印刷	3枚

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文20	11	新義真言宗智山派宗規類篇 完	印刷本	1	明治36.3.20	智嶺新報社	表紙「第壹号」
文20	12	蔵版業貫書籍目録	印刷本	1	明治35.7.30	藤井佐兵衛	
文20	13	新義真言宗智山派宗憲并宗規	印刷本	1	明治38.11.22	[智嶺新報社]	表紙「第貳号」
文20	14	新義真言宗智山派宗典	印刷本	1	大正1.8.17	智嶺新報社	表紙「第参号」
文20	15	御大典記念法授戒帳類入	紙箱	1	大正4.11.1~11.3	瀧雲山 太山寺	法会の受者人名帳や案内状在中
文21	0	[箱]	木箱	1	—	—	
文21	1-0	疎驛二百條累題	帙	1	明治25.--	東京音羽大学林南寮 遠山每督子	1-1から1-28まで一括
文21	1-1	社会結社条例	一紙, 罫紙(綴)	1	明治.--	—	1-3までこより一括, 兼務願, 履歴書, 転住願, 誓約書, 口上, 景状書など
文21	1-2	書刹創立并修繕略記	一紙	1	[明治]--	太山寺	修繕や官有地に関して
文21	1-3	[絵図]	一紙	1	明治16.9.-	太山寺	本堂と仁王門の修繕に関して
文21	1-4	大佛殿鐘銘	大本	1	—	太山寺	
文21	1-5	[絵図]	一紙	1	—	—	本堂の絵図
文21	1-6	新義真言宗和気郡瀧雲山太山寺々領来由	特大本	1	明治4.12.-	和気郡 太山寺	
文21	1-7	本堂	特大本	1	明治3.7.-	和気郡 太山寺	本堂など建物の大きさの事
文21	1-8	新義真言宗談林所	特大本	1	—	太山寺	本堂や境内に関して
文21	1-9	教種綴	罫紙(綴)	1	[明治]--	太山寺	こより一括, 領収書, 寄留願, 入学願, 転住願, 履歴書など
文21	1-10	[領収書]	一紙, 罫紙(綴)	1	明治.--	—	保存資金に関して
文21	1-11	附録	大本	1	明和1.8.-	瀧雲山	表紙「控」
文21	1-12	談義所什変記	特大本	1	安政6.--	太山寺	備品の一覧表
文21	1-13	松山領主龍瑞院殿御寄附也	一紙	1	—	—	
文21	1-14	新義真言宗	大本	1	明治3.11.24	和気郡 太山寺	太山寺の歴史や所在地に関して
文21	1-15	畧細帳	大本	1	[明治]--	和気郡 太山寺	檀家に関して
文21	1-16	[囑託状]	一紙	1	[明治]--	太山寺保存会長 正五位勲四等菅井誠美	太山寺保存会からの囑託状
文21	1-17	[領収書]	一紙, 罫紙	1	[明治]--	—	こより一括, 太山寺保存会の領収書
文21	1-18	太山寺保存会趣意書	印刷	1	明治36.--	新義真言宗智山派 管長 大僧正瑜伽教如	
文21	1-19	證	一紙	1	明治35.6.17	東陽堂支店→藤田秀辨様	領収書
文21	1-20	防長会規	一紙	1	明治35.10.-	—	こより一括
文21	1-21	[十善会会員状]	一紙	1	明治33.1.20	十善会松山支会→十善会員 遠山秀辨殿	十善会の幹事に選出された件
文21	1-22	密蔵教会愛媛支部布教規程	大本	1	明治37.7.-	密蔵教会愛媛支部	
文21	1-23	太山寺保存会役員	罫紙(綴)	1	—	—	太山寺保存会の会員簿
文21	1-24	太山寺保存会事務取扱過程	罫紙(綴)	1	明治37.6.-	—	
文21	1-25	伊予国太山寺略縁起	印刷	1	明治30.3.-	瀧雲山太山寺執事	太山寺の歴史などに関して
文21	1-26	太山寺保存会趣意書	大本	1	明治36.10.-	太山寺中興第廿八世大僧都藤田秀辨	
文21	1-27	太山寺保存会規則	大本	1	—	—	
文21	1-28	太山寺保存会趣意書	大本	1	明治36.10.-	太山寺中興第廿八世大僧都藤田秀辨	

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文21	2	[封筒]	封筒	1	—	→太山寺殿	「通信事務」,「下關振替貯金課」
文21	3	[願文]	絵図	1	[明治]-.-	—	〇〇(梵字)上人の絵図
文21	4	[書状]	印刷	1	明治22.-	日本海員救済会愛知支部長 男爵 沖守固→宮崎智全殿	日本赤十字社の規則など
文21	5	[囑託状]	印刷	1	明治37.10.22	太山寺保存会長 菅井誠美→藤田秀辨殿	太山寺保存会常務委員長と商議員の囑託状,太山寺保存会趣意書有
文21	6	[白紙]	一紙	1	—	—	記載無
文21	7	[書状]	一紙	1	—	和川清十郎→太山寺宮崎智全殿	問い合わせに関する相談
文21	8	寄附状 壱	一紙	1	—	天野節次郎→太山寺住職 僧正 宮崎智全殿	観世音像拾軸の寄附状
文21	9	勅語	賞状	1	明治29.6.-	日本赤十字社長従二位勲一等伯爵佐野常民	赤十字マークの筒に在中,日清戦争で衛生部への援助を謝す賞状
文21	10	[巻簾]	巻簾	1	—	—	
文21	11	伊予瀧雲山太山寺略縁起	大本	1	—	—	
文21	12	記	一紙	1	[明治]12.20.-	太山寺山務 真野秀清→小作人一同	米の受け取りに関して
文21	13	[罫紙]	罫紙	1	—	—	白紙
文21	14	工事請負契約證	罫紙(綴)	1	明治42.2.3	大工 田中寅蔵(印)→太山寺殿 保存会御中	本堂や講堂の図面有
文21	15	太山寺明細帳	縦帳	1	明治・大正	—	こより一括,建物や土地の明細,「堂宇保存募集蓄積方法書」,「宝物古器古文書目録」など
文21	16	土地分裂届	縦帳	1	明治36.-	—	こより一括,太山寺の土地を円光寺と地藏寺に分裂する際の届け出など
文21	17	當山門末初法談記	縦帳	1	享和1.11.-	瀧雲山太山寺 秀憲(花押)	
文21	18	国宝佛鉢修理書類入	罫紙(綴)	1	明治34.-	—	こより一括,愛媛県知事への提出書類,日本美術院からの手紙など
文21	19	太山寺保存会趣意書	罫紙縦帳	1	明治36.11.-	太山寺保存会発起者	こより一括,「太山寺保存会規約」
文21	20	御佐汰二付 書上控	縦帳	1	明治3.7.-	瀧雲山 太山寺	表紙「秀清代」,太山寺の収藏品に関して
文21	21	権頂道具目録	横帳	1	文化8.3.-	秀天(花押)	
文21	22	田畑買入の古證文数通入	一紙	1	—	太山寺文庫	こより一括,田畑に関する書状12通,印鑑登録状
文21	23	真野長者一千三百年法会諸記録	横帳	1	明治40.2.15	太山寺住 智全代	
文21	24	[通知書]	一紙	1	明治-.-	伊予国堀江郵便局→和氣村太山寺 宮崎智全殿	貯金領収通知書,印鑑届書など
文21	25	上地の山林 境内編入 境内官有地図面数積入	罫紙(綴)	1	明治-.-	—	
文21	26	太山寺 宮崎智全殿 貴重品入	手紙,絵図,罫紙(綴)	1	明治20.2.-,大正6.3.6	—	手紙1通,「太山寺仁王門修理補助金下附請願ノ書類綴」,「太山寺仁王門修理補助金下附書入 図面并設計書添」絵図,門正面1枚,門側面1枚,門平面1枚
文21	27	太山寺玄関繕并廊下押入要隠新設見積書	罫紙(綴)	1	—	—	金額見積もり,図面有
文21	28	[部屋の風景写真]	台紙付写真	3	[明治]-.-	伊予松山二番町 宇野和吉(写真館)	明治37.4.21付の海南新聞に包まれている
文21	29	[書状]	一紙	1	明治4.9.-	太山寺 秀清合爪→久松從四位御前	知事職解任に付,御帰京延引願
文21	30	明治廿七八年役 戦利品下附状三通入	一紙	1	明治29.-	愛媛県知事小牧昌業→和氣郡 和氣村太山寺住職	戦利品に関しての書状3通,戦利品目録添付
文21	31	[書状]	一紙	1	明治5.1.-	太山寺沙門秀清	太山寺に関して別紙の追記
文21	32	遠山縦袈裟請流	一紙	1	明治-.-	歡心寺(印)→太山寺	袈裟や宝具の受け渡しに関する2通

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文21	33	証	一紙	1	—	小池三平(印)→太山寺殿	領収書
文21	34	[書状]	罫紙、 一紙	1	—	—	「奉納四国八十八ヶ所為二世安楽」という紙で2通包まれる、「寺院附田畑之儀三付願」、「演舌」
文21	35	[新聞紙]	新聞紙	1	大正7.10.1	伊予日日新聞	
文22	0	重要文化財 太山寺本堂解体大修理関係書類	木箱	1	昭和30.2.-	現住 智洞代	「追記 昭和三十一年三月 国宝指定」
文22	1	従軍記章證	賞状	1	大正8.12.15	賞勲局總裁正四位勲二等伯爵兒玉秀雄 →陸軍輕重輸卒宮崎智洞	賞状3通,戦勲による下賜品に関して、「大正三年乃至九年戦役従軍記念之證」、「軍捷記章之證」
文22	2	[勲章状]	賞状	1	大正8.12.15	賞勲局總裁正四位勲二等伯爵兒玉秀雄 →宮崎智洞	
文22	3	二王門修繕設計図面	袋	1	—	—	空袋
文22	4	重要文化財指定書	コピー	1	昭和25.8.29	文化財保護委員会	木造十一面観音立像に関して
文22	5	本尊十一面観音 重要文化財指定書	洋紙	1	昭和32.2.19	文化財保護委員会 委員長河井弥八→ 太山寺	紙筒に在中
文22	6	戦役行賞賜金受給者心得	印刷物	1	大正9.2.-	陸軍省	「記章ヲ賜ハリタル者届出心得」添付有
文22	7	栄寿扇	扇子	1	—	真言宗智山派管長 大僧正隆道(印) (印)	紙箱に3扇在中,印「伊予国太山寺」の紙にて包装,扇面「学盲妙聖山」,扇面「仁風導和氣」,扇面「道德冷順友」
文22	8	栄寿扇	扇子	1	—	真言宗智山派管長 大僧正隆道(印) (印)	紙箱に5扇在中,印「伊予国太山寺」の紙にて包装,扇面「瑞氣集門」,扇面「急減每息」,扇面「心酔鉄石」,扇面「言每右今」,扇面「宥費安糸」
文22	9	[新聞紙]	新聞紙	1	昭和34.9.10, 昭和34.11.10	愛媛新聞	
文22	10	願文	一紙	1	昭和30.3.12	瀧雲寺太山寺法主 智洞	嚴修を所望する者への心得
文22	11	[メクリ]	メクリ	1	—	真言宗智山派管長 大僧正隆道(印) (印)	2枚,「松風有清音」,「政清人和」,付属で白紙の封筒2通有
文22	12	栄寿扇	扇子	1	—	真言宗智山派管長 大僧正隆道(印)	紙箱に5扇在中,印「伊予国太山寺」の紙にて包装
文22	13	指定書	印刷物	1	昭和37.11.5	松山市教育委員会(印)	太山寺の鐘を松山市指定有形文化財に指定する賞状1通,松山市文化財に指定する賞状1通
文22	14	[建物写真]	写真	1	[昭和]-.-	—	131枚,本堂の梁や床下・鬼瓦などの写真,台紙に貼付
文22	15	[袋]	袋	1	—	—	白紙2通在中
文22	16	[集合写真]	写真	1	昭和30.3.12	—	「重要文化財太山寺本堂落慶記念」大判写真2枚,老若男女大人数の集合写真,袋に在中
文22	17	本堂落慶法要寺院受付	小横 帳,祝 儀袋	1	昭和30.3.12	太山寺	こより一括,参加寺院の記帳,御祝儀の束付属
文22	18	感謝状	印刷	1	昭和40.11.7	愛媛県郷土芸術館(印),愛媛県知事 久松定武(印)→太山寺殿	封筒に在中,愛媛県郷土芸術館へ紺紙全波経を出陳したことへの感謝状
文22	19	表白	一紙	1	昭和30.3.12	瀧雲山第三十世住職 中僧正 智洞	法要の挨拶
文22	20	[進行表]	一紙	1	—	—	法要の進行表や配置図,準備の品
文22	21	[祝辞]	一紙	1	昭和30.3.12	県知事久松氏,他五名→太山寺	こより一括,法要の名簿,祝辞6通,本堂に関するメモ有
文22	22	[紐]	紐	1	—	—	6本,紙に包まれる
文22	23	[台紙]	一紙	1	—	—	紐一括,厚紙20枚
文22	24	[筒]	筒	1	昭和54.12.11	—	筒貼紙「松山市教育委員会→太山寺住職吉川俊元様」,封筒のみ在中
文22	25	重要文化財指定書	印刷	1	昭和25.8.29	文化財保護委員会(印)	木造十一面観音立像の文化財指定の賞状,「重要文化財の名称等記載事項の変更について」の添付有
文22	26	国宝指定書	印刷	1	昭和31.6.28	文化財保護委員会(印)	太山寺本堂一棟の国宝指定の賞状

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文22	27	[本堂写真のガラス版]	ガラス版	1	-6.2	キタムラ→太山寺様	破損により二分割、「修理中本堂 昭和三十九年十一月一日撮影」
文22	28	[建物写真]	写真	1	[昭和]----	—	台紙に貼付
文22	29	[瓦拓本の設計図]	絵図	1	[昭和]----	—	14枚,台紙に貼付,「寺院用」
文22	30	[妻飾の設計図]	絵図	1	[昭和]----	—	4枚,台紙に貼付,「寺院用」
文22	31	[厨子の設計図]	絵図	1	[昭和]----	—	10枚,台紙に貼付,「寺院用」
文22	32	[本堂内部の設計図]	絵図	1	[昭和]----	—	7枚,台紙に貼付,「寺院用」
文22	33	[本堂臺股の設計図]	絵図	1	[昭和]----	—	17枚,台紙に貼付,「寺院用」
文23	0	[箱]	紙箱	1	—	—	「寺の古い書類」
文23	1	聖如意輪念珠	粘葉装	1	—	春翁	経典
文23	2	土公供作法	粘葉装	1	—	恵禪	作法集
文23	3	引導作法	縦帳	1	明治45.6.15	宥謙	作法集
文23	4	十八道念誦次第	半紙本	1	—	護枝 礼宝	念誦
文23	5	檀徒名簿	罫紙縦帳	1	—	—	記載無
文23	6	阿彌陀法	綴葉装	1	—	義全	説法集
文23	7	金剛界念誦次第	半紙本	1	—	護枝 礼宝	念誦
文23	8	神供并表白神分	半紙本	1	—	護枝 礼宝	作法集
文23	9	息災護摩次第	半紙本	1	—	護枝 礼宝	作法集
文23	10	胎蔵界念誦次第	半紙本	1	大正10.10.10	護枝 礼宝	作法集
文23	11	不動法次第	小横帳	1	明治35.7.21	通受澤通道	経典
文23	12	印佛大事	一紙	1	明治45.6.13	授与 礼宝	佛法の授与
文23	13	印可加行表白	一紙	1	—	礼宝	6通,「休像法」,「印佛作法」,「散杖器」,「博受條目」,「印可檀口面」
文23	14	傳授目録	横帳	1	明治45.6.30	予州瀧雲寺博燈大阿闍梨宥謙→礼宝	
文23	15	憲深方 法流	一紙	1	明治45.6.18	博燈大阿闍梨権少僧正法印大和尚位 宥謙→受興 宥阿	こより一括,14通,授興に関して
文23	16	七箇の大事	一紙	1	大正10.10.5	権中僧正 正盛→授 礼宝	こより一括,7通,包紙「七箇大事ノ一」
文23	17	般若理趣経純秘抄手記	小横帳	1	—	遠山秀辨	経に関する一覽覚書
文23	18	大流大三重第六之巻筆記	小横帳	1	明治5.11.8	—	表紙「智嶺在山道人 礼宝蔵」
文23	19	凡聖一九	小横帳	1	明治45.6.2	瑠璃光精舎 礼宝	こより一括,表紙「第壹編」,「第二編 生佛不二」付属
文23	20	結婚式々師作法	一紙	1	—	伊予松山市 泉町薬師寺 吉川礼宝	
文23	21	開眼作法 発遣大束 次第	粘葉装	1	—	—	
文23	22	加行者所作用意記	小横帳	1	昭和11.10.26	愛媛県宗務支所 普通講習所	
文23	23	加行中用心事	一紙	1	大正4.9.27	礼宝	
文23	24	加行所作折紙	一紙	1	—	—	表紙「六扁」,加行に関する6部,包紙有
文23	25	終焉印明	一紙	1	—	宥延,宥阿	20通,作法集,包紙有,こより一括
文23	26	五宝若し否香包折紙	一紙	1	—	宥延	包紙有,包紙「三紙」
文23	27	〇〇〇(梵字)傳授証書	一紙	1	明治45.7.9	大阿闍梨 宥謙→佛子 礼宝	包紙有
文23	28	涯水之図	一紙	1	—	礼法	指南書,包紙有
文23	29	不二壇線口決	一紙	1	—	密資 礼法	「両界壇線不二引様ノコト」,包紙有
文23	30	五股口イ	小横帳	1	—	未資 礼宝	法具に関する解説
文23	31	後夜念誦	一紙	1	—	→授与 宥阿	包紙有
文23	32	佛布施包形一黒衣	一紙	1	明治45.-	宥阿	布施に関して,私記の付属有,包紙有
文23	33	延三七歳大事	一紙	1	明治45.6.-	大阿闍梨 宥謙→宥阿	秘法に関して
文23	34	基金出納簿	罫紙本	1	昭和16.12.-	智山門末会会計係	銀行の領収添付有
文23	35	スケッチブック	スケッチブック	1	[昭和23.9.12]	[吉川啓子]	人物画,裁縫の寸法

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文23	36	改修国語漢文参考図録	印刷本	1	昭和11.5.10	東京右文書院	第四版
文23	37	不動護摩私記	粘葉装	1	—	—	—
文23	38	[人名表]	一紙	1	—	—	寛書
文23	39	智山派寺院並住職名鑑	印刷本	1	昭和5.3.20	智山公論社	—
文24	0	国訳密教	文箱	1	—	—	—
文24	1	国訳密教	洋装本	16	大正9.6.15	塚本賢暁編,国訳密教刊行会発行	—
文25	0	[文箱]	漆箱	1	—	—	—
文25	1	詔書	印刷 縦紙	1	昭和16.12.8	御名御璽	開戦に関して,包紙有
文25	2	諸徳三礼	一紙	1	大正3.12.12	—	「太山寺上人講用」,包紙有
文25	3	表白	縦紙	1	—	—	「信徒栗田久夫氏石像修業大師尊像建立」,包紙有
文25	4	諷誦文	一紙	1	明治22.11.5	—	—
文25	5	歎徳文	一紙	1	大正1.12.21	瀧雲山法主権少僧正宮崎智全	—
文25	6	追吊文	一紙	1	大正3.7.5	追吊法会導師	—
文25	7	歎徳	一紙	1	大正10.12.18	大導師太山寺法主智全	野本佐市妻
文25	8	歎徳	一紙	1	明治45.6.9	大導師太山寺権少僧正智全	—
文25	9	祭文	一紙	2	大正4.1.24	太山寺苾芻智全	四国霊場開創1100年記念法会,包紙有
文25	10	祭文	一紙	1	大正5.3.30	太山寺法主智全	和氣村在郷軍人会日露戦没法会,包紙有
文25	11	[祭文]	一紙	1	—	—	戦没者追悼会
文25	12	祈願文	一紙	1	—	—	本尊護摩祈禱
文25	13	[祭文]	一紙	1	昭和16.10.8	大導師大阿闍梨耶権中僧正宮崎智洞	凌雲院
文25	14	祭文	一紙	1	昭和13.12.26	大導師傳燈大阿闍梨耶僧正智洞	戦没者追悼会,包紙有
文25	15	諷誦文	一紙	10	明治33.9.-	宥謙	放生会など,包紙有
文25	16	諷誦文	一紙	3	明治42.5.30	—	松山十善支会員,包紙有
文25	17	歎徳	一紙	1	大正11.4.21	大導師瀧雲山法主智全	堀江村五福寺壇徒
文25	18	[原稿]	罫紙 縦帳	1	—	—	—
文25	19	祭文	一紙	1	昭和27.5.21	和氣校区寺院	包紙有
文25	20	祝辞	一紙	2	大正12.8.3	太山寺少僧正宮崎智全代理宮崎智洞	常福寺本尊開帳,包紙有
文25	21	[祭文]	一紙	2	明治15.10.	苾芻智全	包紙有
文25	22	表白	縦紙	1	昭和36.7.30	太山寺貫主大僧正智洞	信徒幢幡・大師堂額奉献,包紙有
文25	23	歎徳	一紙	1	—	—	—
文25	24	諷誦	縦紙	1	—	傳燈大阿闍梨耶大僧正智洞	菩提
文25	25	新圖寂霊ノ諷誦	一紙	1	—	宥謙	—
文25	26	詔書	印刷 縦紙	2	昭和16.12.8	御名御璽	開戦に関して,包紙有
文25	27	回向文	一紙	1	昭和32.10.20	—	戦没者追悼,包紙有
文25	28	諷誦	縦紙	1	昭和20.9.18	傳燈大阿闍梨耶大導師太山寺智洞	菩提
文25	29	表白文	一紙	1	明治45.5.9	四国霊場第四十四番ヨリ五十三番迄 十ヶノ霊場聯合寺院	海軍戦没者追悼法会
文25	30	祝遠山僧都晋山	一紙	1	明治31.10.18	沙門實舜	包紙有
文25	31	名古屋市榎町龍泉院教会所半鐘 供養文草稿案	一紙	1	明治28.7.12	法主中僧都宮崎智全	—
文25	32	祭文	包紙	1	—	—	—
文25	33	表白	縦紙	1	昭和9.-	—	弘法大師1100年忌
文25	34	歎徳	一紙	1	大正3.6.14	大導師太山寺沙門智全	菩提
文25	35	歎徳	一紙	1	明治41.1.28	権少僧正小比丘智全	菩提
文25	36	歎徳文	一紙	1	大正4.1.11	正導師太山寺法主智全	菩提

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文25	37	歎徳	一紙	1	大正8.2.21	大導師太山寺法主少僧正智全	菩提
文25	38	[歎徳]	一紙	2	明治40.6.10	大導師権少僧正智全	菩提,包紙有
文25	39	祭文	包紙	1	—	—	本尊法会
文25	40	表白	一紙	1	昭和35.11.5	北豫中学校第七回卒業生太山寺住職大僧正宮崎智洞	松山北高校60周年
文25	41	晋山式表白文	一紙	1	明治38.4.24	太山寺住職大僧都宮崎智全	包紙有
文25	42	[英靈柱名]	一紙	1	—	—	—
文25	43	諷誦	一紙	1	—	傳燈大阿闍梨耶太山寺第三十世智洞	包紙有
文25	44	諷誦	一紙	1	—	—	父母弟妹会,包紙有
文25	45	祭文	一紙	1	—	—	大東亜戦争英靈会,包紙有
文25	46	[和歌]	一紙	1	—	智全(花押)	「普陀落や佛の光りあふきつつ登るもたかきいよの山寺」
文25	47	歎徳文	一紙	1	—	大導師太山寺法主智全	—
文25	48	諷誦	豎紙	1	—	阿闍梨耶大導師太山寺第三十世智洞	菩提,包紙有
文25	49	諸徳三礼	一紙	2	明治29.3.31	—	興教大師750年忌
文25	50	[歎徳]	一紙	1	明治31.9.9	—	—
文25	51	表白	豎紙	1	昭和6.4.11	智洞	不動尊建立安置法会,包紙有
文25	52	祭文	豎紙	1	—	—	—
文25	53	表白	豎紙	1	昭和2.4.-	—	遍路死者追悼会,包紙有
文25	54	歎徳	豎紙	1	—	智洞	和気村長小池徳郷追悼,貼紙有
文25	55	式辞	豎紙	2	明治37.2.21	藤田秀弁,他1名	包紙有
文25	56	諷誦	一紙	1	—	—	和気校区戦死者遺族会追悼会,包紙有
文25	57	祝文表白	一紙	2	明治24.7.18	宮崎智全	政成新田説教所入仏供眼,包紙有
文25	58	表白	豎紙	1	昭和35.8.7	智洞	世良休次郎氏顕彰碑除幕式表白
文25	59	表白	豎紙	1	昭和8.4.2	智洞	—
文25	60	祭文	一紙	1	—	—	—
文25	61	降誕祝賀会趣意書	一紙	1	大正10.5.-	愛媛真言教団	—
文25	62	諷誦	豎紙	1	昭和34.1.20	智洞	包紙有
文25	63	祭文	豎紙	1	昭和8.3.10	智洞	和気村在郷軍人会主催上海事変並に満州事変戦死者追悼会,包紙有
文25	64	諷誦	豎紙	1	—	智洞	—
文25	65	歎徳文	豎紙	1	—	—	後欠
文25	66	泗水文	一紙	1	—	—	—
文25	67	諷誦	豎紙	1	—	—	死者追悼
文25	68	表白	豎紙	1	大正15.3.27	宮崎智洞	晋山式,包紙有
文25	69	諷誦	包紙	1	—	—	包紙のみ
文25	70	祭文	一紙	1	—	—	死者追悼雛型か
文25	71	祭文	一紙	1	—	—	下書か
文26	0	[箱]	木箱	1	—	—	—
文26	1	弔辞	一紙	1	昭和21.-	→各宗派管長	—
文26	2	祭文	包紙	1	—	—	「戦死者吊詞入」
文26	3	諸徳三礼	一紙	1	—	智全	包紙有
文26	4	祭文草稿	一紙	1	明治39.5.5	—	包紙有
文26	5	吊詞	一紙	1	—	—	—
文26	6	征清討臺軍忠死者追吊法会諷誦文	一紙	1	明治28.11.4	中僧都宮崎智全	—
文26	7	祭文	一紙	1	—	—	—
文26	8	五常薬急	罽紙	1	—	—	—

函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文26	9	越天樂	野紙	1	—	—	
文26	10	追悼疏	孔版	1	昭和14.-	新義真言宗智山派管長代理権中僧正 倉持秀峰	
文26	11	[戦死者追吊会祭文草稿]	一紙	1	—	—	
文26	12	嘘囃文	一紙	1	昭和18.2.26	真言宗管長大僧正 齊藤隆現	
文26	13	[祭文]	一紙	1	明治39.4.25	太山寺主権少僧正比丘 智全	
文26	14	嘘囃文	一紙	1	昭和17.12.4	真言宗管長大僧正 藤村密瞳	包紙有
文26	15	吊詞	一紙	1	昭和14.4.24	和歌山県仏教会那賀郡分会長 加藤慶 進	包紙有
文26	16	諷誦	一紙	1	昭和13.4.11	大導師傳燈大阿闍梨耶太山寺僧正智洞	
文26	17	諷誦	一紙	1	昭和14.6.3	傳燈大阿闍梨太山寺第三十世僧正宮崎 智洞	
文26	18	諷誦	一紙	1	昭和18.8.11	大導師傳燈大阿闍梨耶太山寺第三十世僧 正智洞	包紙有
文26	19	歎徳	一紙	1	—	傳燈大阿闍梨耶正導師僧正太山寺智洞	包紙有
文26	20	諷誦	一紙	1	—	傳燈大阿闍梨耶太山寺第三十世僧正智 洞	
文26	21	諷誦	一紙	1	—	傳燈大阿闍梨耶太山寺第三十世僧正智 洞	
文26	22	祭文	一紙	1	明治38.8.10	沙門智全	
文26	23	諷誦	一紙	1	昭和18.6.4	大導師傳燈大阿闍梨耶権中僧正智洞	
文26	24	[諷誦]	一紙	1	昭和10.9.19	傳燈大阿闍梨耶太山寺僧正智洞	
文26	25-0	御詔書国禱会等	包紙	1	—	—	
文26	25-1	[白露戦争宣戦詔勅]	豎紙	1	明治37.2.10	御名御璽	包紙有
文26	25-2	御詔書	一紙	1	明治41.10.13	御名御璽	包紙有
文26	25-3	遥拝文	一紙	1	昭和2.2.7	智洞	包紙有
文26	25-4	[教育勅語]	一紙	1	明治23.10.30	御名御璽	包紙有
文26	26	春季法会祭文	一紙	1	昭和2.4.17	—	包紙有
文26	27	祝詞	一紙	1	明治31.10.18	児島完鉄	包紙有
文26	28	入仏会表白	包紙	1	—	—	
文26	29	表白	包紙	1	—	—	
文26	30	祝辞	一紙	1	明治31.10.18	会下列末資隆	包紙有
文26	31	諸徳三礼	一紙	1	大正7.10.16	瀧雲山太山寺開扉供糧	包紙有,包紙「本尊開扉(大正七年)」
文26	32	表白	豎紙	1	昭和17.7.7	西温佛教報国会々長宮崎智洞	大東亜戦争宣戦に関して,包紙有
文26	33	表白	豎紙	1	昭和16.11.3, 昭和17.12.8	真言宗報告団,西温佛教報国会々長権 中僧正宮崎智洞	戦勝祈願,「祈願文」1通有,包紙有
文26	34	表白	一紙, 印刷物	1	昭和16.10.-, 昭和16.11.3	真言宗管長 大僧正藤村密瞳,他3名	全3通,戦勝祈願,包紙有
文26	35	祝詞	豎紙	1	大正15.3.27	信檀徒惣代 津田宗保	新施設開設への挨拶,包紙有
文26	36	[表白]	一紙	1	大正12.10.17	—	本尊十一面観音菩薩に関する挨拶
文26	37	祝寿祈願文	野紙	1	昭和3.11.11	智山派談林会	鎮護国家への願いの挨拶,包紙有
文26	38	表白	一紙	1	昭和6.3.17	大僧正宮崎智洞	信檀徒の人への弔辞,包紙有
文26	39	奉悼文	一紙	1	大正3.6.17	宮崎智全→修徳会	追悼文
文26	40	普山式 祝辞	一紙	1	大正15.3.27	法類代表	包紙有
文26	41	御詔書	一紙	1	大正3.8.23	各大至副署	包紙有
文26	42	宣戦詔勅	一紙	1	明治37.2.10	—	包紙有
文26	43	祝詞	一紙	1	明治38.4.24	安井寛玄	包紙有
文26	44	祭文	一紙	1	明治39.4.20	太山寺智洞	包紙有



函番	史料番号	標題	形態	点数	年代	作成者→宛所	備考
文26	45	入佛式 表白	一紙	1	明治42.8.23	智全	
文26	46	[祭文]	一紙	1	—	—	後欠
文26	47	[祭文]	一紙	1	—	—	
文26	48	表白文	包紙	1	—	—	「三宝寺入仏供銀の文也」,包紙のみ
文26	49	二王川 薩慶供養表白文	包紙	1	—	—	
文26	50	縁起文	一紙	1	—	—	
文26	51	東寺管長猊下願文写	一紙	1	昭和10.6.10	—	
文26	52	[祭文]	一紙	1	昭和10.9.19	智洞	
文27	0	[箱]	木箱	1	文久3.12.1	—	「貴重品」,箱側面「山主大衆共拾善巻内」
文27	1	密蔵院発露懺悔文	一紙	1	—	—	經典,21通
文27	2	妙法蓮華経如来貴重品	折本	1	大正1.12.12	雲山主 謙	經典,「写」
文27	3	妙法蓮華経如来貴重品	折本	1	文久3.12.1	瀧雲山不出 現住快昇	經典
文27	4	如来貴重品 再杖 章附	折本	1	文久3.12.1	瀧雲山不出 現住快昇	經典,同じものが全3帖
文27	5	如来貴重品	折本	1	—	白組 密元	經典,「廿巻之内」,朱印「伊予国 太山寺什書」
文27	6	如来貴重品	折本	1	—	太山寺	經典,「瑞雲房宥孝用」
文27	7	如来貴重品	折本	1	天明6.-.-	太山寺	經典,「五巻之内」,朱印「伊予国 太山寺什書」
文27	8	妙法蓮華経安樂行品	折本	1	—	—	經典,同じものが全2帖
文27	9	如来貴重品	折本	1	—	—	經典,裏書有
文27	10	妙法蓮華経安樂行品	折本	1	文久3.12.1	瀧雲山不出 現住快昇	經典,表紙「経頭用 錫杖経付」
文28	0	[箱]	木箱	1	—	—	箱表「幸心方 四度次第 太山寺道場用」
文28	1	十八道加行作法	一紙	1	安永10.3.-	大阿闍梨権僧正大和尚位義圓	「異本」3通,「本云 右令授興弘道律師畢」2通,包紙有
文28	2	[覚]	一紙	1	—	—	星座に関して
文28	3	四度表白神分等	粘葉装	1	寛文1.9.21	亮賢	經典
文28	4	四度折紙廿一紙	切紙	1	大正5.-.-	在智山勸学院 宥亮	經典写,21通,包紙有
文28	5	十八道加行作法	一紙	1	—	—	作法に関して,2通,包紙有
文28	6	胎蔵界念誦次第	小横帳	1	—	—	法典の覚
文28	7	金剛界念誦次第	粘葉装	1	—	神秀	表紙「加行用」,經典
文28	8	神分	一紙	1	—	僧正弘基(朱印)	經典
文28	9	十八道加行作法	一紙	1	明治35.9.24	傳燈大阿闍梨大僧都秀辨	作法に関して,「聖如意輪根本陀羅尼」添付有,包紙有
文28	10	不動護摩次第私記	小横帳	1	昭和7.-.-	佛子 正賢房	經典に関しての私記
文28	11	聖如意輪觀自在菩薩念誦次第	小横帳	1	文久1.-.-	太山寺内 大賢房(花押)	經典
文28	12	金剛界念誦次第	小横帳	1	—	—	經典
文28	13	四度加月表白并折紙	一紙	1	—	→地蔵堂様	經典,包紙有,包紙「計十八紙」
文28	14	四度行者用心	一紙	1	享保18.10.-	善音	用心事に関して
文28	15	神供法	粘葉装	1	—	秀天	經典,包紙有
文28	16	御布施	一紙	1	—	—	包紙として利用した形跡有
文28	17	[覚]	一紙	1	享保11.1.11	宥範	仏の表情などの絵図記載有
文28	18	四智讚	一紙	1	—	—	作法に関して
文28	19	〇〇(梵字)前行作法	一紙	1	—	—	「成熟吉祥阿闍梨覚範」1通,梵字韻について1通,包紙有
文28	20	胎蔵界念誦次第	小横帳	1	—	伊予国太山寺(朱印)	經典
文28	21	金剛界念誦次第	粘葉装	1	—	頼空	表紙「三宝院」,經典

# 太山寺の文書(二)

胡 光

## 一 太山寺文書に見る寺歴

太山寺には、二階建ての土蔵があり、この土蔵の中には、一七七箱の木箱があり、古文書・古記録・聖教などのほか、仏具など計一四〇〇〇点以上の資料が確認された。聖教の一部に室町時代の年記が見られるが、主に江戸・昭和時代に至る資料群である。このほか、母屋にも土蔵から抜粋されたと思われる文箱が二八箱存在し、二〇〇〇点以上の古文書・古記録・聖教を確認した。桃山・昭和時代に至る資料群である。

太山寺の歴史については、報告書第一巻に収録した「太山寺と伊予の霊場」(胡を参照)いただきたいが、太山寺文書の概要に関連する部分を抄録しておこう。四国霊場第五十二番札所瀧雲山護持院太山寺は、松山平野北部の山間に位置し、堀江湾を臨み、奥之院からは瀬戸内海を一望できる。江戸時代には、松山藩領和気郡太山寺村(松山市太山寺町)に属した。鎌倉時代末に建立された本堂は国宝、仁王門と本尊十一面観音立像は重要文化財である。四国最古の弘法大師画像や梵鐘は愛媛県指定文化財、最古の四国遍路札挟みは松山市指定文化財となるなど、四国遍路の歴史を考えるうえで重要な霊場であることは論を俟たない。さらに、当寺の創建は、用明天皇二年(五八七)豊後国の真野長者が海難を逃れた礼に一夜建立したと伝えられる。四国霊場の開基は、行基菩薩か弘法大師とされることが多いなか、唯一の事例である。太山寺の縁起は、室町時代の文明一七年(一四八五)には成立しており、聖武天皇の勅願による行基菩薩の開基が謳われていた(文箱八―九号)。江戸時代前期には、弘法大師信仰が引用されるようになり、江戸時代中期には海運の発達と四国遍路の隆盛によって、享保一七年(一七三二)豊後から真野長者伝説が伝わってくる(文箱八―一〇号)。これによって、江戸時代後期の縁起は、当寺の開基を用明天皇代の真野長者とし、行基菩薩は本尊由緒に特化された。現在につながるこの縁起は、天保一二年(一

八四一)の本尊修理・開帳を端緒とし、流布した。

太山寺は現在、真言宗智山派に属し、総本山は京都の智積院である。空海が真言密教を確立する以前からの古刹であるので、宗派の変遷があったことは確実である。太山寺文書から分かる範囲でその変遷を復元し、伊予の寺院の中の宗教的な位置づけも考察してみたい。

江戸幕府は中世寺院の特権を剥奪する一方で、各宗派の本山を確定して末寺への支配力を強めさせ、全ての寺院を本山―末寺の組織に組み込んだ。各宗派別にこの寺院法度が制定されたのは、慶長六く元和二年(一六〇一―一六)であり、寛永一二年(一六三五)頃には寺請制度も始まった。

太山寺の宗派が文書で判明するのは、慶長一一年(一六〇六)が最初である。三月二二日付で、西林寺(第四八番札所)の真賢が談義所(太山寺)と圓光坊(太山寺塔頭)に宛てて出した証文によれば、禅宗であった西林寺が真言宗に改宗し、太山寺の末寺となり、その契約の証に十二天像を寄付するという(文箱一―六号)。本末制度が成立した頃、太山寺は「談義所」と呼ばれる真言宗の学問所であり、同じ札所の西林寺を末寺にするようなこの地域の中核寺院であったことがわかる。談義所名は戦前まで残っていた。

これ以前の太山寺の宗派は不明であるが、談義所があった現在の客殿に祀られている不動明王像が今次調査によって、平安時代作で天台宗系の像容であることが分かった。天台宗も室町時代に地方談義所が活性化するので、前代には天台宗であったか、天台系の教義を取り入れていた可能性がある。

太山寺の本山は、江戸時代中期から明治時代前期には、金剛三昧院であり、高野山に属していたことが確認できる。同院から送られた本末規定や印可状は、元文二年(一七三七)から明治一三年(一八八〇)のものが伝存する(文箱六号)。同時に、京都の醍醐寺院室浄林院を兼帯すべしという三寶院からの補任状も寛延四年(一七五二)から文久二年(一八六二)まで代々伝存していて、菊御紋の使用も許されていた(文箱六号)。また、江戸時代中後期の談義所免状など智積院発給文書も散見する(文箱三―四号等)。江戸時代の太山寺は、高野山の金

剛三昧院を本寺としながら、京都の醍醐寺や智積院、門跡とも関係の深い巨刹であった。

次に、太山寺と伊予の寺院の関係を見てみよう。近隣には、十六ヶ寺の金剛三昧院末寺が存在し、太山寺が「末寺頭」「惣代」と呼ばれ、本山とのやりとりを仲介していたことが分かる(文箱一一号)。本末関係以外にも、札所寺院との関係では、前述の西林寺のほかに、大宝寺(第四四番)・石手寺(第五一番)の名がよく現われる。大宝寺とは印信や聖教のやりとりがあり、教義的な交流が密であった(文箱一三三号)。石手寺とは双方の僧が論議に往来している様子が分かる(文箱一一一三三号等)。

智積院を本山とする智山派に属するのは、明治二〇年頃、宮崎智全が在職してからである。智全の活躍は目覚ましい。廃仏毀釈後の危機的状況を脱するため、縁起や絵図を出版して真野長者開基一三〇〇年祭を実施、保存会を作り、伽藍修復を果たした。伝来の聖教も智全が収集したものが多し。

## 二 太山寺文書解題

太山寺文書のうち、主要なものを順次翻刻して刊行している。第一巻には、書画一七四号「阿弥陀の本地」室町時代(二六世紀)、文箱三一五号「泰山寺禁制」慶長六年(二六〇二)、文箱一一一一号「蒲生忠知家臣書状」寛永一一年(二六三四)、文箱三一一二号「松平定直太山寺領寄進状」元禄一〇年(二六九七)、文箱一一一五号「松山藩郡奉行書状写」享保八年(一七二三)、文箱八一九号「瀧雲山太山寺注書」明暦二年(二六五六)、文箱八一三三号「瀧雲山太山寺由来記」享保元年(一七一六)、文箱八一〇号「真野長者由来記」享保一七年(一七三二)、文箱八一八号「瀧雲山三宝什物注記写」天保二年(一八四二)、文箱一一一一二五号「四国霊場豫州太山寺略縁起」明治三〇年(二八九七)、文箱一一一四号「伊予国太山寺略縁起」大正七年(一九一八)、文箱七七八号「第一諸記録」安政六年(一八五九)、文箱七一九号「第二諸記録」安政七年(一八六〇)を収録した。

本書に収録した二冊の古記録について、解題を記す。

文箱七一一号「諸證文控」享保一五〇明和六年(一七三〇)一七六九)

住職快秀と後任意興(善青)時代に太山寺から発給された願書を集めたもの。快秀は、真野長者伝説を書きとどめた住職であり、様々な古記録を収集・保存していった住職であったと考えられる。

本書においても、江戸時代中期における本末関係の記録、住職の出入り、高野山や智積院への出仕、学業・談議所の状況、太山寺堂宇の修復など、太山寺史にとって重要事項と思われる願書が記録されている。

文箱七一一七号「第三諸記録」万延元年(一七六〇)

幕末から明治時代に至る太山寺日記とも呼べる記録集が残存している。第一巻に収録した第一・二に続くものである。安政七年三月三日に起こった桜田門外の変によって改元し、閏三月二〇日から万延元年となった。このため、安政七年の「第二諸記録」には改元の記録とともに、同年五月末までの記事が収録されている。本書に収録したのは、これに続く万延元年六月から翌二年(文久元年)五月まで一年分の日記である。

時代を反映した、万延小判改鑄、神奈川台場や大名の往来などが記され、太山寺にも国家鎮護の祈祷が依頼された。松山松平家に関わる葬儀や婚礼の情報も記されている。

太山寺文書翻刻

【文七一—二】諸證文控 享保一五年、明和六年

(表紙)「諸證文控 太山寺 現任快秀代」

入院一札之事

一、和氣郡福角村東林寺、從往古真言宗当寺門徒紛無御座候、今般為任職「当山」石手寺塔頭定觀坊端道「正善坊義鳳」与申僧致入院候、尤切死丹類族之縁類無御座候、以来此僧宗門之儀二付、内外非法之訴論於有之者、拙僧称度可申披候、為後証仍而如件、「塔頭并門中共一列二而、出相濟候、石手寺添簡不申受候、已上、」

享保十五年三月 太山寺〈判〉

右之通相認、門末移転等之節、宗門奉行所へ差出ス、

覚

一、当山塔頭円光坊無住二付、住持御願申上候迄ハ弟子僧差遣 公檀之儀二而、談儀所方相務申候、為御届ケ若斯御座候、已上

年号月日 太山寺〈判〉

奉願口上

一、当山塔頭円光坊無住二付当寺門徒之内、和氣郡堀江村真福寺住持快照、出生川原町二而御座候、一宗之法意学業相達、尤切死丹類族之縁類無御座、髓成僧二御座候二付、後住仕度趣、願之通、被 仰附可被下候、  
享保十五年十月 太山寺印〈判〉

出船請合一札之事

一、和氣郡太山寺弟子覚峰与申僧耆人、今度御用之儀二付、京都へ罷登申候、

其元御番所御請合、出船被仰付可被下候、若此僧二付重而六敷義、出来仕候ハ、拙僧可申披候、為後日証合一札如件、

年号月日 太山寺判

替地小川町年寄

長右衛門殿

御他領替地出船等之節、如此請合入候、

覚

一、拙寺弟子覚峰与申僧、今般為学問、京都智積院へ罷登申候所、大洲領替地出船二而罷越候、右為御届ケ若斯御座候、已上

年号月日 当無シニ 太山寺

御目付所、御達「御尋」にて、宗門奉行へも可入申趣、

覚

当山塔頭円光坊印形致紛失候、依之当住所持之印形別鑑之通り相改申候、右、為御届ケ若斯御座候、已上、

年号月日 太山寺判

印判紛失之砌、右之通相達入申候、

船揚一札之事

一、当山塔頭円光坊住持秀雲儀、去ル丑霜月、和州初瀬小池坊へ、為学問罷越申候所、今度罷下申候、三津川口船揚被仰附可被下候、為後証仍而如件、「当年登り二而其年下りハ上り手形二不及候、相濟申候、尤霜月之内ハ入不申候、」  
年号月日 太山寺

三津川口 御番所

右之通、相調二而船目付所之内、寺用預り目付裏判御座候、唯一□□候、

出船一札之事

一、太山寺住持快秀、今般本寺高野山金剛三昧院江為法用罷越申候、并伴僧老人家来老入、以上三人三津川口出船被 仰附可被下候、為後証仍而如件、

蓮福寺印

元文二巳年 三月廿四 太山寺印

三津川口御番所

当寺住持出船等之節、御公儀之御書出シ千秋寺、天満寺、蓮福寺等七ヶ寺之内請判入申候、塔頭弟子出船之節ハ「御目付裏判」拙寺一判之事二而、是ハ八ヶ寺共、石手寺門前之事二而、何レニ而も八ヶ寺之内不答候、

奉願口上

一、当山塔頭円光坊住持秀仙義、和州初瀬小池坊、為学問罷越申度旨奉願候、尤公檀之義ハ同塔頭地蔵坊相勤申候、右願之通被 仰出可被下候、為後証仍而如件、  
延享二五年十一月 太山寺印

当なし

奉願口上

一、当山塔頭圓光坊住持快照義、今般当郡谷村蓮花寺ハ無住ニ付、後住ニ仕度旨檀那共相願申候間右願之通、被 仰付可被下候以上  
元文五申年十二月 太山寺  
谷村方公儀へ願出ス方当山二而、大目付所へ差上ル

覚

一、和氣郡谷村蓮花寺無住ニ付、今般当山塔頭円光坊住持快照義後住ニ右村方方相願申候、於当寺何之障申当も無御座候、為後日若斯御座候、以上、

年号月日

宗門 御奉行所

太山寺

右之通、宗門奉行所へ差出ス、

覚

快純死去之節如此と

一、当山塔頭地蔵坊住持永々病氣罷有候所、養生不相叶死去仕候、右為御届ケ若斯御座候、以上、  
年号月日

御目付所宗門奉行へ相届入申候、被下候得共（ママ）

奉願口上

一、当山塔頭地蔵坊住持恭春、今度京都智積院江、為学問罷登申度旨奉願候、尤留主中公檀之儀者、拙寺弟子泰善へ相勤申候間、右願之通被 仰付可被下候、已上、  
延享三寅年十月 太山寺

当テ無シ

奉願口上

一、当山塔頭圓光坊無住ニ付、今度野間郡別苾村国恩寺春禪与申僧住職奉願候、右願之通被 仰付可被下候、已上、  
宝曆十辰年四月 太山寺印

達届共無判ニ而済

諸願并達控

快意

延享三寅年五年

宝曆九卯閏七月方

諸願控

意興

年数切手控

一、延享三寅年二月五日、快秀隱居願二候、尤後住之義、一所二願出届二而、四月五日ニ右隱居願、相叶後住願も同時ニ相叶申、右後住殿着迄ハ、当住別躰ニ相勤候由、被仰出候、拙僧五月十九日帰着、同廿一日相達候而、廿五日、入院儀式相勤候、

一、住先格、入院御礼申上度由、以円光坊御目付所江申入置候處、九月朔日、被為請候由、八月廿八日申来候、但シ四つ時、御屋形江罷出候由、申来候、此方明六つころ町方ニ而、先合四つ時、三之丸へ罷出候、九つ迄ニ相濟申候、檀札守白木台十帖一半、いづれも二重斗り也、御家老中御奉行御用人不殘廻り御目付不殘、伊口廻帳ニ、ツク也、

一、先達而被為 仰出候、当寺後住善青、今般罷下候ニ付来ル廿六日、為致入院申候、右為御達、若斯御座候、以上、  
延享三寅年五月 太山寺〔印判〕  
尤当テ書無之候、

覚

一、当山塔頭地藏坊住持泰春儀、去「ル寅十月下旬」冬、為学問、京都智積院江罷越申候処、今般大洲領替地便船ニ而、罷下り申候、右、為御届、若斯御座候、已上、  
延享四卯年二月 太山寺

奉願口上

一、当山鎮守弁財天之鳥居、去ル巳之正月、御再建被為仰付候処、今度及大破申候間、御修覆奉願候、并鳥居之額茂、御取繕被為仰付被下候処、奉願候、已上、  
年号辰壬十月 太山寺

一、「当山」拙寺塔頭正善坊無住ニ付、追而住持僧御願申上候迄拙寺相預居申候、右、為御届、如此御座候、以上、  
年号月日巳二月日

奉願口上

一、拙住儀今般本寺高野山金剛三昧院江代用之儀ニ付、罷越申上度奉存候、尤留主中公且儀ハ、塔頭圓光坊相務申候、右願之通被為仰付可被下候、以上、  
寛延四未年正月十二日 太山寺判  
出船証文二者、天徳寺加判相免候

年号宝曆元年十二月 太山寺判（ママ）

一、去冬御願申上候通、当三月廿四日、開回灌頂仕度候、右、伝法灌頂当日并結縁灌頂当日 御使使、被為仰付被下様ニ奉願候、以上、  
宝曆二申年三月日 太山寺判

右之分御幕四張御焼燭式張拜借被仰付御願申候処、願之通、相濟申候、并米拾俵被下候而、御勘定所方御差紙参候、

奉頼口上

一、当山塔頭圓光坊住持秀雲儀、今般松前

奉頼口上

一、当山塔頭円光坊住持秀雲儀、今般伊与郡松前西寺町村金蓮寺住ニ付、後住ニ仕度旨、檀那共願申候間、右願之通被仰付可被下候、已上、  
宝曆三酉年十一月「六」日太山寺印

覺

一、伊与郡松前西寺町村金蓮寺無住二付、今般当山塔頭円光坊住持秀雲儀後住、  
二右村方相願申候、於当寺何之障申事も無御座候、為后證、若斯御座候、以上、  
宝曆三酉年十一月太山寺

口上覺

一、当山塔頭圓光坊無住二付住持御願申上候、是旨弟子善楚 公檀之儀者談議  
所方相勤申候、為御届如比御座候、以上、

年号月日

右、御目付所并ニ宗門奉行所差出シ候、

奉願口上

一、当山塔頭圓光坊無住二付、同塔頭地蔵坊春音儀、一宗法意学業相達相応之  
僧御座候二付、後住ニ仕度奉存候、願之通被 仰付可被下候、以上

年月月日

太山寺判

右之通、御目付所斗差出シ候、  
地蔵坊無住、願も同断之事ニ候、

奉願口上

一、当山本堂影迎庵上ニ、式間四面之釈迦堂中古建立仕候處、享保六年七月大  
雨ニ破損仕候故、取除置申候處、「□□所之□辺り江」此度、施主御座候而、  
再建仕度奉存候、尤道心恚人差置申度奉存候ニ付式間□立添仕度奉存候、右  
願之通被 仰付可被下候、以上

宝曆四戌年七月

太山寺判

一、白銀拾枚

太山寺

内金三兩去子年相登申候、  
又金壹兩、丑三月御使僧へ御渡申候、  
殘金四朱上納申候、

同壹枚

円光坊

右者住職相定次第、差上申候、

地蔵坊

一、同壹枚

正善坊

右者当丑寅兩年ニ、東林寺

差上申候、

真福寺

教本坊

高音寺

金剛三昧院御使僧

中性院様」

一、塔頭并門中共、移替之節者、入院証文宗門奉行所江一判ニ而出候、石手寺添簡  
入り不申候、此度教本坊入院二付間違有之候、石手寺方添簡出候故致対談、一判ニ  
而相濟相濟申候様ニ申談、宗門御奉行所江其段申入置候、已後左様ニ可相心得事ニ候、

宝曆四戌年十一月日

口上覺

一、当山大日如来堂年久相成、及破損候故、先住快秀代、少々修復支、過來相調置  
拙僧移住仕候節、四十俵受取、当村方其所々江預置申候而、去暮迄二百俵余ニ  
相成申候ニ付、当春二月初方修復相始、当月廿日迄ニ修復成就仕候、永普請之儀  
ニ御座候得者、自力ヲ以相調申候内分之趣、為御承知被下候事、御達申上候、以上、

宝曆五亥年五月廿二日

太山寺印

覺

口上覚

一、当山塔頭地藏坊住持源瑞儀「当春」二月下旬法用之儀ニ付、京都智積院江罷越申候処、今度三津浜船ニ而、罷下り申候、右為御届、如斯御座候、以上、「当春上り故、上り手形者不入候、」

宝曆七五年□□十二日 太山寺判

一、仁藏堂越地藏堂佛杉老本五尺廻、七月廿六日大風ニ吹倒申候、右為御達、如此御座候、已上、

（年号月日） 右願之戻り

意興代

宝曆九卯年閏七月十四日入院、同廿八日入院御禮申上候、

奉願口上之覚

一、太山寺村地藏坂御林之内丑年風打、杉木老本御入用無御座候ハ、被下候様奉願候、以上、 太山寺判

卯九月 御山奉行所

右之通、願早速「被下」置、山奉行礼ニ参ル、

船揚一札之事

一、太山寺住持意興并家来老人、去辰十一月十九日陸地ニ而讃州丸龜へ参候所、八右衛門船ニ而罷登、唯今帰帆仕候、三津川口船揚被仰付可被下候為後証仍而如件

宝曆十一巳年正月十九日 正宗寺

（天徳寺）判

三津川口御奉行所 太山寺判

右之通相認、御目付裏判取三月遣シ、

右之通式相認候、老枚ハ三津川口御番所へ老枚、老枚ハ御目付所へ但し当テなし

口上

一、拙僧儀去辰十一月「十九日陸地ニ而」讃州丸龜（迄陸地）□参候所方乗船罷登、此度「三津船ニ而」帰帆仕候、右為御（達）届、如此御座候、以上、宝曆十一巳年正月廿日 太山寺

奉願口上

今般拙僧儀就御用京都智積院へ罷登申度奉存候、尤留主中御祈祷其外用事之義者、塔頭圓光坊地藏坊○「相勤」申候、右願之通、被仰付可被下候、以上、

明和二丙年十一月九日 太山寺

口上

一、拙僧儀今日陸地ニ而讃州丸龜迄出（達）立仕候、右為御届、如此御座候、以上、明和二酉年十一月廿日 太山寺

口上

一、拙僧儀、去酉十一月廿日陸地ニ而、讃州丸龜へ参、同所方乗船仕罷登、此度三津濱ニ而帰帆仕候、右、為御届如此御座候、已上、

戊 三月七日 太山寺

口上覚

円光坊義、昨日観音寺へ引移申候与演舌致、是ヲ差出ス、一、当山塔頭円光坊無住ニ付、住持御願申上候迄者和気郡福角村東林寺住持儀鳳与申僧罷越、公檀之行事相勤申候、為御届如此御座候、以上、

明和六丑年六月廿九日 太山寺無判

右之通、式通認、御目付所并宗門御奉行所江も出之、惣而達届者無判ニ而出之、



奉願口上

一、当山塔頭正善坊無住二付、此度拙僧弟子本州与申僧、住職仕度奉願候、右願之通被仰付可被下候、以上、  
明和六丑年十月二日 太山寺印

一札

一、予州松山和氣郡福角村東林寺住持儀鳳、於当会場、今年迄十六箇年報恩講  
□無懈怠相勤候処、実正二御座候、為支証仍而一札如件、

明和六丑年何月 豫州太山寺印

智積院御鑑事

奉願口上

一、当山塔頭正善坊住持本州儀、今「此」度法用二付、京都智積院江被越申度奉願候、右、預之通被仰付可被下候、以上、

年号月日 太山寺印

口上

一、当山塔頭正善坊住持本州儀、今日陸地二而讚州丸龜迄出立仕候右、為御届如此御座候、已上、

年号月日 太山寺無印

【文箱七十七号】第三 諸記録 万延元年（一八六〇）

（表紙）「万延元庚申年 六月吉日」

第三 諸記録 快昇代

（本文）別紙三通之通、從 公儀被 仰出候趣「」間、左様御心得可被成候、以上

「」朔日 御目付「」

太山寺

覚

此度、改元被 仰出候、萬延之文字重□□之外者、萬、万之文字いつれ之方認候而も「」候間、此段向々江寄々可被達候事、此度、大判吹直被 仰付、是迄之大判者、引替當三月十日より兩替屋共□□渡候間、献上并□□扱、其外、同日より可用之「」但シ、大判壹枚者、式拾五兩「」多く不可取候、「」之大判壹□□二付、新「」候間、聊も「」引替「」可觸候もの「」右之通、可被相觸候、

閏三月

本町壹丁目 御□改役所、駿河町「」御用所、本兩替町「」、本草屋町 □谷節九郎、宝町三丁目 茶屋久右衛門、南楨町 泉屋吉次郎、金吹町 中井新右衛門、田所□町 □屋吉次郎 神田旅籠□「」庄次郎、

此度、吹直被仰付「」分判「」朱金共「」四月十日方通用可致候、尤、「」取変請取渡、方兩替とも無滞通用

一、保字正字小判壹「」判并「」朱金とも「」新小判壹分判式分「」朱金「」替江管二候条、引替御用相勤候、「」方江差出引替可申候、一、武家其外共、町人江相對「」引替御用相勤候もの方江差出為引「」儀も勝手次第第二候事、

一、新小判壹分判、式分判、式朱金とも兩替二付、切貨之儀、前々之通、相心得取遣可致候事、右之趣可被相觸候、

四月

保字金正字金、歩増被仰出候割合を以、此度、新小判壹分判、吹立式分判、式朱金とも吹替被仰付候二付、新小判壹分判、壹兩六拾目之積、式分判、式朱金之儀も同様、相心得両替無滞、通用可致候、

一、正字小判壹分判、是迄之式分判、式朱金共、保字字金同様、追而、停止可被仰出、夫迄之間、取変通用たるべく候、右之趣、御料者御代官、私領者、領主地頭より不洩様、可被相觸候、右之通り可被相觸候、

四月

口上覚

一、當山塔頭地藏坊住龍俊義、去未十月、上京仕留守中、東長戸村教本坊為致代勤居候處、今般、遠慮被 仰付候二付、遠慮中、右地藏坊寺役且用等之義者、抱方 弟子共江、為相勤申候間、右御達申上候、以上、

六月 太山寺

御目付所

口上覚

一、松木、式尺五寸廻り 壹本

右者、境内於経之森二根をけ仕候、右松木悪木二御座候間、薪用二仕度奉存候間、何卒、寺へ被 仰付被下候様奉願候、以上、

萬延元年 太山寺印

六月

御目付所

和氣郡東長戸村 教本坊

先達而遠慮被仰付置候處御免

七月五日早朝、御代官宅二而、右之通り切紙二而被仰渡候、東長戸村教本坊義、

左之通被仰付候間、此段仕承知可被成候、以上、

先達而遠慮被仰付置候處御免

七月五日

仰被越候通り、承知致候、已上、

七月九日

太山寺

片岡平兵衛様

明九日四ツ時、塔頭老人口上呼、即、九日大恭出町、右願之通、(勝手)二、御聞濟二付、勝手二相取り候様、御申聞合候、

以手紙啓上仕候、然者、風鎮祭御祈禱、御頼申上候、料米式俵差上候間、御執行被下度奉存候、右可得御意、如斯二御座候、以上、

七月十三日

須賀佐十郎

太山寺様

尚以、料米之儀者、太山寺村方御渡シ申上候、御紙(翰致)拜誦候、然者、風鎮祭御祈禱料米、式俵差上候間、執行候様御頼致候段、承知仕候、如例執行仕候、御札守等配札可仕候、為御報如是御座候、已上、

七月十四日

太山寺

須賀佐十郎様

右之料米之儀者、太山寺村方御渡シ申上候と御申越シ、委細承知致候、

半切 覚

一、御海陸米

壹俵

右者、慥二寺納申候、以上、

申七月日

太山寺納所(角印)

太山寺村御藏元

半切 覚

一、止風米

式俵

右者、慥二寺納申候、以上、

申七月日 太山寺納所(角印)

太山寺村御蔵元

御札認様

六二枚

(梵字) 奉修十一面觀音密供止風五穀成就郡中安全祈攷

(梵字) 御守 二ツ、壹枚者、郡役所へ差上ル之 尤、供物者五合取、

壹枚者、鴨川役所へ差出之

一重ツ、奉書札式拾六枚、内式拾三枚郡村ニ、残り三枚御代官タク(宅)見習之宅、元ノ宅へ遣ス供物之義者、式合取、一重ツ、半紙 二而□□包候事、郡中へ者、村之庄屋へ配札頼遣ス事、殊ニ、鴨川へ者、小僧老人下男差遣ス事、尤、供物、半紙半枚ニ而包事、

一、御代官、代官町、片岡平兵衛、同見習、南ほりばた、岡本

一、元ノ宅も、西中之丁、高村半兵衛

去ル朔日、於江戸、大久保準之助様御養母寿光院様御遠行ニ付、今日方明後十八日迄、鳴物停止、普請之義ハ不苦候旨、服部圖書殿被仰聞候間、左様御心可被成候、已上、

七月十六日 御目付

太山寺

去ル四日、於江戸、竹内八九郎殿病死之旨、申来候ニ付、今朝方鳴物停止、普請之義ハ不苦候旨、服部圖書殿方被仰聞候間、左様御心得可被成候、已上、

七月十六日 御目付

太山寺 庚

古金類引替差出方之義、今般○保字小判壹印判、步増通用と仰出候ニ付、此後、引替承知候者江ハ、道結遠近ニ不拘候、御手當相増候割合、左之通、

一、武蔵判金百兩ニ付、代金五百四十八兩、一、元禄金同断ニ付、同三百七十八兩、一、乾字金同断ニ付、同五百六十五兩、一、元文金同断ニ付、三百六十式兩、

一、文政金同断ニ付、同三百四十式兩、一、草字式部判同断ニ付、同三百十三

兩、一、五兩判同断ニ付、同式百七十三兩、右之通、増部御手當被下候間、聊も不貯置、江戸、京、大坂、其外、諸国引替御用相勤候者共江之内へ差出、早々、引替可申、且、引替人御當之義者、是迄、百兩ニ付、金式部宛被下候処、増部之分、相増候ニ付而者、入用相心得義ニ付、以後、都而、百兩ニ付、金壹兩宛被下候間、引替抄取候様可致、若、此上、貯置候者於有之者、糺之上、急度、可及沙汰候間、御領ハ御代官、私領ハ領主地頭江、直、其旨相心得入念可申付候、残り有之趣ヲ向江、不洩様可被相觸候、

四月

別紙之通、從 公儀被仰出候旨、服部圖書殿被仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

七月廿三日

御目付

太山寺

外国銀錢目方、七匁以上之分、壹部銀三分通用之積、於銀座極印相渡候間、無滞通用可致、尤、銀錢取持致し居候者ハ、銀座へ差出極印請可申旨、去未十二月相觸置候所、通用不弁理之趣ニ相聞候間、向後、右銀錢量目、輕重極印有無ニ不拘、丁銀之振合匡し、時相場ヲ以取遣可致、尤不相當之相場相立申間敷候、一、諸国上納物之義も、是又、時相場を以て相納候、右之通相心得、五月十三日方通用可致候、右之趣可被相觸候、

五月

口上覽

一、當山塔頭地藏坊住龍俊、去十月上京被仰付、留主中寺役等之儀者、和氣郡東長戸村教本坊へ、為相勤申候処、今般、教本坊上京被仰付、右地藏坊寺役等之義者、同郡高木村高音寺為相勤申候、此段御達申上候、以上

申八月十四日

御目付所

口上覽

太山寺無印

一、去ル未十一月、御願申上候拙寺居間再建之儀、當六月廿八日方取掛り、昨十三日迄ニ無滞建方仕候、此段御達シ申上候、以上、

申八月十四日 太山寺無印

御目付所

奉願口上

一、松木

壹尺八寸九

壹本

右者、當山三ツ下石壇之西脇ニ、相枯申候間、元伐仕度就而者、居間諸雜作  
用ニ仕度奉存候間、何卒、寺へ被仰付被下候様、奉願上候、以上、

万延元申年

太山寺印

八月十四日

御目付所

右之通御願申上候処、同月十八日御聞濟相成候、八月十四日暮時御小使到来、御  
飛脚左之通、從江戸、御飛脚到来之処 貞寿院様御儀、先達而方不例氣味ニ而

御浮腫被「為遊」毀候ニ付、御醫師共江拜口被仰付、田安様御建物、吉田其陽左、

御調葉之処、猶又、不メ記、安田殿へも御頼轉葉、其後少々御快方被為遊候処、

去月下旬方御表熱御届寒之御状ニ而、度其法利被為遊、御手足御顔冷、御吸蚊御

腦被遊、御食刺去候処、追々御疲勞被為増候ニ付、猶又、小川道順殿、柴田玄宗殿、

松平大和守様、御逆師担々愛向へも御頼、種々御葉等被為召上候得共、弥、御容躰ニ

被遊御座候旨、申来候由、水野主殿殿被 仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

御目付

八月十四日

太山寺

奉伺口上

貞寿院様御儀、御不例被為遊御座奉恐入候、依之、今日從申刻、明後廿日午  
刻迄、二夜三日之御祈禱、於自坊修行仕度奉存候間、此段、御伺申上候、以上、

申八月十八日

太山寺無印

御目付所

右之通、伺書ヲ以、御目付所へ相尋候処、其義ニ不及候段被申付候□□家中共、

御祈禱之義御願申上候得共、御断之趣、小崎鉄之進殿被申居候由、大覚掃り嚙

承り候、八月廿四日朝五ツ時、御小使到来、左之通、從江戸、去ル十一日出足

之甲使到着之処、 貞寿院様御容躰迄ニ、御疲勞御増被遊、同日午上刻、御遠

行被為遊候旨申来候、右ニ付書付之通、被 仰出候、

一、今廿三日方本月廿三日迄、鳴物停止普請之儀者、同八日迄停止之事、

一、大小姓以上月代之義者、今日方七日迄剃可申事、同日、

一、安部撰津守様御奥方様、去月廿九日御遠行之旨申来候、別紙兩通之通被仰

出候旨、水野主殿殿被仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

八月廿三日

御目付

太山寺

口上

一、貞寿院様御不例之処、去ル十一日、御養生不被為遊

御叶、被遊御遠行候旨、奉恐入候、依之、○為御伺之参上仕候、以上、

「御目付へハ例之通依之参上仕候と印ス」

太山寺

申 八月廿五日

并塔頭代共

右者、御月番御家老一人、御目付、寺社一人、都合二人へ年札持参、且又、御

悔二者参上候得共、殿様御遠行ニ御焼香ニ参レ共、其余者、若殿様ニ而も御焼

香参リ不申由、初年故、石手寺へ相尋候処、右ニ申参リ候、

太守公之外役、若殿様口上ニ而、御札朔日献上之事、御停止ニ付、例之通、御

祈禱之御札献上、如何仕候哉、御内々御伺申上候奉書八ツ切り、但し、寒暑見

舞廻勤候節年札之通、

(貼紙)「御悔二者、明朝罷出候積リ、但、御月番而已ニ候、萬念入御目附江

罷越候得者、寺社方一人都合二軒、御葬式者、多分無之方、御法事御執行ニ而、

相濟可申様御免候、但、御焼香等二者、御葬式二而も、御法事二而も出勤無之事、

右御答

八月廿四日

雲宝様 熊野山

略巻

右之通り相認、小僧之心覚之意二而、相渡候処、御目付所へ取上ケ不渡趣申之、向後ハ、右之通ニ相認、當なし寺号もなし日もかゝず、上包もなし、扱、相伺候処、御札差上ル様被仰渡候趣二而、朔日朝月極之、例之通之板札等差 上ル  
○當月御札御上被成候哉、到来明七日四ツ時、塔頭一人以上呼、大恭出町、小崎鉄之進殿被逢候旨御尋有之ニ付」差上候趣、相答候得者、宜敷様被申歸寺、

(欄外) 「九月六日七ツ後御小使」

同月廿八日、高野山從官性院之來翰金蓮寺持參、

一、翰致啓達候、薄暑之節之処、各院懇、御安全珍重存候、然者、當山宝性院

御門主海雄師、去未十二月、被致退職候所、今般

從 公儀當院務就御召被致參府候処、閏三月九日、御門主職被蒙 台命

宝性院被遊昇進候、當結衆方御門主昇進之儀、元禄已來之中興大悦不斜、御

同慶可被下候、右之段、為御知申入度、如此御座候、恐々不備、

太印

高野山

圓印

金剛三昧院役寺

地印

申四月 勝鬘天院印

正印

眞印

東印

都合六ヶ寺、印形致高音寺へ遣ス、

西讃州・豫州西国分

同未中連名簿略ス、又未共、九十二ヶ寺

太山寺様

鈴木市太夫

其御寺内観音江御中陰中ニ付、来ル十八日定式 御代參不相勤、御延引切ニ相成候間、此段、御承知可被成候、以上、

九月朔日

右、切封ニ候間、切封ニ而、左之通返書當山観音江御中陰中ニ付○来ル十八日、

御定式 御代參御延引ニ相成候段、御沙汰之趣承知仕候、以上、○「太山寺」

九月朔日前ニ書こと 鈴木市太夫様

(貼紙) 「其御寺内観音江御中陰中ニ付、来ル十八日定式 御代參不相勤、御

延引切ニ相成候間、此段御承知可被成候、以上、

九月朔日

奉願口上

一、和氣郡東長戸村、真言宗教本坊住持教順、就御用、此度、京都智積院へ罷登申度奉願候、尤、留主中寺役且用之義者、高木村高音寺へ為相勤申度奉存候、

右、願之通被為仰付被下候ハ、難有奉存候、以上、

東長戸村教本坊印

万延元申年八月

同村庄屋助三郎印

村組頭甚之右衛門印

留主預り高木村高音寺印

右之通吟味仕候処、相違無御座候、以上、

宗門下役西長戸村次左衛門印

右之通被 仰付可被下候、以上、

大庄屋門屋為十郎印

改庄屋森本周右衛門印

口上

御境内於稻荷社、祢宜楽神執行、例年九月十日定日之処、御停止被仰出候ニ付相延、今日執行仕候、此段御届申上候、以上、

申九月廿七日

庄屋春次郎

太山寺様

返事なし

口上

今日者、於稻荷社において(ママ)御神樂執行仕候間、右為御届、如此二御座候、以上、

九月廿七日

柳原筑前

太山寺様

返事なし

奉願口上

一、檜木貳尺丸

壹本

一、杉木 同

壹本

諸

右者、居間○雑作用二付、當山觀音山二而、悪木元伐仕度候間、何卒、右、願之通御許容被成下候ハ、難有仕合奉存候、以上、

万延元申年十月

太山寺印

御目付所

口上覚

一、當山塔頭地藏坊住龍俊上京、留主中寺役等之義、和氣郡東長戸村教本坊へ、為相勤候処、先達而、上京被仰付、右地藏坊寺役等之義者、同郡高木村高音寺へ為相勤候処、教本坊儀、昨七日帰国仕候間、此段、御届申上候、以上、

申十月八日

太山寺無印

御目付所

十月七日夜、御小使到来、

八月廿六日

水戸(□)中納言様、就御逝去、今日方明八日迄普請相止、鳴物来ル十一日迄停止旨、水野主殿殿被仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

十月七日

御目付所

太山寺

醍醐御殿江入院、継目等之義、幸、地藏坊龍俊在山中二付、相頼遣之候処、早速、地藏坊參殿之上、御執達中江拝顔忝候、御内々御伺申上候処、遠国并眼病二相違無之候得者、名代、又ハ使僧二而も相濟候様、御取計可申と之事二御座候、乍去、本寺金三方之添翰無御座候而者、相調不申、先例二有之候間、右添翰持參之上、重而參殿可致候様被仰渡候間、左様御承知可被成下候、此砌、御執達中へ為菓子折、金貳朱差出し候段、地藏坊方申来候、継目御禮金左之通、

覚

一、白銀三枚

継目御礼奉金

代金、壹兩三部貳朱

一、金五百疋

御役方中へ御披露

金三兩貳朱

十月廿四日夕方、御小使到来、從江戸、御飛脚到来之処、去ル八日、御老中様御連名之御奉書到来有之、九日西之御丸江御登、城被為遊候処、於桜之間、御老中様御列座出格之思召を以、被為、任少将二候、別紙御奉書付之通、被仰付候旨、御用番内藤紀伊守様方被、仰渡候旨申来候田(ママ)、水野主殿殿被、仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

申十月廿四日

御目付

先達而、神奈川表御用○ 御名 被仰付候処、御警衛向厚相心得、新規台場築立等之義、格別大業二而、費用も異大之事と相聞候処、国力を尽し成切相成候段、常々心掛厚御警衛向一筋二勞を尽候義と被思召候、依之、出格之訳を以、家督無官之節者、四品之格溜詰、五節日、月次出仕候ハ、引續侍從可被、仰付候、嫡子之儀者、初而、御目見登、城之節方御白書院西御掾通、御附書院後二扣罷在、御礼席之儀月次者、御黒書院溜、五節日者、御白書院就間之御杉戸外溜二而、通御之節、御目見可致候、五節日、月次出仕候ハ、直二溜詰之格四品可被、付候、向

後、右之通之家格被成下候、別段御奉書付

御名

大庄屋須賀佐十郎印  
改庄屋森本周右衛門印

其方儀、今般不時二少將昇進被 仰付義、家格御引立被成下候儀者、全ク、神

口上覚

奈川表御警衛向、厚相心得候二付、出格之詔を以被 仰（付）出候

一、松木

三本

事二付、此上、弥、相勵一際嚴重二相心得、永世之御用ニ相立候様可被致候、

但し式尺六寸也、

右者、年頭御札入用二付、元伐仕度候間、御達し申上候、以上、

口上

申十一月廿七日

太山寺無印

今般、太守様御儀被為 任少將候旨、恐悦至極ニ奉存候、右為御窺參上仕候以上、

御目付所

申十月廿五日 先之通、御月番へ御目付上三人依之參上仕候とかくなり

廿七日夕方、御小使到来、

太山寺・同塔頭代共

從江戸、御飛脚出来候處、若殿様御儀、去ル三日御引越、御規式無滞被為濟、

十月廿九日曉方ニ、御小使到来、

同三田御屋敷江御引移り被為遊候段申来候旨、服部圖書殿被 仰聞候間、左様

貞寿院様御忌日、當八月十一日ニ有之候處、御差障之義有之候二付、向後、七

御心得可被成候、以上、

月廿九日と御日取、被遊候旨被仰出候由、服部圖書殿被仰聞候間、左様御心得

十一月廿七日

御目付

可被成候、以上、

太山寺

十一月朔日

御目付

覚

太山寺

一、米三石

和氣藏、納升

奉願口上

但し七俵半

一、米廿五俵

// 納四斗入

和氣郡高木村真言宗高音寺宿住大深、此度就法用、京都智積院江罷登申度奉

右者、申歳寺領米、御差紙式通請取申如件、

願候、尤、留主中寺役擅用之儀者、同郡東長戸村教本坊相勤申候間、右願之通、

万延元申年十二月朔日 太山寺印

萬延元申年十一月

同村庄屋源太印

御勘定所

同村組頭庫藏印

一、米拾五俵

壹番(角割印)

一、米十俵

二番(角割印)

預東長戸村○教本坊印

一、米三俵

三番(角割印)

一、米式俵半

四番(角割印)

右之通、吟味仕候處、相違無御座候、以上、

一、米式俵

五番(角割印)

宗門下役西長戸村清左衛門印

當年ハ、太山寺余り下り候二付、明年方最一寸計上ケテ、相認様被仰渡候、申

右之通、被仰付可被下候、以上、

十二月三日御差越式通、差返シ候覚、左之通、

覚

一、御差式通 和氣郡御代官所印

右之通請取申候、以上、

十二月六日夕方、御小使到来、

皆川右馬之助義、小崎哲之進東江戸留主中、当院方御用掛り被 仰付候間、左

様御心得可被成候、以上、

申十二月七日 御目付

太山寺

覚

一、門松拾三門 并 福木共

右、例年之通被 仰付可被下候、以上、

年号十二月 太山寺印

山方御奉行所

覚

一、門松拾三門 并 福木共

右之通請取申処如件、

申十二月廿三日 太山寺印

山方

御奉行所

酉正月二日夕方、御小使到来、左之通、

去ル十一月十三日、於江戸、酒井安藝守様御遠行、且又、旧臘八日、於同所酒井

雅楽頭様御遠行二付、今日中、鳴物停止、普請之義者不苦候旨、服部玄蕃殿被仰

聞候間、左様御心得可被成候、以上、

正月二日 御目付

太山寺

正月四日夜九ツ時、御小使到来、

御別紙之写し

若殿様御名

溜話之格四品被 仰付

江戸方御飛脚到来候処、旧臘三日

若殿様、年始八朔、五節日、月次御出仕被成度旨、御願被仰上候処、同五日御

願之通被為蒙 仰候二付、同十五日、初而月次御出仕御登 城被遊 御目見被

仰上、同日 御名式部大輔様と御改被為遊度旨、御用番様御伺被遊候処、即

日、御伺之通、被 仰出候旨、将又、同廿一日、四品之御礼御首尾能、被 仰

上候由申来候旨、服部玄蕃殿被 仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

酉正月四日 御目付

太山寺

口上

若殿様御儀、御名、式部大輔様と御改被為遊、尚、四品之御禮、御首尾能被仰

上候旨、恐悦至極奉存候、右為御窺参上仕候、以上、

酉正月五日 太山寺・同塔頭共

正月十五日夕方、吉村氏方左之通申来候、

太山寺様 吉村弥惣治

於其御寺、五穀成就、御国家安全之御祈禱、今日被 仰出候間、御役僧之内老

人、明朝迄二拙宅へ被差越可被成候、猶又、左之通被遺候、尚、御祈禱刻限付、

御持参有之候様致度存候、以上、

一、銀七枚 御祈禱料

正月十五日

於當山、五穀成就、御国家安全之御祈禱、今日被仰出候二付、役僧之内老人、

明朝迄二御宅江可出張旨被 仰越、猶又、左之通被 仰渡御祈禱候間、刻限付、

可致持参様被 仰聞承知仕候、右御請申上候、以上、

一、銀七枚 御祈禱料

正月十五日



十六日夜、庄屋へ人足十人頼遣し候処、返書左之通、御紙上被下拜見仕候、然者、大賄所方御祈祷御頼御座候二付、明日、人足拾人程差越候様、御頼越被下候処去秋方御承知も被下候通、非常之年柄二而、指し人足役二も、甚、出受取渡、六ヶ敷御座候間、明日、人足四人差上申候間、御取合為御濟可し、尤、御上部方之御祈祷之義ハ、郡人足二相成候得共、他御役所方之御祈祷者、郡人足二相立不申候間、右外、御高者可被下候、為御濟可被下候、右御答計、如此御座候、以上、

正月十五日夜

尚々、本文之義、実ニ御気毒二者奉存候得共、外、寄進致等者、一圖相断候場合ニ御座候得共、先例も御座候義ニ候得者、多少ニよらず差出可申候間、左様御承知可被下候、

太山寺様・御役係様

△十六日勤中後、御役人方、御詰御座候哉之義、桑源寺を以、吉村弥惣治殿へ為相聞合候処、手元二而者、相分り不申故、寺社方へ相尋候様、被申聞候二付、御殿へ参り相尋候処、皆川馬之介殿御出勤無之二而、相分り不申、桑源寺帰寺、折よく唐人町観音寺法印被参候二付、又々、右仕事々相頼帰候処、左之通、十七日極未明ニ、観音寺方使僧参り、其写し、

口上

夜前御殿へ罷出、御様子相聞合申候処、御祈願不残江被仰付候間、何レも御詰無之様評儀仕候故、左様御承知と御座候故、御約束之人足差上不申候、且、馬之介様方被仰聞候儀、今日、御幕拝借御願ニ相成候処、明朝評議之上、観音寺迄御沙汰可申と御座候間、拙寺事、右御沙汰迄相傳申候故、此段、鳥渡申上置候、尤、御幕拝借ハ、何張ニ御座候哉、夜前も御道具番方御尋ニ相成候得共、小子事其義、不存候間、御願書差出置申候間、馬之助様江御尋可被下候申置候、甚、不都合奉存候御願之趣、鳥渡御書付二而、此者へ御渡可被遣候、先者、右要用申上度、如此ニ御座候、以上、

正月十七日

快忍

靈山御方丈様

二啓

御幕御入用ニ御座候得者、人足直ニ御越可被下候、若、御入用ニ無御座候得者、人足二不及申二事、右二付、寺内二而相濟候間、左様御承知可被下候と返書遣候、以上、

卷數案内

十一面観音法御祈祷所

金門鳥敏 奉供

大壇供 數百座、大般若・護国珠經 數百部

奉念

佛眼真言 數万遍、金大日真言 二千百遍

本尊大咒 二千百遍二万四千遍

同中咒 數万遍、同小咒 數万遍

大金剛輪咒 五百七十五返、一字金剛咒 五千五百遍

「          」右奉為 大壇那御息災、延命、御武運長久御殿中安穩、五穀成就、御預所並御領内安全御願、圓滿七箇日間致精誠奉攸如件、 法主謹言

万延二辛酉年正月吉日

□三寸、万延二酉年

瀧雲山

（梵字）奉修五大虚空藏秘法一七箇、五穀成就、御国家安全

正月吉祥日

太山寺

祈攸 ○

御札認様右之通

（梵字）御守護 正五九卷枚箱、御供物箱、御洗米、御守内符箱、御札墓、御供物墓等檜物屋へ頼遣スこと、

（五文字梵字）上ハ（梵字）裏ハ（梵字）

三奉行ト云へトモ二人ナリ、

御奉行 近藤弥市右衛門

二尺八寸

同 鈴木 丈右衛門

案文三尺三寸之通板札六枚

御目付 皆川 右馬之助

同 小林 八之進

同 小崎 哲之進

郡會所

廿日 中日 前之通、廿三日 結願 前之通

// 隱居弟子惠月房

// 當山方丈弟子大精房

// 大覚房

奉書札守八前之通、

金門鳥敏

御祈禱之札

太山寺

五穀成就、御国家安全、御祈禱一七箇日執行、十七日開白、申刻、  
勤行付四通り杉原二ツ折ニシテ相認事、

五大虚空藏供、大般若經、般若心經、諸真言、諸神号

十八日辰刻 五大虚空藏供、護国珠經、般若心經、諸真言、諸神号

午刻 右同断、申刻 右同断

十九日辰刻 右同断、午刻 右同断、申刻 右同断

二十日辰刻 右同断

午刻 五大虚空藏供、大般若經、般若心經、諸真言、諸神号

申刻 後○仁王經、前○五大虚空藏供、般若心經、諸真言、諸神号

廿一日辰刻 右同断、午刻 右同断、申刻 右同断

廿二日辰刻 右同断、午刻 右同断、申刻 右同断

廿三日辰刻 右 同断

結願午刻 五大虚空藏供、大般若經、般若心經、諸真言、諸神号

御預所○「一」並御領内、五穀成就、御国家安全御祈禱、右抽、丹〔誠〕精處如件、

万延二辛酉歲正月吉祥日 法主敬白

院家法印快昇世寿行年 六十歳

地藏坊住、龍俊上京二付、教本坊住、教順代勤

献立略ス、勤中后、三津大工町油屋保二仕出、詰役人無之故、寺院中、甚、僂略、実

ハ、米ハ不及申高直、其余安キモノナシ、依之、大略、余ノ日ハ、村方義市仮リ納処

相頼、夫故、儀市勝手賄方相頼、三津濱南松前町、大般若之節、御札左之通、

覚

内符

御賄方 鈴木藤之進

板札紙札共、御供物、杉原二ツ切ニテ包、御洗米ツケルこと、何レも同様供物

凡二合半、但シ御守ツク、杉原ニ而包、金水引カケルこと、

廿三日朝方右様家来一人、配札ニ差遣候、

正月十七日申刻開白

唐人町観音寺住大幸房

久保田村安樂寺住堅長房ケン

古三ツ村義光寺住帰応房

ハブ長樂寺住法全房

土井田村善福寺住

桑原村観寿房

桑原寺住

教本坊住教順房

義光寺弟子 後―龍天房  
當山方丈弟子 前―大恭房

一、杉原百枚

内、六枚町境押札、〃 五十枚書札、〃 拾五枚大守、〃 廿五枚小守

外二、小札之半し式状参、

正月廿二日

〃

正月十九日、御小使到来、

乾光院様、二百回御忌御法事二付、明後廿一日方廿二日迄、鳴物停止、普請之義者不苦旨、服部玄蕃殿被仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

正月十九日

御目付

太山寺

覚

一、當年者、宗門大改被 仰出候、去ル已歳大改證札之通御認、三月中二御差出可被成候、

一、末寺之分、帳面二書載、其次江旦那寺、勿論、當歳之小児に至迄、洩人無之様、吟味可被成候、

一、召仕之儀者、初年之者迄も出生吟味之上銘々寺手形御取置、宗号夫々相分候様 御認、猶又、惣ノ高二、何宗男女何人と、御認可被成候、

一、旦那寺遠方之者、願又者、一義寺違之者多、夫々寺附差出候義致略、近所一ヶ寺之寺附二而差出候族も有之、追而、帳面為認置候儀無之様、且中江も御通達可被成候、仍而如件、

酉正月廿五日

宗門奉行

寺院中

押紙 覚

一、輕キ旦那二御家中長屋ヲ借申者、居所承り合、肩書二、何之何某と長屋と御認、且又、出奉公人之分主人名前御吟味之上、肩書二御認可被成候、

正月

別紙左之通

當年者、宗門大改被 仰出候二付、已歳御證札之通御認、三月中二御差出可被成候、御扣無御座候者、可被仰聞候、御印形御改之方者、判鑑御差出可被成候、以上、

正月廿五日

宗門奉行所

太山寺

當年者、宗門大改被 仰出候二付、已歳御證札之通相認、三月中二差出可申旨被仰聞、尤、別書御書出之処、夫々承知仕候、以上、

酉正月廿五日

太山寺

宗門御奉行所

但し、右之通半切二書、半紙二切ニして包、

上かき宗門御奉行所

太山寺無印

二月十一日夕方、御小使到来、左之通、

從江戸、御飛脚到来之処、去ル朔日、月並御登 城被遊候処、御達二而御居殘ニ相成、於黒書院溜間、御老中様御列座助、御用番安藤對馬守様方御口達ヲ以、御暇年二候得共、當年御暇被下間敷旨被 仰渡候由申来候旨、服部圖書殿被 仰聞候間、

左様御心得可被成候、以上、

二月十一日

御目付

太山寺

口上

御暇年二御座候得共、當年御暇被下間敷旨被仰渡候段、恐入奉存候、右為御窺参

上仕候、以上、

二月十二日

太山寺

右之通相認、出町候而承り候得者、隆照院様御仰二も、御暇被下間敷候而、御下り無之、此節ハ塔頭共別ニ廻勤趣ニ付相止候、

高音寺事、万延二酉年正月上旬之頃、上京御聞濟之上致出帆、

二月廿五日帰国之届ニ参ル、左之通二而、御目付所へ相伺書差出、追而御沙汰有之候、

高音寺儀

先達而上京之砌、留主中真福寺方寺役等者、本寺方相勤候故、此趣、右村方并同寺留主居之者共江、可及沙汰旨申聞置候處、無其義留主居之者共江、上京中寺役等者、安城寺村醫王院へ頼ニ參リ様被申置候由相聞候、就而者、常々出行之砌、近所へも頼不置、兩寺且中、村方之者共一統、迷惑仕候趣相聞へ候間、如何、仕候哉之趣相候候處、此奥の○印之處へ印置なり、行而可見、

口上覺

一、和氣郡高木村高音寺住大源義、不束之儀御座候二付、

但し、御目付へ者、豎紙ニ而差出、余者半切ニ而宗門奉行御代官所

石手寺、各三ヶ所へ半切之事、

昨（晦）八日遠慮申付候、右為御届、如此御座候、以上、

太山寺無印

○一、三月（朔）九日届ニ出、御目付所江、

横紙半切ニ而 口上覺

束

一、和氣郡高木村高音寺住大源儀、不埒之義御座候二付、昨（晦）八日遠慮申付候、尤、寺役之義者、同郡東長戸村教本坊江為相勤申候、右為御達如此御座候、以上、

酉三月（朔）九日

太山寺無印

右之通ニ而御代官所 宗門奉行所 石手寺へも出、都合三通、

二月廿九日昼後、御飛脚到来左之通、

左之通被 仰出候旨 服部圖書殿被仰聞候間、左様御心得可被成候、以上、

竹内陽之助

御家老職被仰付、御擬米三百俵ニ御直被下置、御禮式、長沼内蔵助次被 仰付、

二月廿八日

御目付

太山寺

酉三月七日、大恭出町之上御伺申上候處、左之通被 仰聞候写し、

和氣郡高木村高音寺住、誰儀、先達而上京和氣郡高木村高音寺住、何某儀、先達而上

京之砌、留守中同郡同村真福寺寺役之儀、本寺方相弁候旨申聞候處容易ニ相心得、右

寺役之儀、同郡同村醫王院江相頼置候段、心得違之至ニ付、遠慮申付候旨之砌、留守

中同郡同村真福寺寺役之儀、本寺方相弁候旨申聞候處、容易ニ相心得、右寺役之義、

同郡同村醫王院へ相頼置候段、心得違之至ニ付、遠慮申付、

高音寺住大源儀

○ 先達而上京之砌、留守中真福寺寺役之儀

印 本寺方相弁候旨申聞候處、容易ニ相心得、右儀醫王院へ相頼置候段、心得違之

至ニ付、遠慮申付候、

酉三月八日

高音寺儀

御用之儀有之候間、今日暮六ツ時村役人并且頭之者共、本人召連登山可被成候、以上、

三月八日

地蔵坊代教本坊

高木村役人中

十日夜、御小使到来、左之通御觸ニ候、

從江戸、御飛脚到来之處、若殿様御儀、先月十九日御婚礼御首尾能被遊御整候二付、

邦姫様、向後、若御前様と奉称候旨、被 仰出候段申来候旨、水野主殿殿被 仰聞

候間、左様御心得可被成候、以上、

三月十日

御目付所

太山寺

口上

若殿様御儀、御婚礼御首尾能被遊御整候旨、恐悅至極奉存候、依之、為御伺參上仕

候、以上、

御目付、上三人へも參ル、 太山寺、塔頭共

口上覺

一、當山塔頭正善坊、東西桁行五間半、南北梁行式間半ニ御座候處、近來大破ニ相成

依之、當時取除ケニ仕置度奉存候、尤、再建造宮之節者、追而御願申上候間、此段

御届申上候、以上、

万延二酉年三月十五日

太山寺無印

御目付所

三月十九日暮方、御小使到来、

年号左之通、改元被 仰出候旨申来候由、水野主殿殿被 仰聞候間、左様御心得可有之候、以上、

文久 當日方改元

三月十九日

御目付

太山寺

○高音寺義二付、い王院へ及懸合候書写し、左之通

態々致啓上候、□和之節候得共、愈御安全珍重奉存候、然ハ當春、高音寺上京之砌、真福寺方諸寺役共、當年方相勤候間、此趣、堀江村并真福寺留守居之者へも其沙汰可致旨申聞置候処、無其義貴院様へ頼ニ参り候様、高音寺申置候趣相聞候間、早速、真福寺世話人共へ相尋候処、夫ニ間違無之由申出、猶當人帰国之砌、直々相尋候得者、是又、相違無之趣申出候二付、御内々 御役所へ相伺候得者、遠慮之趣被仰聞、依之、當月九日遠慮申付候、此之義ニ就而者、貴院様方も當山へ何と願、是迄ニ御挨拶共可有之処、今日迄も何之御沙汰も無之、如何之思召ニ候哉、此義承り度、当御申出ニ寄、御内々 御役所へ其仕第ヲ以御伺申上候、役高音寺方上京ニ付、當人方貴院様へ頼ニ申出候与も、若輩之者共故、直々御恵しも可有之処、無其義御申請被成候者、御人躰不似合御事ニ候、何ニを申而も、宗門帳、過去帳者、拙寺方ニ有之候上ハ、當人へ其押方も無之、一軒ニも為致法事御勤被成者、一円合一点難仕候間、早々御返書ニ願候度事ニ御座候、以上、

酉三月廿二日

太山寺

醫王院様

右之通ニ而、申遣し候処、廿三日直參之上ニ而与、及段々断候而、住其意候、向後之義も被相心得候趣、義市方及沙汰、不致对面、廿四日昼四ツ時、御小使到来、左之通、竹内陽之助殿依伺名、左之通相改候様、被 仰出候旨、水野主殿殿被仰聞候

間、左様御心得可被成候、以上、

陽之助事、竹内久右衛門

三月廿三日

御目付

太山寺

為念、當秋老儀相渡し切り明年方なし、正善坊新田浄代坊他普請之節、助成之処、山内作見とへ迄〔願出〕庄九郎方願出候二付、為助成

玄米老儀差遣候也、尤、玄米ハ、當秋相渡者也、

文久元年三月廿八日

大淵様御上下共御札案文、左之通、

御祈祷之札 太山寺 内府左之通、

(梵字) 奉修十一面觀音密供御武運長久祈攸、

(梵字) 奉修十一面觀音密供御海陸御安泰祈攸、

御守之中ニ本尊之御影一枚、天地計リ折テノリツケテ中へ入、上ハ御守護ウラ御洗

米鈿包ニシテ 衣字

又、中ノ小包、常御上ノ通り、モチ米七粒入、御札御守小杉ニテ包、金水引ニテト

ンボ結包シ、小杉左右折カケル、洗米トンボノ下へ差シ込、御札ニ半シ一枚シキ、

其上ニ御札ヲ御丸箱ニ入基ニノセテ、大玄関ニ而御使者へ相渡、酉三月晦日夕

奉歎候口上、

一、和氣郡高木村高音寺住、大源儀、當春上京、留主中真福寺之義ニ付、心得違有之遠慮被 仰付、隣寺一統〔□〕奉恐入候、今般之義者、格外之以御請愛御寛免被下置候様、隣寺一同奉歎上候、右歎之通御許容被下候ハ、難有仕合奉存候、已上、

同郡馬木村善福寺印

文久元酉年三月 〃安城寺村醫王院印

太山寺御役者

奉歎上口上

村方高音寺住大源様、當春御上京御留主中

堀江村真福寺之儀二付、御心得違之義有之、遠慮被 仰付、担中一統奉恐入候、未夕  
日数も相立不申候得共、何卒、御格外を以御宥免被成下候様、仕度奉歎上候、右歎之  
通被 仰付被下候ハ、一統難有仕合奉存候、此段、宜敷被 仰上可被成下候、以上、

酉三月

高木村組頭、作衛印

庫藏印

庄屋、源太印

太山寺御役寺様

右之歎願両通ヲ以、御目付所へ相伺候処、先ツ考置と之御事二付、四、五日立テ相  
伺候処、願遠慮なれハ、先ツ、三十日申付候遠慮なれハ、つみの軽重ニより、五十  
日、七十日、百日と被申候、乍序大恭方皆川馬之介殿へ歎願之義相尋候処、歎願書  
ハ夫々返ス様と之御内意二付、翌日、い王院高木村役人呼ニ遣、歎願書差遣候、高  
音寺住大源義二付、御咄申度候間、今日中ニ御登山可被下候、早々、以上、

四月六日

い王院様

太山寺

御用之義有之候間、村役人老人、只今登山可被成候、以上、

四月六日

地藏坊代教本坊

高木村役人中

御用之義有之候間、明廿九日明六ツ時、高音寺召連、先達而之通、同道ニ而登山可  
被成候、以上、

酉四月廿八日

地藏坊

高木村

役人中

尚々、當日同様御祈祷二候間、左□□□通ニ無遅刻様登山可被成候、

豎紙半し 口上覚

一、和氣郡高木村高音寺住大源義、不束之儀御座候二付、先達而、遠慮申付候處、

昨廿九日前躰差許申候、右為御達如斯御座候、以上、

酉五月朔日

太山寺無印

御目付所

口上書

一、半切ニ而三通認事、

一、和氣郡高木村高音寺住大源義、不束之儀御座候二付、先達而遠慮申付候處、昨  
廿九日前躰差許申候、右為御承知如斯御座候、以上、

酉五月朔日

太山寺無印

右之通相認宗門奉行所

御代官宅、石手寺へ届、尤、半切ニ而よろしく候、

一、何ノ何某トカク 石手寺御役者中トカク、

一、往古者、山内ニ而邊路死去候し節者、穢多へ黒米式升為持、新老五歩、屋ま楠  
代六匁、ろうそく一丁遣し「」処、近來米高直二付、米老升五合与聞ニ、ろう  
そく一丁遣し、去申年方相定、此趣、権左衛門并与四郎へ申付置候処、与四郎  
角、已前通と申立候得共、此外楠代ハ遣し候得共、老五歩ハ不遣候、此節ハ、邊  
路荷物往来等着類、又ハ金子相改、尤、役寺一人権左衛門召連レ行、改メサス、  
一、御目付所へ届ル案文、裏表紙之記録あり可見、  
一、乞食(等)之者、死去之節者、届ルニ不及、改候事ハ、同様之事、穢多へ遣ス品ハ、  
黒米老升五合、ろうそく一丁切、

\*抹消部分は( )内に記し、編者補足は( )内に記した。

## 執筆者一覧

胡 光 (愛媛大学法文学部教授/四国遍路・世界の巡礼研究センター副センター長)

表紙の写真 : 国宝太山寺本堂 (四国霊場開創1200年記念御開帳/胡光撮影)

裏表紙の写真 : 愛媛県指定有形文化財「弘法大師像」(太山寺所蔵/愛媛県美術館撮影)

本報告書は、平成27年度愛媛大学法文学部人文系担当学部長裁量経費「地域歴史資料の調査・整理と保全プロジェクト」(研究代表者:胡光、研究分担者:寺内浩・中川未来)の配分によって刊行した。

---

2016年3月25日 発行

編 者 胡 光

発行者 愛媛大学法文学部日本史研究室

〒790-8577 松山市文京町3

印 刷 瀬戸内印刷株式会社

〒790-0056 松山市土居田町836-7

(電話) 089-971-9123